

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	地球・自然・生活環境		基本目標	安全・安心に暮らせるまち							
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。										
施策の方向		総合的環境施策の推進										
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	第 3 次環境基本計画に基づき、環境の保全や創造に関する施策を推進している。									
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、第 3 次三島市環境基本計画に基づき、環境の保全や創造に関する施策を推進する。									
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
1	環境基本計画推進事業  全体事業概要 令和4年度に開始した第3次三島市環境基本計画に基づき施策を推進する。環境審議会を開催し、環境基本計画の進捗状況やその他環境保全に関する事項についての審議を受けるとともに、「環境報告書」にまとめ公表する。 また、市域から排出される温室効果ガス排出量の算定を行う。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
				① 環境審議会の開催件数	回	1	1	1	1	943	1,068	938
		② 環境報告書の作成回数	回	1	1	1	1	令和 8 年度の優先度				
		③						□ A	□ B	□ C	□ D	
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市環境基本計画の進捗状況やその他環境保全に関する事項について、三島市環境審議会において審議を受けるとともに、「環境報告書」にまとめ公表した。 また、市域から排出される温室効果ガス排出量の算定を行った。								
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き、三島市環境基本計画の進捗状況やその他環境保全に関する事項について、三島市環境審議会において審議を受けるとともに、「環境報告書」にまとめ公表する。 また、市域から排出される温室効果ガス排出量の算定を行う。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	地球・自然・生活環境		基本目標	安全・安心に暮らせるまち											
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。														
施策の方向	地球環境対策															
1	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	創エネ、蓄エネ、省エネ設備等の導入推進、スマートハウス設備導入費補助金の交付、地域における資源ごみ回収活動の支援、市民や市職員の環境意識向上等の取り組みにより、地球温暖化が主な原因とされる気候変動対策を主とする地球環境対策が推進されている													
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、創エネ、蓄エネ、省エネ設備等の導入推進、スマートハウス設備導入費補助金の交付、地域における資源ごみ回収活動の支援、市民や市職員の環境意識向上等の取り組みにより、地球温暖化が主な原因とされる気候変動対策を主とする地球環境対策を推進していく。													
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）										
1	EMS 推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
		① EMS 運用に伴う会議及び研修会の開催回数	回以上	4	5	4	5	17 0 0 0								
		②						令和 8 年度の優先度								
		③						□ A □ B □ C □ D								
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市独自の環境マネジメントシステムを推進することで、市の全組織・全職員が継続的に環境負荷の低減や事務事業の改善に取り組み、市役所からの温室効果ガス排出量の削減や、省エネ・省資源、経費の削減、職員の環境意識の向上を図ることができた。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 廃止	引き続き、三島市独自の環境マネジメントシステムを推進し、市の全組織・全職員が継続的に環境負荷の低減や事務事業の改善に取り組み、市役所からの温室効果ガス排出量の削減や、省エネ・省資源、経費の削減、職員の環境意識の向上を図る。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 拡大 □ 改善 □ 終了												
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）										
2	新エネ省エネ資源循環事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
		① 資源ごみ回収団体への報奨金交付団体数	団体以上	133	135	121	135	6,498 4,678 3,935 4,468								
								令和 8 年度の優先度								
								□ A □ B □ C □ D								
		令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	資源ごみ回収活動を担う子ども会等の団体数が減少し、報奨金交付団体数が減少した。一方で令和 5 年度から実施している周知回数割が、令和 6 年度は、70 件近く増加した。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 廃止	令和 5 年度から、事前周知を実施した団体に周知回数に応じて報奨金を支払う制度を導入した。1 団体当たりの報奨金交付金額は以前より増加することが予想されるため、今後も自治会等に資源ごみ回収活動の利点を周知していく。持続可能な社会の実現に向け、今後も資源の地域内循環の具現化を推進していく。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 拡大 □ 改善 □ 終了												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	環境市民部環境政策課		作成日	令和 7年 8月 1日				
概要	施策名	地球・自然・生活環境			基本目標	安全・安心に暮らせるまち						
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。										
施策の方向	地球環境対策											
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	創エネ、蓄エネ、省エネ設備等の導入推進、スマートハウス設備導入費補助金の交付、地域における資源ごみ回収活動の支援、市民や市職員の環境意識向上等の取り組みにより、地球温暖化が主な原因とされる気候変動対策を主とする地球環境対策が推進されている									
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	引き続き、創エネ、蓄エネ、省エネ設備等の導入推進、スマートハウス設備導入費補助金の交付、地域における資源ごみ回収活動の支援、市民や市職員の環境意識向上等の取り組みにより、地球温暖化が主な原因とされる気候変動対策を主とする地球環境対策を推進していく。									
No. 3	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）			
	地球温暖化対策推進事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	令和 4 年度から開始した三島市地球温暖化対策地方公共団体実行計画に位置付けられた施策を実施するもの。市域・公共施設の温室効果ガス排出量削減のための取り組みを民間提案制度にて募集をし、多方面から温室効果ガス排出量削減に関する取り組みを模索していく。				① 市役所からの温室効果ガス排出量	t-CO <sub>2</sub>	21,269	20,181	-	19,373	0	0
			②									
			③									
			令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	市役所からの温室効果ガス排出量の算定は、8月末頃完了する予定である。 市域・公共施設の温室効果ガス排出量削減のための取り組みを民間提案制度にて募集をしたが、実施に至る提案はなかったため、新たな取り組みは行っていない。EMS推進事業等の既存事業において温室効果ガス排出量の削減に努めた。							
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	市役所からの温室効果ガス排出量の45.6%を占める電気使用量削減を中心に、職員の率先行動と意識の向上を図るとともに、省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の普及を推進していく。引き続き、市域・公共施設の温室効果ガス排出量削減のための取り組みを民間提案制度にて募集していく。							
	計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象									
	No. 4	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）		
市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
地球温暖化対策及びエネルギー対策を推進するため、市内の住宅に太陽光発電システムやリチウムイオン蓄電池システム等を設置する市民と、省エネルギー設備への改修及び再生可能エネルギー設備を導入する市の中小企業者に対し、費用の一部を補助し、市内の温室効果ガス排出量の削減を図る。				① 設備導入による温室効果ガス排出推計削減量	t-CO <sub>2</sub>	459	360	432	360	12,583	13,050	12,347
		② 設備補助件数	件	240	240	238	240					
		③ 中小企業者地球温暖化対策補助件数	件	9	10	11	10					
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	スマートハウス設備、中小企業の設備補助件数、温室効果ガス排出削減量とともに計画を上回った。引き続き啓発等を行い事象を継続していく。								
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	2050年カーボンニュートラルシティの実現のためには、一般家庭や事業者からの温室効果ガス排出量を削減することが不可欠である。そのため、一般家庭や事業者における温室効果ガス排出量の削減に寄与する太陽光発電システム等のさらなる普及促進を図るため、本事業は引き続き実施する。								
計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

\*決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	地球・自然・生活環境		基本目標	安全・安心に暮らせるまち						
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。									
施策の方向	環境教育										
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画通り、地域や学校等と連携した環境教育・環境学習が図られている。ただし、環境教育・環境学習の一翼を担う環境ボランティアについては、年々減少傾向にある。 。								
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	地域や学校のニーズに合わせた環境教育・環境学習に努めていく。また、新たな環境ボランティアの育成に努めるとともに、環境ボランティアによる環境教育・環境学習の効率化を図る。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
1	次世代リーダー育成事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
		全体事業概要	園児参加型プログラム参 加園数	園	18	10	11	10			
				以上					471	796	501
									436		
		幼稚園児・保育園児を対象に自然観察会等の体験プログラ ムの開催や学習の強化を図る。	① 環境探偵団参加者数	人	69	65	82	65	令和 8 年度の優先度		
				以上							
		小学生・中学生を対象に2050年カーボンニュートラル の実現に向けて、「再生可能エネルギー」や「自然環 境の保全」をテーマとした講座や研修を実施する。	②						□ A	□ B	□ C
									□ D		
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	様々な研修・環境教育を実施することができた。							
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	地球温暖化をはじめとする環境問題が顕在化するなか、未来を担う子供たちが環境保全について考える機会を少しだけでも増やすことが重要であり、今後も維持していくべき事業である。							
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	地球・自然・生活環境		基本目標	安全・安心に暮らせるまち								
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。											
施策の方向		環境保全											
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画通り、エコパートナーや各種環境団体等の活動を支援し、地域に根付いた環境保全活動を推進することができた。 保育園・幼稚園から高齢の方まで、様々な世代が参加する自然観察会等のイベントを実施して、子供から大人まで広い世代に対し環境保全の啓発ができた。											
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	環境学習の拠点となるエコセンターが解体となる中で、代替の会場を確保し、エコパートナー等の活動を支援しながら地域に根付いた環境保全活動を推進していく。 エコパートナーの高齢化が進み、活動できる人員が減少しているため、若い世代に働きかけエコパートナーの活性化を図る。											
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）						
1	地域環境づくり推進事業  全体事業概要 エコパートナーとの協働により、地域ごと特色ある環境づくりを行うほか、家庭からの二酸化炭素排出量の抑制のため、出前講座や緑のカーテンコンテストなどの活動を実施するもの。	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	① 環境出前講座の開催件数 ② ③	単位 件	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
						27	18	17	18	855	875	650	669
						令和 8 年度の優先度					□ A	□ B	□ C
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止		雨天中止になったイベントもあったが、ほぼ計画どおり出前講座を実施することができた。									
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			地域ごと特色ある環境づくりを行うほか、家庭からの二酸化炭素排出量抑制のため、出来るだけ多くの出前講座をエコパートナーと協働で実施していく。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	地球・自然・生活環境		基本目標	安全・安心に暮らせるまち				
概要	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。							
	施策の方向	快適な生活環境への推進							
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づく定期的な測定監視、苦情への適切な対応を実施するとともに、狂犬病予防法等に基づく犬猫の適正飼育、飼い主のいない猫の避妊去勢手術補助事業を推進することにより、快適な生活環境の保全・推進が図られた。						
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も引き続き、大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づく定期的な測定監視、苦情への適切な対応を実施するとともに、狂犬病予防法等に基づく犬猫の適正飼育、飼い主のいない猫の避妊去勢手術補助事業を推進することにより、快適な生活環境の保全・推進を図っていく。水生生物観察会参加者数と狂犬病予防注射接種率については、開催方法や周知方法などを検討していく。						

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
1	環境保全推進事業			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	① 公害（生活環境）苦情処理件数	件	95	100	146	100	15,014	16,061	12,673	12,810			
	② 大場川塚本橋のBOD年間平均値	mg/L	0.9	1.1	0.7	1.1							
	③ 水生生物観察会参加者数	人	112	150	131	150							
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	公害（生活環境）苦情処理件数は計画値を上回ったが、迅速に対応するよう努めた。水生生物観察会は、夏休み川のいきもの観察会のPR方法や定員を見直した結果、前年度より参加者が増加したが、計画値には届かなかった。水質調査は毎月実施し、環境基準が定められている大場川の全測定点で環境基準を達成していた。大場川の支流で水質事故が1件あり、事業所に対し県と協力して指導を行った。					令和 8 年度の優先度	□ A	□ B	□ C	□ D	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	苦情が発生した際は、引き続き迅速に対応し、再発がないよう努める。水生生物観察会は、参加者が増加するよう、定員や実施回数・場所の見直し、SNSを活用した周知方法や魅力的なPRなどを検討していく。水質調査は、引き続き、大場川の支流を含めた11河川13地点で水質汚濁を監視する。					□ A	□ B	□ C	□ D	
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)						□ A	□ B	□ C	□ D	
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
2	畜犬指導事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
		① 犬登録数	頭	4397	4,500	4,325	4,500	0	0	0	0		
		② 狂犬病予防注射接種率	%	81.1	80	82.1	80						
		③ 地域ねこ避妊等補助金交付件数	件	108	160	95	160	令和 8 年度の優先度					
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	狂犬病予防注射を未実施の犬の飼い主に対し、督促はがきの送付、戸別訪問などを実施し、接種率向上に努めた。また、人と猫が共生するまちを目指し、飼い主のいない猫避妊去勢手術費補助事業を推進した。東部保健所や田方獣医師会と連携し、ペットの同行避難訓練及びペットの災害対策研修会を開催し、ペットに係る防災について啓発を行うとともに、ペット災害対策として9避難所スタートーキットを配備した。					□ A	□ B	□ C	□ D	
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	ペットの同行避難など災害対策について周知・啓発を図るとともに、飼い主の管理責任の普及・啓発、飼い主のいない猫の保護及び管理指導要綱によるマナー啓発などに努め、犬や猫の適正な飼育の推進を図る。また、高齢者のペット問題等について、東部保健所や福祉関係部局と連携し、啓発を行っていく。					□ A	□ B	□ C	□ D
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)						□ A	□ B	□ C	□ D

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部廃棄物対策課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	廃棄物対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち														
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働して、ごみの少ない清潔なまちづくりを進めながら、限りある資源を大切にし、持続的に発展が可能な循環型社会を構築すること。																	
施策の方向		ごみの減量と資源化の推進																	
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）に基づき、ごみ減量施策として、食品ロスの削減や生ごみの減量・堆肥化に取り組んだ。清掃センターに搬入された粗大ごみ等について、「メルカリ Sh o p s」による不用品売払いを実施した。「食品ロス削減推進計画」に基づき、「三島市フードロスゼロ推進店」の認定、「タベスケ」の実証実験などにより、食品ロス削減に努めた。資源化施策については、各種資源化物を適正に再使用又は再資源化するとともに、ごみ減量アドバイザーと協働でミックス古紙の分別啓発に取り組んだ。																	
	□ 遅延																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
	■ 維持	一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）に基づき、更なるごみの減量及び資源化を推進するための取り組みを行う。																	
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大	ごみ減量に最も効果的な生ごみの減量に向け、コンポストの無償貸与を継続して実施するとともに、トートバック型コンポストの実証実験を実施する。																	
	□ 縮小	「メルカリ Sh o p s」、「三島市フードロスゼロ推進店」や「タベスケ」を継続して実施することにより、3Rの推進、市民への意識醸成を図る。																	
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善	資源化施策については、廃プラスチックや紙おむつなど新たな資源化物の検討を行うとともに、引き続き、ミックス古紙の分別啓発を行う。																	
No.	事務事業名	活動内容																	
1 周知・啓発活動の推進を行う。	一般廃棄物処理計画事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
	全体事業概要	① ごみ減量及び分別等周知啓発活動件数	回	62	30	52	30	8, 914	9, 664	7, 691	11, 680								
	一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）に基づき重点的な取組内容として ①食品ロスの削減 ②資源物の分別徹底 ③分別収集品目・資源化品目の拡大 ④生活系収集ごみの有料化の検討 ⑤事業系ごみの適正処理や減量の推進 ⑥新たな中間処理施設の検討 ⑦新たな最終処分場の整備 ⑧ルール違反ごみ等への対応 ⑨	② 広報誌等掲載回数	回	16	6	11	6												
		③																	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	・市民のごみ問題に対する理解と関心を高めるため、広報誌の発行、自治会や幼稚園等への出前講座、市内小学生の社会科見学受け入れなど、ごみの減量や資源化に関する環境教育及び周知啓発を実施した。 ・事業系ごみに関して、事業者に対する適正処理の指導や少量排出事業者制度の適切な運用及び周知啓発を実施した。																
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	・周知啓発活動の強化を図るため、引き続き、ごみ減量アドバイザーの活動を支援し、市とアドバイザーの協働による事業を実施するとともに、出前講座の開催やごみ減量トレンドイ等広報誌の発行を行う。 ・令和 6 年 3 月に策定した「三島市食品ロス削減推進計画」に基づき、食品ロスの削減を推進する。 ・事業系ごみの適正処理を推進するため、事業者への指導及び周知啓発を実施する。															
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																	
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）							
2	一般廃棄物資源化事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
	全体事業概要	① 資源化率 (集団回収を除く。)	%	10. 32	10. 5	10. 57	10. 5	18, 827	21, 142	18, 139	19, 649								
	清掃センターに搬入されるペットボトル・白色発泡スチロール及び白色トレイ、ガラスびん、乾電池・蛍光管、古紙、木製家具・剪定枝、衣類、靴・革製品、小型家電等を場外の中間処理施設に搬出し、再資源化処理を行う。	②																	
		③																	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	・清掃センターに搬入される資源化物（古紙、木製家具・剪定枝、衣類、靴・革製品等）を場外の中間処理施設に搬出し、再使用または再資源化処理を実施した。																
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	・本市のリサイクル率（集団回収を含む。）は年々低下傾向にあり、近年は約14%で横ばい傾向となっているが、一般廃棄物処理基本計画の目標は21%であるため、リサイクル率の向上に向けて、燃えるごみに含まれるミックス古紙等の資源物の分別徹底や、廃プラスチック類等の新たな分別収集・資源化品目導入の検討を行う。															
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部廃棄物対策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	廃棄物対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち									
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働して、ごみの少ない清潔なまちづくりを進めながら、限りある資源を大切にし、持続的に発展が可能な循環型社会を構築すること。												
施策の方向		ごみの適正処理の推進												
令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり	・一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託（一部直営）により実施することで、ごみの適正処理を推進した。												
	■ 遅延	・ごみ処理施設の維持管理について、予防保全を考慮した適切な修繕を実施することで、安定したごみ処理を行った。また、焼却灰等の外部搬出を行うことで、最終処分場の延命化を図った。												
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし	・新規最終処分場の整備について、着工時期を5年程度延期することとしたため、令和6年度に予定していた事業者選定業務を令和10年度に先送りした。												
	■ 維持	・ごみの適正処理を推進するために、一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託により実施する。												
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大	・ごみ処理施設の維持管理について、安定したごみ処理を行うため、予防保全を考慮した修繕を実施する。また、最終処分場の延命化を図るために、焼却灰等の外部搬出を行う。												
	□ 縮小	・新規最終処分場の整備については、引き続き用地買収を実施する。また、ごみ処理広域化については、3市2町で建設候補地の選定に係る検討を行う。												
1	No.	事務事業名	活動内容											
		一般廃棄物収集運搬業務委託事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
		全体事業概要 一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託により実施する。	① 収集運搬等の業務委託件数	件	6	6	6	6	264, 348	268, 220	267, 584	261, 620		
			② 不法投棄監視及び廃棄物回収分別業務委託業務実施日数	日	240	240	239	240						
			③						令和 8 年度の優先度					
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	・ごみ集積所に排出される一般廃棄物について、業務委託による適切な収集を実施した。						□ A □ B □ C □ D				
			□ 遅延	・不法投棄の巡回監視及び不法投棄物の回収等を業務委託により実施し、不法投棄の防止及び不法投棄物の適正処理を図った。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	・ごみ集積所に排出される一般廃棄物について、引き続き、業務委託による適切な収集を実施する。									
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	・不法投棄の巡回監視及び不法投棄物の回収等について、引き続き、業務委託により実施し、不法投棄の防止及び不法投棄物の適正処理を図る。									
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		処理施設整備事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
		全体事業概要 残余容量の逼迫に伴い、外部搬出を行って延命化に努めている最終処分場について、新規最終処分場の整備を行う。 また、ごみ処理広域化について、静岡県一般廃棄物処理広域化マスタークリーンを踏まえ、三島市、裾野市、熱海市、長泉町及び函南町の3市2町において検討を進める。	① ごみ処理広域化の検討（会議数）	回	5	5	8	15	86, 888	15, 021	11, 203	10, 868		
			②											
			③						令和 8 年度の優先度					
		令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり	・新規最終処分場整備について、ごみ処理広域化の検討を進める中、着工を5年程度延期することになり、令和6年度に予定していた事業者選定業務を令和10年度に先送りした。用地買収について、約97%の土地を取得した。										
			■ 遅延	・ごみ処理広域化について、一般廃棄物処理施設広域化実現可能性調査を実施し、広域化による効果及び課題の調査・検討を行った。また、3市2町において、副市長及び副町長を構成員とする検討協議会を新たに設置した。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	・新規最終処分場の整備については、建設時期が延期になったが、引き続き用地買収を実施する。									
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	・ごみ処理広域化の検討について、3市2町の共同で、広域一般廃棄物処理施設建設候補地選定委員会を設置し、建設候補地の選定に係る検討を行う。建設候補地の検討結果を踏まえ、各市町は、今後広域化に参加するか否かを判断する。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	環境市民部廃棄物対策課		作成日	令和 7年 8月 1日								
概要	施策名	廃棄物対策				基本目標	安全・安心に暮らせるまち									
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働して、ごみの少ない清潔なまちづくりを進めながら、限りある資源を大切にし、持続的に発展が可能な循環型社会を構築すること。														
	施策の方向	ごみの適正処理の推進														
概要	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託（一部直営）により実施することで、ごみの適正処理を推進した。</li> <li>ごみ処理施設の維持管理について、予防保全を考慮した適切な修繕を実施することで、安定したごみ処理を行った。また、焼却灰等の外部搬出を行うことで、最終処分場の延命化を図った。</li> <li>新規最終処分場の整備について、着工時期を5年程度延期することとしたため、令和6年度に予定していた事業者選定業務を令和10年度に先送りした。</li> </ul>													
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの適正処理を推進するために、一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託により実施する。</li> <li>ごみ処理施設の維持管理について、安定したごみ処理を行うため、予防保全を考慮した修繕を実施する。また、最終処分場の延命化を図るため、焼却灰等の外部搬出を行う。</li> <li>新規最終処分場の整備については、引き続き用地買収を実施する。また、ごみ処理広域化については、3市2町で建設候補地の選定に係る検討を行う。</li> </ul>													
No.	事務事業名			活動内容				コスト（事業費：千円）								
3	施設管理業務委託事業			活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
	全体事業概要			① ごみ焼却処理施設稼働日数	日	357	350	354	350	206,215	218,184	213,345	231,647			
	安全かつ確実なごみ処理を実施するため、ごみ焼却処理施設の運転委託、排ガスなどの大気測定や水質測定、自家用電気工作物保安管理等を実施する。残余容量が逼迫している最終処分場は、外部搬出により延命化を図る。															
	令和 6 年度 の評価				■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ焼却処理施設の運転管理について、業務委託による円滑な運転管理を行ったことにより、安定したごみ焼却処理を実施した。</li> <li>現在使用している最終処分場について、焼却灰等の外部搬出を実施し、延命化を図った。</li> <li>その他施設の管理について、計画どおり事業を実施し、各処理施設の適正な運転を図った。</li> </ul>				令和 8 年度の優先度						
	事業区分			今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ焼却処理施設の運転管理について、引き続き業務委託による円滑な運転管理を行い、安定したごみ焼却処理を実施する。</li> </ul>				□ A □ B □ C □ D						
	計画対象				■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在使用している最終処分場について、焼却灰等の外部搬出を実施し、延命化を図る。</li> <li>その他施設の管理について、計画した事業を実施し、各処理施設の適正な運転を図る。</li> </ul>										
No.	事務事業名				活動内容				コスト（事業費：千円）							
4	施設補修事業			活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
	全体事業概要			① ごみ処理施設稼働日数	日	362	355	363	355	299,237	201,500	219,819	202,500			
	適切なごみ処理を行い、安心な市民生活及び良好な環境を維持するために、ごみ焼却処理施設、粗大ごみ処理施設、浸出水処理施設の補修、定期修繕及びその他緊急修理を行う。															
	令和 6 年度 の評価			③ ■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理施設の機能停止を防ぐため、予防保全を第一に考えた施設の整備や修繕を実施した結果、故障等により施設が長期停止することなく、安定したごみ処理を実施した。</li> </ul>				令和 8 年度の優先度							
	事業区分				■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理施設の機能停止を防ぐため、予防保全を第一に考えた施設の整備や修繕を実施することにより、故障等による施設の長期停止がおきないよう、安定したごみ処理を実施する。</li> </ul>				□ A □ B □ C □ D						
	計画対象			今後の方向性（改善措置等）	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部廃棄物対策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	廃棄物対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち						
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働して、ごみの少ない清潔なまちづくりを進めながら、限りある資源を大切にし、持続的に発展が可能な循環型社会を構築すること。									
施策の方向	ごみの適正処理の推進										
令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり	・一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託（一部直営）により実施することで、ごみの適正処理を推進した。 ■ 遅延 □ 進展なし									
	■ 維持	・ごみの適正処理を推進するために、一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託により実施する。 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善									
今後の方向性 (改善措置等)			・新規最終処分場の整備について、着工時期を5年程度延期することとしたため、令和6年度に予定していた事業者選定業務を令和10年度に先送りした。 ・ごみの適正処理を行ったために、一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託により実施する。 ・安定したごみ処理を行うため、予防保全を考慮した修繕を実施する。また、最終処分場の延命化を図るために、焼却灰等の外部搬出を行う。 ・新規最終処分場の整備については、引き続き用地買収を実施する。また、ごみ処理広域化については、3市2町で建設候補地の選定に係る検討を行う。								
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
5	ダイオキシン対策事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
		① 排ガスのダイオキシン類調査測定回数	回	30	30	30	30	4,160		4,400	
		② 排ガスのダイオキシン類調査測定箇所数	箇所	26	26	26	26			4,259	
		③						令和 8 年度の優先度			
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	・ごみ焼却処理施設及び浸出水処理施設等に係るダイオキシン類測定を、計画どおり実施した。							□ A □ B □ C □ D
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	・ごみ焼却処理施設及び浸出水処理施設等に係るダイオキシン類測定については、新規最終処分場の整備に伴つて近隣住民の関心が高いことから、令和7年度も計画どおりダイオキシン類測定を実施する。				
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部廃棄物対策課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	廃棄物対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち							
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働して、ごみの少ない清潔なまちづくりを進めながら、限りある資源を大切にし、持続的に発展が可能な循環型社会を構築すること。										
施策の方向	環境衛生の向上											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	予定していたイベントを計画通りに実施した。									
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	啓発イベントや不法投棄巡回監視活動、環境美化推進員に対する支援等を現状維持して実施していく。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	環境衛生推進事業	全体事業概要	① 啓発イベントの開催回数	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
			② 不法投棄監視及び廃棄物回収分別業務委託業務実施日数	日	240	240	239	240	令和 8 年度の優先度			
					□ A □ B □ C □ D							
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	・市民の環境問題に対する意識啓発を推進するため、環境美化推進大会等の啓発イベントを開催した。 ・ユスリ蚊等の駆除を実施したほか、自治会が実施する町内清掃や防疫活動への支援を行った。 ・不法投棄監視員及び委託業者による不法投棄の巡回監視や不法投棄物の適正処理等を行った。								
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	・市民の環境問題に対する意識啓発を推進するため、引き続き啓発イベントを開催する。 ・定期的なユスリ蚊等の駆除や、自治会が実施する町内清掃や防疫活動への支援等を行う。 ・不法投棄監視員及び委託業者による不法投棄の巡回監視や不法投棄物の適正処理等を行う。							
2	市単独事業費補助金	全体事業概要	① 環境美化推進員に係る研修等実施回数	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
			②		令和 8 年度の優先度				□ A □ B □ C □ D			
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	・地域における環境美化推進のリーダーである環境美化推進員が円滑に活動できるよう、新任推進員に対する施設研修や美化推進員理事等の視察研修の実施や不法投棄防止の看板作成など、地域の美化推進活動支援を行った。								
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	・地域における環境美化推進のリーダーである環境美化推進員が円滑に活動できるよう、引き続き支援していくとともに、施設研修等の各種研修を実施して、環境美化推進員の資質の向上を図る。							
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部市民課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	スマート自治体		基本目標	共に創る持続的に発展するまち													
	施策の目的	情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現すること。																
施策の方向	市民サービスのオンライン化																	
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	マイナンバーカードを利用してのコンビニ交付サービスが浸透し、利用件数が計画件数を上回った。 マイナンバーカード普及事業において、国の指標の変更に伴い、令和6年度からマイナンバーカードの人口に対する保有枚数率を活動指標とした。保有枚数率は計画を上回った。															
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	市民サービスのオンライン化を進めるため、引き続きマイナンバーカードの普及及び利用促進の強化に努める。															
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
1	コンビニ交付サービス事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算							
	全体事業概要 マイナンバーカードを利用し、住民票の写しや印鑑登録証明書等を取得できる「コンビニ交付サービス」を実施しており、さらなる利用促進を図り、利便性向上に努める。	① コンビニ交付利用件数	件	23,213	25,000	27,255	30,000	12,900	13,778	13,131	13,791							
2	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	コンビニ交付サービスが浸透し、交付件数が計画件数を上回った。 令和5年度に比べ、4,042件の増加となった。															
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	② 今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	コンビニ交付サービスの利用促進及びサービス利用に必要なマイナンバーカードの交付割合を高めるため、引き続きホームページや窓口などで周知していく。													
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
2	マイナンバーカード普及事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算							
	全体事業概要 マイナンバーカードの普及促進を行い、関連事務増加に伴うカード交付体制の強化を行う。	③ マイナンバーカードの人口に対する保有枚数率	%	-	75	79.4	75	37,887	35,244	34,240	63,804							
2	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	国の指標が保有枚数率となったため、令和6年度から、マイナンバーカードの人口に対する保有枚数率を活動指標とした。保有枚数率は、計画を上回った。															
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	④ 今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	市民サービスのオンライン化を進めるため、引き続きマイナンバーカードの普及促進の強化に努める。													
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生活安全・消費生活		基本目標	安全・安心に暮らせるまち																
	施策の目的	交通事故や犯罪を減らし、自ら学び行動する消費者を育成することで、安全で安心して暮らせるまちをつくること。																			
施策の方向	交通安全対策の推進																				
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	各季の交通安全運動では、広報みしまやラジオ等の媒体を通じて、市民に広く交通安全の呼びかけを実施した。また、カーブミラーを複数設置し、地域の交通安全を確保した。高齢者運転免許返納支援事業は、助成券の利用期間の統一を行い、利便性を高めた。駐輪対策事業は、放置自転車の定期的な監視を行い、歩行者の安全を確保した。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	今後も、広報みしま等の媒体を通じて、交通安全情報を発信していく。また、危険箇所へのカーブミラーの設置や、放置自転車の監視を継続して行い、交通安全の確保に努める。																			
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	駐輪対策事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算										
	全体事業概要		① 放置自転車監視日数	日	52	52	52	52	8,196	8,994	8,111	6,563									
	通行の障害となる放置自転車を排除し、歩行者の安全と都市の美観を保つため、市内3箇所の自転車等駐車場を管理運営し、利用者の利便を図るとともに、放置自転車の解消に努める。								令和 8 年度の優先度												
									□ A	□ B	□ C	□ D									
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり	計画どおり、年間52日の市内放置自転車の監視を実施した。																	
	□ 遅延																				
	□ 進展なし																				
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	監視の頻度は週1日ほどではあるが、放置自転車の解消に寄与している。歩行者の安全と景観維持のため、今後も、現状と同程度の規模で監視業務を続けていく。															
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善																
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	交通安全施設整備事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算										
	全体事業概要		① カーブミラー設置率(新設数/調査の結果設置が必要とした数)	%	100	95	100	95	5,450	3,627	5,521	3,547									
	破損、老朽化したカーブミラーの修繕、見通しの悪い交差点等へのカーブミラー設置により、道路交通の円滑化と交通事故の防止を図る。								令和 8 年度の優先度												
									□ A	□ B	□ C	□ D									
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり	カーブミラー新設の調査の結果、設置が必要とした箇所については、すべて新設した。																	
	□ 遅延																				
	□ 進展なし																				
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後も、計画どおり、95%以上の設置率を維持したい。															
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善																
	□ 休止	□ 終了																			
	□ 廃止																				

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	環境市民部地域協働・安全課		作成日	令和 7年 8月 1日						
概要	施策名	生活安全・消費生活			基本目標	安全・安心に暮らせるまち								
	施策の目的	交通事故や犯罪を減らし、自ら学び行動する消費者を育成することで、安全で安心して暮らせるまちをつくること。												
施策の方向	交通安全対策の推進													
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	各季の交通安全運動では、広報みしまやラジオ等の媒体を通じて、市民に広く交通安全の呼びかけを実施した。また、カーブミラーを複数設置し、地域の交通安全を確保した。高齢者運転免許返納支援事業は、助成券の利用期間の統一を行い、利便性を高めた。駐輪対策事業は、放置自転車の定期的な監視を行い、歩行者の安全を確保した。											
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も、広報みしま等の媒体を通じて、交通安全情報を発信していく。また、危険箇所へのカーブミラーの設置や、放置自転車の監視を継続して行い、交通安全の確保に努める。											
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
	交通安全教育指導事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
					① 交通安全情報の発信回数 (広報みしま、ラジオ、ホームページ)	回	9	10	10	10	6,226	6,810	6,658	6,981
	全体事業概要 各季の交通安全運動や街頭広報を通じ、交通ルールとマナーの向上を図る。また、市民を交通事故から守るために、交通安全意識の高揚に努めるとともに、交通事故防止を図る。		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	各季の交通安全運動について、広報みしまへの掲載やボイスキューへの出演を行い、市民の防犯意識の向上を図った。						令和 8 年度の優先度			
					②						□ A □ B □ C □ D			
											③			
	事業区分 □ 自治事務 □ 法定受託 □ その他 計画対象 □ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	今後も、広報みしまへの掲載等を行い、交通安全情報を発信していく。									
					④						□ A □ B □ C □ D			
											⑤			
No.		事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）				
		高齢者運転免許返納支援事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
⑥ 全体事業概要 高齢ドライバーの運転免許返納制度の利用促進、交通事故防止を図る目的で、高齢者運転免許自主返納を支援する。	① 運転免許返納支援事業の周知・広報					回	3	3	3	3	2,789	3,577	3,184	3,000
事業区分 □ 自治事務 □ 法定受託 □ その他 計画対象 ■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	ボイス・キューでの放送、ホームページへの掲載、窓口（市役所・警察署）での広報を行った。						令和 8 年度の優先度				
				⑦						□ A □ B □ C □ D				
										⑧				

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生活安全・消費生活		基本目標	安全・安心に暮らせるまち											
	施策の目的	交通事故や犯罪を減らし、自ら学び行動する消費者を育成することで、安全で安心して暮らせるまちをつくること。														
施策の方向		防犯対策の推進														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	小学校・幼稚園・保育園の要望に基づき、市内全ての小学校と幼稚園・保育園30園において、防犯教室及び不審者侵入訓練を実施した。多発する特殊詐欺については、警察からサギ電話多発の情報を受けた際に、同報無線や市民メール、三島市公式LINEに加え、広報みしまで特集記事を組むことで、市民に注意を促した。防犯灯は、町内会、自治会からの要望に基づき、設置基準に応じた適正な新設及び迅速な修繕を行い、市民の安全確保に努めた。														
	□ 遅延															
	□ 進展なし															
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	引き続き、小学校・幼稚園・保育園の要望に基づき、防犯教室及び不審者侵入訓練を実施する。また、三島警察署や他市町と協働で、街頭啓発やパトロールなどを実施する。特に、特殊詐欺については、警察やボランティアが主催する街頭啓発に積極的に協力し、市民の防犯意識向上を図る。防犯灯の不点灯などがあった際には、地域協働・安全課へ通報してもらうよう呼びかけるほか、各戸が玄関等を点灯する一軒一灯運動を呼びかけるなど、市民意識の向上に努める。														
	□ 拡大															
	□ 縮小															
	□ 改善															
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）								
1	市民防犯意識啓発事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
		① 防犯啓発情報発信回数（広報みしま、ラジオ、ホームページ）	回	51	14	23	14	901	950	873	1,184					
		②														
		③														
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	小学校・幼稚園・保育園の要望に基づき、防犯教室及び不審者侵入訓練を実施した。多発する特殊詐欺については、同報無線や市民メールに加え、ホームページや三島市公式LINEで市民に注意を促した。また、広報みしまの「防犯一口メモ」などによる情報提供で、市民の防犯意識の向上を図った。												
			□ 遅延													
			□ 進展なし													
	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	④ 今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	引き続き、小学校・幼稚園・保育園の要望に基づき、防犯教室及び不審者侵入訓練を実施する。また、三島警察署や他市町と協働で、街頭啓発やパトロールなどを実施する。特に、特殊詐欺については、警察やボランティアが主催する街頭啓発に積極的に協力し、市民の防犯意識向上を図る。								
		□ 縮小	□ 改善	□ 休止		□ 終了	□ 廃止									
2	防犯灯維持管理事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
		① 防犯灯設置率（新設数/調査の結果、設置が必要とした数）	%	100	95	100	95	40,821	38,731	45,787	38,821					
		③														
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	町内会、自治会からの要望に基づき、設置基準に応じた適正な新設及び迅速な修繕を行い、市民の安全確保に努めた。防犯灯の不点灯などがあった際には、地域協働・安全課へ通報してもらうよう呼びかけた。											
				□ 遅延												
				□ 進展なし												
	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	④ 今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	町内会・自治会からの要望に基づき、設置基準に基づいた適正な新設及び迅速な修繕を行い、市民の安全確保に努める。防犯灯の不点灯などがあった際には、地域協働・安全課へ通報してもらうよう呼びかけるほか、各戸が玄関等を点灯する一軒一灯運動を呼びかけるなど、市民意識の向上に努める。								
		□ 縮小	□ 改善	□ 休止		□ 終了	□ 廃止									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	多文化共生・平和	基本目標	未来につなぐ人材を育むまち	
	施策の目的	国籍にかかわらず、誰もが認め合い安心して快適に暮らし、共生・活躍できる地域社会を実現するとともに、日本人市民と外国人市民の相互理解と、平和意識を醸成すること。			
	施策の方向	多文化共生社会の推進			
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	4 言語の通訳及び翻訳機を配置し、外国籍市民相談窓口で外国人市民の生活に係る困り事への支援を行ったほか、行政情報を入手することが難しい外国人市民向けに情報発信した。 外国人住民の生活に密着した講座の開催や、三島市国際交流協会と協働での事業の実施により、多文化共生を推進した。		
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	外国人市民が増加し、日本語に不安を持つ外国人市民も増えているため、日本語学習支援者の養成、対話交流型日本語教室の実施により、外国人市民の日本語学習を支援する。		

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算
1	外国籍市民相談事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	① 外国人市民延べ相談対応件数	件	894	950	822	950			1,735	2,204	1,951	3,448	
	②												
	③												
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	物価高騰対応重点支援給付金等に関する相談が落ち着き、日常生活に関する相談が主となり、相談件数は計画値を下回った。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後も、外国人市民が安心して暮らせるよう、寄り添った相談対応を行うとともに、外国人市民が来庁せずに必要な情報を得られるよう、情報発信に努める。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止											
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし											

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算
2	一般諸経費			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	① 国際交流事業への参加者数	人	4,062	3,900	5906	3,950			5,915	7,133	7,090	8,638	
	②												
	③												
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	国際交流室Facebookや情報の拡散を担う「みしまめっせんじゃー」を活用し、生活に必要な情報を発信した。また、外国人住民の生活に密着した講座の開催や、三島市国際交流協会と協働による事業の実施により、多文化共生を推進した。										
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	多文化共生・平和	基本目標	未来につなぐ人材を育むまち		
	施策の目的	国籍にかかわらず、誰もが認め合い安心して快適に暮らし、共生・活躍できる地域社会を実現するとともに、日本人市民と外国人市民の相互理解と、平和意識を醸成すること。				
	施策の方向	国際理解の推進				
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス拡大の影響により休止していた人的交流が、再び活発となった。パサディナ市への青少年派遣、麗水市への教師派遣を実施したほか、麗水市中学生友好交流団、ニュープリマス市青少年友好交流団を受け入れ、姉妹・友好都市との友好を深めた。			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	人的交流をコロナ禍以前の水準とし、姉妹・友好都市との友好を深める。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算		
1	姉妹都市公式訪問団派遣事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要 姉妹都市であるパサディナ市とニューブリマス市、友好都市である麗水市との相互理解及び友好親善を図るために、行政主体の公式訪問団を派遣する。	① 公式訪問団派遣回数	回	0	1	0	1			0	2,659	5	0		
		②													
		③													
		令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり □ 遅延 ■ 進展なし	アメリカ・パサディナ市への公式訪問団の派遣は、パサディナ市の姉妹都市交流団体の都合により、実施しなかった。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	各姉妹・友好都市と相談し、訪問団派遣の有無を判断していく。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善										
	□ 休止	□ 終了	□ 廃止												

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算		
2	姉妹都市交流推進事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要 市民の国際理解を深める機会を提供するため、姉妹・友好都市との青少年交流、教師相互派遣事業等を実施する。	① 姉妹都市交流事業への参加者数	人	423	1,300	1912	1,500			8	3,571	2,568	3,835		
		②													
		③													
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	パサディナ市への青少年派遣、麗水市への教師派遣を実施したほか、麗水市中学生友好交流団、ニューブリマス市青少年友好交流団を受け入れ、姉妹・友好都市との友好を深めた。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	人的交流をコロナ禍以前の水準とし、姉妹・友好都市との友好を深める。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善										
	□ 休止	□ 終了	□ 廃止												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	多文化共生・平和		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち											
	施策の目的	国籍にかかわらず、誰もが認め合い安心して快適に暮らし、共生・活躍できる地域社会を実現するとともに、日本人市民と外国人市民の相互理解と、平和意識を醸成すること。														
施策の方向		市民団体・関係機関との協働・連携														
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市国際交流協会は、語学講座の実施や英語・中国語学習者への発表機会提供、異文化交流事業「オータムフェア」を継続して開催するとともに、新春交流事業を新たに実施し、外国人住民に日本文化に触れてもらう機会を提供了。													
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	姉妹・友好都市との交流が活発になると考えられることから、三島市国際交流協会における地域の多文化共生意識の向上及び国際理解を深める事業を継続して支援する。													
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）									
1	市単独事業費補助金  ・国際交流協会補助金 広く市民の国際理解と姉妹都市との交流を推進していく国際交流協会に助成することにより、多文化共生の推進及び姉妹（友好）都市相互の理解を深める。	令和 6 年度 の評価	① 国際交流事業、語学講座、広報誌発行等自主事業実施件数 ② ③	令和 5 年度 実績 件	令和 5 年度 計画 16	令和 6 年度 実績 15	令和 6 年度 計画 17	令和 7 年度 実績 15	令和 5 年度 決算 1,782	令和 6 年度 当初予算 1,782	令和 6 年度 決算 1,782	令和 7 年度 当初予算 2,822				
					令和 8 年度の優先度											
					□ A				□ B				□ C			
					□ D											
					事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 改善 □ 終了	事業計画通りに事業を実施し、地域の国際理解及び多文化共生の推進に寄与した。 例年通りの事業実施のほか、在住外国人との交流事業、姉妹・友好都市とのオンライン交流を実施し、国際理解及び多文化共生を推進する。							
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	公共交通		基本目標	快適で暮らしやすいまち							
	施策の目的	誰もが不自由なく、快適に移動できるよう、公共交通が利用しやすい環境を整えること。										
施策の方向		公共交通の維持・向上と利用促進										
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	自主運行バスについて、計画より、1路線増加した路線数を運行することができた。また、公共交通の周知及び利用促進のため、広報みしまへの記事掲載についても、計画通り実施することができた。									
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	計画通り実施できており、現在の公共交通の利便性を維持する。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	交通対策事業  全体事業概要 生活交通確保のため、バス路線の維持、自主運行バスの運行、バス交通の活性化を推進する。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
		①	自主運行バスの路線数	路線	9	9	10	9	78,941	91,791	89,162	136,758
		②	広報誌への公共交通に関する記事の掲載	回	1	1	1	1	令和 8 年度の優先度			
		③							□ A	□ B	□ C	□ D
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	自主運行バスについて、計画より、1路線増加した路線数を運行することができた。また、公共交通の周知及び利用促進のため、広報みしまへの記事掲載についても、計画通り実施することができた。									
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	計画通り実施できており、現在の公共交通の利便性を維持する。							
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 改善 □ 終了 □ 廃止								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	公共交通		基本目標	快適で暮らしやすいまち						
	施策の目的	誰もが不自由なく、快適に移動できるよう、公共交通が利用しやすい環境を整えること。									
施策の方向		移動制約者対策の強化									
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	路線バス地域間幹線系統及び循環バス運行事業費補助金に対して、補助金を計画通りに交付し、市民及び周辺市町の移動手段を確保することができた。								
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	赤字路線を支え、市民等の移動の足を確保するため、路線を維持するとともに、公共交通の利用促進、欠損減少の方法を検討していく。								
No.	事務事業名	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
1	国・県支出金を伴う事業費補助金	① 路線バス地域間幹線系統維持事業費補助金の交付件数	件	1	2	2	2	38,447	31,268	48,998	3,207
		② 申請に対する補助金交付件数	件	3	3	4	0	令和 8 年度の優先度			
		③						□ A	□ B	□ C	□ D
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	路線バス地域間幹線系統維持事業費補助金を計画通りに交付し、市民及び周辺市町の移動手段を確保することができた。							
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	市民等の移動を支えていくため、沿線自治体と協力し、路線を維持していく。							
事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他									
計画対象		■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	共創・コミュニティ	基本目標	共に創る持続的に発展するまち		
	施策の目的	市民が主体的にまちづくりや地域の活動などに参加し、相互に支え合う住みよい地域社会を形成すること。				
	施策の方向	共創のまちづくりの推進				
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	<p>ウェルビーイング推進事業では、「めざせ！ウェルビーイング宣言」の内容を周知するため、「三島ウェルビーイングアクション認定制度」を開始し、多くの方に参加していただいた。</p> <p>また、「三島ウェルビーイングアクション認定制度」に賛同した人の取り組みをラジオ番組にて紹介した。</p> <p>三島市民活動センターについては、団体数、利用率ともに増加した。</p>			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	<p>ウェルビーイング推進事業では、市内の小中学生を対象に出前講座を実施し、「生徒個人のウェルビーイング」から始まり、「ウェルビーイング度の高い学校」ひいては、「どのようにウェルビーイング度の高い地域を作っていくか」ということを考える機会を創出する。</p> <p>市民活動推進事業については、SNSを活用し、市民活動団体へ情報発信をしていく。ボランティア登録制度「はびボラみしま」を開始し、ボランティアをしたい人とボランティアを募集したい団体とつなげる。また、中高生夏休みボランティア体験会を行うことで、つながりの創出及び社会貢献意識の高揚を図る。</p>			

No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算					
1	市民活動推進事業			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	市民活動団体数	団体	432	435	434	440	6,282	6,325	6,207	7,289	令和 8 年度の優先度							
	会議室の利用率	%	48.4	55.2	48.9	55.4					□ A	□ B						
	③										□ C	□ D						
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	市民活動団体数については、計画していた目標値にわずかに届かなかった。また、会議室の利用者数については、感染症拡大のリスクが減少し、使用を中止していた打合せ室を令和5年度から開放したため、増加した。今後も、利用促進を図っていく。								令和 8 年度の優先度							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	市民活動団体の登録については、今後も、積極的な案内を行っていく。また、会議室の利用者数を増やすため、登録団体に対し、積極的に利用の案内を行っていく。なお、電子予約システムについては、利用者の利便性の向上が図れるため、周知に努める。													
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	③															
	No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）							
	2	ウェルビーイング推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
		市内各地区にて、地域で活動を行うキーパーソンを一堂に集め、情報交換の場とするとともに、どのように地域の幸福度を高めていくか話し合う場を創出する。また、「ウェルビーイングミーティング」を行うことで住民同士のつながりを生み、新たな行動に結びつけたい。	① 「めざせ！ウェルビーイング宣言」への賛同者（社）数	人（社）	0	10人	76人	20人	1,436	1,425	1,109	686	令和 8 年度の優先度					
			②										□ A	□ B				
			③										□ C	□ D				
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	「三島ウェルビーイングアクション認定制度」のさらなる周知のため、ボイス・キューにて、市民や企業がパーソナリティとウェルビーイングについて語り合う番組を放送した。また、9月～2月にかけて、「ウェルビーイング度の高い地域」の実現に向け、地域住民が主導となり、活動の輪を広げることを目的に、「ウェルビーイング」の視点を取り入れ話し合う「ウェルビーイングミーティング」を開催した。								令和 8 年度の優先度					
			事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	令和 7 年度は、小中学校において出前講座を実施し、「生徒個人のウェルビーイング」から始まり、「ウェルビーイング度の高い学校」ひいては、「どのようにウェルビーイング度の高い地域を作っていくか」ということを考える機会を創出する。また、ウェルビーイングの考え方を企業にも浸透させるべく、商工会議所と連携して、企業向けの講座を開催する。											
			計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	③													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	共創・コミュニティ		基本目標	共に創る持続的に発展するまち										
	施策の目的	市民が主体的にまちづくりや地域の活動などに参加し、相互に支え合う住みよい地域社会を形成すること。													
施策の方向	コ ミ ュ ニ テ ィ 活 動 の 支 援														
	令和 6 年度 の 評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	自治会活動推進事業については、自治会連合会との連絡を緊密にし、自治会長研修会等で先進的な活動を行う自治会の活動を周知する等、各自治会への支援を行うことができた。また、単独事業費補助金については、要望のあった自治会連合会、単位自治会それぞれに対する補助金を適正に支出できた。												
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も、市と自治会・町内会との密な連携を継続する。また、自治会・町内会のニーズを漏らすことなく聞き取り、支援を行っていく。												
No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)							
1	自治会活動推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
		① 自治会・町内会の活動への参加率 (市民意識調査より)	%	74.8	72	71	72.5	11,476	11,848	11,564	12,160				
		②													
		③													
		令和 6 年度 の 評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	自治会・町内会の活動への参加率について、目標を達成しなかった。 運動会、お祭り等を中止する自治会・町内会が増加してきた事が、原因の 1つであると考える。											
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他												
		計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												
No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)							
2	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
		① 地区集会所施設整備希望自治会への補助金の交付率	%	100	100	100	100	15,303	15,220	13,153	11,610				
		② 山車の修繕等希望する自治会への交付率	%	100	100	100	100								
		③ 自治会活動保険加入自治会数	件	125	130	126	130								
		令和 6 年度 の 評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	自治会活動保険の加入自治会数については、目標に達しなかったものの、集会所の修繕、山車の修繕については、全ての希望自治会へ補助を行うことができた。											
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他												
		計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部こども未来課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち													
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子ども親も地域とともに育つ環境をつくること。																
施策の方向		子育て環境の整備																
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	ひとり親家庭を含めた子育て家庭等の生活の安定のため、悩みや相談ごとにに対する支援機能を充実させるとともに、経済的負担感を軽減するこことのできる支援の充実を掲げており、計画通り施策を進めることができた。																
	□ 遅延																	
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																	
	■ 維持	子育て家庭が安心して子どもを産み育てることができるよう、子どもの発育や成長段階に応じた支援や情報が切れ目なく提供される仕組みを引き続き充実させ、保護者の不安解消を図ります。																
No.	事務事業名		活動内容															
	各種手当制度の充実（こども未来課）		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
	全体事業概要		① ひとり親家庭の子どもの高校進学率	%	100	98.5	100	98.5	19, 493	18, 500	19, 327	20, 440						
	ひとり親世帯等の生活の安定を図り、児童の健全な育成を助長するため、三島市総合福祉手当条例に基づき各種手当を支給する。																	
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり		経済的困難を抱えることの多いひとり親家庭に育つ子どもが高校進学を選択できる環境づくりを計画どおり図ることができた。													
					□ 遅延	□ 進展なし												
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	ひとり親家庭は経済的な困難を抱えてしまうことが多いことから、子どもが経済的な理由により進学をあきらめてしまうことのないよう、また、貧困の連鎖を防止するために、継続した経済的支援を引き続き行う。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 縮小	□ 改善	□ 休止	□ 終了											
	□ 廃止		□ 終了															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部こども未来課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち								
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子ども親も地域とともに育つ環境をつくること。											
施策の方向		地域社会での子育て支援											
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	社会全体で子育て家庭を見守り支援するという意識を醸成し、市民が地域ぐるみで子育てを応援する仕組みづくりを行うとともに、全ての保護者が子育てに対して心のゆとりを持つことができるよう、子育て期の各段階をトータルにサポートする体制を整え、計画通りに施策を進めることができた。											
	□ 遅延												
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし												
	■ 維持	三島市の子育て支援における基本理念「子ども親もともに育つ 笑顔あふれる 三島大家族」に沿い、全ての家庭において安心して子育てができるよう地域全体での子育て家庭の支援に引き続き務めていきます。											
1	No.	事務事業名	活動内容										
	1	ファミリー・サポート・センター事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画					
	①	保育施設・放課後児童クラブ等への送迎や、保護者不在のための預かり等の育児サポートを会員間で行う。	ファミリー・サポート・センターの「まかせて会員」の登録者数	人	253	226	237	230					
	②												
	③												
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	まかせて会員の登録数が徐々に増えることで、お願い会員への斡旋がしやすくなり、ファミリーサポートセンターの子育ての支援体制の充実に繋がっている。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	まかせて会員の新規会員を増やすことで、希望する子育て支援に繋げる。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善								
2	No.	事務事業名	活動内容										
	2	子ども・子育て支援推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画					
	①	子どもや子育て家庭のニーズを的確に捉えたきめ細かな施策を展開するとともに、地域社会全体で子育ち・子育てを支援する体制をさらに推進する。	みしまめ育児サポーター派遣事業におけるサポート累計実施数	回	2,318	2,150	2,630	2,300					
	②												
	③												
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度において本事業の利用者数が減少したものの、令和3年度以降は順調な伸びをみており、令和6年度は計画実施数を上回る利用実績数となった。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	本市における独自の子育て支援施策として実施しているみしまめ育児サポーター派遣事業は、多子世帯での育児負担の軽減と子どもの健やかな成長を図るために効果的に実施することができているため、引き続き本事業の推進を図っていく。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）			課名	こども・健幸まちづくり部こども未来課		作成日	令和 7年 8月 1日					
概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子も親も地域とともに育つ環境をつくること。										
施策の方向	地域社会での子育て支援											
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	社会全体で子育て家庭を見守り支援するという意識を醸成し、市民が地域ぐるみで子育てを応援する仕組みづくりを行うとともに、全ての保護者が子育てに対して心のゆとりを持つことができるよう、子育て期の各段階をトータルにサポートする体制を整え、計画通りに施策を進めることができた。									
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	三島市の子育て支援における基本理念「子も親も ともに育つ 笑顔あふれる 三島大家族」に沿い、全ての家庭において安心して子育てができるよう地域全体での子育て家庭の支援に引き続き務めていきます。									
No. 3	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）				
	こども家庭センター事業（こども未来課）		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要 就学前のこどもに関する保護者の子育ての悩みや育児負担の軽減を図るため、幼稚園・保育所等の利用や子育てに関する相談に応じる「子育てコンシェルジュ」を配置する。		① 延べ相談件数	件		600	547	650	0	21,530	21,685	29,244
			②									
			③									
	令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和 8 年度の優先度								
				<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D					
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了	令和6年度から、デパート内のこども用品店や地域の子育てサロンにおいて出張相談を開始し（不定期）、休日に夫婦で相談したいという声にこたえて、土曜相談会を本町子育て支援センターにおいて実施した。また、第一子が幼稚園・保育園入園前の家庭を対象とした「ミニ講座」も3回／年開催した。						
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象					少子化の傾向にあるが、相談件数は増加している。年々「子育てコンシェルジュ」の存在が認識され、その活動が市民の間に浸透しつつあることから、今後も継続して子育て家庭の悩みに寄り添っていく。					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部こども保育課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち											
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子ども親も地域とともに育つ環境をつくること。														
施策の方向		子どもの健やかな育ちへの支援														
令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	民間保育所等の施設整備や補助については、計画どおり事業を進めることができた。保育士の確保については、ICTシステムを活用し、子どもの登園管理や保護者との連絡、写真の販売等の業務の見直し事務負担の軽減及び保護者の利便性向上を図ったが、活動指標の達成には至らなかった。														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善	引き続き、民間保育所等の施設整備、補助を進めていく。また、保育及び保育関連事務のICT活用による見直しを進め、保育士が働きやすい環境を整えることで、保育士の確保へつなげていく。														
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）										
1	国・県支出金を伴う事業費補助金（こども保育課）	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
	全体事業概要 待機児童の解消や老朽化した民間施設の改修のため、民間事業者が行う保育施設の整備に係る費用の一部を補助する。	待機児童数	人	0	0	0	0	0	233,811	244,929	170,562					
									令和 8 年度の優先度							
									□ A	□ B	□ C	□ D				
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	民間保育園の施設老朽化のため、園舎の建替え及び認定こども園化を令和6年度から7年度までの2か年計画にて実施しており、滞りなく事業を進められている。													
			少子化による出生数の減少に伴い、今後入園児童数の減少が見込まれる。そのため、今後の施設整備について検討を進めていく。													
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 拡大 □ 改善 □ 終了											
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）										
2	特別保育委託事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
	全体事業概要 病児保育事業の実施可能な体制を整えている診療所や保育所に対し、病児保育事業の業務委託を行い実施する。	必要に対する充足率	%	100	100	100	100	37,941	35,439	42,872	45,581					
									令和 8 年度の優先度							
									□ A	□ B	□ C	□ D				
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度の利用者数は令和5年度と同程度となり、新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた利用者数について、感染症の流行前である令和元年度と同等の利用状況にまで回復した。利用者数と比較し、提供可能量は十分に充足している。													
			引き続き十分な提供可能量の確保に努める。													
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 拡大 □ 改善 □ 終了											
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	こども・健幸まちづくり部こども保育課		作成日	令和 7年 8月 1日					
概要	施策名	子育て			基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子ども親も地域とともに育つ環境をつくること。											
施策の方向	子どもの健やかな育ちへの支援												
	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> ■ 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	民間保育所等の施設整備や補助については、計画どおり事業を進めることができた。保育士の確保については、ICTシステムを活用し、子どもの登園管理や保護者との連絡、写真の販売等の業務の見直し事務負担の軽減及び保護者の利便性向上を図ったが、活動指標の達成には至らなかった。										
	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> ■ 改善	引き続き、民間保育所等の施設整備、補助を進めていく。また、保育及び保育関連事務のICT活用による見直しを進め、保育士が働きやすい環境を整えることで、保育士の確保へつなげていく。										
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）				
	国・県支出金を伴う事業費補助金  民間保育所等が実施する保育事業に対し、国県補助を活用し補助する。		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
					① 必要に対する充足率	%	100	100	100	100	149, 915	137, 262	149, 891
	全体事業概要  民間保育所等が実施する保育事業に対し、国県補助を活用し補助する。		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和 8 年度の優先度								
					<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D							
						民間保育所等の安定的な運営を支援することを目的とする民間保育所等原油価格・物価高騰対策補助金や保育士等の業務軽減を図るための民間保育所等ICT化推進事業費補助金により、保育の継続とともに保育士等が働きやすい環境の整備を行った。							
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		引き続き、国県の交付金メニューの推移に注視し、保育環境の充実を図ります。								
	計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										
	No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）			
市単独事業費補助金  民間保育所等が実施する保育の充実に資する事業に対し、市独自に補助を行う。		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
				① 必要に対する充足率	%	100	100	100	100	106, 273	108, 058	106, 726	108, 998
全体事業概要  民間保育所等が実施する保育の充実に資する事業に対し、市独自に補助を行う。		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和 8 年度の優先度									
				<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D								
					市独自の補助金により、民間保育所等の運営の充実を図り、職員及び園児の処遇の向上を図った。								
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		民間保育所等の運営の充実を図るため、引き続き事業を実施していく。									
計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）			課名	こども・健幸まちづくり部こども保育課		作成日	令和 7年 8月 1日					
概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子ども親も地域とともに育つ環境をつくること。										
施策の方向	子どもの健やかな育ちへの支援											
	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> ■ 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	民間保育所等の施設整備や補助については、計画どおり事業を進めることができた。保育士の確保については、ICTシステムを活用し、子どもの登園管理や保護者との連絡、写真の販売等の業務の見直し事務負担の軽減及び保護者の利便性向上を図ったが、活動指標の達成には至らなかった。									
	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> ■ 改善	引き続き、民間保育所等の施設整備、補助を進めていく。また、保育及び保育関連事務のICT活用による見直しを進め、保育士が働きやすい環境を整えることで、保育士の確保へつなげていく。									
No. 5	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）				
	市立保育園管理運営事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	市立保育所6園の管理運営を行い、安心・安全な保育事業の推進を図る。また、ICT機器を活用し、保育士の業務負担の軽減及び効率化を図るとともに、保育の質の更なる向上に努める。		① 必要となる保育士数の充足率	%	84	95	80	95	322,530	407,738	385,765	458,929
			③	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> ■ 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	ICTシステムを活用し、子どもの登園管理や保護者との連絡、写真の販売等の業務の見直し事務負担の軽減及び保護者の利便性向上を図ったが、活動指標の達成には至らなかった。						
						令和 8 年度の優先度						
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> ■ 改善 <input type="checkbox"/> 終了	□ A □ B □ C □ D							
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象				引き続き、保育及び保育関連事務のICT活用による見直しを進め、保育士が働きやすい環境を整えることで、保育士の確保へつなげていく。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部こども保育課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。										
施策の方向	幼児教育の向上											
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	個別施設計画に基づき、令和6年度は実施されなかった。										
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も個別施設計画に基づき、各幼稚園の大規模改修工事を行う。										
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
1	各幼稚園施設補修整備事業  全体事業概要 各幼稚園における公共施設保全計画に位置付ける大規模修繕等を実施する。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
				① 大規模修繕等実施件数	件	1	0	0	0	19,591	0	0
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	個別施設計画に基づき、令和6年度は実施されなかった。		令和 8 年度の優先度					□ A	□ B
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	□ 拡大	今後も個別施設計画に基づき、各幼稚園の大規模改修工事を行う。						
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 縮小	□ 改善							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部発達支援課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子ども親も地域とともに育つ環境をつくること。										
施策の方向		発達や生活などに困りごとのある子どもや家庭への支援										
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	■ 親子教室については、計 166 回開催した。0歳児から就学前の未歩行のクラス（こあら教室）を年 19 回開催し、延べ 9 組の親子の参加があった。 また発達において継続的に支援が必要と思われる基本 2 歳児のクラス（ぱんだ教室）を年 147 回開催し、延べ 1,280 組の親子の参加があった。 これらの教室を開催することで、基本的生活習慣や小集団での適応能力を身に付けるとともに、保護者が子どもを理解し、適切な関わり方と一緒に考え、家庭や 地域で親子が安定して生活できるよう支援をする。										
今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	発達において、配慮が必要と思われる子どもの相談は年々増加の傾向があり、またその状況も多様化している。そのため、必要に応じて親子教室等に参加できるよう継続した事業を展開していきたい。										
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
1	発達支援相談事業  全体事業概要 発達や成長に関して配慮が必要な方に切れ目のない支援を行うことを目的に早期発見・早期療育の観点から学齢期までの相談対応や親子教室を開催する。 児童発達支援事業所「にこバル」では子どもの自立や社会参加ができるように支援を行う。	①	活動指標名 親子教室 開催回数	単位 回	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
					180	150	166	150	53,665	73,093	62,726	77,790
									令和 8 年度の優先度			
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他 <th>令和 6 年度 の評価</th> <td>■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし</td> <td>■ 親子教室を計166回開催した。0歳から就学前までの未歩行のクラス（こあら教室）を年19回 延べ9組の親子が参加。基本2歳児で継続的に何らかの支援が必要と思われる子どものクラス（ぱんだ教室）を年147回 延べ1,280組の親子が参加。発達に配慮が必要な子どもと保護者を対象に、それぞれの親子教室を開催し、より良い発達を促し、その子らしく成長していくための支援及び助言を行った。</td> <th>□ A</th> <th>□ B</th> <th>□ C</th> <th>□ D</th>	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	■ 親子教室を計166回開催した。0歳から就学前までの未歩行のクラス（こあら教室）を年19回 延べ9組の親子が参加。基本2歳児で継続的に何らかの支援が必要と思われる子どものクラス（ぱんだ教室）を年147回 延べ1,280組の親子が参加。発達に配慮が必要な子どもと保護者を対象に、それぞれの親子教室を開催し、より良い発達を促し、その子らしく成長していくための支援及び助言を行った。	□ A	□ B	□ C	□ D				
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	■ 発達に配慮が必要と思われる子どもは、年々増加の傾向があり、その状況も多様化しているため、必要に応じた親子教室等に参加できるよう継続した事業を展開していきたい。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部健康づくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち											
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。														
施策の方向		総合的な健康施策の推進														
令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり	健幸づくりアプリ「KENPOS」により、より幅広い世代の健康無関心層にアプローチし、会員数の増加に努めたが、目標達成には至っていない。健幸マイレージの参加者数はコロナ前の水準に回復した。														
	■ 遅延	企業・市民との協働事業は、イベントや事業所に出向き、測定事業を実施した。 健幸アンバサダーは、保健委員を対象とした養成・フォローアップ講座を通じて継続的な活動を促した。														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	□ 維持	健幸づくりアプリ「KENPOS」では、若い世代の掘り起こしに主眼を置いたポイント付与等により、利用者の拡大を図っていく。健幸マイレージは番号登録制を導入し、														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大	更なる参加促進を図る。														
	□ 縮小	健康経営等を通じて健幸鑑定団として企業や店舗に出向くことや、健幸アンバサダーによる口コミを活用し、健康情報の発信に努めていく。														
1	No.	事務事業名	活動内容													
		スマートウェルネスみしま推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
		全体事業概要		① 企業・市民との協働事業実施（健幸鑑定団・健康経営等）	回	22	15	27	20	10,532	11,106	10,808	10,585			
		健康をまちづくりの中核に位置付け、あらゆる分野に健幸の視点を取り入れる「スマートウェルネスシティ構想」による“健幸”都市づくりを進めます。			人	815	850	822	850							
		すべての市民が健康づくりに取り組むことや、生きがい・きずなづくり、地域活性化・産業振興につながる様々な取り組みを庁内連携、市民協働により行う。			人	3391	10,000	4161	10,000							
		令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	② 健幸アンバサダー認定者数	人	健幸づくりアプリ「KENPOS」により、より幅広い世代の健康無関心層にアプローチし、会員数の増加に努めたが、目標達成には至っていない。健幸マイレージの参加者数はコロナ前の水準に回復した。 企業・市民との協働事業は、イベントや事業所に出向き、測定事業を実施した。 健幸アンバサダーは、保健委員を対象とした養成・フォローアップ講座を通じて継続的な活動を促した。						令和 8 年度の優先度				
						□ A □ B □ C □ D										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	③ 健幸づくりアプリのユーザー数	人	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	健幸づくりアプリ「KENPOS」では、若い世代の掘り起こしに主眼を置いたポイント付与等により、利用者の拡大を図っていく。健幸マイレージは番号登録制を導入し、更なる参加促進を図る。 健康経営等を通じて健幸鑑定団として企業や店舗に出向くことや、健幸アンバサダーによる口コミを活用し、健康情報の発信に努めていく。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部健康づくり課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち											
	施策の目的	誰もが生涯通过对して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。														
施策の方向		健康づくりの推進														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	運動・スポーツ実践の機会を提供しているが、参加者が関心層に偏重しがちとなっている。また、中学生の齶歯罹患率は県内でも高い水準にあり改善が求められる。保健委員会は担い手不足やコロナ以降の活動停滞を受け、令和7年度からの運営方法の抜本的な見直しを行った。食育推進においては、新たに「KENPOS」を活用した自然と健康になれる食環境づくりにつながる取り組みを実施することができた。母子保健においては、健診未受診者フォロー等による高い受診率を維持することができたが、依然として子育てに不安や負担を感じる方が増加傾向にある。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	■ 維持	健康に関心がある方と無関心な方との健康格差が広がる中、運動スポーツ習慣の定着化に向けては、無関心あるいは関心があつても時間が割けない方への対策に注力していく。また、歯と口の健康、食育においては、幼少期から正しい習慣が実践できるよう取り組みを継続するとともに、学校、地域、事業者等と連携しながら健康になる地域づくりに取り組んでいく。母子保健については、各種健診や訪問・相談を行い、子ども家庭センターと連携しながら子育て中の方の精神的不安の解消に努めるとともに、各種支援制度を継続することで経済的不安の解消を図っていく。														
今後の方針 (改善措置等)	□ 拡大															
	□ 縮小															
No.	事務事業名		活動内容													
	健康とスポーツ推進事業		活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
1	全体事業概要 多くの市民がこれまで以上に気軽に運動・スポーツに参加できるようスマートウォルネスみしまアクションプランに基づき、いつでも、どこでも、だれでも運動・スポーツを愉しむことができる場や機会の創造を図る。		① みしま健幸体育大学講座 参加者数	人	515	600	233	-	令和 8 年度の優先度	令和 8 年度の優先度	令和 8 年度の優先度	令和 8 年度の優先度				
			② ノルディックウォーキング体験会回数	回	5	5	3	-								
			③ ウオーキングイベント開催件数	件	1	10	0	-								
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	みしま健幸体育大学やノルディックウォーキング講座において、運動・スポーツプログラムの講座の実施に加え、働き世代を対象にロードバイクや親子マウンテンバイク体験等を実施した。										
	□ 対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	□ 拡大	令和7年度からは、運動無関心層あるいは障壁があつて運動の実践ができる方に特化してアプローチしていくため、本事業を整理する中で、サイクリングライフ促進事業と脂肪燃えるんピックを運動スポーツ習慣化促進事業の中で実施していく。									
2	事務事業名		活動内容				コスト (事業費 : 千円)									
	歯科口腔保健推進事業		活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
事業区分	全体事業概要 三島市健康づくり計画に基づき、児童期から高齢者まで切れ目のない歯科口腔保健事業を推進する。 児童期のフッ化物事業を継続実施するほか、成人の健康を維持し健康寿命の延伸を図るうえで、口腔機能の低下を予防することが重要であるとされており、その対策も重視していく。		① むし歯を経験した児童の割合 (5 歳児)	%	19.2	20.0	18.4	20.0	令和 8 年度の優先度	令和 8 年度の優先度	令和 8 年度の優先度	令和 8 年度の優先度				
			② 歯周病検診受診率	%	4.3	6.5	4.4	7.0								
計画対象	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり	本市においては中学生の齶歯罹患率が県と比較して高い傾向がある(令和6年度 本市 : 24.1%、県20.4%)が、児童については改善傾向にある。						令和 8 年度の優先度	令和 8 年度の優先度	令和 8 年度の優先度	令和 8 年度の優先度			
			□ 遅延													
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	フッ化物塗布事業について、令和4年度から新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で再開しており、令和6年度からは児童健診と同日開催に変更。今後も継続して実施していく。									
	□ 対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	□ 縮小	□ 改善										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	こども・健幸まちづくり部健康づくり課		作成日	令和 7年 8月 1日						
概要	施策名	健康・医療			基本目標	健康で福祉が充実したまち								
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。												
施策の方向	健康づくりの推進													
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	運動・スポーツ実践の機会を提供しているが、参加者が関心層に偏重しがちとなっている。また、中学生の齶歯罹患率は県内でも高い水準にあり改善が求められる。保健委員会は担い手不足やコロナ以降の活動停滞を受け、令和7年度からの運営方法の抜本的な見直しを行った。食育推進においては、新たに「KENPOS」を活用した自然と健康になれる食環境づくりにつながる取り組みを実施することができた。母子保健においては、健診未受診者フォロー等による高い受診率を維持することができたが、依然として子育てに不安や負担を感じる方が増加傾向にある。											
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	健康に関心がある方と無関心な方との健康格差が広がる中、運動スポーツ習慣の定着化に向けては、無関心あるいは関心があっても時間が割けない方への対策に注力していく。また、歯と口の健康、食育においては、幼少期から正しい習慣が実践できるよう取り組みを継続するとともに、学校、地域、事業者等と連携しながら健康になる地域づくりに取り組んでいく。母子保健については、各種健診や訪問・相談を行い、子ども家庭センターと連携しながら子育て中の方の精神的不安の解消に努めるとともに、各種支援制度を継続することで経済的不安の解消を図っていく。											
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
3	健康づくり地区組織活動事業	全体事業概要 誰もが健康で生きがいと潤いのある生涯を過ごすことができる地域づくり、そして市民と協働の健康づくりを推進するため、三島市保健委員会を中心とし、町内別健康相談会やみしま体操の普及など、市民が楽しく参加できるイベントや、自殺対策を含む心と身体の健康づくりを推進する事業を行う。	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
					町内別健康相談会の実施回数	回	30	15	34	15	2,143	2,065	1,958	1,552
					ゲートキーパー養成者数	人	227	100	256	100				
											令和 8 年度の優先度			
											□ A	□ B	□ C	□ D
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	□ 拡大	令和7年度より保健委員会を委託事業から市事業に変更し、地区診断に基づく各町内における独自の取り組みを促していく。また、ゲートキーパー養成講座については、引き続き教職員や市職員に向けて講座を実施するほか、市民文化会館で講座を実施した。									
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	■ 改善	□ 休止	□ 終了	□ 廃止							
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
4	母子保健事業	全体事業概要 妊婦相談の充実や新生児の全戸訪問及び関係各課・地域との連携により子育て支援に取り組む。包括的な相談支援拠点である「こども家庭センター」と連携を強化し、育児不安の軽減や虐待予防に繋げる。母子保健医療として、妊産婦健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査、乳幼児健康診査などを実施する。	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
					1歳 6か月児健康診査受診率	%	98.7	98.8	97.2	98.8	80,601	79,002	74,838	80,168
											令和 8 年度の優先度			
											□ A	□ B	□ C	□ D
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	■ 拡大	引き続き、妊婦相談や新生児全戸訪問など母子保健事業を通して子育て世帯の不安の軽減に努める。あわせて、こども家庭センターと連携して、乳幼児やその保護者が安心して健全な生活ができるように支援する。また、病期や障害の早期発見と適切な育児支援のために、1か月児健診の助成と5歳児発達アンケートを開始する。									
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善	□ 休止	□ 終了	□ 廃止							

\*決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部健康づくり課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	健康・医療	基本目標	健康で福祉が充実したまち	
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。			
	施策の方向	健康づくりの推進			
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし			
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善			
	健康づくりの推進 運動・スポーツ実践の機会を提供しているが、参加者が関心層に偏重しがちとなっている。また、中学生の齶歯罹患率は県内でも高い水準にあり改善が求められる。 保健委員会は担い手不足やコロナ以降の活動停滞を受け、令和7年度からの運営方法の抜本的な見直しを行った。食育推進においては、新たに「KENPOS」を活用した自然と健康になれる食環境づくりにつながる取り組みを実施することができた。母子保健においては、健診未受診者フォロー等による高い受診率を維持することができたが、依然として子育てに不安や負担を感じる方が増加傾向にある。				
	健康に関心がある方と無関心な方との健康格差が広がる中、運動スポーツ習慣の定着化に向けては、無関心あるいは関心があっても時間が割けない方への対策に注力していく。また、歯と口の健康、食育においては、幼少期から正しい習慣が実践できるよう取り組みを継続するとともに、学校、地域、事業者等と連携しながら健康になる地域づくりに取り組んでいく。母子保健については、各種健診や訪問・相談を行い、子ども家庭センターと連携しながら子育て中の方の精神的不安の解消に努めるとともに、各種支援制度を継続することで経済的不安の解消を図っていく。				

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
5	<b>市単独事業費補助金</b> <b>全体事業概要</b> 不妊・不育に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図るために治療費の一部を助成する。 里帰り等で指定外医療機関での妊産婦健康診査及び新生児聴覚スクリーニング検査受診者に対して、費用の一部を助成する。	① 補助を受け不妊・不育症治療を受けた人の人数（各年度）	人	122	140	130	140	16, 586	19, 450	16, 750	21, 050				
		②													
		③													
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和4年度から保険適用が拡大されたことにより申請件数及び申請額は減少したが、不妊治療全体に占める特定不妊治療者の割合は増加傾向にあり、令和6年度の妊娠率は5割を超えてる。											
				令和 8 年度の優先度											
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	□ A □ B □ C □ D											
				令和 8 年度の優先度											
		計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	□ A □ B □ C □ D											
				令和 8 年度の優先度											

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
6	<b>健康診査事業</b> <b>全体事業概要</b> 市民が自らの健康状態を自覚し、健康の保持・増進に向け、各種がん検査を実施する。また、がん検査で要精密検査となった方については、がん早期発見、早期治療に繋げるべく受診勧奨に努め、精密検査受診率向上を図る。	① 大腸がん検診受診率	%	15. 1	16	14. 8	16	379, 528	390, 928	372, 149	384, 452				
		② 乳がん検診受診率（地域保健・健康増進事業報告）	%	23. 0	26	24. 4	26								
		③													
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	乳がん検診受診率は、検診受診勧奨キャンペーンにより前年度より上昇したが、計画値には及ばない。がん検診を職場で受診している人が多いことも、受診率が伸びない要因である。											
				令和 8 年度の優先度											
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	□ A □ B □ C □ D											
				令和 8 年度の優先度											
		計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	□ A □ B □ C □ D											
				令和 8 年度の優先度											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部健康づくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	誰もが生涯通过对して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。												
施策の方向		健康づくりの推進												
7	令和 6 年度 の評価	<p>■ 計画どおり 運動・スポーツ実践の機会を提供しているが、参加者が関心層に偏重しがちとなっている。また、中学生の齶歯罹患率は県内でも高い水準にあり改善が求められる。  <input type="checkbox"/> 遅延  <input type="checkbox"/> 進展なし  <input checked="" type="checkbox"/> 保健委員会は担い手不足やコロナ以降の活動停滞を受け、令和7年度からの運営方法の抜本的な見直しを行った。食育推進においては、新たに「KENPOS」を活用した自然と健康になれる食環境づくりにつながる取り組みを実施することができた。母子保健においては、健診未受診者フォロー等による高い受診率を維持することができたが、依然として子育てに不安や負担を感じる方が増加傾向にある。</p>												
	今後の方向性（改善措置等）	<p>■ 維持 健康に関心がある方と無関心な方との健康格差が広がる中、運動スポーツ習慣の定着化に向けては、無関心あるいは関心があっても時間が割けない方への対策に注力していく。また、歯と口の健康、食育においては、幼少期から正しい習慣が実践できるよう取り組みを継続するとともに、学校、地域、事業者等と連携しながら健康になる地域づくりに取り組んでいく。母子保健については、各種健診や訪問・相談を行い、子ども家庭センターと連携しながら子育て中の方の精神的不安の解消に努めるとともに、各種支援制度を継続することで経済的不安の解消を図っていく。</p>												
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）							
7	食育推進事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算		
		全体事業概要		①	食育に関心のある人の割合（市民意識調査）		%	76.9	77.5	77.8	78.7	2,823	3,748	3,602
		令和 6 年度 の評価		②								令和 8 年度の優先度		
				③										
		今後の方向性（改善措置等）		■ 計画どおり	幼稚園や保育園や小学校において、本物のだしを味わう味覚教室や、料理教室、栄養の話など食育講話を実施した。大人の食育教室として、和食料理教室、電子レンジで手軽にできる料理教室、学校給食地域づくり交流事業を行った。また、離乳食講習会においては、離乳食の試食、グループワークによる保護者同士の交流の機会を提供した。						□ A	□ B	□ C	□ D
		事業区分		■ 維持	□ 拡大	味覚教室、料理教室、栄養の話などを通じた食育の推進や、食育アプリ（スケッチクック）を利用したデジタル食育の推進を継続する。また、自然と健幸になれる環境づくりとして健幸づくりアプリ「KENPOS」を活用したみしまるごはん事業のほか、若年層の食育意識向上のため、家庭、地域、学校などが一体となった事業を実施していく。						□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他
		計画対象		□ 休止	□ 終了	食育の推進を継続する。また、自然と健幸になれる環境づくりとして健幸づくりアプリ「KENPOS」を活用したみしまるごはん事業のほか、若年層の食育意識向上のため、家庭、地域、学校などが一体となった事業を実施していく。						□ 實施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 廃止

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部健康づくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。												
施策の方向	医療体制の充実													
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	広域連携により地域医療体制を確保していくために開催される各種会議に出席した。											
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も引き続き広域連携による地域医療体制の確保のため、各種会議に出席し協議検討していく。												
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）				
1	市内医療機関との連携や広域での医療体制構築 市医師会や県東部地域の自治体と協議や検討を行い、医療連携体制の拡充を図る。	全体事業概要	活動指標名 ① 広域医療体制に関する会議等の開催及び参加	単位 回	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算		
					6	6	6	6	0	0	0	0		
		令和 6 年度 の評価 ②												
		令和 6 年度 の評価 ③												
		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	■ 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	広域連携により地域医療体制を確保していくために開催される各種会議に出席した。									
					今後も引き続き広域連携による地域医療体制の確保のため、各種会議に出席し協議検討していく。									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他												
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部健康づくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。										
施策の方向		安心できる救急医療体制の構築										
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	休日夜間等に緊急を要する患者への迅速な対応を行い市民のいのちを守るため、各種救急医療体制を確保した。									
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も引き続き、各種救急医療体制を確保していく。 また、令和6年10月から県事業として導入している救急安心電話相談窓口（#7119）について、令和7年度より県と市町の共同事業となるため、積極的に周知を図る。									
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
1	救急医療事業  全体事業概要 休日や夜間等に緊急を要する患者に迅速に対応を行い、市民の生命を守るために各種救急医療体制の充実を図る。	活動指標名  ① 安心して医療サービスを受けることのできる環境の満足度 ② 休日・夜間の救急医療体制の充実の満足度 ③	単位  % % %	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
				65.9	49	64.0	50	265,584	255,387	238,347	268,160	
				令和 8 年度の優先度								
				令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	休日夜間等に緊急を要する患者への迅速な対応を行い市民のいのちを守るため、各種救急医療体制を確保した。		□ A		□ B	
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	■ 改善 □ 終了	今後も引き続き、各種救急医療体制を確保していく。 また、令和6年10月から県事業として導入している救急安心電話相談窓口（#7119）について、令和7年度より県と市町の共同事業となるため、積極的に周知を図る。							
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部健康づくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	スポーツ		基本目標		健康で福祉が充実したまち						
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。										
施策の方向	スポーツによる健幸都市づくり											
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	みしまあそVIVA! プロジェクトでは、ライフスポーツ財団の助成を受け、親子での運動遊び会やオリンピアンから教わる運動教室により、運動習慣の定着化を図ることが出来た。また、アーバンスポーツ放課後スクールを実施しアーバンスポーツの普及による運動習慣化を図ることが出来た。女性の運動講座は市内飲食店とボランティア指導者をマッチングすることで、子育て中の女性の運動の場を提供できた。										
	□ 遅延											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし											
	□ 維持	みしまあそVIVA! プロジェクトは、実施しながら持続可能な運営体制を検討していく。アーバンスポーツは体験会を開催し参加者に運動を継続してもらえるように工夫していく。女性の運動講座は、参加者を民間の教室に誘導するなど運動習慣の定着化を図るしくみづくりに注力していく。										
□ 拡大	□ 縮小											
	■ 改善											
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
1	運動スポーツ習慣化促進事業  市民が健康づくりのための楽しい運動・スポーツを習慣的に実施することを促進するため、スポーツ無関心層に対する事業を実施する。	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
		① みしま あそVIVA ! プロジェクト実施校数	校	-	1	1	1	0	9,841	2,002	1,186	
		② アーバンスポーツイベント実施回数	回	-	2	19	2	令和 8 年度の優先度				
		③ 女性のスポーツ習慣化のための連続講座実施	回	-	3	6	3	□ A	□ B	□ C	□ D	
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	みしまあそVIVA! プロジェクトでは、ライフスポーツ財団の助成を受け、親子での運動遊び会やオリンピアンから教わる運動教室により、運動習慣の定着化を図ることが出来た。また、アーバンスポーツ放課後スクールを実施しアーバンスポーツの普及による運動習慣化を図ることが出来た。女性の運動講座は市内飲食店とボランティア指導者をマッチングすることで、子育て中の女性の運動の場を提供できた。								
		□ 遅延	□ 進展なし									
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	□ 拡大	みしまあそVIVA! プロジェクトは、実施しながら持続可能な運営体制を検討していく。アーバンスポーツは体験会を開催し参加者に運動を継続してもらえるように工夫していく。女性の運動講座は、参加者を民間の教室に誘導するなど運動習慣の定着化を図るしくみづくりに注力していく。							
		□ 縮小	■ 改善									
		□ 休止	□ 終了									
		□ 廃止										
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他									
	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部スポーツ推進課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	スポーツ		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。													
施策の方向		スポーツによる健幸都市づくり													
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	公共施設保全計画に基づき、市民体育館の大規模改修工事を行った。市営長伏グランド等、施設の維持管理を適切に実施し、体育施設利用者数は令和 6 年度計画値を上回った。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	長伏プールは解体工事をを行い、長伏プール跡地及び長伏公園を一体的に整備することから、みどりと水のまちづくり課へ移管を行う。													
1	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）								
		市民のスポーツ活動に対する強い要望に応えるためスポーツ施設の整備を行うとともに、長伏Aグランドを安全快適に利用できるよう整備・改修を行う。	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
			① 長伏グランドA利用者数	人	16,718	19,800	13,400	10,000	21,560	0	136	553,400			
			②												
			③												
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	長伏グラウンドAを安全快適に利用できるよう整備、改修を行ったために実施設計業務を行った										
	事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	■ 拡大	実施設計に基づき、改修工事を実施していく								
	計画対象		■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善									
2	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）								
		市営長伏グラウンド管理運営事業  市営長伏グラウンドを安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持管理を行う。	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
			① 長伏グラウンド利用者数	人	39,377	43,500	26,590	34,000	1,994	3,287	3,050	3,298			
			②												
			③												
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	安全快適に利用できるよう適切な維持管理を実施した										
	事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	長伏グラウンドを安全、快適に利用してもらえるよう整備を継続していく								
	計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部スポーツ推進課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	スポーツ	基本目標	健康で福祉が充実したまち		
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。				
	施策の方向	スポーツによる健幸都市づくり				
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	公共施設保全計画に基づき、市民体育館の大規模改修工事を行った。市営長伏グランド等、施設の維持管理を適切に実施し、体育施設利用者数は令和 6 年度計画値を上回った。			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	長伏プールは解体工事をを行い、長伏プール跡地及び長伏公園を一体的に整備することから、みどりと水のまちづくり課へ移管を行う。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算	
3	市営プール管理運営事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
	① プール利用者数	人	15,096	6,000	5,110	6,000			15,205	8,594	8,535	8,800		
	②								令和 8 年度の優先度					
	③								□ A	□ B	□ C	□ D		
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	長伏プールの廃止に伴い、利用者数が前年より大幅に減少した。また、上岩崎プールにおいて、前年度より来場者数が減少し、計画値を下回った。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	上岩崎プールを安全、快適に利用してもらえるよう維持管理を徹底していく。											
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												
	活動内容													
	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算	決算	当初予算
			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算	
4	スポーツ推進事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	決算
	① 週1回以上のスポーツ実施率	%	56.6	63.5	56.3	65.0			4,998	8,550	7,845	12,257		
	②								令和 8 年度の優先度					
	③								□ A	□ B	□ C	□ D		
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 6 年度は市民体育館大規模改修工事のため、スポーツセンターは開催できなかったが、パラスポーツ定期教室や大測定会、三島・箱根東海道ウォークなどのイベントを開催した。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度に制定した「スポーツ健幸都市宣言」に基づき、さらなるスポーツ・運動実施率の向上を目指し、各種イベントを実施するとともに、令和8年度から令和17年度までを期間とする第2期三島市スポーツ推進計画策定を行う。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												
	活動内容													
	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算	決算	当初予算
			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	こども・健幸まちづくり部スポーツ推進課		作成日	令和 7年 8月 1日				
概要	施策名	スポーツ			基本目標	健康で福祉が充実したまち						
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。										
施策の方向	スポーツによる健幸都市づくり											
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	公共施設保全計画に基づき、市民体育館の大規模改修工事を行った。市営長伏グランド等、施設の維持管理を適切に実施し、体育施設利用者数は令和 6 年度計画値を上回った。									
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	長伏プールは解体工事をを行い、長伏プール跡地及び長伏公園を一体的に整備することから、みどりと水のまちづくり課へ移管を行う。									
No. 5	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）			
	体育施設整備事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	市民のスポーツ活動に対する要望に応えるためスポーツ施設の整備を行うとともに、既存施設を安全・快適に利用できるよう整備、改修を行う事業。公共施設マネジメント計画に基づき、令和 6 年度は市民体育館の大規模改修工事を実施。				① 市立の体育施設（社会体育施設）の利用者数	人	521,183	350,000	325,602	630,000	67,750	780,616
			②									
			③									
			令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	全体的な利用者数の減少により、前年度を大幅に下回った。							
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	引き続き、市民に安心して継続的に利用してもらえる施設の管理・運営を行う							
	計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象									
No. 6	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）			
	体育施設管理事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	市内の体育館、グラウンド、テニスコート、プール、広場を安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持・管理を行う。				① 指定管理者のモニタリング及びミーティング回数	回	5	5	5	5	137,807	162,854
			②									
			③									
			令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	モニタリング 1 回、ミーティング 4 回を実施。指定管理者とは常時密に連絡し合い、利用者に安心、快適に利用してもらえるようにしている。							
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	利用者に安心、快適に利用してもらえるよう、指定管理者と密に連携を図っていく。							
	計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部スポーツ推進課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	スポーツ		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。													
施策の方向	暮らしを豊かにするコミュニティスポーツの推進														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	学校体育施設開放事業では、小中学校のグラウンド、体育館、格技場等を団体へ開放した。 市民のスポーツ活動の推進、健康づくりのため各スポーツ団体の事業費の一部を補助した。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	地域団体やスポーツ団体のスポーツ活動の場として、学校開放事業を継続して実施していく。また、各スポーツ団体の活動費の補助を継続していく。													
1	No. 事務事業名		活動内容				コスト(事業費:千円)								
	学校体育施設開放事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度			
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	全体事業概要		① グラウンドナイター利用人数	人	22,300	25,000	19,776	25,500	6,820	6,645	6,806	6,772			
	社会体育施設の不足を補い、地域スポーツの推進を図るため、市立小中学校21校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で市内スポーツ団体等に開放する。				194	203	208	205							
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり		教育委員会、学校と連携し、学校開放事業の継続的かつ安定した運営を行なうことができた。						令和 8 年度の優先度				
					□ 遅延	□ 進展なし									
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	教育委員会、学校と連携を図り、ネット予約の導入を推進していく。						□ A □ B □ C □ D				
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													
2	No. 事務事業名		活動内容				コスト(事業費:千円)								
	市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度			
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	全体事業概要		① 市民運動会小学校区大会参加者数	人	11,460	10,000	9,226	12,000	10,447	10,954	7,926	10,904			
	市民のスポーツ活動の推進及び健康づくりのため、各スポーツ団体の事業の一部を補助する。 ・市民運動会小学校区大会補助金 ・NPO法人三島市体育協会補助金 ・小学校区体育振興会事業補助金 ・スポーツ少年団補助金 ・三島成市駅伝大会補助金 等				19,066	10,500	16,668	11,000							
					427	450	414	500							
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり		13小学校区で市民運動会が計画されたが、1校区雨天中止により参加者数が計画値を下回った。 スポーツ少年団では、少年団を身近に感じ少年団員を増やしていくため様々な取組みを行ったが、一部イベントが雨天中止となつたため、計画値を下回った。						令和 8 年度の優先度				
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他			□ 遅延	□ 進展なし									
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	各校区の事業や運動会については、三島市体育振興会連絡協議会で情報を共有するなどして、できるだけ多くの事業が実施できるよう市としても支援していく。						スポーツ少年団については、体験会イベントが好評だったため、各少年団と協議のうえ継続実施を検討していく				
					□ 廃止										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部スポーツ推進課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	スポーツ		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。										
施策の方向		次世代を担う子どもたちのスポーツ環境の整備										
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	1歳 6 か月児検診を受診した子どもを対象に、親子で体を動かす遊びに役立つ現具を配布するとともに、静岡県が作成した幼児期の体を使った遊びを啓発する動画を放映した。										
今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善	知育玩具を配布するとともに、検診の待ち時間を活用し、親子で取り組める運動遊びプログラムに関する動画を視聴できるようにし、家庭での継続的な運動実施に向けた啓発を行う。また、幼稚園、保育園で行う運動遊び教室や体力測定事業を地域の指導者の活用により拡充し実施していく。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	スポーツスタート事業  全体事業概要 乳幼児の1歳半健診時に、親子で触れ合う軽い運動を紹介する。また、順天堂大学と連携し、市内の幼稚園、保育園において体力測定、運動遊びを実施し、体力の向上を図る。	① ② ③	活動指標名 親子運動遊び教室参加率	単位 %	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
									670	550	360	1,319
					令和 8 年度の優先度							
									□ A	□ B	□ C	□ D
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	1歳半健診時に親子で触れ合う軽い運動（スポーツ）を始めるきっかけづくりとして知育玩具等を配布し、会場で親子運動遊びのDVDを上映した。 また、幼稚園・保育園へ運動遊びを指導する講師を派遣し、体を動かす楽しさを伝えた。								
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	知育玩具を配布するとともに、健診の待ち時間を活用し、親子で取り組める運動遊びプログラムに関する動画を視聴できるようにし、家庭での継続的な運動実施に向けた啓発を行う。 また、幼稚園、保育園で行う運動遊び教室や体力測定事業を地域の指導者の活用により拡充し実施していく。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 こども・健幸まちづくり部スポーツ推進課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしがいのあるまち											
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。														
施策の方向		公園・緑地・墓園の整備・管理														
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和5年度に老朽化により営業中止した長伏プールの解体工事を計画通り行った。													
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	長伏プールは解体工事を行い、長伏プール跡地及び長伏公園を一体的に整備することから、みどりと水のまちづくり課へ移管を行う。													
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）						
1	長伏公園整備事業	①	活動指標名 長伏プール解体工事の実施	単位 箇所数	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
					全体事業概要 快適で暮らしやすいまちづくりを推進するため公園施設の整備を行う。老朽化により営業中止した長伏プールの解体工事を行う。								0	55,670	32,384	0
					令和 8 年度の優先度								□ A	□ B	□ C	□ D
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和5年度に廃止した市営長伏プールの解体工事を行った。												
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 ■ 終了 □ 廃止													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部福祉総務課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	地域福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち											
	施策の目的	人がつながり、地域のネットワークが構築され、地域で福祉が推進されるまちづくりを進めること。														
施策の方向		地域福祉を担う人づくりの推進														
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	社会福祉事業の振興と市民の福祉活動の育成、発展を図るため、運営をしていくことができた。													
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も利用者が利用しやすい環境を整えていく。													
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）									
1	社会福祉会館管理運営委託事業  社会福祉会館の管理運営を指定管理者が実施するための費用	① ② ③	活動指標名 社会福祉会館会議室等使用人数 社会福祉会館会議室等貸出件数	単位 人 件	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
					19,459	23,000	20,510	23,000	16,731	14,457	14,456	14,588				
					令和 8 年度の優先度								□ A	□ B	□ C	□ D
					令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	社会福祉事業の振興と市民の福祉活動の育成、発展を図るため、運営をしていくことができた。								
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も利用者が利用しやすい環境を整えていく。												
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部福祉総務課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	地域福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち													
	施策の目的	人がつながり、地域のネットワークが構築され、地域で福祉が推進されるまちづくりを進めること。																
施策の方向		地域福祉力を高める地域づくりの推進																
令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	避難行動要支援者避難支援については地域の温度差もあり、計画値に達していない。 市民すこやかふれあいまつりについては、市民体育館の大規模改修により規模縮小のうえ会場を北小学校の体育館に変更したため計画値に及ばなかった。																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善	避難行動要支援者避難支援については町内会等に対し説明会等を実施し、体制づくりに向けた働きかけを行っていくとともに、情報提供調査未回答の市民に対する同意への働きかけを関係各課とも協力しながら行っていく。 市民すこやかふれあいまつりについては、市民体育館に会場を戻し、規模を回復させた状態で開催していく。																
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）										
1	避難行動要支援者避難支援推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算							
		① 避難行動要支援者のうち情報提供調査に未回答の人の割合	%以下	17.8	10	19.0	10	485	609	704	725							
		②																
		③																
		令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	自治会・町内会単位で地域の温度差があり、避難支援体制づくりは進んでいない状態であるため、引き続き説明会等を実施し、体制づくりに向けた働きかけを行っていく必要がある。また、要支援者の情報が平常時から地域に提供されることが要支援者の直接的支援につながるため、今後、民生委員・児童委員の協力を得ながら、現在不同意もしくは未回答となっている要支援者へ情報提供に対する同意を働きかけていく。														
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	□ 維持 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	□ 拡大 ■ 改善	避難行動要支援者計画に基づき、要支援者名簿の作成及び提供を行い、地域における体制づくりを市全域に根付かせていくよう推進していく。また、情報提供調査の結果が未回答だった方に対する同意への働きかけを関係各課とも協力しながら行っていく。												
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）										
2	市民すこやかふれあいまつり事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算							
		① 市民すこやかふれあいまつりの来場者数	人	3,800	3,000	1,300	3,500	0	1,400	1,144	1,460							
		②																
		③																
		令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	三島市民体育館の大規模改修工事のため、会場を三島市立北小学校の体育館に移し規模を縮小しての開催となつたため、来場者数に関しては計画値には及ばなかったが、福祉で人と人がつながるきっかけづくりをすることができた。														
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	□ 維持 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	□ 拡大 ■ 改善	三島市民体育館に会場を戻し規模も回復させた状態で市民すこやかふれあいまつりを開催する。												
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）			課名	社会福祉部福祉総務課				作成日	令和 7年 8月 1日								
概要	施策名	地域福祉				基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	人がつながり、地域のネットワークが構築され、地域で福祉が推進されるまちづくりを進めること。															
施策の方向	地域福祉力を高める地域づくりの推進																
	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり	避難行動要支援者避難支援については地域の温度差もあり、計画値に達していない。 市民すこやかふれあいまつりについては、市民体育館の大規模改修により規模縮小のうえ会場を北小学校の体育館に変更したため計画値に及ばなかった。														
		<input checked="" type="checkbox"/> 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持	避難行動要支援者避難支援については町内会等に対し説明会等を実施し、体制づくりに向けた働きかけを行っていくとともに、情報提供調査未回答の市民に対する同意への働きかけを関係各課とも協力しながら行っていく。															
	<input type="checkbox"/> 拡大	市民すこやかふれあいまつりについては、市民体育館に会場を戻し、規模を回復させた状態で開催していく。															
<input type="checkbox"/> 縮小																	
<input checked="" type="checkbox"/> 改善																	
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）								
3	国・県支出金を伴う運営費補助金		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					
	実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	全体事業概要 三島市民生委員児童委員協議会は定数206名で8地区の法定地区民生委員児童委員協議会で構成され、それぞれが6部会に所属している。高齢者や障がい者や子供など見守りを行い行政とのパイプ役として活動している。		①	民生委員推薦会開催件数	回	2	4	0	4	21, 445	22, 445	22, 445	21, 445				
			②						令和 8 年度の優先度								
									③								
														令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	計画通りの定例会やバス等を利用した市外への研修など従来どおりの事業が実施できた。	
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	計画に沿った民生委員活動を実施していく。												
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象															
No.	事務事業名				活動内容						コスト（事業費：千円）						
4	市単独事業費補助金（福祉総務課）		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					
	実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	全体事業概要 地域福祉推進団体（社会福祉協議会）及び各種団体への補助金		①	社会福祉協議会が実施する地域福祉推進事業の事業数	事業	10	10	10	36, 372	34, 629	34, 424	34, 630					
			②					令和 8 年度の優先度									
								③									
													令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	地域福祉推進事業を行う社会福祉協議会に対し事業費補助を行い、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりの推進を図った。		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	引き続き中核機関である社会福祉協議会と協働して、福祉のまちづくりの推進を図る。												
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部福祉総務課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	地域福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	人がつながり、地域のネットワークが構築され、地域で福祉が推進されるまちづくりを進めること。													
施策の方向		地域福祉を支えるまちづくりの推進													
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	いずれの事業もおむね計画どおりとなっており、福祉の向上に寄与している。												
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	福祉の向上のため今後も事業を維持していく。												
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）							
1	成年後見制度利用促進事業		活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
	全体事業概要		① 中核機関の一般相談件数	件		800	937	800	16,600	16,612	16,600	16,605			
	判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できる仕組みを進めるため、同制度の利用を促進させる中核的機関を委託で設置し、専門職だけでなく、市民が後見業務の新たな担い手として活動できる体制をつくる。														
	令和 6 年度 の評価		②						令和 8 年度の優先度						
									□ A	□ B	□ C	□ D			
	事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	成年後見制度の相談が多く見られ、同制度の利用促進又は市民が後見業務の新たな担い手として活動できる体制作りを図った。									
	計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			成年後見制度の利用は今後も増加していくと思われる所以、今後も同体制を維持する。									
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）							
2	災害救助事業		活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
	全体事業概要		① 該当する災害に被災した市民に対する見舞金の支給率	%	100	100	100	100	40	40	320	40			
	災害により被害を受けた市民に対し、災害援護資金や災害弔慰金などの支援、災害見舞金の支給等を行う。														
	令和 6 年度 の評価		②						令和 8 年度の優先度						
									□ A	□ B	□ C	□ D			
	事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	申請があつた者に対して、過不足なく見舞金等の支援を実施した。									
	計画対象		■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			大規模災害の際の災害見舞金の支給を正確に行うため、これからも福祉総務課と府内危機管理体制の連携を密にして、災害状況調査を正確にするように各課の協力を得ていく。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部福祉総務課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。													
施策の方向		高齢者保健・福祉施策の推進													
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	佐野樂寿寮に入所している人が自立した生活を営み、社会的活動に参加するために指導、訓練及び相談、その他の支援を行った。入所者の減少を受け、令和6年6月市議会において佐野樂寿寮は令和6年度末をもって廃止することが決定し、令和7年3月末に廃止した。												
今後の方向性 (改善措置等)		□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和6年度末での廃止決定に伴い、令和6年12月に入所者の措置変更のうえ閉園した。												
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	養護老人ホーム管理運営事業  全体事業概要 65歳以上の者であって、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な者を入れ所させ、養護することを目的とする。	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	活動指標名 ① 養護老人ホームの施設稼働日数	単位 日	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
										39,784	41,307	27,880	2,326		
										令和 8 年度の優先度					
											□ A	□ B	□ C	□ D	
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 ■ 廃止	佐野樂寿寮に入所している人が自立した生活を営み、社会的活動に参加するために指導、訓練及び相談、その他の支援を行った。令和5年4月1日入所者が10名となつたため、今後の施設のあり方について外部委員及び庁内検討委員会にて検討を重ね、令和6年3月の部長会議で審議のうえ、市の方針として令和6年度末での廃止の方針を決定した。令和6年6月市議会において令和6年度末での廃止が決定、令和7年3月末に廃止した。											
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			令和6年度末での廃止決定に伴い、令和6年12月に入所者の措置変更のうえ閉園した。											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部福祉総務課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	保険年金・生活自立支援		基本目標		健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	社会保障制度の健全で適正な運用により、誰もが生涯にわたり安心して自立した生活を送ることができる環境を整えること。														
	施策の方向	生活困窮者自立支援制度の適正な運用														
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	自立相談支援事業、住居確保給付金、就労準備支援事業、一時生活支援事業及び家計改善支援事業を通して生活困窮者の自立に向けた支援を行った。生活困窮者に対し、早期的・包括的に自立に向けた支援を行っていくため、市内の関係各機関とネットワークを構築し、情報や支援の連携を図ることを目的に生活困窮者自立支援ネットワーク会議を開催した。三島市生活支援センターの周知を図るため、庁内連絡委員会や校長会会議、民生委員児童委員協議会において生活支援センターの紹介を行った。													
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	国・県の動向を注視しながら、関係各機関との連携を密にし、生活困窮者への支援を強化できる体制をより一層整えていきたい。													
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
		活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
		全体事業概要		①	相談受付件数	件	302	324	277	324	48, 945	43, 899	45, 943	44, 715		
		生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階の生活困窮者（就労の状況、心身の状況、地域社会との関連性その他の事情により、現に具体的に困窮し最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある人）を対象に支援事業を行い、その自立を促進する。		②	プラン作成件数	件	132	162	110	162	令和 8 年度の優先度					
		令和 6 年度 の評価		③	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	相談受付件数、プラン作成件数ともに前年度に比べると減少し、国の示す目安値も下回る結果となった。プラン化比率も前年度を下回る結果となった。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	三島市生活支援センターへの相談経路として他機関を経由した相談の割合が最も多いため、引き続き、関係各機関との連携を密にし、三島市生活支援センターの周知も徹底していきたい。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 改善 □ 終了												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部福祉総務課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	保険年金・生活自立支援		基本目標	健康で福祉が充実したまち											
	施策の目的	社会保障制度の健全で適正な運用により、誰もが生涯にわたり安心して自立した生活を送ることができる環境を整えること。														
	施策の方向	生活保護制度の適正な運用														
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	生活保護世帯（平均世帯数771世帯、平均保護人員905人）に対し生活保護扶助費を支給した。生活保護の相談件数及び保護決定件数はほぼ横ばいで推移しており、資産調査に時間を要するケースを除いた困窮状態が明白な申請については早期に保護を決定することで制度の適正運用を実施した。													
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	生活保護法に基づき、生活に困窮している世帯に対して、困窮の程度に応じて最低限度の生活を保障するために必要な金銭給付等を行っていく。また、国の負担金・補助金を活用した被保護者就労支援事業及び被保護者就労準備支援等事業を継続していくことで、被保護者が安定した就労の機会を得られるよう支援していく。													
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）								
	生活保護扶助事業		活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
	全体事業概要		① 保護申請日から14日以内に決定した割合	%	83.8	78	85.6	80	1,718,587	1,723,354	1,697,874	1,723,414				
	日本国憲法第25条に基づき、生活に困窮している世帯に対して、困窮の程度に応じて最低限度の生活を保障するために必要な金銭給付等を行う。															
			②						令和 8 年度の優先度							
1			③						□ A □ B □ C □ D							
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	資産調査に時間を要するケースも一定数見られたが、最終的に目標値を上回る割合で決定することができた。また、困窮状態が明白な申請に関しては、14日以内に開始決定をすることができた。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	資産調査に時間を要するケースを除き、困窮状態が明白な申請については、引き続き14日以内に保護開始の決定をするようさらに高い目標値を設定して取り組んでいく。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部障がい福祉課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	障がい者福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。										
施策の方向	地域共生社会の実現											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	障がい者理解啓発事業や手話講座および要約筆記講座を行うことにより、自立した生活に向けた支援を行うことができた。									
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も障がいのある人が住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を送ることが出来るよう、自立生活への支援を行っていく。										
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）			
1	地域生活支援事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	障害者総合支援法に基づき、地域生活支援事業として市町村が実施主体となり、地域の特性や利用者の状況に応じた各種サービスを提供する。		① 障がい者理解啓発事業実施回数	回	3	2	3	2	97, 417	100, 619	102, 246	109, 105
			② 手話講座及び要約筆記講座開催回数	回	7	4	5	4	令和 8 年度の優先度			
			③						□ A	□ B	□ C	□ D
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	地域共生社会の実現に向けた各種啓発イベントの実施や障がい者施策推進アドバイザーの活動支援、情報保障として手話通訳者や要約筆記者の派遣等、外出しやすくするための支援を行った。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止		今後も地域共生社会の実現に向け、障害のある人への理解促進と暮らしやすい環境づくりの推進を進めていく。					
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 改善 □ 終了							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部障がい福祉課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	障がい者福祉	基本目標	健康で福祉が充実したまち		
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。				
	施策の方向	自立生活の支援				
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	障害者手当等を適正に支給するとともに、雇用相談員による障がい者の雇用、就業に関する相談、事業所との連絡調整、障がい者総合支援法に基づく自立支援給付を行うことにより、自立した生活に向けた支援を行うことができた。			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も障がいのある人が住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を送ることができるよう、自立生活への支援を行っていく。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）											
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算						
1	障害者手当等給付事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
	① 特別障害者手当支給人数	人	92	86	96	86	35,893	39,206	37,838	38,809	令和 8 年度の優先度								
	② 障害児福祉手当支給人数	人	39	37	37	37					□ A	□ B							
	③										□ C	□ D							
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	在宅の日常生活において常時特別な介護を要する著しく重度な障がい（児）者に対し、手当を支給することで、自立した生活を送るための支援ができた。																
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後も継続して在宅の日常生活において常時特別な介護を要する著しく重度な障がい（児）者に対し、支援していく。													
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善														
	□ 休止	□ 終了		□ 廃止															

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）											
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算						
2	障害者施策推進事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
	① 障害者雇用相談員の相談件数	件	114	130	118	130	17,490	12,341	12,445	12,755	令和 8 年度の優先度								
	②										□ A	□ B							
	③										□ C	□ D							
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	雇用相談員 1 名に年間を通じ相談業務を委託し、障がい者の雇用・就業に関する相談及び事業所との連絡・調整等を行なうことにより、障がい者の自立と社会参加を支援することができた。																
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	□ 拡大	今後も引き続き、雇用相談員 1 名に相談業務を委託し、障がい者の雇用・就業に関する相談及び事業所との連絡・調整等を行なうことにより、障がい者の自立と社会参加を支援していく。													
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	■ 改善														
	□ 休止	□ 終了		□ 廃止															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）			課名	社会福祉部障がい福祉課		作成日	令和 7年 8月 1日										
概要	施策名	障がい者福祉			基本目標	健康で福祉が充実したまち											
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。															
施策の方向	自立生活の支援																
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	障害者手当等を適正に支給するとともに、雇用相談員による障がい者の雇用、就業に関する相談、事業所との連絡調整、障がい者総合支援法に基づく自立支援給付を行うことにより、自立した生活に向けた支援を行うことができた。														
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も障がいのある人が住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を送ることができるよう、自立生活への支援を行っていく。														
No. 3	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）								
	自立支援給付等事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
	障害福祉サービスの利用者に対し、障害者総合支援法に規定された自立支援給付費等を、児童通所サービス利用者に対し、児童福祉法に規定された障害児通所給付費等を扶助し、障がい者やその家族の生活を支援し、社会生活能力を高め、障がい者の自立と社会参加を図る。		① 日中活動系サービス利用者数	人	724	794	780	853	2,892,989	3,030,892	3,224,677	3,397,736					
			② 障害児通所支援利用者数	人	444	454	473	481					令和 8 年度の優先度				
			③										□ A	□ B	□ C	□ D	
			令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	障害福祉サービス及び児童通所サービスの利用者に対し、それぞれ希望する障害者総合支援法に規定された自立支援給付費等、児童福祉法に規定された障害児通所給付費等を扶助することにより、障がい者やその家族の生活を支援し、社会生活能力を高め、障がい者の自立と社会参加を図ることができた。												
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> 拡大	今後も引き続き、障害福祉サービス及び児童通所サービスの利用者に対し、障害者総合支援法に規定された自立支援給付費等、児童福祉法に規定された障害児通所給付費等を扶助することにより、障がい者やその家族の生活を支援し、社会生活能力を高め、障がい者の自立と社会参加を図っていく。										
	計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止												
	No. 4	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）							
各種手当制度の充実（障がい福祉課）		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
障がい（児）者、難病患者及びその家族等に、各種手当の支給と医療費扶助を行うことにより、自立の支援及び家族の負担の軽減を図る。		① 重度心身障害者援護金支給延人数	人	3,058	3,150	3,050	3,150	234,095	235,670	229,978	234,580						
		② 重度心身障害児福祉手当支給延人数	人	3,030	3,300	3,079	3,300					令和 8 年度の優先度					
		③ 在宅重度重複障害者介護者手当	人	116	128	120	128					□ A	□ B	□ C	□ D		
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	障がい（児）者、難病患者及びその家族等に、各種手当の支給を行い、自立の支援及び家族の負担の軽減を図った。													
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> 拡大	今後も各種手当の支給を維持し、自立の支援及び家族の負担の軽減を行っていく。											
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部障がい福祉課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	障がい者福祉				基本目標	健康で福祉が充実したまち								
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。													
施策の方向		相談・支援の充実													
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	障がいのある人が、住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現するため、相談体制の強化を図り、虐待通報においては関係機関と連携し迅速に対応した。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	引き続き指定相談支援事業所に委託することで、相談支援体制の強化を図るとともに、障がい者虐待の防止や早期発見、迅速な対応を行うため、虐待防止地域連絡会を引き続き開催する。													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大														
	□ 縮小														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善														
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
1	相談支援事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
		① 相談件数	件	7,235	6,550	7900	6,800	64,806	54,463	55,358	58,243				
		②													
		③													
2	障がい者虐待防止対策事業	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	相談支援体制の強化を図るために、指定相談支援事業所に相談業務を委託するとともに、令和 3 年度から基幹相談支援センター総合相談窓口を市役所敷地内に設置した。相談件数は新型コロナの影響により、令和 2・3 年度は減少傾向が見られたが、令和 4 年度以降は増加傾向にある。又、相談内容については、複合的な課題のある相談が増加しており、相談支援専門員の資質の向上が求められている。				令和 8 年度の優先度							
				□ 遅延	■ 拡大					□ A □ B □ C □ D					
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 継続	■ 改善	□ 休止	■ 拡大	引き続き指定相談支援事業所に委託することで相談体制を整備するとともに、基幹相談支援センターにおいて、相談支援専門員のスキルアップと事業所間の連携を供花するため、連携会議や研修会等を実施する。								
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 廃止	□ 終了	■ 継続	■ 拡大	また、基幹相談支援センターの体制強化を図るため、障害児を対象としている指定相談支援事業所に相談業務を委託し相談員を配置していく。								
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
2	障がい者虐待防止対策事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
		① 三島市障がい者虐待防止 地域連絡会の開催	回	1	1	1	1	1,113	1,145	1,123	1,155				
		②													
		③													
3	障がい者虐待防止対策事業	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	令和 6 年度は 6 件の障がい者虐待通報があり、関係機関と連携しながら対応した。虐待防止地域連絡会では、三島市における虐待防止体制や障がい者虐待の発生状況について説明し、事例を通じた具体的な対応方法と関係団体等の役割について確認することができた。				令和 8 年度の優先度							
				□ 遅延	■ 拡大					□ A □ B □ C □ D					
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 継続	■ 改善	□ 休止	■ 拡大	障がい者虐待の防止や早期発見、迅速な対応を図るために、関係機関との連携が重要となる。引き続き、障がい者虐待防止地域連絡会を年に 1 回開催する。								
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
4	障がい者虐待防止対策事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
		① 三島市障がい者虐待防止 地域連絡会の開催	回	1	1	1	1	1,113	1,145	1,123	1,155				
		②													
		③													
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
5	障がい者虐待防止対策事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
		① 三島市障がい者虐待防止 地域連絡会の開催	回	1	1	1	1	1,113	1,145	1,123	1,155				
		②													
		③													
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
6	障がい者虐待防止対策事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
		① 三島市障がい者虐待防止 地域連絡会の開催	回	1	1	1	1	1,113	1,145	1,123	1,155				
		②													
		③													
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
7	障がい者虐待防止対策事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
				実績	計画										

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部障がい福祉課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	障がい者福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。										
施策の方向		災害時支援体制の構築										
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	令和 5 年度に指定管理者制度導入に伴い佐野あゆみの里の障がい者支援センター事業として担っていた災害対策ネットワーク委員会の役割を、「三島市障がいと暮らしが支える協議会（アーチ）」に移行し、災害時の様々な課題への検討体制を整備するため、アーチ内に「災害における課題分析チーム」を設置し、アンケート調査を実施した。 シェイクアウト訓練に合わせて、「安否確認システム」を活用した登録関係団体との情報伝達訓練を実施した。										
	□ 遅延											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし											
	■ 維持	「災害における課題分析チーム」による事業所等へのアンケート調査の回答について、平常時の防災訓練等の取組状況や想定される現状での課題等を分析し、情報発信等を含めた今後の災害対応への取り組みを検討していく。										
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大											
	□ 縮小											
	□ 改善	「安否確認システム」については、災害時における事業所間の情報共有手段として有効活用が図れるよう、新たな運用基準を作成するとともに、新規登録者数の増加を進める。										
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
1	事業所等災害ネットワーク事業  全体事業概要 市内の障がい者福祉施設の拠点として、災害時における情報共有のためのネットワークを構築することで、各種情報を相互に連携する機能を充実させる。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
				① 災害時安否確認システム登録事業所数	箇所	33	30	33	32	287	309	284
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	佐野あゆみの里の指定管理者制度導入に伴い、災害対策ネットワーク委員会の役割を「三島市障がいと暮らしが支える協議会（アーチ）」に移行し、災害時の様々な課題への検討体制を整備するため、アーチ内に「災害における課題分析チーム」を設置した。 「安否確認システム」を活用し、シェイクアウト訓練に合わせて、登録関係団体との情報伝達訓練を実施した。						令和 8 年度の優先度		
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	□ 維持	□ 拡大	「災害における課題分析チーム」による事業所等へのアンケート調査を実施し、平常時の防災訓練等の取組状況や想定される課題等の抽出・分析を行い、今後の災害対応への取組を検討する。						□ A □ B □ C □ D
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	□ 縮小	■ 改善	「安否確認システム」については、災害時における事業所間の情報共有手段として有効活用が図れるよう、新たな運用基準を作成するとともに、新規登録者数の増加を進める。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部長寿政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち						
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。									
施策の方向		高齢者の生きがいづくりの推進									
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	シルバー人材センターの会員拡大のための普及啓発や適性就業の推進ための相談会や講習会などの開催、安全就業の強化のための講習会の実施など様々な取り組みを行った結果、会員数は増加に転じた。									
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	シルバー人材センターの普及啓発や就業機会開拓にさらに力を入れ、就業を希望する高齢者のために、知識、経験等を生かした就業機会を提供していく。									
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
1	国・県支出金を伴う事業費補助金（長寿政策課）  全体事業概要 高齢者就業機会確保事業費補助金事業費 臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のために、知識、経験等を生かした就業機会を提供し、高齢者の就業機会の確保と活力ある地域づくりに寄与するシルバー人材センターに対し、市重点施策推進事業費の一部を支援する。	① シルバー人材センター会員数  ②  ③	人	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
				665	670	683	670	12,000	12,000	12,000	11,833
				令和 8 年度の優先度						□ A	□ B
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	会員数は増加に転じたものの、人手不足が深刻化していることから、高齢者向けの就業を切り出し受注拡大を目指したが、受注件数は若干の減少となった。							
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き会員募集の周知を行い、会員拡大・就業拡大に努める。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部長寿政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち						
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。									
施策の方向		健康づくりの推進と介護予防の充実									
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	高齢者が住み慣れた地域での生活を継続できるよう、介護予防活動の普及・啓発のため、介護予防講座や地域で活動する団体への活動支援、地域リハビリテーション活動等を実施した。								
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も事業の見直しや修正をしながら継続して実施していく。								
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）				
1	一般介護予防事業（長寿政策課）  65歳以上のすべての市民を対象に、介護予防に関する普及啓発や地域の介護予防の支援などを行う。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
				① 介護予防普及啓発事業参加人数	人	3,555	3,290	3,367	3,450	14,109	16,901
		② 地域介護予防活動支援事業参加人数	人	1,225	570	1,663	590	令和 8 年度の優先度			
		③ 地域リハビリテーション活動支援事業実施回数	回	110	42	128	45	□ A	□ B	□ C	□ D
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	高齢者の介護予防に繋がる講座を実施するほか、ボランティア等の人材育成のための研修会や地域活動支援に係る講座を実施している。また、地域の通いの場においてリハビリテーション専門職等の知識や視点を活かし、高齢者の介護予防取組強化を目指した事業を実施している。 これらにより、計画通り事業を実施できている。							
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	実施した講座について適宜見直しを行い、多くの方に参加していただけるような講座設定を行い普及・啓発を図るほか、地域の介護予防活動の育成、支援を継続的に行っていく。 また、今後もリハビリテーション専門職等が市内通いの場に介入できるよう、継続して事業を実施していく。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部長寿政策課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち												
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。															
施策の方向		包括的支援の推進															
1	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	街中ほっとサロン、シルバーコンシェルジュ、地域包括支援センター、市医療介護連携センター等において多機関、多職種と連携して各種相談支援事業、研修、会議を開催した。地域ケア会議推進事業では多職種連携強化、自立支援に向けて課題抽出と解決に向けて検討し、地域で高齢者を支えるネットワーク強化、体制整備をすすめた。各事業とも概ね目標達成し、地域包括ケアシステム構築に寄与した。														
	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和 6 年 3 月策定の三島市高齢者保健福祉計画等に基づき、各事業を継続し課題解決を行い、包括的支援体制の強化に努める。多分野・多機関との連携のもと複雑化・複合化する高齢者の相談に的確に支援する地域ネットワークの深化と体制強化のため地域包括支援センターを山田地区に増設する。また、医療分野と介護分野における多職種の連携促進と市民への普及啓発のための事業を継続する。														
No.	事務事業名	活動内容									コスト（事業費：千円）						
1	高齢者くらし相談事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
		① 街中ほっとサロン来所者数	人	6,344	7,000	6,417	7,500	6,676	7,206	7,436	6,330						
		②															
		③															
		令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり □ 遅延 ■ 進展なし	来所者数は微増となったものの、11月の中央町別館への移転に伴い、場所が分かりづらくなったといった意見もあるなど課題もある。													
				令和 6 年度の評価													
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	□ 維持 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	広報みしまへの記事掲載や相談室の窓に飾り付けを行うなど引き続き事業の周知と PR を行い、利用者の増加に繋げていきたい。												
					令和 6 年度の評価												
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		令和 6 年度の評価												
No.	事務事業名	活動内容									コスト（事業費：千円）						
2	地域包括支援センター運営事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
		① 地域包括支援センター設置箇所	箇所	5	5	5	6	95,087	97,308	96,452	108,153						
		② 研修、会議、講座等開催回数（包括的・継続的ケアマネジメント）	回	258	200	232	210										
		③															
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市内 5 つの日常生活圏域に地域包括支援センターを設置し、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行っている。関係機関とのネットワークの構築（勉強会等）や地域における活動が活発であり、計画より増加している。													
				令和 6 年度の評価													
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	高齢者が住み慣れた地域で安心した生活ができるよう地域包括支援センターを増設し、総合相談支援事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業を実施し、関係機関との連携や地域への活動を行っていく。												
					令和 6 年度の評価												
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		令和 6 年度の評価												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部長寿政策課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち															
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。																		
施策の方向		包括的支援の推進																		
3	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	街中ほっとサロン、シルバーコンシェルジュ、地域包括支援センター、市医療介護連携センター等において多機関、多職種と連携して各種相談支援事業、研修、会議を開催した。地域ケア会議推進事業では多職種連携強化、自立支援に向けて課題抽出と解決に向けて検討し、地域で高齢者を支えるネットワーク強化、体制整備をすすめた。各事業とも概ね目標達成し、地域包括ケアシステム構築に寄与した。																	
	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和 6 年 3 月策定の三島市高齢者保健福祉計画等に基づき、各事業を継続し課題解決を行い、包括的支援体制の強化に努める。多分野・多機関との連携のもと複雑化・複合化する高齢者の相談に的確に支援する地域ネットワークの深化と体制強化のため地域包括支援センターを山田地区に増設する。また、医療分野と介護分野における多職種の連携促進と市民への普及啓発のための事業を継続する。																	
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）										
4	在宅医療・介護連携推進事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
		全体事業概要		① 在宅医療介護連携推進会議、講演会、研修、講座等の開催回数	回	12	11	13	11	4,314	4,507	4,309	4,541							
		医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、多職種協働による包括的かつ継続的な在宅医療・介護の支援体制の構築を目指す事業を行なう。																		
		令和 6 年度 の評価																		
		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	在宅医療・介護における 4 つの連携場面での目指すべき姿を設定した。入院時の連携状況については、アンケートを実施し、医療介護の関係機関の連携が進んでいることが確認できた。また、看取り場面での ACP の普及啓発のため、エンディングノートの作成に取り組んでいる。在宅医療コーディネーターによる医療に関する相談支援や住民への普及啓発活動により、円滑な在宅復帰ができるような体制づくりを進めている。																	
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	住民自らが希望する方法で療養ができるよう、在宅生活に必要な医療機能として 4 つの場面を中心とした様々な場面において、課題や対応策の検討を行い、連携に関する取組みを進めていく。人生会議や看取りガイドについてさらなる周知を行うとともに、在宅生活を支える専門職の多職種間の連携を図るための研修会を開催する。																
				□ A □ B □ C □ D																
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）										
5	地域ケア会議推進事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
		全体事業概要		① 地域ケア会議の開催回数	回	38	40	40	42	239	415	253	703							
		高齢者個別支援の充実とそれを支える社会基盤整備を進めるため、多職種協働による個別事例の検討等を行い、地域のネットワーク構築、ケアマネジメント支援、地域課題の把握等を推進する地域ケア会議を実施する。																		
		令和 6 年度 の評価																		
		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	地域ケア個別会議は支援の状況に応じて開催した。自立支援サポート会議では、事例提供者からの検討事例のモニタリング調査の結果を踏まえ、助言者連絡会を実施し振り返りを実施している。																	
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	自立支援・重度化防止等に資する観点のもと、多職種と連携して個別事例の検討を行う地域ケア会議の活用を進め社会基盤整備に向け抽出された課題解決に取り組む。助言者へのアンケートや検討事例のモニタリング調査の結果を踏まえ、より効果的な会議となるよう、開催方法等を随時検討していく。																
				□ A □ B □ C □ D																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部長寿政策課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。													
施策の方向		認知症施策の総合的な推進													
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	認知症の人やその家族を支援するための相談体制の充実や、行方不明時の見守りに関する事業の普及啓発を行い、概ね計画どおりとなった。認知症サポーターの養成者は計画値に達していないものの、養成したサポーターが地域で認知症の人やその家族を支えるボランティアとして活動できるような支援を進めることができている。													
	□ 遅延	また、認知症の本人や家族の視点を重視して本人ミーティングや家族会、認知症カフェの運営や本人と家族を一体的に支援する事業等を実施する他、認知症講演会による普及啓発を行い、認知症施策の総合的な推進に寄与した。													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	高齢者保健福祉計画に基づき、改善充実を行い引き続き各事業を継続する。日常生活圏域ごとに配置している認知症地域支援推進員の活動を業務委託し、地域づくりの強化を図る。また、認知症の人及びその家族の視点を重視し、意見を聴取する機会を設定してニーズを把握し、認知症推進計画の策定につなげる。													
	■ 拡大														
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
	認知症高齢者見守り事業（長寿政策課）	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
1	全体事業概要		① 認知症サポーターの養成者数	人	10,412	10,949	10,723	12,000	365	491	391	547			
	認知症になつても安心して暮らせるよう地域で支え合う体制づくりを推進するため、認知症サポーターを育成するとともに、認知症で見守りが必要な高齢者等を事前登録し、QRコードシールにより見守る事業を実施する。			回	26	24	24	24							
				人	180	185	219	205							
	今後の方向性 (改善措置等)		② 認知症サポーター養成講座の開催回数	□ 計画どおり	認知症サポーター養成講座は、一般住民や小～高校生対象の講座や金融機関、スーパー・マーケット、専門学校、等で実施し、幅広い年齢層への知識の普及を行った。計画値には達していないが、ちらしや広報等で周知を行うとともに、講師の活動支援を行い開催回数の増加に努めた。見守り登録事業に関しては市内医療機関や企業、居宅介護支援事業所へ周知を行い、目標を上回る登録者数となった。										
				■ 遅延											
				□ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価		③ 認知症高齢者等見守り登録事業の登録者数累計	□ 維持	□ 拡大	認知症サポーター養成講座、特に若年層向けの開催を検討するとともに、講座の周知や開催方法を工夫する。また、認知症サポーターの量的な拡大を図る事に加え、認知症サポーターがより学びを深め、認知症の方やその家族を支える担い手となることができるよう、他事業と連携しながら育成する。見守り登録事業に関しては今後も周知活動を継続し、地域での見守り体制づくりの推進を図っていく。									
				□ 縮小	■ 改善										
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	□ 休止	□ 終了										
	計画対象			□ 廃止											
2	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
	認知症初期集中支援推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
	全体事業概要		① 認知症初期集中支援チームのチーム員人数	人	9	9	9	10	692	969	744	545			
	認知症初期の支援として、認知症が疑われる又は認知症の人やその家族を訪問し、必要な医療や介護の導入・調整と家族支援を包括的・集中的に行う認知症初期集中支援チームを配置し、自立生活サポート活動を推進する。														
	今後の方向性 (改善措置等)		② 認知症初期集中支援チームのチーム員人数	■ 計画どおり	認知症サポート医1人、長寿政策課3人、各地域包括支援センター各1人ずつ選出し、9人でチーム員を構成。定期的にチーム員会議等で事例検討を行いながら、初期集中支援を実施した。また自分でできる認知症の気づきチェックリストの送付と、定期的なもの忘れ相談会の開催により早期からの対象者の把握と支援に努めた。										
				□ 遅延											
				□ 進展なし											
	令和 6 年度 の評価		③ 認知症初期集中支援チームのチーム員人数	■ 維持	□ 拡大	市民へのチームの周知を行うとともに、認知症疾患医療センターや三島市医師会等、関係機関との情報共有を図り、もの忘れ相談、自分でできる認知症の気づきチェックリストなど他事業と連動させ早期からの支援に繋げていく。また各地域包括支援センターの認知症地域支援推進員との連携を深め、各圏域で初期集中支援ができるようしていく。									
				□ 縮小	□ 改善										
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	□ 休止	□ 終了										
	計画対象			□ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部長寿政策課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉				基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。												
施策の方向		認知症施策の総合的な推進												
3	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	認知症の人やその家族を支援するための相談体制の充実や、行方不明時の見守りに関する事業の普及啓発を行い、概ね計画どおりとなった。認知症サポーターの養成者は計画値に達していないものの、養成したセンターが地域で認知症の人やその家族を支えるボランティアとして活動できるよう支援を進めることができている。また、認知症の本人や家族の視点を重視して本人ミーティングや家族会、認知症カフェの運営や本人と家族を一体的に支援する事業等を実施する他、認知症講演会による普及啓発を行い、認知症施策の総合的な推進に寄与した。				7,049	8,969	7,652	13,598				
	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善	高齢者保健福祉計画に基づき、改善充実を行い引き続き各事業を継続する。日常生活圏域ごとに配置している認知症地域支援推進員の活動を業務委託し、地域づくりの強化を図る。また、認知症の人及びその家族の視点を重視し、意見を聴取する機会を設定してニーズを把握し、認知症推進計画の策定につなげる。											
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）								
4	認知症地域支援・ケア向上事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算		
		① 認知症地域支援推進員の人数		人	8	8	8	9						
		② 認知症カフェの利用延べ人数		人	2,257	1,575	2,242	1,650	令和 8 年度の優先度					
		③ 認知症本人ミーティング及び家族会の開催回数		回	16	17	18	17						
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	認知症地域支援推進員を8人配置し、認知症カフェや相談支援、認知症に関する普及啓発を通じて、認知症の人と家族を支える事業を推進した。認知症カフェについては、市内5か所及び出張にて実施し、地域の居場所となっている。認知症家族会や本人ミーティングを通して意見交換を行い、認知症の人と家族のニーズを取り入れた事業を行うことができた。また、新たに若年性認知症本人ミーティングを定期開催した。						□ A	□ B	□ C	□ D
		事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	認知症地域支援推進員の活動を業務委託し、事業強化図る。直當の認知症カフェにおいては、今後も認知症の人及びその家族や地域住民の居場所・交流の場として機能するよう効果的な運用を進め、各地区的認知症カフェにおいては継続した運営支援を行っていく。事業や新たな場を設定して認知症の本人や家族のニーズを把握し、認知症施策推進計画策定に向けた準備を行う。									
		計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）								
4	認知症センター活動促進・地域づくり推進事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算		
		① チームオレンジ配置数		チーム	1	1	1	1						
		②							令和 8 年度の優先度					
		③												
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	認知症センターの更なる活躍の場として、令和3年4月にチームオレンジを1チーム設置した。チームオレンジコーディネーターを3人配置し、定期的な連絡会を通じた活動支援やチームの周知を実施した。また、チームオレンジと協働で認知症の普及啓発を実施し、地域での活動を進めることができた。						□ A	□ B	□ C	□ D
		事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	チームオレンジの活動周知を進めるとともに、チームオレンジ連絡会を通じて、活動の更なる充実を図っていく。また、新たなチームオレンジの設置に向け、チームオレンジコーディネーターが中心となり、認知症センターステップアップ講座及びフォローアップ研修を企画に携わっていく。									
		計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部長寿政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標		健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。														
施策の方向	地域生活を支える体制の整備		一部で目標値に達していない事業があったが、おむね計画通りであり、地域生活を支える体制の整備を進めることができた。													
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし														
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	高齢者の地域生活を支える体制の整備のために今後も維持していく。														
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）						
1	老人福祉推進事業（長寿政策課） 高齢者が安心して健やかに暮らせるよう各種支援を行うもの。	活動指標名 ①訪問理美容サービス事業 派遣回数	単位 件	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
				33	50	22	50	892	4,164	4,002	4,920					
		令和 6 年度 の評価 ②	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	訪問理美容サービスは対象者が限られるものだが、周知不足により年々申請者が減少しており、令和 6 年度は目標値の半分以下となったと推察される。これに伴い、派遣回数も減少した。												
		令和 6 年度 の評価 ③	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	訪問理美容サービスを必要としている人が利用できるよう広報への掲載や地域包括支援センターへの情報提供により周知を図っていく。												
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	サービスを必要としている人が利用できるよう広報への掲載や地域包括支援センターへの情報提供により周知を図っていく。												
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象															
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）						
2	高齢者バス等利用助成事業 市内を運行するバスと伊豆箱根鉄道駿豆線（75歳以上の方はタクシーも利用可）で利用できるバス等助成券3,000円分を年に1回配布する。	活動指標名 ①利用率	単位 %	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
				51.9	52	49.6	54	32,757	32,557	32,958	33,641					
		令和 6 年度 の評価 ②	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	対象者全員への一斉発送をやめ、前年中の利用があった人や70～71歳及び75～76歳の区切りの年齢になる人など年度当初の発送対象者を絞ったため、前年の利用実績が無い新規利用者が減少したと推察される。												
		令和 6 年度 の評価 ③	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	対象者全員への一斉発送をやめ、前年中の利用があった人や70～71歳及び75～76歳の区切りの年齢になる人など年度当初の発送対象者を絞ったため、前年の利用実績が無い新規利用者が減少したと推察される。												
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	バス車内や駅構内での事業に関するポスター掲示による周知に努めるとともに、令和 7 年度は当初発送対象者に利用状況にかかわらず前年度中の助成券交付希望者を加え利用を促す。												
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	社会福祉部長寿政策課		作成日	令和 7年 8月 1日									
概要	施策名	高齢者保健・福祉			基本目標	健康で福祉が充実したまち											
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。															
施策の方向	地域生活を支える体制の整備																
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	一部で目標値に達していない事業があったが、おむね計画通りであり、地域生活を支える体制の整備を進めることができた。														
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	高齢者の地域生活を支える体制の整備のために今後も維持していく。														
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）									
3	市単独事業費補助金（長寿政策課）  全体事業概要 敬老大会補助金 市の補助金等により各地区的自治会連合会が実施する。75歳以上の高齢者を老人福祉センター等に招待するなど長寿を祝う。 緊急通報装置設置費補助金 緊急通報装置の設置等を行うひとり暮らし高齢者等に対し、補助金を交付する。	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	■ 活動指標名 ① 敬老大会補助金交付団体数 ② 緊急通報装置設置費の補助件数 ③	単位 件	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
						19	6	21	6	15,006	18,010	15,307	21,608				
						0	3	1	3	令和 8 年度の優先度							
										□ A	□ B	□ C	□ D				
						事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他										
						計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										
						No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
						4	老人福祉センター管理運営事業  全体事業概要 昭和59年の開館以来、高齢者の生活や健康に関する相談に応じ、イベント開催による教養の向上や生きがい及び社会活動の促進に努めている。市内に居住する60歳以上のすべての市民が利用でき、老人クラブを対象に送迎を実施するなど地域の高齢者同士を結ぶ役割も果たしている。今後も引き続き指定管理者による効率的な施設運営を行っていく。	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	■ 活動指標名 ① 利用人数	単位 人	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
実績	計画	実績	計画	決算	当初予算							決算	当初予算				
52,753	50,000	53,233	52,500	47,784	47,738							47,676	47,662				
				令和 8 年度の優先度													
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他																
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	社会福祉部長寿政策課		作成日	令和 7年 8月 1日						
概要	施策名	高齢者保健・福祉				基本目標	健康で福祉が充実したまち							
施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。													
施策の方向	地域生活を支える体制の整備													
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	一部で目標値に達していない事業があったが、おむね計画通りであり、地域生活を支える体制の整備を進めることができた。												
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	高齢者の地域生活を支える体制の整備のために今後も維持していく。												
No.	事務事業名			活動内容				コスト（事業費：千円）						
7	家族介護教室事業			活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
	全体事業概要 要介護高齢者を介護する家族等に対し、適切な介護知識・技術を習得することを目的とした教室を実施する。			① 家族介護教室開催回数	回	19	15	18	15	286	489	326	474	
				② 家族介護教室参加人数	人	203	150	145	150	令和 8 年度の優先度				
				③						□ A	□ B	□ C	□ D	
				令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	前年度より開催回数・参加者数ともに減少しているが、おむね計画どおりに実施できている。 本								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も本事業について周知し、委託先を増やしていく。また、教室参加の募集については、広報やホームページでの周知と併せて市内居宅支援事業所にもチラシを配布するなど、より必要と考えらるる対象に情報が届くよう工夫していく。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												
No.	事務事業名				活動内容				コスト（事業費：千円）					
8	成年後見制度利用支援事業			活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
	全体事業概要 高齢者の権利を擁護するため、認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な高齢者を対象に、身寄りがないなど申立てをする者がいない場合には、市長による成年後見制度の申立てを行うとともに、成年後見人などへの報酬負担が困難な被成年後見人などに対しては、報酬の助成を行う。			① 報酬助成件数	件	11	7	12	8	1,815	2,380	2,089	2,379	
				②						令和 8 年度の優先度				
				③						□ A	□ B	□ C	□ D	
				令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画どおりの件数となっている。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	少しづつ増加傾向にあるものの、高齢者の権利擁護のために今後も本事業を維持していく。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	社会福祉部長寿政策課		作成日	令和 7年 8月 1日					
概要	施策名	高齢者保健・福祉			基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。											
施策の方向	地域生活を支える体制の整備												
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	一部で目標値に達していない事業があったが、おむね計画通りであり、地域生活を支える体制の整備を進めることができた。										
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	高齢者の地域生活を支える体制の整備のために今後も維持していく。										
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
	地域自立生活支援事業（長寿政策課）  全体事業概要 高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）に居住する高齢者が、自立して安心で快適な生活が送れるよう生活援助員を配置するとともに、適切な設備更新などの施設管理を行う。  9	活動指標名 ① 入居率 ② ③	単位 %   	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
					100	83.3	100	8,049	9,243	8,392	6,306		
		令和 8 年度の優先度											
		<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D											
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	三島市営加茂住宅 A 棟の高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）に居住する高齢者の安全かつ快適な在宅生活を支援するため生活援助員を派遣した。									
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了	入居者の高齢化が進み、自立して生活できる範囲が限られてきており、援助員へのニーズが多様化し援助員の負担が大きくなっている。今後このような状況のなか、援助員が入居者からの様々なニーズにどこまで応えていくかが課題。						
		計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
生活支援・介護予防サービス基盤整備事業  全体事業概要 住み慣れた地域で、誰もが人生最期まで自分らしく生活できるよう生活支援サービスの体制整備を行う。地域ならではのサービス開発や、生活支援サービスを必要としている高齢者にサービスを迅速・適切に提供できるよう、生活支援コーディネーターや協議体の活動の中で取り組んでいく。  10		活動指標名 ① 多様な主体間による連携 強化のための勉強会・ワークショップ開催回数	単位 回   	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
	実績			計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	15			15	15	15	9,637	11,083	10,500	11,563			
	令和 8 年度の優先度												
	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D												
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	第 2 層生活支援コーディネーター 5 人とそれを取りまとめる第 1 層生活支援コーディネーター 1 人の合計 6 人を配置し、合計 15 回ワークショップを開催した。										
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了	ワークショップ等であがつた課題のうち必要なものは第 1 層協議体で議論し、地域住民や民間サービスと連携してサービスの創出など地域支援体制の強化を図る。							
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

\*決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部介護保険課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標		健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。											
施策の方向		暮らしを支える介護サービスの充実											
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	「第 9 期介護保険事業計画」（計画期間：令和 6 ~ 8 年度）に基づき、令和 8 年 4 月からのサービス提供の開始を行うため、令和 7 年度中の施設整備を計画している認知症対応型共同生活介護と看護小規模多機能型居宅介護の各 1 施設について、公募により施設整備を行う事業者の選定等を行うことができ、令和 7 年度中の施設整備事業の実施に向けた事前準備を行うことができた。										
今後の方向性（改善措置等）		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和 7 年度に整備予定の 2 施設について、令和 8 年 4 月のサービス提供開始を目指し、年度内に施設整備が完了できるよう、事業者が行う施設整備事業の進捗状況等を隨時把握し、助言・指導していく。また、令和 8 年度に策定予定の「次期介護保険事業計画」において、令和 7 年度の高齢者実態調査や今後の高齢者などの増加、それに伴うサービス利用状況、認定者数の推移予測等を踏まえたサービス提供の需要見込に基づいた新たな施設整備計画を策定し、引き続き必要に応じた施設整備を行い、介護を必要とする高齢者ができる限り住み慣れた地域で自分らしく生活できる社会を実現していく。										
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
1	国・県支出金を伴う事業費補助金（介護保険課）  全体事業概要 地域包括ケアシステムの充実を図るため、地域密着型サービス事業所の整備を行う事業者に対し補助金を交付し、事業者を支援する。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
				① 地域密着型サービス事業所の整備数	箇所	1	0	0	2	30,312	0	0	109,863
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	「第 9 期介護保険事業計画」（計画期間：令和 6 ~ 8 年度）に基づき、令和 7 年度中に施設整備の完了を計画している認知症対応型共同生活介護と看護小規模多機能型居宅介護の各 1 施設について、公募により施設整備を行う事業者の選定を行うとともに、令和 7 年度当初に予定している県補助金申請に係る事前協議を行うことができた。						令和 8 年度の優先度			
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	「第 9 期介護保険事業計画」において、施設整備を計画している認知症対応型共同生活介護と看護小規模多機能型居宅介護の各 1 施設について、令和 8 年 4 月からのサービス提供開始に向けて、令和 7 年度中に施設整備が完了できるよう、県・市補助金の申請手続きや、事業者への実施設計審査、建築業者選定に係る入札事務及び工事の進捗管理等を適切に助言・指導していく。						□ A	□ B
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部保険年金課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	保険年金・生活自立支援		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	社会保障制度の健全で適正な運用により、誰もが生涯にわたり安心して自立した生活を送ることができる環境を整えること。										
施策の方向		国民健康保険の健全な運用										
1	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	特定健診の未受診者に対する受診勧奨事業については、令和4年度より業者委託を行い、ナッジ理論に基づく訴求力の高いデザインの受診勧奨通知を年2回送付した。14,000通を発送し、3,343人の受診につなげた。 特定保健指導では、健診結果の返却時に医療機関から特定保健指導の受診勧奨をする連携体制を構築することができた。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	第4期特定健康診査等実施計画に基づき、特定健診受診率向上のため、前年度に引き続き業者委託による未受診者勧奨通知事業を行う。 特定保健指導については、医療機関での受診勧奨の体制を継続するとともに、保健師・管理栄養士が訪問を実施し実施率向上を目指す。今後、ICTを活用した特定保健指導を委託し、若年層でも受けやすいオンライン面談を実施する。									
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
1	一般諸経費  全体事業概要 第4期特定健康診査実施計画にもとづき、健診の受診勧奨や未受診者に対して取組みを行い受診率向上に努める。特定保健指導については、対象者に対しての通知や、医療機関からの勧奨など連携を図る。また、保健師・管理栄養士による訪問を行い、特定保健指導率の向上を図る。	活動指標名 ① 特定保健指導実施率	単位 %  実績 49.4	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
				計画 31.6	実績 47.7	計画 33.4	決算 128,184	当初予算 144,544	決算 121,804	当初予算 139,531		
				②	③	②	③	②	③	②	③	
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	医療機関と、健診結果を返却する際の特定保健指導受診勧奨の連携を取って面談に繋げたり、委託先の医療機関で健診当日に面談をしたりと、対象者の健診結果への関心や意識が高いうちに指導を実施することができた。ICTを面談や実績評価で活用し、実施率向上に努めることができた。特定検診未受診者に対し受診勧奨ハガキを送付し特定健診の受診率向上を図ったが、前年度より若干減少した。								
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	委託や特定保健指導の受診勧奨など医療機関との連携体制を継続し、実施率向上を図る。特定検診未受診者に対しては、現状の受診勧奨を継続しつつ、他市町の例を参考として新たな方策を模索する。					
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	委託や特定保健指導の受診勧奨など医療機関との連携体制を継続し、実施率向上を図る。特定検診未受診者に対しては、現状の受診勧奨を継続しつつ、他市町の例を参考として新たな方策を模索する。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部保険年金課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	保険年金・生活自立支援		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	社会保障制度の健全で適正な運用により、誰もが生涯にわたり安心して自立した生活を送ることができる環境を整えること。													
施策の方向		後期高齢者医療制度の適正な運用													
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	健康診査事業、人間ドックについては、受診対象者の増加等によりここ数年、前年度の実績を上回る状況にある。また、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業については、被保険者数の増加に伴い対象者も増加しているが、府内での連携強化も進み、活動母体である健康づくり課での介入人数は、前年度に比べ増加している。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	後期高齢者医療制度の適正な運用については、成果に即効性はなく、継続して事業を進めることで目標が達成されていくものと考える。両事業とも今後においても、事業への参加を促すための工夫をして、成果が得られるよう継続していく。													
1	No.	事務事業名	活動内容												
		後期高齢者医療健康診査等事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
		全体事業概要	① 健康診査受診者数	人	7,150	8,000	7,385	8,500	120,498	138,213	124,867	141,982			
		高齢者人口の増加等により、後期高齢者医療制度における医療費が増加するなか、被保険者の健康維持・増進を図り、1人当りの負担を抑えていくため、静岡県後期高齢者医療広域連合からの委託により、健康診査事業及び人間ドック事業を実施する。		人	165	173	188	175							
				人											
		今後の方向性 (改善措置等)	② 人間ドック受診者数	人					令和 8 年度の優先度						
		令和 6 年度 の評価		人					□ A	□ B	□ C	□ D			
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③ 健康診査受診者数	■ 計画どおり	健康診査受診者数及び人間ドック受診者数とともに、令和5年度に比べ令和6年度の実績値が上昇した。健康診査及び人間ドックの受診対象者の増加やコロナ禍の受診控え等はあまり見られなかったため、受診数の増加につながったと考えられる。									
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 遅延	健康診査受診者数及び人間ドック受診者数とともに、令和5年度に比べ令和6年度の実績値が上昇した。健康診査及び人間ドックの受診対象者の増加やコロナ禍の受診控え等はあまり見られなかったため、受診数の増加につながったと考えられる。									
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)						
		高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
		全体事業概要	① 健康教育・実施回数 (65 歳以上) (ポピュレーションアプローチ)	回	62	60	183	65	1,492	2,437	1,281	2,823			
		高齢者の健康維持・増進や健康寿命の延伸を図るために、高齢者の保健事業と介護予防の一体的取り組みとして、健康教育や後期高齢者の被保険者個々の健康課題に対応した健康相談、フレイル対策をはじめとした生活習慣病の予防、重症化予防のための個別指導を実施する。		人	1,224	1,503	1,930	1,629							
				件	279	281	250	281							
		今後の方向性 (改善措置等)	② 健康教育・参加者数 (65 歳以上) (ポピュレーションアプローチ)	■ 計画どおり	健康教育 (ポピュレーションアプローチ) は、令和5年度より通いの場の実施箇所を増やし開催することができ、計画回数を超えることができた。参加者数についても、開催場所の増加とともに令和5年度に比べて増加した。						令和 8 年度の優先度				
		令和 6 年度 の評価		□ 遅延	訪問事業 (ハイリスクアプローチ) は、計画値には満たなかつたが、被保険者の増加に伴い、介入人数は増加した (R5 : 252人、R6 : 365人)。						□ A	□ B	□ C	□ D	
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③ 健康管理訪問事業・訪問件数 (75 歳以上) (ハイリスクアプローチ)	■ 維持	被保険者数の増加により、通いの場の参加者は今後も増えていくと思われる。一方で健康講座については新規団体からの申し込みは少ない。体操の出張講習会についても新規申し込みの通いの場は減少しているため、広報等周知方法の検討をする。						訪問事業はアプローチやフォローの方法について検討しつつ、いずれも実施機関の健			
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 編小	康づくり課とともに今後も継続していく。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部財政課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち															
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。																		
施策の方向	計画的な財政運営																			
	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input checked="" type="checkbox"/> 進展なし	ふるさと納税寄附金は、前年度と比べると寄附件数は50件の増、寄附金額は約450万円の増と増加し、当市の貴重な財源となっている。																	
今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	中間事業者の変更による地域密着型の運営体制へと変更し、また検索連動型広告を中心としたPRや返礼品の充実等により寄附件数、寄附金額の更なる増加を目指し、貴重な財源の確保に努める。																		
No.	事務事業名	活動内容									コスト（事業費：千円）									
1	ふるさと納税推進事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
		ふるさと納税寄附金額		千円	337,060	350,000	344,167	380,000	160,032	168,109	164,972	225,000								
全体事業概要		① ふるさと納税寄附金額 ② ふるさと納税を募るために三島市や返礼品のPR活動 ③							令和 8 年度の優先度											
返礼品を充実させることにより、ふるさと納税寄附金を通じて全国から三島市を応援してもらう。また、ふるさと納税ポータルサイトを増設するなど寄附金を募っていく。									<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D								
事業区分		令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input checked="" type="checkbox"/> 進展なし	令和 6 年度は、前年度と比べると寄附件数は50件の増、寄附金額は約450万円の増となり当市の貴重な財源となっているものの、計画額に達しない結果となった。これは、ふるさとGOなど新たに3つのポータルサイトを開設し寄附獲得に一定の成果を上げたが、加熱する返礼品競争の中で、三島市の返礼品が前年度を大きく上回るまでには至らなかったことが原因である。																
計画対象		今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 實施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了																
									中間事業者の変更による地域密着型の運営体制へと変更し、また検索連動型広告を中心としたPRや返礼品の充実等により寄附件数、寄附金額の更なる増加を目指し、貴重な財源の確保に努める。											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部財政課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち														
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。																	
施策の方向		公共事業のコスト削減と質の向上																	
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	工事成績評定平均点については計画値を達成できており、工事に関して一定の品質を確保できている。 当市の工事における静岡県共同利用電子入札システムの利用率は、継続して目標を超える90%以上を保っているため、事務手続の簡素化と効率化が行われており、また公正かつ透明性の高い入札が確保されている。																	
	□ 遅延																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
	■ 維持	工事成績評定平均点については、一定の品質を確保できるように今後も78.0点を目標とする。 静岡県共同利用電子入札システムの利用により、入札事務における効率性や利便性、また入札執行における透明性が十分に発揮されているため、今後も9割以上の利用率を目標とする。																	
今後も9割以上の利用率を目標とする。	□ 拡大																		
	□ 縮小																		
	□ 改善																		
No.	事務事業名	活動内容																	
1	一般諸経費		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度							
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	全体事業概要		① 工事成績評定平均点	点	76.3	76.5	77.9	78.0	248	316	236	327							
	公共工事の品質確保に必要となる高度な検査技術を習得するため、講習会や研修会への出席や、県都市検査員連絡会を通して最新情報の収集を行い、技術知識の向上を図る。				人	3	3	3											
	令和 6 年度 の評価		② 検査員連絡会及び検査臨場参加人数	人	■ 計画どおり	工事成績評定平均点は77.9点で76.5点を上回るものであった。各工事を厳正に検査した結果の評定点であり、不適合となった工事はなかった。 検査員連絡会及び検査臨場については、延べ3人が出席した。連絡会へ参加し、各市町の情報交換を行い検査技術の向上に寄与した。													
					□ 遅延														
	事業区分		③ 今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし	■ 維持	検査員連絡会及び検査臨場への参加については、令和6年度参加でき、検査技術の向上に結び付いたため今後も再び参加をしていく。													
	計画対象				□ 拡大														
2	事務事業名		活動内容																
	電子入札の推進		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度							
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	全体事業概要		① 電子入札利用率	%	100	90	100	90	1,414	1,426	1,426	1,360							
	公共事業のコスト削減と質の向上を図るために電子入札システムを活用し、事務手続の簡素化・効率化による負担の軽減を図るとともに、公正かつ競争性・透明性の高い入札を目指す。																		
	令和 6 年度 の評価		② 今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし	■ 計画どおり	静岡県共同利用電子入札システムを利用して入札を行った工事の件数は94件（落札件数80件+不調不落件数14件）だが、紙入札の対応が1件もなかったため、100%の実績となった。													
					□ 遅延														
	事業区分		③ 今後の方向性 (改善措置等)	□ 締結	■ 維持	静岡県共同利用電子入札システムは、現状において入札事務における効率性や利便性、また入札執行における透明性が十分に発揮されているため、今後についても継続して加入を維持する。													
	計画対象				□ 締結														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部公共財産保全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち															
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。																		
施策の方向		持続的な施設サービスの提供																		
1	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市公共施設包括管理業務委託では、庁舎等85施設の維持管理に努め、保守管理業務については288件の業務を実施したほか。緊急修繕業務については、巡回点検による不具合箇所の発見や施設管理者からの修繕依頼に基づき2,059件の修繕を実施した。このような中、庁舎の維持管理においては、新庁舎の整備が計画されていることから、事後保全を主体とした維持管理とし、必要最低限の修繕に努めた。また、普通財産の処分においては、未利用地等3件の売却処分を行った。																	
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	三島市公共施設包括管理業務委託については、令和5年度から蓄積された実績や経験等を踏まえながら、より円滑な施設維持管理を目指す。庁舎の維持管理については、事後保全としての必要最低限の修繕を実施するとともに、定期的な点検により施設の機能不全・事故の防止に努めていく。また、未利用普通財産の処分を引き続き推進する。																	
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）										
1	庁舎維持管理事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
		全体事業概要		①	消防計画に基づく自主検査		件	2	2	2	69,850	64,336	67,646	67,086						
		庁舎（本庁舎・中央町別館・大社町別館）については、多くの市民が利用するため、適切・確実な各種設備等の保守点検や修繕を実施していく必要がある。しかし、新庁舎の整備も予定されていることから、劣化状況を見極めながら、必要最低限の範囲に留めることにより、経費の削減に努めながら、実施していく。									令和 8 年度の優先度									
		令和 6 年度 の評価			■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		消防計画に基づき年2回の自主検査を実施し、建物構造、防火施設及び避難施設などの点検を行った。また、庁舎の適正な管理の下、事後保全としての修繕等を実施し庁舎機能の保全及び庁舎内外の秩序を維持することができた。					□ A	□ B	□ C	□ D					
		事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		経費の削減に努めながら、引き続き庁舎の適正な保守や管理を行い、庁舎機能の保全及び庁舎内外の秩序を維持していく。													
		計画対象			□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）										
2	財産管理事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
		全体事業概要		①	普通財産の草刈り及び市有林の枝打ち等の実施件数		件	1	1	1	1	1,249	664	578	664					
		未利用普通財産の処分等を推進するとともに、普通財産の雑草繁茂による草刈りと、市有林の枝打ち等を実施し、普通財産の適正管理を行う。									令和 8 年度の優先度									
		令和 6 年度 の評価			■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		令和6年度は、未利用普通財産（土地）について14件の処分（内訳：廃水路敷の売払い8件、廃道路敷の売払い5件、最終処分場代替地の売払い1件）を行ったほか、普通財産の草刈りを実施した。					□ A	□ B	□ C	□ D					
		事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		引き続き未利用普通財産の処分等を進めるとともに、普通財産の適正管理に努める。													
		計画対象			□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部公共財産保全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち															
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。																		
施策の方向		持続的な施設サービスの提供																		
3	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市公共施設包括管理業務委託では、庁舎等85施設の維持管理に努め、保守管理業務については288件の業務を実施したほか。緊急修繕業務については、巡回点検による不具合箇所の発見や施設管理者からの修繕依頼に基づき2,059件の修繕を実施した。このような中、庁舎の維持管理においては、新庁舎の整備が計画されていることから、事後保全を主体とした維持管理とし、必要最低限の修繕に努めた。また、普通財産の処分においては、未利用地等3件の売却処分を行った。																	
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	三島市公共施設包括管理業務委託については、令和5年度から蓄積された実績や経験等を踏まえながら、より円滑な施設維持管理を目指す。庁舎の維持管理については、令和5年度から蓄積された実績や経験等を踏まえながら、より円滑な施設維持管理を目指す。庁舎の維持管理については、令和5年度から蓄積された実績や経験等を踏まえながら、より円滑な施設維持管理を目指す。庁舎の維持管理については、令和5年度から蓄積された実績や経験等を踏まえながら、より円滑な施設維持管理を目指す。また、未利用普通財産の処分を引き続き推進する。																	
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）										
3	公共施設保全計画運用事業	全体事業概要 公共施設の老朽化が進んでいるため、利用者の安全確保が課題となっており、また、改修や建替えに莫大な費用がかかることが推計されている。このため、個別施設計画に基づいて、建物の適正管理及び長寿命化、公共施設のスリム化等に関する取り組みを実施していくことで、必要な施設機能を維持し、財政負担の軽減や利便性の向上を図っていく。	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
			①	包括施設管理委託件数	件	1	1	1	1	477, 888	497, 044	504, 996	508, 463							
			②	個別施設計画に基づく施設の処分の件数	件	2	0	2	0	令和 8 年度の優先度										
			③	個別施設計画に基づく施設の複合化等の件数	件	0	0	0	0	□ A	□ B	□ C	□ D							
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市公共施設包括管理業務委託を新たに締結し、庁舎など85施設の維持管理水準の向上に努め、保守点検業務について288件の業務を実施したほか、緊急修繕業務については、巡回点検による不具合箇所の発見や施設管理者からの修繕依頼に基づき2,059件の修繕を実施した。また、令和5年度に用途廃止となった長伏プール管理棟の解体を行い、また、旧西幼稚園敷地の売却に向け、売却の際に支障となるプールや遊具基礎の解体を実施した。															
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	三島市公共施設包括管理業務委託については、過年度における実績や経験等を踏まえながら、より円滑な施設維持管理を目指す。また、用途廃止等により不用となった財産については、個別施設計画に基づき処分等を推進していく。															
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																			

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部公共財産保全課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち													
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。																
施策の方向	新庁舎建設の検討																	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	基本構想の策定にあたり三島市新庁舎整備検討委員会や市民アンケート、パブリックコメントを実施し、市民や有識者等から新庁舎整備事業に係る意見や提案を得ることで、新庁舎整備基本構想を策定することができた。また、庁舎建設基金積立金については、100,800,672円の積み立てを行い、令和 6 年度末基金現在高は1,851,848,852円となった。															
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	新庁舎整備に向けて、引き続き三島市新庁舎整備検討委員会を開催するとともに、市民等からの意見を広く伺いながら、基本計画の策定に向けて事業を継続していく。また、庁舎建設基金積立金については、引き続き確実な積み立てを行っていく。															
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）												
1	新庁舎整備事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算						
		全体事業概要		① 新庁舎建設に係る市民ワークショップの開催	回	1	0	0	3	15,242	2,656	2,096	32,105					
		現庁舎は、3館に分散配置されていることに加え、施設の老朽化、利便性の問題など様々な問題を抱えていることから、市制90周年にあたる令和13年度の供用開始に向けて、建設の準備を進めていく。		② 三島市新庁舎整備検討委員会の開催	回	2	2	1	3	令和 8 年度の優先度								
2	事務事業名	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新庁舎整備検討委員会や市民アンケート、パブリックコメントの実施し、令和 7 年 1 月に基本構想を策定することができた。なお、三島市新庁舎整備検討委員会は当初、基本構想案のパブリックコメント実施の前後で、計 2 回の開催を予定していたが、パブリックコメント後の修正が一部であったことから、2回目の委員会は開催せず書面での報告としたため、開催は 1 回となった。								□ A □ B □ C □ D						
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	新庁舎整備に向けて、引き続き三島市新庁舎整備検討委員会を開催するとともに、市民等からの意見を広く伺いながら、基本計画の策定に向けて事業を継続していく。													
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）												
2	庁舎建設基金積立金	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算						
		全体事業概要		① 庁舎建設基金の積立	千円	262,515	110,697	100,801	110,697	262,515	30,350	100,801	32,227					
		老朽化、狭隘化、分散化している現庁舎を建て替えるため、昭和63年度に庁舎建設基金を創設し、積み立てを行ってきている。		②						令和 8 年度の優先度								
2	事務事業名	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度は、基金運用利子分1,048,709円のほか、一般財源繰入分として99,751,963円、合わせて100,800,672円の積み立てを行った。								□ A □ B □ C □ D						
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	今後においても、基金への積み立てを確実に行っていく。													
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部課税課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち									
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。												
施策の方向		計画的な財政運営												
令和 6 年度 の評価		<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし												
今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善												
No.	事務事業名		活動内容								コスト（事業費：千円）			
1	固定資産税課税資料整備事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	効率的な固定資産税の評価及び課税の適正化のため、不動産鑑定により土地の適正な価格を算出し、土地家屋現況図データなどの各種システムによる課税資料の管理を行う。				539	500	544	500	25, 046	23, 576	23, 559	52, 607		
			① 家屋課税情報の電子データ登録件数	件										
			②											
			③											
令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和5年中に異動があった固定資産の課税情報を地理情報システム、家屋評価システム、家屋課税情報管理システム等に令和6年度課税情報として登録し適切に管理することで、課税業務を迅速かつ効率的に処理することが出来た。また、令和7年度課税に向けて、それらのシステムを用いて作成した資料を活用し、固定資産の正確な価格算定を行うことで適正な課税処理を行うことができた。								令和 8 年度の優先度			
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他									<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D			
計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	住民からの多様な要求に対して適切な対応が求められる中で、固定資産税の適正な課税処理を行うために、今後も引き続き、地理情報システムを中心とした各システムを活用し、固定資産の正確な価格の算定及び課税情報の整理を効率的に行っていく。また、今後は、現在、旧土地・家屋台帳等の紙ベースで管理されている課税資料の電子データ化及び登記の異動に伴う入力作業のOA化進めることで、さらなる業務効率の向上を図っていく。											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部市税収納課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	財政運営		基本目標		共に創る持続的に発展するまち									
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。													
施策の方向		計画的な財政運営													
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	キャッシュレス決済等の多様で利便性の高い納付手段の整備、適正な催告、財産調査、滞納処分により、滞納総額の縮減及び成果指標とする収納率はほぼ維持することができた。													
	□ 遅延	滞納総額 R5 214,869,789 R6 210,288,888													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし	収納率 R5 98.74% R6 98.73%													
	■ 維持	コロナ禍により悪化した経済情勢は回復基調が続いているが、円安等による原材料費の上昇による景気悪化、物価高騰による家計悪化の懸念は払拭できず、依然余談を許さない状況であることを踏まえ、更なる多様で利便性の高い納付手段の整備、時局を捉えた滞納整理を進め、新たな滞納総額を抑制するとともに、現年度課税分の滞納対策に重点を置き、継続的な財産調査、滞納処分を実施し、収納率の維持を図る。													
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
	収税特別対策事業	全体事業概要 行財政運営を支える市税収入の確保のため、納期内納付の推進や納税環境の整備を図るとともに、滞納者の財産状況等を的確に把握することを通じて、滞納の早期解消を目指し、収納率の向上を図る。	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
	事業区分		① 財産調査件数	件	24,606	33,000	27,631	33,000	17,022	21,391	20,827	24,176			
	計画対象		②												
	事業区分		③												
	計画対象		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画は下回っているが、適切な催告、財産調査、滞納処分により、収納率の維持は図られた。										
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 緩小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き、新たな滞納総額の抑制と、収納率の維持を図るため、継続的な財産調査、滞納処分を実施する。										
	計画対象		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画は下回っているが、夜間・休日納税相談を実施しているほか、納付が困難な市民のため、状況に応じた分割納付の提案など納税者に寄り添った柔軟できめ細やかな納税相談を行っている。										
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 緩小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	時局を捉えた滞納整理を進めるとともに、経済情勢の変化に対応し、納税者に寄り添った納税相談を行い、滞納総額の縮減及び収納率の維持を図る。										
	計画対象		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画は下回っているが、夜間・休日納税相談を実施しているほか、納付が困難な市民のため、状況に応じた分割納付の提案など納税者に寄り添った柔軟できめ細やかな納税相談を行っている。										
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
	滞納整理回収事業	全体事業概要 納税の公平性の担保のため、長期・高額の滞納案件について、納税相談等を通じて自主納付の勧奨を図るとともに、適宜、滞納処分を実施する。	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
	事業区分		① 納税相談件数	件	9,068	8,500	8,186	8,500	2,619	4,055	3,341	5,752			
	計画対象		②												
	事業区分		③												
	計画対象		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画は下回っているが、夜間・休日納税相談を実施しているほか、納付が困難な市民のため、状況に応じた分割納付の提案など納税者に寄り添った柔軟できめ細やかな納税相談を行っている。										
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 緩小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	時局を捉えた滞納整理を進めるとともに、経済情勢の変化に対応し、納税者に寄り添った納税相談を行い、滞納総額の縮減及び収納率の維持を図る。										
	計画対象		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画は下回っているが、夜間・休日納税相談を実施しているほか、納付が困難な市民のため、状況に応じた分割納付の提案など納税者に寄り添った柔軟できめ細やかな納税相談を行っている。										
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 緩小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	時局を捉えた滞納整理を進めるとともに、経済情勢の変化に対応し、納税者に寄り添った納税相談を行い、滞納総額の縮減及び収納率の維持を図る。										
	計画対象		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画は下回っているが、夜間・休日納税相談を実施しているほか、納付が困難な市民のため、状況に応じた分割納付の提案など納税者に寄り添った柔軟できめ細やかな納税相談を行っている。										
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 緩小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	時局を捉えた滞納整理を進めるとともに、経済情勢の変化に対応し、納税者に寄り添った納税相談を行い、滞納総額の縮減及び収納率の維持を図る。										
	計画対象		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画は下回っているが、夜間・休日納税相談を実施しているほか、納付が困難な市民のため、状況に応じた分割納付の提案など納税者に寄り添った柔軟できめ細やかな納税相談を行っている。										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	男女共同参画		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち														
	施策の目的	誰もが自分らしく個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現すること。																	
施策の方向	あらゆる分野で誰もが活躍できるまちづくり																		
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	性別を問わず多様な意思を十分に反映した政策等の立案及び決定に向けて、市が設置する審議会の委員等の選出について、幅広い分野から偏りのない人材の登用し、特に女性の視点が施策に反映されるように各課に呼びかけを実施した。																
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	市の審議会等委員に占める女性の割合が高水準を維持できるように継続して、府内各課に呼びかけを実施する。																	
No.	事務事業名	活動内容									コスト（事業費：千円）								
1	政策・方針決定過程への女性の参画促進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度								
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算								
		① 市の審議会等委員に占める女性の割合		31.6	38	32.2	40	0	0	0	0								
		②																	
		③																	
		令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	市の審議会等委員に占める女性の割合は、令和6年4月1日現在で、32.2%と前年度より0.6ポイント増加したものの、計画を7.8ポイント下回っている。しかし、県内5位の高水準の登用率を維持している。また、市女性管理職割合では、20.3%で県内1位、議員の女性割合でも31.8%で県内3位と他の女性参画の指標でも高水準を維持している。															
				令和 8 年度の優先度															
		事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	□ 維持	□ 拡大	□ A											
			□ 対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 締結	■ 改善	□ B											
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 休止	□ 終了	□ 廃止	□ C													
						□ D													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	男女共同参画		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち						
	施策の目的	誰もが自分らしく個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現すること。									
施策の方向		多様性を尊重し自分らしく生きられるまちづくり									
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	一般向けセミナーとして「えほんとジェンダー～誰ひとり取り残さない、多様な性が尊重される社会づくり～」を実施し、性の多様性の基礎知識や当事者が直面している問題等を学んだ。アンケートでは、回答者の92%が「理解が深まった・ある程度理解が深まった」と回答し、多様な性のあり方と性について生きづらさを感じている人がいる現状について認識と理解を深めることができた								
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、職員への意識啓発に加えて、講座実施等により企業や一般市民向けへの啓発を行っていく。								
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
1	多様な価値観、人権と性を尊重する意識づくり推進事業	① 多様な性のあり方に関する意識啓発講座の実施	回	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 8 年度の優先度							
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象 <th>■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止</th> <td data-cs="8" data-kind="parent">引き続き、職員への意識啓発に加えて、講座実施等により企業や一般市民向けへの啓発を行っていく。</td> <td data-kind="ghost"></td>			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き、職員への意識啓発に加えて、講座実施等により企業や一般市民向けへの啓発を行っていく。						

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	男女共同参画		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	誰もが自分らしく個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現すること。													
施策の方向		ともに支え合い安心して暮らせるまちづくり													
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度は三島市男女共同参画プランに基づき、企業の管理職や人事担当者を主な対象者として、ITベンチャー企業のサイボウズ青野社長による男女共同参画に関連するセミナーを実施し、ワークライフバランスの向上が組織成長につながるポイントを学ぶことで、誰もが働きやすい職場環境や家庭環境の整備を推進した。												
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、男女共同参画社会の推進に向けた様々なテーマでの啓発を行うとともに、男女双方にとってのワーク・ライフ・バランスの実現や男性の育児休業取得率の向上のため、関係機関と連携しながら事業を展開していく。												
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）								
1	家庭における男女共同参画推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
				全体事業概要		① ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた講座の開催回数	回	2	1	1	1	0	0	0	0
				男性が家事・育児・介護等を自らのことと捉え、主体的に参画することを促すため、男性の育児休業の取得促進や長時間労働の解消など働き方改革に取り組み、家庭において男女が協力し、責任を分かちあう環境づくりを進める。		②						令和 8 年度の優先度			
		③						□ A □ B □ C □ D							
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他 <th>令和 6 年度 の評価</th> <td>■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし</td> <td data-cs="5" data-kind="parent">企業の管理職や人事担当者を主な対象者として、ITベンチャー企業のサイボウズ青野社長による男女共同参画に関連するセミナーを開催したところ、参加者からのアンケートでは「とても参考になった・参考になった」との回答が99%であり、誰もが働きやすい職場環境や家庭環境の整備を推進することができた。</td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-cs="3" data-kind="parent"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td>	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	企業の管理職や人事担当者を主な対象者として、ITベンチャー企業のサイボウズ青野社長による男女共同参画に関連するセミナーを開催したところ、参加者からのアンケートでは「とても参考になった・参考になった」との回答が99%であり、誰もが働きやすい職場環境や家庭環境の整備を推進することができた。											
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後は、男性の育児休業取得率及びワークライフバランスの向上のため、企業や子育て世代の男性等をターゲットにテーマを選定し、啓発を行っていく。											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	住環境・移住定住		基本目標	快適で暮らしやすいまち												
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。															
施策の方向	移住・定住促進																
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	年数回実施する県主催の移住相談会での相談件数は増加している。また、一部の企業でテレワークから従来の出社型の勤務形態への移行の動向が見られたことや、テレワークの要件が厳しくなったこともあり、「移住・就業支援補助金」の申請件数は減少となっているが、「奨学金返還支援補助金」は、就業要件を緩和したことにより申請件数は大幅に増加した。これらの取組みを進めることで、移住者の増加を目指していく。														
	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	移住・就業支援補助金の周知を実施し、申請者の更なる増加をねらう。また、県主催の相談会への積極的な参加や、お試し移住体験の実施、移住アンバサダーの人数増加によるさらなる情報発信の強化を行うとともに、奨学金返還支援補助金の要件緩和を行い、三島市へのUターンの促進を図る。														
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）									
1	移住・定住促進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
	実績			計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	全体事業概要		①	移住相談 件数	件	161	120	147	125	4,131	4,444	4,363	1,486				
	オンラインによる移住相談、移住セミナーの実施、テレワークによる移住者の受入体制の強化、三島に移住した市民自身が三島での生活を情報発信する移住アンバサダーによる情報発信等を行い、本市への移住定住を促進する。			② 移住アンバサダーの任命 (累計)	人	13	12	16	15	令和 8 年度の優先度							
				③						□ A	□ B	□ C	□ D				
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	オンライン移住相談や県主催移住相談会への参加などにより147件の移住相談を受けた。移住アンバサダーは新たに3名を任命し、各自SNSでの情報発信や移住イベントへの参加などを依頼している。移住後の生活に対する感想や三島市の魅力を積極的に発信しており、移住促進に貢献している。														
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	引き続き移住相談や移住に関する情報発信などを行うとともに、移住後の支援や、民間事業者と連携したお試し宿泊体験、市内タクシー案内等を行う。移住アンバサダーの人数も毎年増やしながら更なる情報発信の強化を図る。												
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象															
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）									
2	国・県支出金を伴う事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
	実績			計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	全体事業概要		①	移住・就業支援補助金の申請件数	件	42	25	27	25	71,087	48,300	61,238	59,060				
	移住・就業支援補助金 東京に在住または在勤の方が、移住し、地域の企業等への就業や起業、移住前の仕事をテレワークで実施する場合に補助金を交付する。			② 結婚新生活支援補助金の申請件数	件	39	30	41	30								
	結婚新生活支援補助金 経済負担の軽減により若者の婚姻を促進のため、住宅の取得費用、賃借費用及び引越費用を補助金とする。			③						□ A	□ B	□ C	□ D				
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	移住・就業支援補助金について、コロナ禍明けの出社頻度の増加とテレワーク要件が厳しくなったことにより、令和5年度の件数と比較すると減少した。結婚新生活支援補助金について、市民課でのチラシ配布や広報しまでの積極的な周知を行ったことにより、申請件数が増加した。														
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	移住・就業支援補助金は関係人口の要件が拡充されたため、Uターン移住者に向けてより周知を行い、結婚新生活支援補助金は民間企業への周知に力を入れ、より多くの方に利用いただけるよう尽力していく。												
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	企画戦略部政策企画課		作成日	令和 7年 8月 1日						
概要	施策名	住環境・移住定住			基本目標	快適で暮らしやすいまち								
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。												
施策の方向	移住・定住促進													
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	年数回実施する県主催の移住相談会での相談件数は増加している。また、一部の企業でテレワークから従来の出社型の勤務形態への移行の動向が見られたことや、テレワークの要件が厳しくなったこともあり、「移住・就業支援補助金」の申請件数は減少となっているが、「奨学金返還支援補助金」は、就業要件を緩和したことにより申請件数は大幅に増加した。これらの取組みを進めることで、移住者の増加を目指していく。											
	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	移住・就業支援補助金の周知を実施し、申請者の更なる増加をねらう。また、県主催の相談会への積極的な参加や、お試し移住体験の実施、移住アンバサダーの人数増加によるさらなる情報発信の強化を行うとともに、奨学金返還支援補助金の要件緩和を行い、三島市へのUターンの促進を図る。											
No. 3	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
	市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要 奨学金返還支援補助金 三島市出身で大学等卒業後、市内に居住し、市内の中小企業等で働きながら奨学金を返還する方に、その奨学金の返還を最長5年間補助する。		① 奨学金返還支援補助金の認定者数（累計）	人	22	25	22	30	1,399	2,880	6,109	4,080		
	令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	ボイスキュー、広報みしま、成人式でのチラシの配布など地道な周知努力が実を結んだことに加え、就業要件を緩和したことにより、R6年度の交付件数は53件と前年度の12件を大きく上回った。R6年度から、認定制度を廃止としたため、新規の認定者数は0人となっている。						令和 8 年度の優先度				
										<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D	
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了	今後も継続して周知啓発を続けるとともに、次年度は更に対象者の拡充を狙い制度の要件緩和を行う。									
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	共創・コミュニティ		基本目標	共に創る持続的に発展するまち															
	施策の目的	市民が主体的にまちづくりや地域の活動などに参加し、相互に支え合う住みよい地域社会を形成すること。																		
施策の方向		共創のまちづくりの推進																		
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	令和6年度は、前年度に比べて官民連携による取組件数が増加したため、目標を達成した。																		
	□ 遅延																			
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																			
	■ 維持	引き続き、民間提案制度を活用して民間事業者からの提案を受付、各課と民間事業者のコーディネートや、市民・団体との協働事業を行っていく。																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大																			
	□ 縮小																			
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善																			
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）											
1	共創窓口による官民共創の推進事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度								
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算								
全体事業概要		① 市民団体や事業者との協働・共創の取組件数（累計）	件	782	790	971	800	0	0	0	0									
民間事業者等からの提案を一元的に受け付ける窓口を設け、各課と民間事業者のコーディネートを行う。																				
									令和 8 年度の優先度											
									□ A	□ B	□ C	□ D								
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	令和6年度は、前年度に比べて官民連携による取組件数が増加したため、目標を達成した。																
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き、民間提案制度を活用して民間事業者からの提案を受付、各課と民間事業者のコーディネートや、市民・団体との協働事業を行っていく。																
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																			

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	共創・コミュニティ		基本目標	共に創る持続的に発展するまち											
	施策の目的	市民が主体的にまちづくりや地域の活動などに参加し、相互に支え合う住みよい地域社会を形成すること。														
施策の方向	市民・NPO・企業などとの連携した活動の推進															
	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	共創の理念実現に向け、行政と民間企業で連携が取れるよう公民共創の研修を実施したが、参加人数は目標値を達成することができなかった。													
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	公民連携も視野に入れて地域の課題解決ができるよう共創研修等を引き続き実施し、共創人材の育成を推進していく。													
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）							
	地方創生人材育成事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
	全体事業概要 第5次三島市総合計画に掲げる共創の理念を実現するため、講座等を通じ、行政と民間企業の双方に連携の核となる共創人材の育成を行う。		① 講座、セミナーの参加者数（累計）  ②  ③	人	216	250	236	300	0	0	0	0				
					令和 8 年度の優先度											
					<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D											
	事業区分		□ 自治事務    □ 法定受託    □ その他	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	共創の理念実現に向け、行政と民間企業で連携が取れるよう公民共創の研修を実施したが、参加人数は目標値を達成することができなかった。										
					<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	公民連携も視野に入れて地域の課題解決ができるよう共創研修等を引き続き実施し、共創人材の育成を推進していく。										
計画対象		□ 実施計画査定対象    □ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	行政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち								
	施策の目的	行政課題に的確に対応し、質の高い行政サービスを提供し続けるため、効率的かつ効果的な行政運営を行うこと。											
	施策の方向	持続可能な行政運営											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	■ 予定通り各種会議を行うことができ、市の施策の方向等について意見を得ることができた。 ■ 第5次総合計画の進捗状況の総括及び住むなら三島・総合戦略の進捗管理を行うことができた。 ■ 令和4年度から7年度を計画期間とする行政改革推進プランの進捗状況の管理及び令和6年度実績（見込みを含む）を行政改革市民懇話会に報告し、意見交換を行うことができた。										
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、各計画の指標を達成できるよう審議会の意見も取り入れつつ取り組んでいく。										
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）			
1	三島市総合戦略推進事業  全体事業概要 第2期住むなら三島総合戦略で掲げた基本目標を達成するため、「三島市まち・ひと・しごと創生推進会議」において、総合戦略に位置づけた各施策や事業の効果検証の結果を報告し、助言を受けつつ、総合戦略の推進を図る。	令和 6 年度 の評価	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
			① まち・ひと・しごと創生推進会議の開催	回	1	1	1	1	590	135	113	131	
			②						令和 8 年度の優先度				
			③						□ A	□ B	□ C	□ D	
			■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和7年3月25日に「まち・ひと・しごと創生推進会議」を開催し、「住むなら三島・総合戦略」の進捗管理を行った。									
	事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	総合戦略の推進を図るにあたり、様々な分野の方々からの幅広い意見を反映し取り組んでいく必要があるが、令和8年度から総合計画後期基本計画が開始となり、総合戦略と一体的の策定を行うため、進捗管理の方法についても検討していく。							
	計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 改善 □ 終了								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	行政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち													
	施策の目的	行政課題に的確に対応し、質の高い行政サービスを提供し続けるため、効率的かつ効果的な行政運営を行うこと。																
施策の方向		広域連携の強化																
令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和6年度は悪天候のため大雄山線とのコラボは実現できなかつたが、その他で数多くの事業を連携し実施した。															
今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	引き続き協議会で連携しながら事業を進めていく。															
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）										
1	駿豆線沿線地域活性化協議会 全体事業概要 伊豆箱根鉄道住駿豆線の沿線3市1町（三島市、函南町、伊豆の国市、伊豆市）と伊豆箱根鉄道（株）とで連携し、沿線地域の活性化と防災体制の強化を図る。	活動指標名 ① 連携事業の取組件数 ② ③	単位 件	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度							
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
				37	23	35	23	0	0	0	0							
		令和 8 年度の優先度	□ A	□ B	□ C	□ D												
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	令和 6 年度 の評価 今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和6年度は悪天候のため大雄山線とのコラボは実現できなかつたが、その他で数多くの事業を連携し実施した。														
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	引き続き協議会で連携しながら事業を進めていく。														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部行政課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	多文化共生・平和		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	国籍にかかわらず、誰もが認め合い安心して快適に暮らし、共生・活躍できる地域社会を実現するとともに、日本人市民と外国人市民の相互理解と、平和意識を醸成すること。										
施策の方向	平和都市活動の推進											
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	広島市平和祈念式中学生派遣事業を実施し、若い世代に向けた平和の重要性の意識醸成を図ることができた。また、街頭啓発活動、戦争犠牲者の冥福を祈るサイレン吹鳴、「原爆と人間」のパネル展示、市庁舎への懸垂幕の掲出など8月の平和都市推進月間に合わせ、さらなる平和都市実現に向けた取組を展開した。										
	□ 遅延											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし											
	■ 維持	若い世代に向けた平和の重要性の意識醸成を図るために、引き続き広島市中学生派遣事業を実施していく。同様に、原爆パネル展や街頭啓発活動等を実施することによりより多くの世代に向けた平和への啓発を行い、平和都市実現に向けた取組を展開していく。また、令和7年度（2025年度）は終戦80年にあたるため、平和意識醸成を図る啓発活動等を検討していく。										
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大											
	□ 縮小											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善											
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
1	平和都市推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
	全体事業概要 昭和34年に市議会で決議された「平和都市（核非武装）宣言」に基づき、毎年8月を平和都市推進月間と位置づけ、平和都市実現のための事業を推進する。	① パネル・ポスター展開催（8月上旬から中旬） ② 広島市平和祈念式中学生派遣（8月5日・6日） ③	回	1	1	1	1	703	700	620	699	
		令和 8 年度の優先度						□ A	□ B	□ C	□ D	
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	広島市平和祈念式中学生派遣事業を実施し、若い世代に向けた平和の重要性の意識醸成を図ることができた。パネル・ポスター展開催についても、計画通り実施できた。								
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後も広島市中学生派遣事業やパネル・ポスター展など平和推進事業を計画通り実施し、引き続きより多くの人の平和への意識の醸成を図っていく。また、令和7年度は終戦80年に当たる年度であるため、より平和意識醸成を図る啓発を検討していく。							
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善								
			□ 休止	□ 終了								
			□ 廃止									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部行政課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	広報・広聴		基本目標	共に創る持続的に発展するまち														
	施策の目的	必要な行政情報を市民にわかりやすく伝え、広く意見を聴き市政に生かす、市民に開かれた行政運営に取り組むこと。																	
施策の方向		情報公開と説明責任の確立																	
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	三島市情報公開条例に基づき適正な処理を行った。また、市民に開かれた行政運営のため、個人情報保護制度に係る職員研修やファイリングシステム（公文書管理）についての維持管理指導、研修等を計画通り実施した。																	
	□ 遅延																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
	■ 維持	引き続き情報公開制度について適切に運営していく。併せて、市民の利便性向上のため、請求件数の多い公共工事の設計書について開示方法の改善に向けた検討を行う。また、情報公開に対応したファーリングシステムの維持管理指導を継続して行うことにより、適切な公文書管理を実施する。																	
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大																		
	□ 縮小																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善																		
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）									
1	情報公開制度及び個人情報保護制度実施事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
	全体事業概要 三島市情報公開条例に基づき、公文書開示請求に対する開示手続を適正に行う。また、情報公開制度や公文書の適切な管理についての研修、通知又は府内報により職員の意識向上を図ることで、適正かつ迅速な公文書の開示につなげる。	① 情報公開制度等に関する研修、通知又は府内報による周知回数	回以上	1	1	1	1	326	170	291	170								
	令和 6 年度 の評価	② ファイリングシステムに関する職員研修	回以上	1	1	1	1	令和 8 年度の優先度											
		③ ファイリングシステム維持管理指導	部署以上	29	23	25	24	□ A	□ B	□ C	□ D								
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 計画どおり	公文書開示請求等について適正に対応し、個人情報保護制度に係る職員向け研修を計画通り実施した。ファーリングシステム維持管理指導については、25部署に対して実施し、新入職員向けの研修会も計画通り実施した。																
	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 遅延																	
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 進展なし																	
		□ 維持	□ 拡大	請求件数の多い公共工事等の設計書について情報提供システムの導入に向けた検討を引き続き行う。また、ファーリングシステムの維持管理指導、研修等を継続することにより、公文書開示請求があっても迅速かつ適切に対応可能な公文書管理を行っていく。															
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 縮小	□ 改善																
		□ 休止	□ 終了																
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 廃止																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部行政課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	スマート自治体		基本目標	共に創る持続的に発展するまち									
	施策の目的	情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現すること。												
	施策の方向	ICTによる行政運営の効率化												
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	文書管理システムを導入し、令和6年10月から運用を開始した。導入に併せて、職員を対象とした操作研修を実施し、円滑な移行を図った。											
	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善	新規採用職員を対象とした操作研修等を実施し、文書管理の一層の効率化を推進する。文書管理システムと財務会計システムとの連携方法について、引き続き調査及び検討を進める。											
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
1	文書管理システム実施事業  電子決裁機能が搭載された文書管理システムを導入し、文書の発生から廃棄までを電子的に管理することにより、事務の効率化及び保存文書のペーパーレス化を図る。	令和 6 年度 の評価	① システム運用開始 ② ③	令和 5 年度 実績 令和 6 年度 計画 令和 6 年度 実績 令和 7 年度 計画 令和 5 年度 決算 令和 6 年度 当初予算 令和 6 年度 決算 令和 7 年度 当初予算	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
							10月	10月			27,234	27,226	6,459	
											令和 8 年度の優先度			
						□ A	□ B	□ C	□ D					
						文書管理システムを導入し、計画どおり令和6年10月から運用を開始した。導入後は、財務会計システムにより出力される伝票を除く全ての文書について、文書管理システムに登録の上で起案することとした。また、起案文書に添付する資料の一部が紙文書である場合には、業務の効率化の観点から、当該紙文書を無理に電子化することなく、紙添付目録を付して電子決裁を行う運用とした。								
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他					□ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	■ 拡大 □ 改善 □ 終了	更なる紙文書の削減を図るために、文書管理システムと財務会計システムの連携方法や、マイナンバー利用事務システムから出力された帳票や市民等が窓口に提出した申請書類等の紙文書を電子的に決裁する方法について、検討を進める。						
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部行政課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	行政運営		基本目標		共に創る持続的に発展するまち							
	施策の目的	行政課題的確に対応し、質の高い行政サービスを提供し続けるため、効率的かつ効果的な行政運営を行うこと。											
	施策の方向	持続可能な行政運営											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	■ 予定通り各種会議を行うことができ、市の施策の方向等について意見を得ることができた。 ■ 令和4年度から7年度を計画期間とする行政改革推進プランの進捗状況の管理及び令和6年度実績（見込みを含む）を行政改革市民懇話会に報告し、意見交換を行うことができた。										
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	■ 維持 引続き、各計画の指標を達成できるよう懇話会等の意見も取り入れつつ取り組んでいく。 ■ 拡大 また、現行の行政改革推進プランは令和7年度を最終年度としているため、第5次三島市総合計画後期基本計画への統合案も含めて検討していく。 ■ 縮小 ■ 改善										
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
1	総合計画推進事業  全体事業概要 総合計画、予算、行政評価の連動や行政改革大綱に沿った改革の実施により、効率的かつ効果的な行政運営を図る。	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
		① 行政評価の実施	回	回	1	1	1	1	163	170	110	342	
		② 行政改革市民懇話会の開催	回	回	1	1	1	2	令和 8 年度の優先度				
									□ A	□ B	□ C	□ D	
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	■ 行政評価は令和5年度分の事業評価の323指標を評価し、89%の事業が計画通りに進んでいた。 ■ また、令和4年度から7年度を計画期間とする行政改革推進プランにおいては、令和6年度実績（令和6年12月現在）において、75%（20項目中15項目）が達成となった。行政改革市民懇話会は1回開催し、三島市行政改革推進プランの進捗状況の報告、意見交換を行った。									
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	引き続き行政評価を行い、総合計画の進捗管理を、行政改革市民懇話会では委員との意見交換を行っていく。						
	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部人事課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	行政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち											
	施策の目的	行政課題に的確に対応し、質の高い行政サービスを提供し続けるため、効率的かつ効果的な行政運営を行うこと。														
	施策の方向	適正な人事管理と人材育成														
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市職員研修計画に基づき、階層別研修等を実施した。オンライン研修やe-ランニング研修などにも力を入れ人財育成を図った。人事評価制度については、評価の統一を図るため、令和 6 年度も研修を実施した。また、職員の安全と健康を確保するため、健康診断等を実施し、産業保健師による面談など心身ともに健全な状況で職務に専念できるように努め、適正な人事管理に努めた。													
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	階層別研修や特別研修など、職員研修計画に基づき実施し、職員の資質向上に努めていく。また、職員が心身とも健全で健康な状態を守るため、健康診断、各種検査やストレスチェックなどを実施し、職員の安全と健康を確保していく。業務に応じた職員数、適正な人事配置や専門的人材の登用など、職員が働きやすい職場環境の整備に引き続き努めていく。													
3	No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
		働き方改革推進事業		活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
		全体事業概要		① 年次有給休暇の年間平均取得日数の向上	日	13	13	13	13	341	245	215	4,485			
		時間外勤務命令時間の上限設定による時間外勤務の削減及び年次有給休暇の取得促進等の取り組みにより、「働き方改革」を推進するため、職員の勤務時間を適切に管理するとともに、デジタル技術の活用による業務運営の効率化やワークライフバランスの推進を図る。														
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	全庁的な勤怠管理システム導入に向けて、先進地の視察などをし、導入準備を進めた。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	引き続き、職員が働きやすくなるような環境整備に努めていく。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部広報広聴課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生活安全・消費生活		基本目標	安全・安心に暮らせるまち																		
	施策の目的	交通事故や犯罪を減らし、自ら学び行動する消費者を育成することで、安全で安心して暮らせるまちをつくること。																					
施策の方向		消費生活の支援																					
1	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	消費生活相談においては、相談件数が前年度より25件増加した。「くらしの情報みしま」を年4回発行し、最新の消費者トラブル情報を消費者へ提供した。また、消費生活出前講座及び出前授業においては、ライフステージに応じて消費者教育を推進した。商品などを選択する際に、社会貢献につながるもの（エシカル消費）を意識する人の割合は、計画を大幅に下回る結果となった。																				
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	市民生活相談センターの周知をホームページ等で行い、「くらしの情報みしま」へ最新の消費者トラブル情報を情報提供することにより、消費者トラブル防止を啓発していく。また、消費生活出前講座及び出前授業を行い消費者教育を推進するとともに、エシカル消費についても周知し、エシカル消費を意識する人の割合を高めていく。																				
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）													
2	消費者教育推進事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算											
		全体事業概要		①	消費生活相談相談件数		件	472	509	497	509	5,449	6,604	6,557	7,381								
		消費者トラブルが複雑化・多様化しているため、商品・役務提供から生じる消費者被害の未然防止や消費者被害の救済を行う。トラブルに遭ったときに相談できる窓口として消費生活センターの認知度の向上に努める。			「くらしの情報みしま」の発行回数		回	4	4	4	4												
		令和 6 年度 の評価		②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		消費生活相談においては、相談件数が前年度より25件増加した。「くらしの情報みしま」については、計画どおり発行し、消費者トラブルの情報を提供した。								令和 8 年度の優先度								
					■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		市民生活相談センターの周知をホームページや広報みしま等で行い、「くらしの情報みしま」を発行し、最新の消費者トラブルについて情報提供することにより消費者トラブルの防止を啓発していく。								□ A	□ B	□ C	□ D					
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③	今後の方向性（改善措置等）																		
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																				
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）													
2	消費者教育推進事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算											
		全体事業概要		①	消費生活出前講座開催回数		回	12	9	11	10	156	186	186	652								
		第2次三島市消費者教育推進計画に基づき、消費者の年代や特性に応じた消費者教育や消費者トラブル未然防止の啓発を推進する。人や社会、地球環境等に配慮した消費行動であるエシカル消費の普及促進を図る。			消費生活出前授業開催回数		回	19	7	12	8					令和 8 年度の優先度							
					商品などを選択する際に、社会貢献につながるものと意識する人の割合		%	64	85	62.8	87					□ A	□ B	□ C	□ D				
		令和 6 年度 の評価		②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		消費生活出前講座・出前授業においては、計画を達成することができた。商品などを選択する際に、社会貢献につながるもの（エシカル消費）を意識する人の割合については、計画を大幅に下回る結果となった。																
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		今後の方向性（改善措置等）		消費生活出前講座及び消費生活出前授業の周知を行い、消費者教育を推進する。また、エシカル消費について周知し、商品などを選択する際に社会貢献につながるものと意識する人の割合を高めていく。																
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	③																			
					■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止																		

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部広報広聴課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	広報・広聴		基本目標	共に創る持続的に発展するまち																					
	施策の目的	必要な行政情報を市民にわかりやすく伝え、広く意見を聴き市政に生かす、市民に開かれた行政運営に取り組むこと。																								
施策の方向	広報・広聴活動の充実																									
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	「広報みしま」広報事業における市民満足度は、計画値には届かなかったが昨年度実績を上回り、広報みしまWeb版「マチイロ」の登録者数は計画を達成する結果となった。市公式ホームページ広報事業におけるアクセス数は減少したが、みしまファンネット推進事業における公式LINE登録者数は前年度実績から増加している。広聴活動においては、高校生19名による広聴会「みしまの未来を描く会」の開催や、市民意識調査などを実施し、市民の意向やニーズを把握するよう努めた。市民が抱えている諸問題やトラブルの解決に取り組んだ。また行政に関する相談等については丁寧に対応し、必要に応じて担当課へつなぐなど適切に対応した。																								
	□ 遅延																									
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																									
	■ 維持	引き続き伝わる広報の編集・発行に務めるとともに、市公式ホームページの全面リニューアルに向け、わかりやすく使いやすいホームページの構築を進め、アクセス数増加を図りたい。また、市民意識調査を継続的に実施し、市民ニーズの把握に努める。市民からの相談を受ける市民メールについて、受信から返信までのタイムラグを解消しスムーズに対応できるよう、ホームページのリニューアルに合わせてシステムの構築を目指す。																								
□ 緩小																										
	□ 改善																									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）																				
1	「広報みしま」広報事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算														
		全体事業概要		① 「広報みしま」による市政情報の提供の市民満足度	%	73.4	75	73.9	80	40,949	37,936	36,357	40,479													
		市政の現状・施策・将来計画・行事・催し物の紹介、暮らしの情報などを、毎月1回発行し、全世帯に配布する。また、配布した「広報みしま」をホームページ上に公開する。			人	4,064	4,000	4,341	4,400																	
										令和 8 年度の優先度																
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり	広報みしまの発行数を年間20号から12号に減らした中でも、市HPへのリンクや電子申請を活用したコンパクトでわかりやすい構成と、市民参加の企画を設けるなど、見やすい・伝わる広報とすることができた。また、発行日には、市公式LINE、フェイスブック、X等で広報みしまの発行をお知らせするとともに、広報閲覧アプリ「マチイロ」についても周知を図った。																					
		□ 遅延																								
		□ 進展なし																								
		事業区分		■ 維持	引き続き、誰にでも見やすい・伝わる広報の編集・発行に努めるとともに、各種SNSや「マチイロ」の周知に努めていく。																					
		□ 法定受託																								
		□ その他		□ 拡大																						
		□ 緩小																								
		□ 改善		□ 休止																						
		□ 終了																								
		□ 廃止																								
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）																				
2	公式ホームページ広報事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算														
		全体事業概要		① 三島市公式ホームページサイト全体の1か月あたりのアクセス数	P V	975,297	1,350,000	878,913	1,400,000	0	800	415	40,670													
		インターネットを通じて市民がいつでも行政情報を取得し、円滑に市民サービスが受けられるよう、アクセシビリティに配慮した誰もが使いやすく、便利なホームページの作成を行う。			%	14.7	45	-	50																	
										令和 8 年度の優先度																
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり	令和 6 年度の月平均アクセス数は計画値を下回った。リンク切れや情報が更新されていないページが多いとの問い合わせも多いことから、現状のホームページの維持管理、利便性などについて全面リニューアルに向けての課題のひとつとなっている。																					
		□ 遅延																								
		□ 進展なし																								
		事業区分		■ 維持	現状の課題をクリアし、市民によりわかりやすく、使いやすいホームページとするための全面リニューアルに向けた作業を進めていくとともに、全般的な知識・スキルの向上を図りつつ、アクセス数増加を目指していく。																					
		□ 法定受託																								
		□ その他		□ 緩小																						
		□ 実施計画査定対象																								
		□ 行政改革対象		□ 改善																						
		□ 休止																								
		□ 終了																								
		□ 廃止																								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	企画戦略部広報広聴課		作成日	令和 7年 8月 1日														
概要	施策名	広報・広聴		基本目標	共に創る持続的に発展するまち																	
	施策の目的	必要な行政情報を市民にわかりやすく伝え、広く意見を聴き市政に生かす、市民に開かれた行政運営に取り組むこと。																				
	施策の方向	広報・広聴活動の充実																				
概要	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	「広報みしま」広報事業における市民満足度は、計画値には届かなかったが昨年度実績を上回り、広報みしまWeb版「マチイロ」の登録者数は計画を達成する結果となった。市公式ホームページ広報事業におけるアクセス数は減少したが、みしまファンネット推進事業における公式LINE登録者数は前年度実績から増加している。広聴活動においては、高校生19名による広聴会「みしまの未来を描く会」の開催や、市民意識調査などを実施し、市民の意向やニーズを把握するよう努めた。市民が抱えている諸問題やトラブルの解決に取り組んだ。また行政に関する相談等については丁寧に対応し、必要に応じて担当課へつなぐなど適切に対応した。																			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き伝わる広報の編集・発行に務めるとともに、市公式ホームページの全面リニューアルに向け、わかりやすく使いやすいホームページの構築を進め、アクセス数を増加を図りたい。また、市民意識調査を継続的に実施し、市民ニーズの把握に努める。市民からの相談を受ける市民メールについて、受信から返信までのタイムラグを解消しスムーズに対応できるよう、ホームページのリニューアルに合わせてシステムの構築を目指す。																			
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）												
3	みしまファンネット推進事業	活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度										
		全体事業概要 ホームページやSNSなどのインターネット媒体、映像媒体、紙媒体など様々なメディアを活用して、三島の魅力ある情報の発信を推進する。	① 公式LINEの登録者数	人	35, 516	40, 000	39, 051	45, 000	1, 230	7, 926	10, 525	5, 298										
									令和 8 年度の優先度													
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	□ A □ B □ C □ D	LINEを使った情報発信、登録に関する広報を継続した結果、三島市の公式LINEの利用者（友だち登録）は、令和5年度末の35, 516人から、令和6年度1年間で3, 535人増加した。 また、YouTubeの再生回数は計画値を大きく下回るが、昨年度実績(88, 602)よりも増加している。																	
					LINEを使った情報発信、登録に関する広報を継続した結果、三島市の公式LINEの利用者（友だち登録）は、令和5年度末の35, 516人から、令和6年度1年間で3, 535人増加した。 また、YouTubeの再生回数は計画値を大きく下回るが、昨年度実績(88, 602)よりも増加している。																	
					令和 6 年度 の評価																	
4	市民広聴事業	活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度										
		全体事業概要 市民と共に創る「共創」のまちづくりを進めるため、広聴会の開催や、市民の意向やニーズを把握する市民意識調査などを実施する。	① 市民意識調査の有効回答率	%	55. 0	55. 0	57. 3	55. 0	1, 209	1, 575	1, 553	1, 796										
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	□ A □ B □ C □ D	令和 6 年度 の評価																	
					市民が抱えている諸問題や心配事の解決に取り組んだ。広聴事業として、みしまの未来を描く会を開催し、「ウエルビーイング-日本一幸せに暮らせるまちについて」をテーマに改善点や提言をいただく意見収集の場と位置付けて実施した。行政に関する相談・要望に関しては、府内の連携による迅速かつ的確な対応を行った。																	
					市民が抱えている諸問題や心配事の解決に取り組んだ。広聴事業として、みしまの未来を描く会を開催し、「ウエルビーイング-日本一幸せに暮らせるまちについて」をテーマに改善点や提言をいただく意見収集の場と位置付けて実施した。行政に関する相談・要望に関しては、府内の連携による迅速かつ的確な対応を行った。																	
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	□ A □ B □ C □ D	各課が実施している行事や会議等で、市民の意見・要望を聞く機会を設け、市政運営に反映していくよう依頼し、その実施状況を把握する。																	
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象				各課が実施している行事や会議等で、市民の意見・要望を聞く機会を設け、市政運営に反映していくよう依頼し、その実施状況を把握する。																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部デジタル戦略課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	スマート自治体		基本目標	共に創る持続的に発展するまち													
	施策の目的	情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現すること。																
施策の方向		市民サービスのオンライン化																
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	令和 4 年度から導入した汎用電子申請システム（LoGoフォーム）が職員の間で浸透し、各課で積極的に申請・届出フォームの作成を進めていることから、電子申請の利用件数が毎年度着実に増加している。また、窓口に来庁される市民サービスも低下させることができないように、異動受付支援システムを活用した「書かない窓口」の実現やキャッシュレスを推進し、窓口業務の迅速化も並行して取り組み市民サービスの充実に努めた。																
	□ 遅延																	
	□ 進展なし																	
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	デジタル技術を活用し、行政手続のオンライン化に各課の協力のもと引き続き取り組むことで「行かない」市役所を実現するとともに、基幹業務システムの標準化及びガバメントクラウドへの移行作業が完了した後は、ガバメントクラウド上に事業者が構築したアプリケーションを提供するサービスである「自治体窓口DX SaaS（サークス）」の導入を検討し、「書かない」「待たない」「迷わない」市役所の実現も併せて取り組んでいく。																
	□ 拡大																	
	□ 縮小																	
	□ 改善																	
No.	事務事業名	活動内容																
1	電子申請運営事業	活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
		実績		件	45,509	35,000	52,595	40,000	決算		当初予算	決算						
		計画							当初予算		3,092							
		実績							4,103		3,268							
		計画							令和 8 年度の優先度									
		① 電子申請利用申請数							□ A		□ B							
		②							□ C		□ D							
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり		市民の利便性向上のために、申請・届出を紙や電話受付だけでなく、オンラインでも行える選択肢を増やす意識が浸透し、オンラインで申請可能な業務数は増加している。ただ、イベント申込といった任意事業の申請はオンライン化を積極的に各課で充実しているが、法的根拠をもつ行政手続系のオンライン化が進んでいない。															
	□ 遅延																	
事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	■ 拡大	引き続き、令和 4 年度から導入した汎用電子申請システム（LoGoフォーム）の操作研修や周知啓発をすることで、各課で順次オンラインで申請や届出が行える手続きを増やしていく。また、マイナンバーカードの全国での人口に対する保有枚数率も 78.2%（令和 6 年度末）となっており、本人確認や手数料納付が求められる申請・手続のオンライン化対応を積極的に推進するため各課ヒアリングを実施する。											
計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 締小	□ 改善												
				□ 休止		□ 終了												
				□ 廃止														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部デジタル戦略課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	スマート自治体		基本目標	共に創る持続的に発展するまち										
	施策の目的	情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現すること。													
	施策の方向	ICTによる行政運営の効率化													
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	定型業務を自動化するRPAの利用拡大や職員のコミュニケーションを円滑化するビジネスチャットの利用を進め業務の効率化が進んだ。また、令和6年度は、対話型生成AI（Minnect-AI）を導入し、アイデア出しや、文章の要約などの事務業務を効率化できる環境を構築した。また、ノーコードツール（Kintone）の利用を進めるため、全職員が利用できる環境を整備し、3市（三島市、伊豆の国市、伊豆市）で合同研修を行ない、自ら利用するアプリを自分で開発する意識醸成を図った。												
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	研修をとおして、ノーコードツール（Kintone）を積極的に活用し、業務に精通している職員自身で業務アプリを作成することを引き続き推進する。また、生成AIの活用事例や開発アプリの事例を取りまとめ、庁内報として発信することで職員のデジタルリテラシーを向上させていく。												
No.	事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）					
	スマート市役所推進事業			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
	全体事業概要					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	スマート市役所実現のため、窓口業務のデジタル化やオンライン手続きの推進、ICTの活用による業務効率化、データ利活用の推進を図る。			① RPA及びAI-OCR適用業務数（累計）	件	11	14	18	16	17,265	23,195	21,430	29,163		
				②						令和 8 年度の優先度					
				③						□ A	□ B	□ C	□ D		
1				令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度は、デジタル戦略課の職員が勉強してRPAのシナリオを独自で作成したため、業者に委託することなく新たなシナリオを増やすことができた。また、生成AIについては月約50名程度の職員の利用に留まっているが、アイデア出しや文書添削、会議録要約などの作業での利用が少しずつ増えている。									
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	RPAやAI-OCRなど、定型業務を自動化することは、業務の効率化にかなり貢献するので、引き続きRPAについて紹介し、各課の業務での利用を広めていく。また、令和7年度は、生成AIの利用とノーコードツールの利用を推進し、業務の効率化を図っていく。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部デジタル戦略課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	スマート自治体				基本目標	共に創る持続的に発展するまち										
	施策の目的	情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現すること。															
施策の方向	産官学による情報化の推進																
令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり	地域課題の解決に市の保有するデータを活用してもらうため、オープンデータ化を順調に進めた。また、域内での行動履歴データを収集・分析して地域活性化や産業振興につなげる取組みである伊豆ファン俱楽部事業では、収集したデータをダッシュボードに公開し、会員数の推移や店舗の利用状況などの分析結果を加盟店に公開した。一方で、会員数は目標の5,000名に対して2,023名にとどまり、より精度の高い分析を行なうためには、より多くのデータを収集する必要がある。															
	■ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	□ 維持	伊豆ファン俱楽部事業でデータ分析するために必要なデータを確保するためには、引き続きアプリの利用を促進していく必要があることから、令和7年度からは、伊豆ファン俱楽部事業が名産品開発のための資金調達や伊豆ファンコミュニティの創出に向けて伊豆ファン俱楽部トークンを発行し、地域の活性化に繋げていく。															
■ 改善	□ 拡大																
1	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）										
	I C T 活用デジタルライフ推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算						
	全体事業概要				① オープンデータ公開件数	件	78	100	96	100	407	0					
	地域や市民が自ら I C T (情報通信技術)により地域課題を解決する取組を進めるため、オープンデータの積極的な活用を図るとともに、環境づくりや人材育成を行う。																
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり		令和6年度は新規のオープンデータを18本作成し、概ね計画どおりにオープンデータを公開することができた。また、市内4箇所にフリーWIFIを設置していたが、フリーWIFIの需要があまり無かったため、令和6年度内にフリーWIFIは終了した。				令和 8 年度の優先度									
		□ 遅延	□ 進展なし														
		□ 拡大	□ 緩小	オープンデータの業務はスマート市役所推進事業の中で継続することとし、ICT活用デジタルライフ推進事業は終了する。													
	□ その他	□ 改善	■ 休止	■ 終了													
	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 廃止														
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）											
2	伊豆ファン俱楽部推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算						
	全体事業概要				① 伊豆ファン俱楽部ID付与総数（会員数）	人	1,069	5,000	2023	15,000	90,490	90,000	86,989	70,000			
	三島市、熱海市、函南町が協力して、デジタル社会のパスポートとなる「マイナンバーカード」を利用して、伊豆に関心を持つ関係人口（伊豆ファン）を増やすことで、消費市場の活性化を図りながら伊豆エリアのサービス業の生産性向上を進める。																
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり		伊豆半島全域でのサービス提供を目指にして開始したが、負担金も発生することからR6年度は新たに参加する市町がなく、エリアの拡大はできなかった。会員数の指標はエリアが拡大することを前提として設定しているため、会員数拡大に向けた取り組みが急務である。				令和 8 年度の優先度									
		■ 遅延	□ 進展なし														
		□ 拡大	□ 緩小	実績がでていないと他市町に事業の説明にまわっても新たに参加意向が見込めないため、会員増加の取り組みの1つとして、トーケンを活用して、伊豆を応援したい方（伊豆ファン）のコミュニティを立ち上げ、地元の素材を活用した伊豆の名産品開発に取り組む。トーケンを介してつながる伊豆ファンコミュニティの参加者に、伊豆ファン俱楽部の会員に登録してもらい、会員の増加とアプリの利用を拡大していく。													
	□ その他	■ 改善	□ 休止	□ 終了													
	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 廃止														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	企画戦略部危機管理課		作成日	令和 7年 8月 1日											
概要	施策名	危機管理体制			基本目標	安全・安心に暮らせるまち													
施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ的確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。																		
施策の方向	危機管理体制の強化																		
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	防災拠点備品整備事業では計画どおりの備蓄品等の整備が実施できたことをはじめ、無線通信広報事業の同報系防災行政無線のデジタル化再整備工事においても令和6年度に予定していた親局設備、遠隔制御装置、屋外拡声子局設備等の機器類の製造が完了できた。また、防災訓練事業においては、三島市総合防災訓練を南二日町広場にて会場型で実施し、計画で見込んだ以上の参加者数に参加していただくことができた。																	
	□ 遅延																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
	■ 維持	令和7年度も計画に沿った備蓄品等の整備を行っていくほか、同報系防災行政無線のデジタル化再整備工事では、予定している親局設備、遠隔制御装置及び約70局の子局の設置を確実に行う。また、総合防災訓練については、楽寿園駅前口、市民文化会館前広場、白滝公園等を会場とした分散型での開催を予定しており、市民への一層の啓発に努めていく。																	
□ 改善	□ 拡大																		
	□ 縮小																		
No.	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）										
1	防災拠点備品整備事業			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
	全体事業概要			① 非常食料の備蓄数量	食	18306	27,162	27,162	27,162	12,805	18,810	18,489	20,420						
	迅速な救援活動と円滑な避難所運営を図るために、学校や防災センターなどの防災拠点施設へ防災資機材や避難生活用品、非常食糧等の整備を進める。					0	0	0	25										
						4	4	4	0										
	令和 6 年度 の評価			□ 計画どおり	予算の都合上、令和6年度の整備目標として掲げた全ての品目の整備には至らなかつたため遅延が生じているが、予算化された品目については概ね計画どおりの整備を実施した。							令和 8 年度の優先度							
						■ 遅延	□ 進展なし												
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	□ 拡大	今後も整備目標に沿って、防災資機材や避難生活用品、非常食料等を整備していく。併せて、整備目標の改訂を検討していく。											
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 縮小		■ 改善								□ A □ B □ C □ D					
No.	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）										
2	無線通信広報事業			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
	全体事業概要			① 同報無線の屋外子局のデジタル化等改修件数	件	0	1	0	70	14,067	497,048	254,573	206,246						
	災害発生時において、電話等の通信手段が使えない事が想定されていることから、同報無線や移動系無線等を整備し、災害時における情報通信網を確保する。同報無線難聴地域の解消及び不要な子局の撤去など、同報無線のデジタル化に伴い子局の適正配置をする。					0	1	0	70										
						0	1	0	70										
	令和 6 年度 の評価			□ 計画どおり	令和6年度は、防災行政無線（同報系）デジタル化再整備工事を発注し、9月に工事業者が決定した。年度内に親局及び屋外子局を1基施工し、電波伝達試験まで行う予定であったが、デジタル化に伴うQPSK周波数の内示に時間を要し、機器の製造のみ実施した。							令和 8 年度の優先度							
						■ 遅延	□ 進展なし												
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後は、機器製造、工場検査は終了しているので、親局、遠隔制御装置及び屋外子局の施工を順次実施していく。											
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 縮小		□ 改善								□ A □ B □ C □ D					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）			課名	企画戦略部危機管理課		作成日	令和 7年 8月 1日															
概要	施策名	危機管理体制			基本目標	安全・安心に暮らせるまち																
施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ的確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。																					
施策の方向	危機管理体制の強化																					
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	防災拠点備品整備事業では計画どおりの備蓄品等の整備が実施できたことをはじめ、無線通信広報事業の同報系防災行政無線のデジタル化再整備工事においても令和6年度に予定していた親局設備、遠隔制御装置、屋外拡声子局設備等の機器類の製造が完了できた。また、防災訓練事業においては、三島市総合防災訓練を南二日町広場にて会場型で実施し、計画で見込んだ以上の参加者数に参加していただくことができた。																				
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和7年度も計画に沿った備蓄品等の整備を行っていくほか、同報系防災行政無線のデジタル化再整備工事では、予定している親局設備、遠隔制御装置及び約70局の子局の設置を確実に行う。また、総合防災訓練については、楽寿園駅前口、市民文化会館前広場、白滝公園等を会場とした分散型での開催を予定しており、市民への一層の啓発に努めていく。																				
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）														
3	防災訓練事業		活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算									
	全体事業概要		①	総合防災訓練参加者数	人	660	500	800	200	9,747	6,480	5,995	10,226									
	防災関係機関・団体や医師会、自主防災組織等との連携を強化するため、実践的な防災訓練を実施する。また、大規模自然災害などから市民の生命、身体、財産を守るために、各種訓練・研修により市の組織対応力を強化する。			② 職員安否確認メール送信 訓練実施回数	回	6	6	6	6													
				③						令和 8 年度の優先度												
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度は、突発的大規模災害の発生を想定し、会場型で三島市総合防災訓練を実施した。主要会場の南二日町広場では、救出訓練等による関係機関との連携強化のほか啓発体験ブースを設置し、市民の防災意識向上を図った。また、別会場では避難所開設訓練や遺体措置訓練等を実施し、各災害対応班の業務の習熟を図った。																	
事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	実災害時に使用する施設を会場に各種訓練を一斉に実施し、各班における災害時業務の習熟を図る。今後も分散型訓練と会場型実動訓練を隔年で実施していく予定である。																
計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																				

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部危機管理課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	危機管理体制		基本目標	安全・安心に暮らせるまち							
	施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ的確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。										
施策の方向		地域防災力の強化										
1	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度は、元日に発生した能登半島地震に加えて8月の南海トラフ地震臨時情報の発表の影響もあり、市民の防災に対する関心が非常に高まった1年となったことで、自主防災組織からの出前講座の依頼数の増加や防災講演会の参加者数の増加があり、住民啓発の実施数・実施団体とも、令和6年度を上回った。また、自主防災組織等の防災事業費補助事業も前年を上回る申請数になったほか、感震ブレーカー設置事業費補助事業においては、前年度を大幅に上回る申請数となった。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	住民啓発事業については、職員だけでなく防災指導員の協力を得て、自主防災組織に対する出前講座を積極的に実施し、市民の防災意識の向上を図る。自主防災組織等の防災事業費補助事業については、利用のない団体に対する働きかけを行い、自主防災組織の共助の活動を促していく。感震ブレーカー設置事業費補助事業については、適切な広報等の実施により、前年度と同様の申請数を目指していく。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
2	住民啓発、教育事業  全体事業概要 防災講演会や出前講座等を通じて各家庭及び自主防災組織の防災意識の高揚を図る。	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
		① 防災講演会・図上訓練等 参加者数	人	4,530	5,000	6,768	5,000	5,096	1,590	1,489	3,627	
		② 自主防災組織リーダー研修会参加率	%	85.3	88	85.3	88					
		③						令和 8 年度の優先度				
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度は、元日の能登半島地震及び8月の南海トラフ地震臨時情報の発表などにより、市民の防災意識が高まり、自主防災組織からの出前講座の依頼が増加した。また、防災講演会には、市民の関心の高い南海トラフ地震の専門家を講師に迎えたことで、参加者数が増加した。リーダー研修会は参加率こそ横這いであったものの、参加人数は令和5年度の203人から165人増の368人となった。				□ A	□ B	□ C	□ D	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	自主防災組織からの出前講座の依頼に関しては、市の職員に加え防災指導員の派遣も増やし、対応可能数を増加させて自主防災組織の意識啓発に努めていく。リーダー研修会については、市民等の意見を取り入れながら適宜訓練内容を見直し、参加率向上に努めていく。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
2	国・県支出金を伴う事業費補助金  全体事業概要 自主防災組織が実施する防災訓練及び防災資機材等の整備に係る費用について、補助金を交付する。H25からは災害時に福祉避難所となる民間施設に対しても補助金を交付。また、地震による住宅の出火及び延焼を防ぐため、感震ブレーカー設置について補助金を交付する。	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
		① 自主防災組織整備事業補助金交付団体数	団体	111	130	123	130	15,812	13,200	19,530	15,600	
		② 感震ブレーカー設置事業費補助金申請件数	件	29	48	132	48					
		③						令和 8 年度の優先度				
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年元日の能登半島地震や8月の南海トラフ地震臨時情報の発表によって市民の関心が高まったこともあり、自主防災組織等の防災事業費補助金交付事業及び感震ブレーカー設置事業費補助事業については、令和5年度よりも申請数が増加した。				□ A	□ B	□ C	□ D	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	自主防災組織の事務説明会や出前講座を通して、防災訓練の実施や地域での防災資機材等の整備、各家庭での防災対策を呼びかけを実施し、令和7年度引き続きも同水準での達成を目指す。感震ブレーカーについては、能登半島地震等による意識の高まりを好機と捉え、自治会への回覧板による周知などに力を入れていく。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部危機管理課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	危機管理体制		基本目標	安全・安心に暮らせるまち						
	施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ的確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。									
施策の方向	消防団体制の強化										
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	第18分団（長伏）に配備している小型動力ポンプ付積載車の積載ポンプを更新するとともに、第14分団（笹原新田）詰所建設工事を実施し、また、老朽化した第18分団（松本）詰所の移転・建替えに向けた、建設用地の取得及び詰所建設に必要な地質調査や新たな詰所の設計業務委託等を行ったことにより、消防ポンプ自動車等更新事業及び消防施設整備事業の両事業を計画どおり実施することができた。								
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	消防ポンプ自動車等更新事業については、今後の車両更新計画で小型動力ポンプ付積載車を順次消防ポンプ車に更新していく方針であり。令和7年度は第8分団の小型動力ポンプ付積載車を消防ポンプ自動車に更新する。また、消防施設整備事業については、詰所更新計画に沿って、第18分団松本詰所の移転・建替のため、消防車両の乗り入れができるように県道歩道部分の改修にむけた実施設計業務を行う。								
No.	事務事業名	活動内容									
1	消防ポンプ自動車等更新事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
		① 消防ポンプ自動車等の更新台数	台	1	1	1	1	2,321			
		②						3,300			
		③						3,267			
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	第18分団（長伏）に配備している小型動力ポンプ付積載車の積載ポンプの更新について、計画どおり実施することができた。						令和 8 年度の優先度	
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後の車両更新計画では小型動力ポンプ付積載車を順次消防ポンプ自動車に更新していく方針であるが、車両更新対象となる分団詰所の車庫が狭く入庫できない等の場合は、当面、車両の積載ポンプのみを更新することとしており、令和7年度は第8分団の小型動力ポンプ付積載車を消防ポンプ自動車に更新する予定であるが、分団や業者との打合せ、協議等を行い、計画的に事業を進めていく。						□ A □ B □ C □ D
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象								
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
2	消防施設整備事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
		① 消防団詰所用地の取得数	件	0	1	1	0	4,071			
		② 消防団詰所の建設数	件	0	0	1	1	76,972			
		③						123,968			
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和5度から繰り越した第14分団（笹原新田）詰所建設工事を実施するとともに、老朽化した第18分団（松本）詰所の移転・建替えに向け、建設用地の取得及び詰所建設に必要な地質調査や新たな詰所の設計業務委託等を行った。						令和 8 年度の優先度	
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	詰所更新計画に沿って、第18分団松本詰所の建設を進めていく。						□ A □ B □ C □ D
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農と食のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	森林保全		基本目標		安全・安心に暮らせるまち												
	施策の目的	健全な森を育成し、土砂災害の防止をはじめとする森林のもつ公益的機能の増進を図るとともに、合理的な水利用の推進とかん養量の増加を図り、水資源を確保すること。																
施策の方向	森林の保全																	
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	施策の目的に沿った事業を実施した。																
	□ 遅延																	
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																	
	■ 維持	・森林経営管理制度における森林整備を継続するとともに、林業経営が可能な森林については森林事業体へ森林経営計画の作成を支援する。 ・小沢の里と茶臼山の維持管理業務を引き継ぎ実施する。																
1	No. 事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）									
	放置竹林対策事業			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
	全体事業概要 里山を再生し健全な森への転換を図るため、竹破碎機の講習会の開催や貸し出しにより市民の意識向上を図る。			① 竹破碎機使用講習会	回	2	2	2	2	102	64	53	59					
						3	8	9	8									
	令和 6 年度 の評価			② 竹破碎機貸出	回	■ 計画どおり		竹破碎機使用講習会を11月と3月に実施した。貸出件数は昨年度より増加し、計画以上となった。			令和 8 年度の優先度							
						□ 遅延	□ 進展なし				□ A	□ B	□ C	□ D				
	事業区分			③ 今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	□ 拡大	竹破碎機使用講習会は年2回開催し、竹破碎機の貸出に対応できるよう日々のメンテナンスを実施する。										
	計画対象					□ 縮小	□ 改善				□ 休止	□ 終了						
2	No. 事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）									
	里山再生事業			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
	全体事業概要 富士山の景勝地である小沢地区茶臼山を、展望台として整備したことにより、草刈り等の維持管理を行う。			① 茶臼山維持管理業務委託	件	1	1	1	1	75	75	75	38					
	令和 6 年度 の評価					■ 計画どおり	□ 遅延	NPO法人三島フォレストクラブに委託し、契約期間に8回の維持管理業務を実施した。			令和 8 年度の優先度							
	事業区分			② 今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	□ 拡大	継続して茶臼山展望台の維持管理業務を行う。予算が減少したので計画的に実施する。										
	計画対象					□ 縮小	□ 改善				□ 休止	□ 終了						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	産業文化部農と食のまちづくり課		作成日	令和 7年 8月 1日								
概要	施策名	森林保全			基本目標	安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	健全な森を育成し、土砂災害の防止をはじめとする森林のもつ公益的機能の増進を図るとともに、合理的な水利用の推進とかん養量の増加を図り、水資源を確保すること。														
施策の方向	森林の保全															
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施策の目的に沿った事業を実施した。													
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	・森林経営管理制度における森林整備を継続するとともに、林業経営が可能な森林については森林事業体へ森林経営計画の作成を支援する。 ・小沢の里と茶臼山の維持管理業務を引き継ぎ実施する。													
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）							
	林道維持管理事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
					①	修繕	件	5	2	2	2	6,173	7,005	6,279	3,600	
	3	全体事業概要 林道の適正な管理のため、必要な維持管理を行う。		②	林道草刈り	件	3	3	3	令和 8 年度の優先度						
										③	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	□ A □ B □ C □ D			
												林道利用者からの要望を基に事業を実施することができた。				
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	林業実施路線を優先して対応していく。											
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象														
	No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）						
小沢の里維持管理事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
				①	建物補強の実施	回	1	1	1	1	264	328	298	176		
4		全体事業概要 NPO法人三島フォレストクラブの活動拠点として建物を維持管理するとともに、ウォーキングコースの休憩地として公衆トイレの管理を行う。		②					令和 8 年度の優先度							
									③	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	□ A □ B □ C □ D				
											令和6年度は、昨年度に引き続き、小沢の里の維持管理について管理協定を締結しているNPO法人に対し、建物の屋根の補修用資材を提供し、補強を実施した。					
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	引き続き、建物に補強の必要性が生じた場合は、補強を実施する。隨時確認を行う。											
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	産業文化部農と食のまちづくり課		作成日	令和 7年 8月 1日						
概要	施策名	森林保全			基本目標	安全・安心に暮らせるまち								
	施策の目的	健全な森を育成し、土砂災害の防止をはじめとする森林のもつ公益的機能の増進を図るとともに、合理的な水利用の推進とかん養量の増加を図り、水資源を確保すること。												
	施策の方向	森林の保全												
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施策の目的に沿った事業を実施した。											
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	・森林経営管理制度における森林整備を継続するとともに、林業経営が可能な森林については森林事業体へ森林経営計画の作成を支援する。 ・小沢の里と茶臼山の維持管理業務を引き継ぎ実施する。											
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
5	森林環境管理事業  全体事業概要 森林経営管理制度に基づき、①森林所有者への経営管理意向調査、②意向調査結果を反映した経営管理権集積計画の作成、③集積計画地における森林整備という一連のサイクルを実施し、市の実情に合わせた森林整備を行う。		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
					① 間伐実施面積（事業者が行うものも含めた面積）	ha	81.32	120	101.53	150	16,621	21,250	21,135	21,171
					② 意向調査実施数	箇所	1	1	1	1	令和 8 年度の優先度			
	③ 集積計画作成数	件	2	2	2	2	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D				
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	森林経営管理制度に基づき、意向調査を 1 箇所で実施、経営管理権集積計画を 2 件作成、森林整備（間伐）を 2 箇所で実施した。事業体による森林経営計画の間伐面積が見込みを大きく下回り、令和 6 年度実績は目標から遅延している。										
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	森林経営管理制度による森林整備は、①森林所有者への経営管理意向調査（1年目）、②意向調査結果を反映した経営管理権集積計画の作成（2年目）、③集積計画地における森林整備（3年目）というサイクルで進めている。今後も、事業体による経営計画に基づく森林整備とともに、実施していく。										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農と食のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち				
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。							
施策の方向		地域農業の活性化							
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	各活動指標により、計画値を達成したものと達成できなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り進められたと考える。							
	□ 遅延								
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし								
	■ 維持	今後も継続して進めていく。							
1 農業次世代人材投資事業	No.	事務事業名	活動内容						
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		実績	計画	実績	計画	決算	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり		新規案件はなかったものの、過去認定した新規就農者のサポートのため、JAや県と協力して巡回や書類による就農状況の確認を実施した。					
	□ 遅延								
	□ 進展なし								
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		農業従事者の高齢化や、担い手不足が進み、農業基盤の弱体化が危惧されるため、引き続き地域の農業を担い手となり得る新規就農者の育成・確保に努める。そのためにJAや東部農林事務所の新規就農者担当と連携を密にして、新規就農希望者の情報を共有しながら業務を進める。					
	No.	事務事業名	活動内容						
2 新規就農者育成総合対策事業	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		実績	計画	実績	計画	決算	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり		新規認定案件はなかったものの、過去認定した新規就農者のサポートのため、JAや県と協力して巡回や書類による就農状況の確認を実施した。					
	□ 遅延								
	□ 進展なし								
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		農業従事者の高齢化や、担い手不足が進み、農業基盤の弱体化が危惧されるため、引き続き地域の農業を担い手となり得る新規就農者の育成・確保に努める。そのためにJAや東部農林事務所の新規就農者担当と連携を密にして、新規就農希望者の情報を共有しながら業務を進める。					
	No.	事務事業名	活動内容						
3 農業次世代人材投資事業	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		実績	計画	実績	計画	決算	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり		新規案件はなかったものの、過去認定した新規就農者のサポートのため、JAや県と協力して巡回や書類による就農状況の確認を実施した。					
	□ 遅延								
	□ 進展なし								
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		農業従事者の高齢化や、担い手不足が進み、農業基盤の弱体化が危惧されるため、引き続き地域の農業を担い手となり得る新規就農者の育成・確保に努める。そのためにJAや東部農林事務所の新規就農者担当と連携を密にして、新規就農希望者の情報を共有しながら業務を進める。					
	No.	事務事業名	活動内容						
4 新規就農者育成総合対策事業	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		実績	計画	実績	計画	決算	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり		新規認定案件はなかったものの、過去認定した新規就農者のサポートのため、JAや県と協力して巡回や書類による就農状況の確認を実施した。					
	□ 遅延								
	□ 進展なし								
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		農業従事者の高齢化や、担い手不足が進み、農業基盤の弱体化が危惧されるため、引き続き地域の農業を担い手となり得る新規就農者の育成・確保に努める。そのためにJAや東部農林事務所の新規就農者担当と連携を密にして、新規就農希望者の情報を共有しながら業務を進める。					
	No.	事務事業名	活動内容						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農と食のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	農業	基本目標	交流と賑わいのあるまち		
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。				
	施策の方向	地域農業の活性化				
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、計画値を達成したものと達成できなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り進められたと考える。			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めていく。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算							
3	市単独事業費補助金			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	令和 8 年度の優先度	令和 8 年度の優先度							
	① 地域ときめき女性連絡協議会補助金交付団体数	団体	3	3	3	3	715	831	659	830										
	② 地域農政地産地消イベント開催回数	回	3	3	5	3														
	③ 有機農業講座参加人数	人	279	220	329	220														
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	地元農畜産物のPRを目的とするイベント実施団体にイベント等の支援を行った。 有機農業推進協議会では、「有機農業祭」や「有機野菜の栽培収穫体験講座」を通して、有機農業のPRを行った。																	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	地元農畜産物のPRを目的とするイベント実施団体にイベント等の支援を行っていく。 有機農業推進協議会を通して、有機農業のPR及び有機農業推進に繋がる事業を検討していく。																	
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	有機農業の周知・啓発の支援。																	
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	令和 8 年度の優先度																	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	□ A □ B □ C □ D																	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	□ A □ B □ C □ D																	
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ A □ B □ C □ D																	

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算							
4	佐野体験農園管理事業			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	令和 8 年度の優先度								
	① 市民農園貸出業務	区画	90	90	90	90	5,779	5,792	5,817	5,852										
	② 講習会・イベント等開催	回数	10	10	11	10														
	③ 講習会・イベント等開催	人数	439	400	603	400														
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	年度末時点で市民農園は全区画貸出。 昨年度よりイベント回数、参加者人数は共に増加し、施設の立地や市民農園であることを考慮すると、イベントに係る開催数11回、参加者603名は十分と思われる。																	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	□ A □ B □ C □ D																	
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ A □ B □ C □ D																	
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	□ A □ B □ C □ D																	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	□ A □ B □ C □ D																	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	□ A □ B □ C □ D																	
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ A □ B □ C □ D																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農と食のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち										
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。													
施策の方向	地域農業の活性化														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	各活動指標により、計画値を達成したものと達成できなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り進められたと考える。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	今後も継続して進めていく。													
5	No.	事務事業名	活動内容												
			活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
		山田川自然の里管理事業	市民農園貸出業務	区画	72	80	77	80	5,989	6,160	5,923	6,150			
		全体事業概要		回数	55	50	55	50							
		山田川流域環境整備事業で整備した「山田川自然の里」の維持管理を行い、里山の景観保全を行うとともに、稻作や畑作の農業体験を実施し、自然体験の利用を図る。		人数	1084	1,500	1205	1,500							
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	年度末時点で市民農園は全区画貸出にはならなかった。施設の立地や市民農園であることを考慮すると、イベントに係る開催数55回、参加者1,205名は十分と思われる。昨年度より参加者人数は増加し、イベント開催数は計画以上となった。				令和 8 年度の優先度						
				□ 遅延					□ A □ B □ C □ D						
			今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		■ 維持	利用者への営農指導、イベント開催を通じて、有機農法・有機野菜の更なる周知に向けた取り組みを継続する。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小											
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
6	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
	全体事業概要	スマート農業推進事業費補助金 ドローン利用面積	ha	8.7	4.3	6.4	4.4	7,664	8,760	8,313	8,410				
	・スマート農業推進事業費補助金 省力化や農作物の高品質化に効果のあるスマート農業の取り組みを支援する。		件数	15	25	21	25								
	・有害鳥獣防除柵等設置事業費補助金 農作物被害を減少するため、防除柵設置を支援する。		件数	109	97	112	100								
	・地域農畜産物ブランド推進事業費補助金 ブランド産地の生産力の維持強化の取り組み支援。	地域農畜産物ブランド推進事業費補助金 直販事業取扱件数	■ 計画どおり	JAと協力のもと箱根西麓三島野菜のPRイベント等を行うとともに、野菜を使った新商品の開発や飲食店や販売店へ野菜の直販を実施し、箱根西麓三島野菜の販路の拡大に向けた取り組みができた。				令和 8 年度の優先度							
			□ 遅延	21名の農業者が補助制度を利用し、有害鳥獣による農作物被害の防止効果の高い防除柵を設置した。				□ A □ B □ C □ D							
		令和 6 年度 の評価	□ 進展なし	ドローンによる農薬散布は6.4haと昨年度より減少したものの、目標値は超え、26名の生産者が利用した。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持	箱根西麓三島野菜産地の維持には生産者の拡大や品目の拡大も必要である。また基準等の見直しも今後必要と考える。											
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	□ 縮小											
				□ 改善	ハクビシンなどの小動物による被害が目立っており、更なる防除柵の設置に向けた取り組みを継続する。				ドローン利用面積については、引き続きJAふじ伊豆の担当者と協力し、省力化に貢献できるよう事業を続ける。						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農と食のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち													
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。																
施策の方向		地域農業の活性化																
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、計画値を達成したものと達成できなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り進められたと考える。															
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めていく。															
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）												
7	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度							
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
		全体事業概要		① 家畜改良事業費補助金 優良種畜導入頭数	頭	3	5	3	5	2,477	2,721	2,019	2,721					
		・家畜改良事業費補助金 家畜改良のため、優良種畜の導入経費を支援する。																
		・家畜舍一斉消毒薬剤購入事業費補助金 悪臭・害虫の発生を防ぐため、畜産農家が購入する家畜舍一斉消毒薬剤の購入に要する経費を支援する。																
		・家畜予防注射補助金 家畜伝染病予防法に基づく注射・検査費用を支援。		② 家畜舍一斉消毒薬剤購入事業費補助金交付件数	件数	11	11	9	11									
										令和 8 年度の優先度								
				③ 家畜予防注射頭数	頭	346	400	533	400	□ A □ B □ C □ D								
						令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各補助事業が生産者に浸透してきたことにより、安定的経営に資する補助が実施できている。家畜予防注射頭数については、牛ボツリヌス症の蔓延防止のための予防注射を実施したことにより、計画を大きく上回る実績となつた。									
事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	事業内容としてはどれも畜産振興に欠かせないものであり、今後も継続して補助を行っていく必要がある。事業が生産者に浸透してきた事により、今後も申請数の増加が見込まれる。														
計画対象																		

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農と食のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち						
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。									
	施策の方向	労働力の確保・省力化の推進									
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	農業労働力確保支援事業では、農作業の受け手である農家と農作業の労働力の提供者である福祉事業所とともに本事業の制度に関する周知が進み、労働力提供者は農作業にも慣れてきており、計画を上回っている。								
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も、本事業の周知を行い、参加する農家と福祉事業所をともに増やしていく。								
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
1	各種団体への負担金  全体事業概要 ・県農業用廃プラスチック適正処理推進委員会負担金 農業用廃プラスチックの減量化や再生利用を促進し、循環型社会形成への取り組みを推進する「県農業用廃プラスチック適正処理推進委員会」への負担金。 ・農業労働力確保支援事業費負担金 農福連携に伴う三島函南農福連携支援連絡協議会負担金。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
				① 農福連携農作業請負回数	回	1110	500	760	600	255	255
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	農作業の受け手である農家と農作業の労働力の提供者である福祉事業所において、本事業の制度に関する周知が進むとともに、労働力提供者は農作業にも慣れてきており、計画を上回っている。							
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	今後も、本事業に参加する農家と福祉事業所をJAふじ伊豆連携を図りながらともに増やしていく。障がい者のやがいや就労機会の創出と農業経営の安定化を目指していく。					
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農と食のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち									
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。												
施策の方向		農業基盤整備の推進												
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、計画値を達成できたものとできなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り遂行できた。											
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めていく。											
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）							
1	鳥獣被害対策事業  近年増加傾向にある鳥獣による農作物被害に対し、現場での実践的な対策を担う体制の整備、人材育成を図る。	全体事業概要	① 鳥獣被害対策実施隊による活動	回	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
					69	110	46	110	1,647	1,528	1,416	1,510		
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	② 有害鳥獣残渣処理	件	59	40	53	40	令和 8 年度の優先度				
										□ A				
										□ B				
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	③ 有害鳥獣捕獲業務（委託）	頭	193	250	231	250	□ C			
											□ D			
											鳥獣被害対策実施隊の活動回数はのべ46回で、有害鳥獣捕獲頭数は231頭だった。令和5年度と比べ、実施隊の出動回数が減っている一方で、捕獲頭数は増加しているが、市民からの通報内容や生息個体数に左右される面もあるため、一律の評価は難しい。			
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 獣友会と民間受託業者のそれぞれの強みを最大限活用し、効率的な捕獲活動と被害軽減施策を講じていく。												
		□ 廃止												
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）							
2	農振計画変更と農地流動化推進事業  農地の保全や農地の流動化を促進するため、農地中間管理事業を活用して、規模拡大を図る狙い手への農地の集積を進めるとともに、近年増加傾向にある荒廃農地の発生予防と農地の再生に取り組む。	全体事業概要	① 農用区域面積/市街化調整区域内の農用地面積	%	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
					52	54	52	54	12	5,164	4,932	5,428		
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	②	③					令和 8 年度の優先度				
										□ A				
										□ B				
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	④ 農業振興地域整備計画の定期見直しによる農用地区域（青地）面積の精査が行われ、市街化調整区域内の農用地面積にかかる農用地区域面積が減少した。	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	10ha以上	10ha以上	10ha以上	10ha以上	□ C			
											□ D			
											10ha以上			
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	10ha以上				10ha以上								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農と食のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち												
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。															
	施策の方向	農業基盤整備の推進															
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、計画値を達成できたものとできなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り遂行できた。														
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めていく。														
No. 3	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）									
	国・県支出金を伴う事業費補助金		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
	全体事業概要		① 荒廃農地再生・集積促進事業費補助金交付件数	件数	1	2	0	1	341	250	0	0					
	・荒廃農地再生・集積促進事業費補助金 荒廃農地等を再生利用する取組を推進し、荒廃農地の発生防止と解消を図るため、再生作業、土壌改良等に要する経費を支援する。																
	令和 6 年度 の評価		②						令和 8 年度の優先度								
									□ A □ B □ C □ D								
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)		■ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	荒廃農地の再生を希望する農家がなかった。											
	計画対象				■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	日当たり、傾斜、進入路など耕作条件の良い荒廃農地については、再生を希望する農家が一定数いることから現状を維持する。											
No. 4	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）									
	市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
	全体事業概要		① 耕作放棄再生面積	ha	0.90	1	0.15	1	826	456	129	300					
	耕作放棄地の再生を促進するため、障害物除去、深耕、整地に要する経費及び樹木伐採の一部を支援する。																
	令和 6 年度 の評価		② 耕作放棄地再生利用事業補助金交付件数	件数	3	2	2	2	令和 8 年度の優先度								
									□ A □ B □ C □ D								
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)		■ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	耕作放棄地の再生を希望する農家が複数件あり、面積、件数は概ね計画どおりであった。											
	計画対象				■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	日当たり、傾斜、進入路など耕作条件の良い耕作放棄地については、再生を希望する農家が一定数いることから現状を維持する。											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農と食のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち								
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。											
施策の方向	農業基盤整備の推進												
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	各活動指標により、計画値を達成できたものとできなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り遂行できた。											
	□ 遅延												
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし												
	■ 維持	今後も継続して進めていく。											
5	No.	事務事業名	活動内容										
	国・県支出金を伴う事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算		
	全体事業概要		① 市内活動組織	組	3	4	4	4	3,189	4,688	4,120	4,212	
	農業・農村の有する多面的機能の維持管理を図るため、草刈り作業や花壇の管理など地域の共同活動に対し『多面的機能支払交付金』を利用した支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する。												
	令和 6 年度 の評価		②	■ 計画どおり	活動組織に対し、適切な支援を行うことができた。						令和 8 年度の優先度		
				□ 遅延									
			③	□ 進展なし							□ A □ B □ C □ D		
				■ 維持	引き続き、草刈りや花壇の管理をはじめとした地域の共同活動に対し、適切な支援を行うよう努める。								
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大	また、現地確認調査なども行い、新たな組織に加入してもらう。								
	計画対象			□ 緩小									
6	No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)				
	国・県建設事業に係る負担金	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算		
	全体事業概要		① 土地改良事業数	事業	6	5	5	5	95,940	45,482	41,145	60,305	
	国・県が施行する土地改良事業に対し、事業別に定められた率で、事業費の一部を市が負担する。農道の拡幅や舗装等、農道整備を、地域要望を反映させながら、持続的発展に向けた基盤作りを行う。												
	令和 6 年度 の評価		②	■ 計画どおり	一部事業で事業費の増減はあったものの、概ね計画どおりに実施した。						令和 8 年度の優先度		
				□ 遅延							□ A □ B □ C □ D		
			③	□ 進展なし									
				■ 維持	農道整備や圃場整備、農業用施設整備事業等の土地改良事業を、今後も地域要望を反映させながら継続的に実施していく。								
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大									
	計画対象			□ 緩小									
	計画対象			□ 改善									
	計画対象			□ 休止									
	計画対象			□ 終了									
	計画対象			□ 廃止									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	産業文化部農と食のまちづくり課		作成日	令和 7年 8月 1日						
概要	施策名	農業			基本目標	交流と賑わいのあるまち								
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。												
施策の方向	農業基盤整備の推進													
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	各活動指標により、計画値を達成できたものとできなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り遂行できた。											
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も継続して進めていく。											
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
	農免農道維持管理補修事業 農免農道の定期的なパトロールを行い、維持管理、補修などを行う。 全体事業概要		活動指標名 ① 草刈り等	単位 件	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
					1	1	2	1	3,853	4,016	4,009	3,656		
			② 土砂撤去等	件	3	1	3	1	令和 8 年度の優先度					
					③ 修繕	件	1	1	1	□ A	□ B	□ C	□ D	
					令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	倒木が発生したため、草刈り等の実施件数が増加した。							
			事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止			引続き予算通り事業を実施し、緊急時に速やかに対応できる体制を整えていく。						
			計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										
			No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）		
農業用施設維持管理事業 農道や農業用水路において、農業者の安全を保ち、地域農業の振興を図るため、必要な修繕や草刈り等を実施する。 全体事業概要		活動指標名 ① 修繕		単位 件	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
					15	12	18	12	53,051	71,303	37,996	19,279		
		② 草刈り		件	2	2	2	2	令和 8 年度の優先度					
					③ 土砂撤去	件	4	3	7	3	□ A	□ B	□ C	□ D
							令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	大雨等が多発し、修繕、草刈り、土砂撤去が計画より増加した。					
		事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他			<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止			パトロールなどを行い、施設の経年劣化等の把握に努める。また、必要に応じて予防保全を行い、ライフサイクルコストを低減する。				
		計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農と食のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	農業	基本目標	交流と賑わいのあるまち		
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。				
	施策の方向	農業基盤整備の推進				
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、計画値を達成できたものとできなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り遂行できた。			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めていく。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）									
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
9	松毛川排水機場維持管理事業			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
	① 修繕	件	1	1	1	1	5,267	5,820	6,365	6,591							
	② 保守運営委託	件	5	5	4	5											
	③																
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	適切な施設運営が出来ている。修繕内容を精査した結果、1件実施になった。														
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き保守・点検を実施し、適切な施設運営に努める。													
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															
	今後の方向性 (改善措置等)																
10	幸原揚水機場維持管理事業	活動内容									コスト（事業費：千円）						
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
		① 設備点検委託	回	1	1	1	1	898	1,795	1,764	775						
		② ポンプ槽清掃管理業務委託	回	1	1	1	1										
		③ 修繕	件	1	1	3	0										
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	例年実施している、電気設備点検及びポンプ槽清掃業務委託を実施するとともに令和6年度は点検用の蓋及び1号ポンプ修繕を行った。													
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	設備の経年により、今後修繕箇所が増加する傾向にある。												
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	商工業・新産業		基本目標	交流と賑わいのあるまち							
	施策の目的	企業の経営力の強化と魅力ある商店街づくりを進め、新たな産業や特産品の創出を図り、産業を活性化させること。										
施策の方向		良好な経営基盤の確保										
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	商工会議所と連携し、事業者にとって効果的な事業の推進を図ることができた。										
	□ 遅延											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし											
	■ 維持	引き続き商工会議所や関係支援機関と連携体制の強化を図り、中小企業者等を支援していく。										
1	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		市単独事業費補助金（商工観光まちづくり課）	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
			実績		計画	実績		計画	決算	当初予算	決算	当初予算
			① みしま経営支援ステーション相談件数	件	1,619	3,000	1,653	3,000	51,498	45,780	42,804	46,980
		全体事業概要 市内の産業振興やにぎわい創出等を目的に、事業者等に対して補助金を交付することにより、市内経済の活性化を図る。 中小企業経営革新事業費補助金、空き店舗対策事業費補助金など	② 経営革新計画承認件数	件	267	261	277	270	令和 8 年度の優先度			
			③						□ A	□ B	□ C	□ D
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	商工会議所と連携し、みしま経営支援ステーション（M-ステ）の周知を図っているが、相談方法の見直し等により、相談件数としては前年より減少となった。事業承継や創業支援等の支援事例など成果も出ており、引き続きM-ステ連携会議等を通して関係支援機関と連携体制の強化を図る。							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	みしま経営支援ステーション（M-ステ）は、市内中小企業者の産業競争力底上げにおいて重要な役割を果たしているため、さらにM-ステの周知を強化し、引き続き中小企業者の課題解決を図る。						
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善							
2	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
			実績		計画	実績		計画	決算	当初予算	決算	当初予算
			① 小口資金利用者の数	件	62	50	105	50	6,730	11,755	6,698	11,839
		全体事業概要 経営安定を図るため資金繰りや創業時の経済負担の軽減を支援するため小口資金等の利用者に対し、借入資金の一部を補給する。 創業等経営支援特別対策資金利子補給補助金、経済変動特別対策資金利子補給補助金など	② 短期経営改善資金利用者の数	件	13	20	11	20	令和 8 年度の優先度			
			③						□ A	□ B	□ C	□ D
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	不況により経営が不安定となっている企業を支援し、中小企業の経営の安定化が図られた。							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	新型コロナウイルス感染症や原油価格・原材料の高騰により企業の経営安定には資金融資が必要となっている。						
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善	今後も経済状況を見据えて支援措置を行う。						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	商工業・新産業		基本目標	交流と賑わいのあるまち								
	施策の目的	企業の経営力の強化と魅力ある商店街づくりを進め、新たな産業や特産品の創出を図り、産業を活性化させること。											
施策の方向		商業・商店街のにぎわい創出											
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	中心市街地ににぎわい創出に寄与した。										
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き商工会議所、観光協会、民間事業者等と連携しながら、にぎわい創出や消費喚起につながる施策を推進していく。										
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
1	中心市街地商業等活性化推進事業  全体事業概要 中心市街地のにぎわい創出等を目的に、今後の戦略を盛り込んだ計画の策定、商店街等の実施するイベントへの補助金交付、浅間神社周辺の修景整備を行う。	活動指標名 ① 商店街イベント振興事業 費補助金の交付件数 ② 浅間神社周辺修景整備に 関する関係機関との会議 ③	単位 件	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
								14,829	3,184	15,108	16,000		
		令和 8 年度の優先度								□ A	□ B	□ C	□ D
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他 <th>令和 6 年度 の評価</th> <td>■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし</td> <td data-cs="8" data-kind="parent">商店街のにぎわい創出に寄与した。</td> <td data-kind="ghost"></td>	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	商店街のにぎわい創出に寄与した。							
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	■ イベントについては、一過性の消費にとどまってしまうため、来場者がその後に顧客化されるような施策も検討していく必要がある。 ■ 浅間神社周辺修景整備に係る府内協議のほか関係機関との調整を行い、解体工事及び家屋調査が完了した。今後はポケットパーク整備に向け協議を進めていく。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	商工業・新産業		基本目標	交流と賑わいのあるまち										
	施策の目的	企業の経営力の強化と魅力ある商店街づくりを進め、新たな産業や特産品の創出を図り、産業を活性化させること。													
	施策の方向	工業の振興と新産業の創出・育成													
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	事業の推進を後押しするとともに、新事業の創出に寄与することができた。												
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も商工会議所や関係支援機関との連携を深め、中小企業者等を支援していく。												
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	工業事業者に対する支援 三島商工会議所と連携し、セミナーや事業費補助など工業事業者に対する支援を実施する。	①	経営革新計画の承認件数 ② 中小企業出展事業費補助金の交付件数 ③	令和 6 年度 の評価	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
					経営革新計画の承認件数	件	267	261	277	270	0	0	0	0	
					中小企業出展事業費補助金の交付件数	件	5	12	6	12	令和 8 年度の優先度				
											□ A	□ B	□ C	□ D	
											中小企業経営革新事業費補助金及び中小企業出展事業費補助金の交付件数、交付金額とともに昨年度より増加したものの、商工会議所をはじめとした支援機関と協力し、更に制度の周知を強化し、広く経営革新事業の推進を図っていく必要がある。				
					事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	商工会議所等関係団体との連携を強化し、経営革新計画の承認企業数の増加を図り、先進的事業に取り組む意欲ある企業を積極的に支援していく。					
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	商工業・新産業		基本目標	交流と賑わいのあるまち						
	施策の目的	企業の経営力の強化と魅力ある商店街づくりを進め、新たな産業や特産品の創出を図り、産業を活性化させること。									
施策の方向		創業支援									
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	商工会議所と連携し、事業者にとって効果的な事業の推進を図った。								
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き商工会議所や関係機関と連携し、支援していく。								
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
1	商工会議所と連携した事業実施  全体事業概要 市内創業者及び今後市内に創業する予定の方に対し、三島商工会議所と連携し支援（セミナーの開催等）を実施する。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
				① 創業支援を実施事業者数	事業者	25	15	25	15	0	0
		② 創業支援特別対策資金利子補給補助金の交付件数	件	21	10	17	10	令和 8 年度の優先度			
		③						□ A	□ B	□ C	□ D
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	商工会議所と連携し、みしま経営支援ステーション（M-ステ）の周知を図り、利子補給対象資金の融資申請件数は前年より増加した。								
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	商工会議所等関係団体との連携を強化し、積極的に支援していく。						
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 改善 □ 終了 □ 廃止							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	商工業・新産業		基本目標	交流と賑わいのあるまち												
	施策の目的	企業の経営力の強化と魅力ある商店街づくりを進め、新たな産業や特産品の創出を図り、産業を活性化させること。															
施策の方向	特産品のPR・ブランド化																
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	箱根西麓三島野菜をはじめとする地場産品を活用したPR企画の実施や情報発信等を行い、特産品のブランディング化を推進するとともに、新商品開発を促進し農商工連携や6次産業化を支援した。															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	引き続き官民連携して、特産品の創出や効果的なプロモーションを実施する。															
1	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）										
	地域ブランドの推進		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					
	市内の農林畜産物のブランド化及び農商工連携を支援し産業を活性化させる。				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
	全体事業概要		① 官民連携の協議会の開催	回	2	2	2	2	0	0	0	0					
	② 三島市農商工連携・6次産業創出事業費補助金による支援件数		③	件	3	3	3	3	令和 8 年度の優先度								
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	三島市地域ブランド推進協議会では、イベント等での紹介、ウェブを使った情報発信など各種プロモーションを行った。				三島市農商工連携・6次産業化創出事業費補助金を利用し、箱根西麓三島野菜のジェラート開発や、箱根西麓牛を使った商品開発、三島わさびを使用した三島発の新おみやげの開発、販路拡大を支援した。				□ A		□ B	□ C	□ D		
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	□ 拡大	引き続き、官民連携のもと地場野菜のプロモーションを行うとともに、三島市農商工連携・6次産業化創出事業費補助金を活用して地場産品を使った新商品・新サービスの開発を促していく。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 締小	□ 改善											
			□ 休止	□ 終了	□ 廃止												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	観光		基本目標	交流と賑わいのあるまち											
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。														
施策の方向		観光資源づくり														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	観光情報発信の広域的展開に対応するため、各種協議会等に参画したほか、市内の観光関連施設の維持管理により、観光客の満足度の向上に努めた。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	■ 維持	市内観光施設の維持管理や、観光客の利便性向上のための環境整備、本市ならではの観光資源の磨き上げを実施し、観光交流客数のさらなる増加を図る。														
1	No. 事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）								
	観光振興事業		活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
	全体事業概要		① ごみ拾いツアー実施回数	回		10	12	11	12	22,603	43,886	26,847	30,077			
	国内外からの誘客・受入を促進し、観光交流人口の増加を図ることを目的として、市内の観光関連施設の維持管理、観光客の満足度の向上、観光情報の積極的なPRを実施する。															
						2.8	3	2.8	3							
	今後の方向性 (改善措置等)		③													
	令和 6 年度 の評価					■ 計画どおり	■ 計画どおり	・ゴミ拾いツアーは荒天により 1 回中止するも、ほぼ毎月第一土曜日に実施できた。	・山中城跡は日本遺産「箱根八里」等のブランドを生かした観光誘客により、概ね計画に近い来場者数を達成した。							
	事業区分					□ 遅延	□ 進展なし	■ 維持	□ 拡大							
	計画対象		■ 実施計画査定対象		□ 行政改革対象		□ 改善	□ 休止	□ 終了	・ゴミ拾いツアーを実施し、ごみのない美しい観光まちづくりを推進する。						
2	No. 事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）								
	三嶋暦師の館事業		活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
	全体事業概要		① 三嶋暦師の館の来館者数	人		2,079	3,000	2,402	3,000	2,938	3,107	3,096	2,690			
	市の歴史的遺産である三嶋暦師の館の維持管理および伝統ある三嶋暦の普及と継承のための情報発信を行い誘客を図る。					150	50	80	50							
	今後の方向性 (改善措置等)															
	令和 6 年度 の評価		③			■ 計画どおり	■ 計画どおり	市民講座等を展開し、三嶋暦の歴史・文化の情報発信を実施した。三嶋暦師の館来場者数は前年度と比較し増加した。三嶋暦印刷体験者数は計画数を上回った。	□ 遅延	□ 進展なし						
	事業区分					■ 維持	□ 拡大	三嶋暦師の館の来館者数のさらなる増加に向けて、三嶋暦師の会をはじめとする関係者と連携し、魅力の向上及び情報発信の強化に努める。								
	計画対象		□ 実施計画査定対象		□ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善	□ 休止	□ 終了	□ 廃止					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	観光		基本目標	交流と賑わいのあるまち																
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。																			
施策の方向	観光ネットワークづくり																				
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	各種団体と連携して本市への観光誘客につながるイベントや観光PRを実施した。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	他市町や協議会、関係団体と連携を強化し、観光誘客を実施することで、観光振興による本市経済の活性化を図る。																			
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	各種団体への負担金	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算										
	全体事業概要		① 広域連携によるイベント開催	7		3	5	3	14,743		17,880	17,640	23,606								
	各種団体が実施する観光推進事業に対し、伊豆地域への観光交流人口の増加を通じ、三島の観光振興を図るために、県及び関係市町等との連携のもとに参加する。美しい伊豆創造センター負担金など								令和 8 年度の優先度												
									□ A		□ B	□ C	□ D								
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	美しい伊豆創造センターや駿豆線沿線地域活性化協議会等の広域団体と連携し、本市への観光誘客を推進するイベント・プロモーション等を実施した。																	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		本市の強みである富士山、箱根、伊豆の玄関口としての地の利を生かした、広域での観光ネットワークづくりを推進し、国内外からの観光誘客及び消費行動を促す取り組みを実施する。																	
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	観光協会が販売する着地型旅行の参加人数																	
	市単独事業費補助金（商工観光まちづくり課）			① 三島市ふるさとガイドの会案内件数	件	271	300	352	300	70,922		72,706	71,256	72,406							
	全体事業概要			観光協会が販売する着地型旅行の参加人数		人	478	500	583	500	令和 8 年度の優先度										
	観光PR、観光交流人口の増加を目的として、三島の観光推進や地域振興を図る団体の事業に対し、事業費の一部を補助する。三島市観光協会補助金など		③	三島市ふるさとガイドの会のガイド件数について、令和 5 年度の実績を大きく上回った。観光協会が販売する着地型旅行の参加人数についても、前年度と比較して増加した。								□ A									
				令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市ふるさとガイドの会のガイド件数について、令和 5 年度の実績を大きく上回った。観光協会が販売する着地型旅行の参加人数についても、前年度と比較して増加した。														
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	魅力的な観光事業を推進するために、関係団体との連携強化を継続して実施する。																	
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	観光		基本目標	交流と賑わいのあるまち								
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。											
	施策の方向	訪日外国人旅行者の楽しめる観光地づくり											
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	インバウンドに向けた観光コンテンツの充実、受け入れ環境の整備を継続して実施した。										
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	インバウンドの動向や嗜好などの特性を的確に把握し、持続的かつ発展的に誘客できるよう、各種観光関係団体と連携し、プロモーションや観光コンテンツの充実、受け入れ環境の整備を引き続き実施する。										
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
1	訪日外国人旅行者受け入れ環境整備事業 訪日外国人旅行者が楽しめる観光地づくりのため、多言語の観光スマートフォンサイトによる情報発信を実施する。	① 多言語観光スマートフォンサイトの情報発信 ② ③	令和 6 年度 の評価	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
				多言語観光スマートフォンサイトの情報発信	件	3	3	1	3	0	0	0	0
										令和 8 年度の優先度			
										<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
										多言語スマホサイトの情報更新のほか、三島市観光協会との連携により、英語・繁体字に対応したモデルコースを紹介したページを公開し、インバウンド対応を推進した。			
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	引き続き、来訪者の利便性の向上とインバウンド向けの情報発信の強化に努める。									
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	観光		基本目標	交流と賑わいのあるまち							
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。										
施策の方向		効果的なプロモーションの実施										
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各WEBメディア・SNS等を通じて、定期的に情報発信を行い、効果的な観光プロモーションを実施した。									
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	デジタルマーケティングを活用し分析結果を施策に反映させていくことで、より効果的な観光プロモーションを進める。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	観光プロモーションの実施  全体事業概要 デジタルマーケティングをすすめ、ターゲットに即したメディアによる効果的な情報発信や広域連携、官民協働による観光プロモーションを積極的に展開する。	① 三島市観光協会ホームページアクセス件数 ② ③	活動指標名 令和 6 年度 の評価	単位 件	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
					712,099	349,000	764,552	350,000	0	0	0	0
					令和 8 年度の優先度				□ A	□ B	□ C	□ D
					令和 6 年度 の評価 ■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし				観光協会の特設ホームページ拡充等、積極的な情報発信を実施した。			
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き、定期的な観光情報の発信とターゲットに即した効果的なメディアプロモーションを推進する。								
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	就労・勤労者支援		基本目標	交流と賑わいのあるまち									
	施策の目的	労働力を確保し、働きやすい環境の整備と勤労者の生活の安定を図ること。												
施策の方向		雇用対策の推進												
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	広報みしまやホームページ、チラシを活用し、相談窓口や就職面接会等について周知するとともに、ハローワーク三島と連携し就労支援を行った。											
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も広く周知を図るとともに、引き続きハローワーク三島と連携し、女性や若者をはじめ就労希望者の支援に取り組んでいく。											
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）								
1	一般諸経費  全体事業概要 静岡労働局及びハローワーク三島と連携した雇用対策として様々な支援を実施する。	① 雇用対策協定運営協議会の開催 ② 内職相談事業及び女性就労相談事業の相談件数 ③	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
					回	1	1	1	1	1,242	3,190	632	1,096	
					件	506	120	191	120	令和 8 年度の優先度				
										□ A	□ B	□ C	□ D	
					事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	内職相談、女性就労相談等それぞれ事情が異なる就労希望者への支援を行ったが、令和6年10月～令和7年3月まで窓口を休止したため、相談件数、斡旋件数等全体的に減少した。 雇用対策協定運営協議会については、会議室にて開催した。				
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象				ハローワーク三島と連携を図りながら就労支援を行うとともに、積極的に相談窓口の周知を図る。今後も引き続き、働く女性のニーズや課題を解決する支援ができるよう取り組んでいきたい。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	就労・勤労者支援		基本目標	交流と賑わいのあるまち								
	施策の目的	労働力を確保し、働きやすい環境の整備と勤労者の生活の安定を図ること。											
施策の方向		良好な就労環境の確保											
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	資金貸付制度や福利厚生制度の支援により、良好な就労環境が確保された。										
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も労金と連携し、広く周知するなど、中小企業や自営業者の福利厚生のため更なる利用者増を図る。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）							
1	市単独事業費補助金  全体事業概要 勤労者の福利厚生の確保及び生活水準を向上させることを目的に制度への助成や利子補給を行う。 中小企業特定退職金共済事業費補助金、勤労者住宅建設資金利子補給補助金、勤労者教育資金利子補給補助金など	① 勤労者の住宅取得及び教育資金の支援件数 ② 中小企業特定退職金共済事業の加入人数 ③	令和 6 年度 の評価  ■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	活動指標名  件 人	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 7 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
					1,140	1,243	1208	1,356	30,284	33,582	30,361	33,800	
					令和 8 年度の優先度				□ A    □ B    □ C    □ D				
事業区分	□ 自治事務    □ 法定受託    □ その他	今後の方向性 (改善措置等)  ■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	広報やホームページを活用するとともに、教育資金利子補給制度については、市内中学・高校の 3 年生に対し広く周知を行った。				中小企業や自営業者の福利厚生のため、今後も補助を継続する。					
計画対象	■ 実施計画査定対象    □ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光まちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	行政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち														
	施策の目的	行政課題に的確に対応し、質の高い行政サービスを提供し続けるため、効率的かつ効果的な行政運営を行うこと。																	
施策の方向	広域連携の強化																		
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	伊豆地域・県内市町・箱根～小田原エリア等の周辺市町や民間企業等から構成される各種団体等のネットワークにより、単独では実施できない広域的かつ大規模な事業を展開することができた。																	
	□ 遅延																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
	■ 維持	各地域・団体との広域的なネットワークづくりを継続して進め、広域連携による効率的で質の高い施策実施をしていく。																	
1	No.			事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）									
	美しい伊豆創造センターとの連携			活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
	全体事業概要			①	連携会議の開催		回	27	10	23	10	0	0	0					
	「伊豆を一つに」をテーマに、世界から称賛され続ける地域を目指し策定した伊豆半島グランドデザインの推進組織として、伊豆半島7市6町及び各種団体で構成されており、伊豆半島観光戦略の推進、国内観光キャンペーン、外国人観光客等誘客、国内観光誘客等を開拓する。				連携した事業・取組数		事業	5	5	9	5	令和 8 年度の優先度							
												□ A	□ B	□ C	□ D				
	事業区分			②	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり	定期的に各種会議を開催し、広域事業の合意形成や情報共有を行うとともに、各市町と連携して事業に取り組んだ。ユネスコ世界ジオパークの再認定に向けて、例年並みの会議開催数となった。											
	計画対象			③	今後の方向性 (改善措置等)		□ 遅延	□ 維持	□ 拡大	伊豆半島ジオパーク推進協議会と統合したことで、長泉町・清水町を加えた15市町で、さらなる広域連携を図り、伊豆半島の魅力発信や国内外からの誘客を図る。									
	□ 実施計画査定対象			□ その他		□ 進展なし	□ 縮小	□ 改善	□ 休止	□ 終了									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部樂寿園

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち						
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。									
施策の方向		文化財の保護・保存									
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	樂寿園庭園及び文化財の保全管理を適切に行つた。								
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	国の天然記念物及び名勝に指定されている庭園区域と園内の森の保全管理並びに市・県の文化財に指定されている樂寿館・梅御殿の保全管理を適切に行い、市民の郷土への理解及び愛着心を高めるとともに、文化財の継承に努める。								
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）				
1	樂寿園庭園及び文化財保全整備事業  全体事業概要 国の天然記念物及び名勝に指定されている庭園区域と園内の森の保全管理並びに市・県の文化財に指定されている樂寿館・梅御殿の保全管理を行う。	活動指標名 ① 清掃除草に要する延べ人 数	単位 人	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
								3,098	2,007	2,213	1,892
		令和 8 年度の優先度		□ A		□ B		□ C		□ D	
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他 <th>令和 6 年度 の評価 ■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし</th> <td data-cs="4" data-kind="parent">樂寿園内の清掃除草業務にあたる314人工を計画的に割り当て、樂寿園内庭園及び文化財の保全管理に努めた。</td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-cs="3" data-kind="parent"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td>	令和 6 年度 の評価 ■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	樂寿園内の清掃除草業務にあたる314人工を計画的に割り当て、樂寿園内庭園及び文化財の保全管理に努めた。						
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等) ■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	必要な人員による適切な管理を継続していく。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部樂寿園

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	観光		基本目標		交流と賑わいのあるまち												
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。																
施策の方向	観光資源づくり																	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	樂寿園の公園機能の充実及び観光客の誘客を図った。															
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も公園機能の充実を図り、市の観光資源としてまちの活性化に寄与していく。																
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
1	動物飼育事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度							
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
		飼育動物の種類	種類	23	21	23	21	19, 395	24, 355	22, 568	27, 312							
		動物の総数	匹	106	67	98	67	令和 8 年度の優先度										
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	ベネットワラビー 2頭の繁殖に成功し、展示動物の充実を図った。														
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	繁殖や人気動物の新規導入も検討していく中で、適切な管理及び維持に努める。														
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
2	遊具管理事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度							
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
		自動遊具の台数	台	17	17	18	17	15, 339	21, 364	16, 546	22, 262							
		大型遊具点検回数	回	51	36	50	36	令和 8 年度の優先度										
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	自動遊具及び大型遊具の保守点検を実施し、来園者が安全に楽しめるエリアとなった。														
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	適切な管理により、自動遊具の台数の維持、大型遊具の安全な運転に努める。														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部樂寿園

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	観光		基本目標	交流と賑わいのあるまち									
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。												
施策の方向		観光資源づくり												
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり	樂寿園の公園機能の充実及び観光客の誘客を図った。											
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	今後も公園機能の充実を図り、市の観光資源としてまちの活性化に寄与していく。											
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）							
3	イベント開催事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	樂寿園への誘客推進のため、園主催・共催、外部団体の主催イベントを四季折々に行なっている。				104	38	92	38	13,352	13,857	13,896	13,996		
			令和 6 年度 の評価	① 行事・イベント実施回数	回				令和 8 年度の優先度					
									□ A	□ B	□ C	□ D		
					■ 計画どおり	樂寿園主催共催イベント回数は、年間29回、民間主催イベント回数は年間63回の合計92回、目標のイベント実施回数の38回を大幅に上回った。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 緩小 □ 休止 □ 廃止	□ 遅延	来園者ニーズを把握する中で魅力的なイベントを開催していくとともに、SNSを使った活発な広報により誘客推進を図る。								
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 進展なし	□ 改善	□ 終了							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部樂寿園

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしやすいまち													
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。																
施策の方向	樂寿園の保全と活用																	
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	園内に四季を通じて様々な花々を彩り、特にみしま花のまちフェアや菊まつりでは園内に花のオブジェの制作や飾りつけを行うなど、潤いと安らぎのある憩いの空間の創出に務めた。															
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	日々の園内整備活動により、樂寿園の花や緑の豊かな空間と水辺環境の保全に努める。																
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）									
1	園内整備事業		活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
	全体事業概要		①	整備箇所数		箇所	2	1	3	1	21,697		27,650	25,207	33,042			
	樂寿園内の建屋や堀等建造物の修繕、花壇の整備・管理、ボランティア指導、植栽の手入れ、園路の整備等の業務を行っている。									令和 8 年度の優先度								
										□ A		□ B	□ C	□ D				
	令和 6 年度 の評価		②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	樂寿園をガーデンシティみしまにふさわしい施設として維持及び整備するため、近年激甚化する豪雨に備え、鏡の家南側からみどりヶ池までの間に雨水排水側溝を敷設した。また、すずめヶ池東側の四阿を解体撤去や展示場への網戸設置などを行った。													
	令和 6 年度 の評価			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	景観に配慮した整備を継続し、安全性の向上に努める。													
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③	今後の方向性 (改善措置等)		■ 改善 □ 改善 □ 終了 □ 廃止												
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部文化のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	文化芸術		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	文化芸術を通じて、市民が将来にわたり郷土に誇りと愛着をもち、豊かな市民生活と活力に満ちた地域社会を実現すること。													
施策の方向		市民が文化芸術にふれる、参画する機会の拡充													
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	クリエイティブシティ推進事業、文芸三島発行事業、三島市美術展開催事業、絵本のまち三島推進事業と計画どおり実施し、市民が文化芸術に触れ、参画する機会を提供できた。	□ 遅延												
	□ 進展なし														
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	次代を担う子どもが、幼いころから芸術をはじめとする質の高い様々な文化に親しみ、感性を磨き、創造性や想像力、コミュニケーション能力を育むことができる事業を実施する。	□ 拡大												
	□ 縮小	また、だれもが身近な場所で文化に出会うことができる機会や、これまで文化に親しむ機会の少なかった人も文化を気軽に楽しめる機会を提供していく。	□ 改善												
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	クリエイティブシティ推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
		① 文化的環境の満足率	%	47.5	52	45.6	53	2,271	1,871	7,123	7,070				
		② クリエイティブワークショップの中学生以下の参加者数(累計)	人	7,720	14,000	11,996	17,500								
		③													
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	みしまの文化応援プロジェクトにより三島市の文化情報の発信を行ったほか、小学生対象のワークショップや、中学2年生対象の芸術鑑賞教室、大岡信氏の功績を次世代に伝える顕彰事業を実施するなど、文化振興基本計画の将来像「創造力あふれる人とまち・みしま」の実現に向けた取り組みを進めた。また、刀剣乱舞ONLINEとのコラボ企画を実施し、市内外からの来訪者の拡大及び市中心街地の回遊性の促進を図った。						□ A	□ B	□ C	□ D		
		□ 遅延		学校や様々な手と連携を強化し、すべての子どもが文化に親しめる機会の創出、環境づくりに取り組む。また、佐野美術館の刀剣展覧会に合わせ、PCブラウザ＆アプリゲーム「刀剣乱舞ONLINE」とのコラボ企画を実施することにより、美術館の認知度向上を図るとともに、三島市への文化観光等を目的とした来訪者の拡大及び三島市の文化振興を図る。											
		□ 進展なし													
		□ 維持	□ 拡大												
		□ 縮小	□ 改善												
2	文芸三島発行事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
		① 文芸三島の発行	回	1	1	1	1	839	998	928	991				
		② 文芸三島の応募点数	点	344	160	228	160								
		③													
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	応募点数については、編集委員が高校訪問を行ったことにより、高校生の応募が増え、計画を上回る応募があり、市民の文芸創作活動の発表の機会提供及び活動の普及を図ることができた。											
		□ 遅延													
		□ 進展なし													
		□ 維持	□ 拡大												
		□ 縮小	□ 改善												
		□ 休止	□ 終了												
		□ 廃止													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	産業文化部文化のまちづくり課		作成日	令和 7年 8月 1日												
概要	施策名	文化芸術			基本目標	未来につなぐ人材を育むまち														
	施策の目的	文化芸術を通じて、市民が将来にわたり郷土に誇りと愛着をもち、豊かな市民生活と活力に満ちた地域社会を実現すること。																		
施策の方向	市民が文化芸術にふれる、参画する機会の拡充																			
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	クリエイティビティ推進事業、文芸三島発行事業、三島市美術展開催事業、絵本のまち三島推進事業と計画どおり実施し、市民が文化芸術に触れ、参画する機会を提供できた。																	
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	次代を担う子どもが、幼いころから芸術をはじめとする質の高い様々な文化に親しみ、感性を磨き、創造性や想像力、コミュニケーション能力を育むことができる事業を実施する。 また、だれもが身近な場所で文化に出会うことができる機会や、これまで文化に親しむ機会の少なかった人も文化を気軽に楽しめる機会を提供していく。																	
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	3	三島市美術展開催事業  全体事業概要 三島市内及び近隣市町で美術を愛好する人々の作品発表の場、また、市民の美術作品鑑賞機会の場として、これを通じて美術創作活動及び鑑賞の奨励と地域文化の向上を支援する。	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	■ 活動指標名 ① 三島市美術展の実施 ② 作品応募点数 ③	単位 回 点 回	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度						
							実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
							1	1	1	1	991	1,152	1,045	1,109						
							203	190	198	190	令和 8 年度の優先度									
											□ A	□ B	□ C	□ D						
							応募点数については、計画よりもやや多く、市民の美術作品発表及び観賞の機会を提供することができた。													
							事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	■ 活動指標名 ① 三島市美術展の実施 ② 作品応募点数 ③	単位 回 点 回	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
							計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												
							No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
4								絵本のまち三島推進事業（文化のまちづくり課）  全体事業概要 絵本を通して創造性や想像力などの育成やシビックプライドの醸成を図り、豊かで活力に満ちた市民生活とウェルビーイングの実現を進めるため、市民が絵本に親しむまちづくりを推進する。	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標名 ① 絵本関連事業企画数 ② 絵本関連事業満足度 ③	単位 本 % 回	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算							決算	当初予算						
	7	10	7		0	1,339							1,340	1,047						
	70	81	75		令和 8 年度の優先度															
					□ A	□ B							□ C	□ D						
	ロゴマークコンテストを開催し、ロゴマークのフラッグを11月の絵本月間に合わせ、三島大通り商店街に掲出したほか、宮西達也氏、めんぽーくんによる絵本の読み聞かせを、市内全小中学校とふれあい教室で実施した。子どもから大人まで楽しめる絵本の力を活用して、魅力あるまちづくりの創造につなげた。																			
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	■ 活動指標名 ① 絵本関連事業企画数 ② 絵本関連事業満足度 ③	単位 本 % 回							令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																		

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部文化のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	文化芸術		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち														
	施策の目的	文化芸術を通じて、市民が将来にわたり郷土に誇りと愛着をもち、豊かな市民生活と活力に満ちた地域社会を実現すること。																	
施策の方向		文化芸術を創造・発信する活動への支援																	
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	三島市を拠点に活動する文化団体が企画・実施する、市の文化・芸術振興に寄与する文化事業の事業費を支援した。																	
	□ 遅延																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
	■ 維持	市民や文化団体等が自主的、主体的に行う文化活動のさらなる活性化を図るため継続的に支援していく。																	
1	No. 事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）											
	その他負担金		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度							
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	全体事業概要		① 合唱祭等の文化事業の実行委員会との共催	回	6	5	5	5	18, 848	18, 848	18, 848	18, 548							
	・市民合唱祭負担金・市民芸術祭負担金・市民演劇祭負担金・佐野美術館特別展負担金・文化芸術による地域振興プログラム負担金・三島せせらぎ音楽祭負担金																		
	市民の文化芸術活動の振興を図るために、実行委員会と文化事業を共催するとともに、市民に美術品等の鑑賞機会を提供するため佐野美術館と特別展を共催する。				6	6	6	6											
	令和 6 年度 の評価		② 佐野美術館特別展の共催	回					令和 8 年度の優先度										
	■ 計画どおり								□ A	□ B	□ C	□ D							
	□ 遅延																		
	□ 進展なし		市民合唱祭、市民演劇祭、市民芸術祭、佐野美術館特別展、文化芸術による地域振興プログラム（しゃぎりフェスティバル）、三島せせらぎ音楽祭については、市民の文化芸術活動の振興を図るために、実行委員会と文化事業を共催し、文化芸術を創造・発信する活動への支援が図られた。																
2	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	市民の日頃の創作活動や成果の発表の場及び鑑賞の機会を提供するため開催している市民合唱祭、市民演劇祭、市民芸術祭、佐野美術館特別展、三島市文化芸術による地域振興プログラム、三島せせらぎ音楽祭について、実行委員会と共催していく。													
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																	
	No. 事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）											
	市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度							
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	全体事業概要		① 文化団体への補助金交付件数	件	12	25	19	30	1, 422	3, 040	1, 656	2, 040							
	・三島市文化芸術協会補助金・三島フィルハーモニー管弦楽団補助金・三島市民吹奏楽団補助金・ロビーコンサート補助金・みしまの文化百花繚乱活動費補助金																		
	・中学生選抜吹奏楽団補助金 地域の文化振興に貢献するため、全市的な事業を企画・実施する団体を支援するもの。																		
	令和 6 年度 の評価		②						令和 8 年度の優先度										
	■ 計画どおり								□ A	□ B	□ C	□ D							
	□ 遅延																		
	□ 進展なし		全市的な事業を企画・実施する団体を支援することにより、地域の文化振興の活性化が図れた。 みしまの文化百花繚乱活動費補助金については、予定した件数には達しなかったが、文化を気軽に楽しめる機会の充実を図ることができた。																
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	文化振興を目的に活動し、全市的な事業を企画・実施する団体を引き続き支援していく。													
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象				みしまの文化百花繚乱活動費補助金については、文化団体への積極的な周知など、効果的な情報発信に取り組む													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部文化のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	文化芸術		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	文化芸術を通じて、市民が将来にわたり郷土に誇りと愛着をもち、豊かな市民生活と活力に満ちた地域社会を実現すること。													
施策の方向	文化芸術活動の環境整備														
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	市民文化会館の自主文化事業について、積極的に公演等を行い42公演開催することができた。 施設については、安全で快適に利用できるよう修繕等を行い、施設の維持管理に努めた。												
	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	市民の文化創造交流拠点となるよう、市民に優れた芸術文化の鑑賞機会を提供する鑑賞事業、文化の担い手を育てる育成事業、まちづくりの理念に基づいた文化事業等を開催する。 施設の維持管理については、大規模改修で更新対応していない設備があり、今後も老朽化が進むことから、計画的に施設の整備を行う。												
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	市民文化会館施設整備事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
		雨漏り等修繕		回	3	0	0	1	4,793	1,200	775	64,800			
				①											
2	市民文化会館運営管理事業			②						令和 8 年度の優先度					
				③											
		令和 6 年度 の評価		<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input checked="" type="checkbox"/> 進展なし	消火器71本の交換及び消防立入検査で指摘のあった玄関ロビーのエントランスマットを防炎性能製品に交換し、安全に施設利用が出来るよう努めた。										
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他									□ A □ B □ C □ D					
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 實施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象									□ A □ B □ C □ D					
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
2	市民文化会館運営管理事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
		市民文化会館自主文化事業実施回数		回	33	20	42	20	158,804	153,845	157,680	165,690			
				①											
3	市民文化会館運営管理事業			②						令和 8 年度の優先度					
				③											
		令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	文化会館自主文化事業については、42公演を開催し、優れた文化芸術活動を鑑賞できる機会を提供した。また、市民の利用を促し、快適に市民文化会館を利用できるよう、指定管理者に対する市のモニタリングを毎月実施した。										
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他									□ A □ B □ C □ D					
計画対象	<input type="checkbox"/> 實施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象									□ A □ B □ C □ D					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）			課名	計画まちづくり部都市計画課		作成日	令和 7年 8月 1日						
概要	施策名	土地利用		基本目標	快適で暮らしやすいまち								
	施策の目的	自然環境と都市的環境との調和を図り、秩序ある計画的な土地利用によるまちづくりを推進すること。											
施策の方向	計画的な土地利用の推進												
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	三島市立地適正化計画の変更に伴い、コンパクトで災害に強いまちの実現に向けた都市防災施策の充実や、新産業用地の形成に向けた土地利用を増進し企業立地を図るため、第3次三島市都市計画マスタープランの一部を改定した。同マスタープラン掲載事業の事業着手については、令和6年度計画件数30件に対し、34件着手済みとなっており、順調に事業が実施されている。										
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	引き続き、都市計画マスタープランに位置付けられた各施策について、適宜適切に実施していく。										
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）					
	都市計画マスタープランの推進		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
	実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	全体事業概要 自然環境と都市機能が調和した都市づくりを推進するため、「第3次三島市都市計画マスタープラン」に沿った都市政策を計画的に推進する。		①	都市計画マスタープラン掲載事業の事業着手件数	件	29	30	34	30	0	0	0	0
	令和 6 年度 の評価		②						令和 8 年度の優先度				
									A	B	C	D	
事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③	■ 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	都市計画マスタープラン掲載事業の事業着手については、令和6年度計画件数30件に対し、34件着手済みになっており、順調に事業が実施されている。								
				■ 維持 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	引き続き、都市計画マスタープランに位置付けられた各施策について、適宜適切に実施していく。								
計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	土地利用		基本目標	快適で暮らしやすいまち																
	施策の目的	自然環境と都市的環境との調和を図り、秩序ある計画的な土地利用によるまちづくりを推進すること。																			
施策の方向	良好な市街地の形成																				
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	都市再生特別措置法第81条に基づき策定した三島市立地適正化計画（令和元年8月）の策定から概ね5年が経過することに合わせ、同法第84条に基づき、概ね5年ごとに実施する評価・見直しを計画に反映するとともに、令和2年度に新たに同法第81条第2項第5号に義務付けられた、居住や都市機能の誘導を図るための都市の防災に関する機能の確保に関する指針「防災指針」を追加するため、同計画の変更を行った。また、都市計画区域マスターープラン・区域区分の定期見直しでは、大場地区の市街化区域編入に向け、関係機関との下、協議資料の作成を進めた。																		
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、自然環境と都市的環境との調和を図り、秩序ある計画的な土地利用を進めていく。																		
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）													
1	東駿河湾広域都市計画区域等見直し事業  全体事業概要 都市計画マスターープランなどの将来都市像に基づき都市計画の見直しを行い、秩序ある市街地の形成を図る。	活動指標名 ① 都市計画基礎調査業務委託件数 ② ③	単位 件	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度										
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算										
				0	0	0	0	8,185	1,774	1,747	7,548										
		令和 8 年度の優先度	□ A	□ B	□ C	□ D															
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価 ■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	「都市計画基礎調査」は、原則5年に1度の都市計画区域マスターープラン及び区域区分の定期見直しに向けて、県が都市計画法第6条の規定に基づき実施するものであり、東駿河湾広域都市計画区域においては、令和7年度末の定期見直しに向けて、令和3年度及び令和4年度に実施済みである。次期調査は令和8年度及び令和9年度に、令和12年度末の定期見直しに向けて実施する予定であり、次期調査に向けた情報収集を行った。																		
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等) ■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き、自然環境と都市的環境との調和を図り、秩序ある計画的な土地利用を進めていく。																		

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	市街地整備		基本目標	快適で暮らしやすいまち						
	施策の目的	都市機能の更新・集積を進め、美しく快適で、にぎわいのある中心市街地を形成すること。									
施策の方向		三島駅南北交通結節機能の充実									
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	公共交通利用環境改善や都市構造の再編による都市機能誘導区域内の魅力向上を図りコンパクトシティの形成を推進していくため、都市再生整備計画に位置付けた各事業を適切に執行した。また、三島駅南口駅前広場公共交通利用環境整備に係る関係機関等との調整を行うとともに、建築及び景観の専門家の意見を聴取しながら詳細設計を進めた。								
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	都市再生整備計画が令和 7 年度で計画期間満了となるため、事後評価を実施するとともに、評価結果を踏まえた令和 8 年度からの次期計画策定を進め、引き続き、市街地の回遊性及び快適性を高め、にぎわいの再生を図っていく。また、三島駅北口周辺においてJR東海道新幹線周辺地区という利点を生かし、隣接する教育施設などに配慮しながら、土地の高度利用などによる首都圏や富士山麓先端健康産業集積構想(ファルマバレー構想)を意識した商業・業務地の形成を進めます。								
No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)			
1	都市再生整備事業  全体事業概要 三島駅南口駅前広場を、交通結節点としての公共交通の乗換環境及び待合環境の利便性向上の観点に加え、花や緑を活かしたウォーカブルなまちづくりの推進に向け、周辺施設との一体性、まちの連続性及び回遊性を高めるにぎわいの拠点として整備する。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
				① 三島駅南口駅前広場公共交通利用環境整備設計業務委託件数	件	0	1	1	0	739	541
		②									
		③									
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	公共交通利用環境改善や都市構造の再編による都市機能誘導区域内の魅力向上を図りコンパクトシティの形成を推進していくため、都市再生整備計画に位置付けた各事業を適切に執行した。また、三島駅南口駅前広場公共交通利用環境整備に係る関係機関等との調整を行うとともに、建築及び景観の専門家の意見を聴取しながら詳細設計を進めた。									
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	三島駅北口周辺においてJR東海道新幹線周辺地区という利点を生かし、隣接する教育施設などに配慮しながら、土地の高度利用などによる首都圏や富士山麓先端健康産業集積構想(ファルマバレー構想)を意識した商業・業務地の形成を進めます。	□ 改善 □ 終了							
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	公共交通		基本目標	快適で暮らしやすいまち									
	施策の目的	誰もが不自由なく、快適に移動できるよう、公共交通が利用しやすい環境を整えること。												
施策の方向		公共交通ネットワークの形成												
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	交通事業者、有識者、自治会、関連団体等で構成されている三島市地域公共交通協議会において、令和 5 年度から新たに令和 2 年度の地域公共交通活性化再生法の改正を反映し策定した「三島市地域公共交通計画」に基づいて事業を実施した。また、主に交通事業者からなる作業部会も開催した。												
	□ 遅延													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
	■ 維持	地域公共交通の確保及び維持のために計画に位置付けられた事業を、協議会の意見を踏まえつつ適宜適切に実施していく。												
No.	事務事業名		活動内容			コスト（事業費：千円）								
	地域公共交通計画推進事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要		① 三島市地域公共交通協議会・作業部会の開催回数	回	6	3	6	3	143	133	95	0		
	三島市地域公共交通計画に位置付けた事業などについて、交通事業者や有識者、自治会、関連団体等からなる三島市地域公共交通協議会において意見を伺いながら順次事業を展開する。													
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり		交通事業者、有識者、自治会、関連団体等で構成されている三島市地域公共交通協議会において、令和 5 年度から新たに令和 2 年度の地域公共交通活性化再生法の改正内容を反映し策定した「三島市地域公共交通計画」に基づいて事業を実施した。また、主に交通事業者からなる作業部会も開催した。		令和 8 年度の優先度							
					□ 遅延	□ 進展なし				□ A	□ B	□ C	□ D	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	□ 拡大	地域公共交通の確保及び維持のために計画に位置付けられた事業を、協議会の意見を踏まえつつ適宜適切に実施していく。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 縮小	□ 改善								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	景観		基本目標	快適で暮らしやすいまち								
	施策の目的	本市特有の自然的、歴史的、文化的に優れた景観資源を維持・保全・活用し、良好な景観を創出すること。											
施策の方向		景観計画の推進											
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	景観法、景観条例及び景観計画等に基づき、景観重点整備地区における届出等、適切に処理・対応した。										
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、景観法、景観条例及び景観計画等に基づき、建築物等の規制・誘導を行い、良好な景観形成を図る。										
No.	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）				
	景観形成事業			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	全体事業概要					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	景観形成基準による建築物等の規制・誘導を行うとともに、良好な景観を阻害するものの整除や魅力的な景観の保全、創出を行う。			① 景観条例に基づく届出制度等の広報みしま等への記事掲載回数	回	1	1	1	1	92	338	332	13
				②						令和 8 年度の優先度			
				③						□ A	□ B	□ C	□ D
				令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	景観法、景観条例及び景観計画等に基づき、景観重点整備地区における届出等、適切に処理・対応した。							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	引き続き、景観法、景観条例及び景観計画等に基づき、建築物等の規制・誘導を行い、良好な景観形成を図る。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	景観		基本目標	快適で暮らしやすいまち						
	施策の目的	本市特有の自然的、歴史的、文化的に優れた景観資源を維持・保全・活用し、良好な景観を創出すること。									
施策の方向		歴史的風致維持向上計画の推進									
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度分事業の進捗管理を実施するとともに、三島大祭りへの補助をはじめ、地域文化財啓発補助など歴史的風致維持向上に資するソフト面の各種取組を実施した。また、第 2 期計画策定に向けた庁内WGを開催した。									
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、三島市歴史的風致維持向上計画に位置付けられた事業について、三島市歴史まちづくり協議会における意見を踏まえつつ、適宜適切に実施していく。また、第 2 期計画策定に向けて検討を重ねていく。									
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）				
1	歴史的風致維持向上計画推進事業（都市計画課）  全体事業概要 歴史的に価値の高い建造物と、その周辺で行われているお祭りなどの歴史や伝統を反映した人々の営みなどが一体となって、地域固有の風情を醸し出している良好な環境を維持・向上し、後世へ継承する。	活動指標名  ①歴史的風致維持向上計画に位置付けた事業の実施件数 ② ③	単位 件	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
								152	349	194	7,905
								令和 8 年度の優先度			
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度分事業の進捗管理を実施するとともに、三島大祭りへの補助をはじめ、地域文化財啓発補助など歴史的風致維持向上に資するソフト面の各種取組を実施した。また、第 2 期計画策定に向けた庁内WGを開催した。					□ A □ B □ C □ D		
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	引き続き、三島市歴史的風致維持向上計画に位置付けられた事業について、三島市歴史まちづくり協議会における意見を踏まえつつ、適宜適切に実施していく。また、第 2 期計画策定に向けて検討を重ねていく。						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	景観		基本目標	快適で暮らしやすいまち							
	施策の目的	本市特有の自然的、歴史的、文化的に優れた景観資源を維持・保全・活用し、良好な景観を創出すること。										
施策の方向		良好な景観形成のための規制・誘導										
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	屋外広告物の適正な管理に加え、屋外広告物適正化旬間に広報みしまに制度の記事掲載や、パトロールを実施し、周知啓発を図った。										
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	屋外広告物条例の周知やは正指導を行い、引き続き適正な屋外広告物による景観形成に係る啓発を進める。										
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
1	屋外広告物対策事業  全体事業概要 良好な景観の形成、広告物による公衆への危害防止を図るため、屋外広告物法及び三島市屋外広告物条例等に基づき、広告物の適正な管理を行う。	活動指標名  ① 屋外広告物適正化旬間に によるパトロール日数  ② 屋外広告物の制度の周知 ・啓発に係る広報みしま 等への記事掲載回数  ③	単位  日 回	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
				3	3	3	3	103	2,567	2,125	2,503	
								令和 8 年度の優先度				
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価  ■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	今後の方向性 (改善措置等)  ■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	屋外広告物の適正な管理に加え、屋外広告物適正化旬間に広報みしまに制度の記事掲載や、パトロールを実施し、周知啓発を図った。						
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			屋外広告物条例の周知やは正指導を行い、引き続き適正な屋外広告物による景観形成に係る啓発を進める。						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	防災・減災対策				基本目標		安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	地震・水害などの自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、被害を最小限に抑える対策を講じ、災害に強いまちをつくること。																
施策の方向		地震対策の推進																
1	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	耐震化未実施の住宅所有者に対し、ダイレクトメール送付等を行うことにより、わが家の専門家診断へ誘導し、耐震補強工事や除却補助の申請に繋がり、前年の実績及び計画を上回る結果となったことから、計画どおりである。															
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	木造住宅耐震補強助成事業は令和7年度で終了予定のため、耐震化がされていない木造住宅の所有者等に対し、ダイレクトメールや広報みしまに掲載の他、出前講座やイベント等で制度の周知・啓発を行うことにより、1件でも多くの耐震化の取組を実施してもらい、減災に繋げていく。															
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
2	耐震改修事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算						
		全体事業概要		① 戸別訪問等により木造住宅の耐震化を促す取組	件	2853	50	1780	50	15,054	10,389	7,517	1,515					
		予想される大規模地震による人的被害を最小限にするため「三島市耐震改修促進計画」を基に様々な事業を実施し、1件でも多くの住宅等の耐震化が図られるよう事業を推進する。			件	2884	50	1780	50									
					件													
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	わが家の専門家診断事業において、耐震化未実施の住宅所有者に対し、ダイレクトメールの送付やイベント等で啓発を実施したことにより、多くの申込みがあり前年度を計画を大きく上回る耐震診断を実施することができたことから計画どおりである。													
					木造住宅耐震補強助成事業、わが家の専門家診断事業共に令和7年度で終了予定のため、終了間際の駆け込み申請に対応できるよう準備するとともに、耐震化がされていない木造住宅については、制度終了までに所有者等に耐震化の意向を確認する必要があることから、耐震化未実施の所有者等を対象に、引き続きダイレクトメールの送付や戸別訪問することで、更なる啓発を実施していく。													
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	木造住宅耐震補強助成事業、わが家の専門家診断事業共に令和7年度で終了予定のため、終了間際の駆け込み申請に対応できるよう準備するとともに、耐震化がされていない木造住宅については、制度終了までに所有者等に耐震化の意向を確認する必要があることから、耐震化未実施の所有者等を対象に、引き続きダイレクトメールの送付や戸別訪問することで、更なる啓発を実施していく。													
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
2	国・県支出金を伴う事業費補助金	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算						
		全体事業概要		① 木造住宅耐震補強助成事業費補助件数	件	47	42	68	42	52,235	58,946	73,684	57,802					
		効果的かつ効率的に建築物の耐震改修等の促進を図るために、木造住宅耐震補強助成事業として補強計画と工事を一体とした木造住宅耐震補強工事や、耐震性が劣る木造住宅の除却に対する助成制度等を実施し、災害に備えたまちづくりを進める。			件	11	20	16	20									
					件													
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	木造住宅耐震補強助成事業について、前年度のわが家の専門家診断事業の増加に伴い、計画以上の補助申請があった。またブロック塀等耐震改修促進事業については補助申請件数は計画を下回ったが、制度改正により通学路沿いの改善がなされるなど、適切な補助事業を行ったため、計画どおりである。													
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	木造住宅耐震補強助成事業は令和7年度までとしているため、耐震化がされていない木造住宅については所有者等に対し、制度終了までに耐震化の意向を確認することで減災につなげていく。またブロック塀の地震対策については、特に通学路沿いにあるブロック塀等への対策が急務であることから、出前講座などでさらなる補助制度の周知啓発を行い、地震対策の実施を促していく。													
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち								
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。											
施策の方向	生活道路の整備												
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	取得距離が計画数値を上回り、当初要望のあった道路後退部分を買収できたことから、計画どおりである。											
	□ 遅延												
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし												
	■ 維持	市内には多くの狭い道路があり、当該事業により 4m 未満の狭い道路の解消に寄与することから、引き続き建築基準法の趣旨を理解いただき、道路後退部分の買収をすることにより狭い道路の解消を進めていく。											
1	No.	事務事業名	活動内容										
	建築物道路後退線地内改良事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算		
	全体事業概要		① 道路後退用地の取得長さ	m	39.33	50	52.18	50					
	建築基準法第42条第2項における道路後退部分を道路用地として整備するために用地買収を行うもの。また、用地の分筆が適正に行われているかを確認するため、用地測量を実施する。							1,960	1,950	1,940	1,900		
									令和 8 年度の優先度				
			②						□ A	□ B	□ C	□ D	
	令和 6 年度 の評価		③	■ 計画どおり	取得距離が計画数値を上回り、当初計画の要望のあった道路後退部分を買収できたことから、計画どおりである。								
				□ 遅延									
				□ 進展なし									
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
	国・県支出金を伴う事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算		
	全体事業概要		① 道路後退用地の取得長さ (再掲)	m	39.33	50	52.18	50					
	道路後退線地内用地買収を行う用地において、用地内にある工作物等を移設するための費用の一部を補助するもの。							0	500	0	0		
									令和 8 年度の優先度				
			②						□ A	□ B	□ C	□ D	
	令和 6 年度 の評価		③	■ 計画どおり	境界確認の結果、買収する後退線内に工作物がなかったため、移設費補助金の交付はなかったが、道路後退用地取得長さが計画を上回ったため、計画どおりである。								
				□ 遅延									
				□ 進展なし									
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	市内には多くの狭い道路があり、道路後退用地取得事業と共に道路内にある工作物移設費補助を実施することにより 4m 未満の狭い道路の解消に寄与することから、引き続き事業を実施していく。						
	□ 實施計画査定対象	□ 行政改革対象			□ 縮小	□ 改善							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	住環境・移住定住		基本目標	快適で暮らしやすいまち									
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。												
施策の方向	移住・定住促進													
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	住宅を取得し、かつ定住する若い夫婦等に対し、その取得に要する費用の一部を支援することにより、若い世代の良好な住環境の形成と、三島市への移住と定住の促進に寄与することができた。また、リフォーム事業では、工事に係る一部の支援をすることにより、住宅の耐久性及び安全性を高め、子育て世代の良好な住環境の形成を図り、三島市への若い世代の移住定住の促進を図ることができた。											
	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善	住むなら三島移住・定住サポート事業費補助金交付要綱、三島市移住・子育てリフォーム事業費補助金交付要綱を令和 6 年度に改正し、若い世代の良好な住環境の形成と、三島市への移住と定住を促進するため、中古住宅取得者にも対象を拡大した。今後もより効果的な補助制度となるよう内容を見直し改善する。											
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
1	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 初予算			
	全体事業概要	① 住むなら三島移住サポート事業を通じた県外からの移住者数 ② ③	人	85	55	64	55	23,800	30,100	27,900	30,050			
	令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	住宅を取得し、かつ定住する若い夫婦等に対し、その取得に要する費用の一部を支援することにより、若い世代の良好な住環境の形成と、三島市への移住と定住の促進に寄与することができた。						令和 8 年度の優先度				
2	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他												
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	④ 今後の方向性 (改善措置等) ⑤ ⑥	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> ■ 改善 <input type="checkbox"/> 終了	住むなら三島移住・定住サポート事業費補助金交付要綱を令和 6 年度より改正し、若い世代の良好な住環境の形成と、三島市への移住と定住を促進するため、市内中古住宅取得者にも対象を拡大し、より効果的な補助制度となるよう内容を見直し改善した。今後も移住定住の促進となるよう制度を見直し改善していく。								
	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
2	移住・子育てリフォーム事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 初予算			
	全体事業概要	① 移住・子育てリフォーム事業費補助件数 ② ③	件	72	50	61	50	0	0	0	0			
	令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	リフォーム工事にかかる経費の一部を支援することにより、住宅の耐久性及び安全性を高め、子育て世帯の良好な居住環境の形成を図り、三島市への若い世帯の移住促進を図ることが出来た。						令和 8 年度の優先度				
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> ■ 改善 <input type="checkbox"/> 終了	三島市移住・子育てリフォーム事業費補助金交付要綱を令和 6 年度より改正し、子育て世帯の良好な居住環境の形成と、三島市への若い世帯の移住促進の形成のため、中古住宅取得者に上乗せ規定を設けてより効果的な補助制度となるように内容を見直し改善した。今後も定住促進につながるよう制度を見直し改善していく。									
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑦ 今後の方向性 (改善措置等) ⑧ ⑨	<input type="checkbox"/>											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	住環境・移住定住		基本目標	快適で暮らしやすいまち								
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。											
施策の方向		住宅の質の向上と市場の活性化											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	流通する中古一戸建て住宅を無料で診断することで、その状態を明らかにし、また、物件情報を市のホームページに掲載することで、建物の品質や性能に対する不安を解消し、中古住宅の流通の促進を図ることができた。また、令和 6 年度に実施した移住・定住共創型モデル構築業務では、郊外住宅団地における課題解決方法検討と地域の魅力を発信する取組みを支援することができた。										
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	中古住宅の流通促進のため、今後とも継続して事業を維持していく。 「三島市住宅マスター プラン」に基づき、計画的な住宅施策を展開していく。また、移住・定住促進共創型モデル構築業務では、移住希望者と地域をつなぐ取組み支援について継続して実施していく。										
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
1	三島ぐらし住宅支援事業  全体事業概要 空き家の抑制及び中古住宅の流通促進を図るために、所有者からの申し出により、市が住宅の状態を診断（インスペクション）し、結果をホームページで紹介する。また、移住定住を促進するため、移住希望者と地域をつなぐ取組みについて支援する。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
				①	既存住宅診断件数	件	3	5	2	5	4,804	6,349	6,043
		②							令和 8 年度の優先度				
		③							□ A	□ B	□ C	□ D	
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	流通する中古住宅を無料で診断することで、状態を明らかにし、物件情報を市ホームページに掲載することで、中古住宅の流通の促進を図ることができた。また、移住定住促進共創型モデル構築業務では、郊外住宅団地における課題解決方法検討や地域の魅力を発信する取組みについて支援することができた。									
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 ■ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	「三島市住宅マスター プラン」に基づき、計画的な住宅施策を展開していく。しかしながら、住宅診断（インスペクション）については、需要が少ないため、県や他市町の動向も確認しながら、規模縮小を含め見直しを行う。また、移住定住促進共創型モデル構築業務では、移住希望者と地域をつなぐ取組みについて支援を実施していく。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	住環境・移住定住	基本目標	快適で暮らしがやすいまち	
施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。				
施策の方向	空き家等の適正管理や有効活用の促進				
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	空き家の有効活用リサーチ業務や空家等登記支援事業について、令和 6 年度は事業の対象となる案件が少なかったが、市民や所有者等からの空家相談に対し、適切に対応できしたことから、計画どおりである。			
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	当該事業は空き家の活用の促進や適正管理の誘導に効果のある事業であることから、引き続き、空き家の所有者等へ適正管理通知送付時や出前講座等で制度の周知・啓発を行っていく。			

No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算	決算	当初予算
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
1	空き家対策事業	① 空き家の有効活用リサーチ業務の実施件数	件	3	3	1	3	483	276	105	112				
	全体事業概要 空き家の適正管理や有効活用を促進することで、管理不十分な空き家を増加させないため、空家等対策計画に基づき実施する。	②										令和 8 年度の優先度			
		③										□ A	□ B	□ C	□ D
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	空き家の有効活用リサーチ業務の実施件数は計画を下回ったが、空き家の所有者等からの相談の内容に応じ、協定を結んでいる専門家への誘導や職員による対応などにより空き家問題の解決につなげられたことから計画どおりである。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	空き家の有効活用リサーチ業務は空き家の有効活用や中古住宅市場へ誘導するために効果のある事業であることから、引き続き制度の周知と有効活用に向けた取り組みを実施していく。												
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	空き家の有効活用リサーチ業務は空き家の有効活用や中古住宅市場へ誘導するために効果のある事業であることから、引き続き制度の周知と有効活用に向けた取り組みを実施していく。												

No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算	決算	当初予算
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
2	空家等登記支援事業	① 空家等登記支援事業の申請件数	件	0	4	0	4	0	0	0	0				
	全体事業概要 管理不十分な空家が及ぼす影響が社会問題となっていることから、空家の適正管理や利活用の促進を図る事業を実施し、管理不十分な空家の増加を抑制する。	②										令和 8 年度の優先度			
		③										□ A	□ B	□ C	□ D
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 6 年度は当該事業利用はなかったが、当該事業の対象とならないものについては、空き家の相続登記時の税制優遇を受けるための証明書を発行するなど、管理不全空家の予防に向けた誘導を行っていることから計画どおりである。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	当該事業は空き家の適正管理を誘導するために効果のある事業であることから、引き続き制度の周知と空き家の適正管理に向けた取り組みを実施していく。												
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	当該事業は空き家の適正管理を誘導するために効果のある事業であることから、引き続き制度の周知と空き家の適正管理に向けた取り組みを実施していく。												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	住環境・移住定住	基本目標	快適で暮らしがやすいまち		
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。				
	施策の方向	セーフティネット住宅などの安定供給				
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市営藤代住宅B棟建設工事や、市営谷田住宅の給水ポンプユニット修繕など、市営住宅の省電力化や維持保全に向けた取組みを計画通りに実施することができた。			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	「三島市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的に整備を実施していく。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
1	公営住宅補修事業	市営住宅の共用部照明の LED 化	棟	6	0	0	5	8,249	5,553	4,392	106,612		
	全体事業概要  「三島市公営住宅等長寿命化計画」をもとに、建物や設備の長寿命化を図り、入居者の安全や快適な居住環境を確保するため、共用部照明の LED 化や給水ポンプユニット更新など既存ストックの維持保全に努める。 。	① 給水設備の改修	箇所	0	1	1	0	令和 8 年度の優先度					
		②						□ A	□ B	□ C	□ D		
		③											
	令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	谷田住宅において給水ポンプユニット修繕を行い、施設の省電力化や維持保全に寄与することができた。共用部照明のLED化については、他住宅の火災による緊急修繕対応などにより、遅延している状況となっている。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	「三島市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的に整備を実施していく。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
2	公営住宅整備事業	(仮称) 藤代住宅B棟建替事業進捗率	%	36	54	100	0	482,439	829,971	819,497	343,659		
	全体事業概要  市営住宅の安全で快適な住まいを継続的に確保するため、三島市公営住宅等長寿命化計画に基づき、住宅設備等の老朽した藤代住宅B棟の建替えを実施した。同計画に基づき、令和7年度からは3カ年の計画で老朽化した山田住宅の大規模改善工事を実施する。	① 山田住宅大規模改善工事進捗率	%	0	2	5	34	令和 8 年度の優先度					
		②						□ A	□ B	□ C	□ D		
		③											
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市営藤代住宅B棟建設工事を計画通りに実施することができた。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	安全で快適な住まいを継続的に確保するため「三島市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的に整備を実施していく。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	森林保全		基本目標		安全・安心に暮らせるまち													
	施策の目的	健全な森を育成し、土砂災害の防止をはじめとする森林のもつ公益的機能の増進を図るとともに、合理的な水利用の推進とかん養量の増加を図り、水資源を確保すること。																	
施策の方向	水資源の保全																		
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	雨水浸透施設の補助件数は昨年度より減少したが、雨水貯留施設の補助件数は昨年度より増加した。																
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	雨水浸透・貯留施設設置者への助成・支援を継続して行っていく。																	
No.	事務事業名	活動内容									コスト（事業費：千円）								
1	地下水保全対策事業 全体事業概要 三島湧水群の復活のための地下水保全対策を推進するため、住宅地における水資源の有効利用と涵養、上水道の節約を図るため、雨水浸透・貯留施設設置者への経費の助成を行い、市民の取り組みを支援する。	活動指標名 ① 雨水浸透施設補助金交付件数 ② 雨水貯留施設補助金交付件数 ③	令和 5 年度 実績 4 2 ③	令和 6 年度 計画 3 4 令和 6 年度 実績 2 7 令和 7 年度 計画 3 4 令和 5 年度 決算 82 令和 6 年度 当初予算 258 令和 6 年度 決算 172 令和 7 年度 当初予算 59	令和 7 年度 計画 3 4 令和 8 年度の優先度 □ A □ B □ C □ D	令和 5 年度 令和 6 年度 令和 6 年度 令和 7 年度 令和 5 年度 令和 6 年度 令和 6 年度 令和 7 年度													
						雨水浸透施設の補助件数は昨年度より減少したが、雨水貯留施設の補助件数は昨年度より増加した。													
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	住宅地における水資源の有効利用と涵養、上水道の節約を図るため、民間事業者による開発行為等を行う際には広報活動を実施していく。															
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																		

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしがやすいまち						
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。									
施策の方向		緑化の推進と活用									
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	緑化意識の向上や緑化活動の普及啓発を図るため、花壇コンクールや各種講習会等を開催したほか、地域花壇や企業花壇の活動を支援した。また、これらの活動内容を広報やホームページ等に掲載し広く周知に努めた。活動指標の地域花壇登録数と企業花壇登録数の実績値が計画値を1件ずつ下回ったが、様々な普及啓発活動を行った結果、地域花壇、企業花壇共に新規登録があり、ほぼ計画どおり施策を推進することができた。								
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も引き続き、花壇コンクールや各種講習会等を開催し、ホームページ等により活動内容を周知することで、緑化意識の向上及び緑化活動の普及啓発に努める。								
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）				
1	みどりと花いっぱい運動推進事業  育苗センターを緑の供給基地として、市全域が緑と花いっぱいになるよう緑化意識の喚起と緑化活動の普及啓発に努める。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
				① 地域花壇登録数	件	96	97	96	97	17,756	15,386
		② 企業花壇登録数	件	20	21	20	21	令和 8 年度の優先度			
		③						□ A	□ B	□ C	□ D
事業区分		□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市民の主体的な緑化活動を促進するため、花壇コンクールや各講習会を実施し、その内容を広報や市ホームページに掲載することで、緑化活動の普及啓発に努めた。企業花壇については変更はなく、地域花壇については、2件廃止、2件新規登録があった。少々計画値を下回ったが、新規登録があり活動としては、ほぼ計画どおりであった。				
計画対象		■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	花壇コンクール、各講習会、広報及びホームページ等により情報発信を更に充実させ、市民や事業者の緑化意識向上を図る。				

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）

## 課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

令和 7年 8月 1日

概要	施策名	水辺空間・公園	基本目標	快適で暮らしやすいまち	
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。			
施策の方向	緑の保全・育成				
令和6年度 の評価	■ 計画どおり	ガーデンシティみしま花飾り事業について、夏場の高温や会員の高齢化などが原因で、花サポーターみしまの年間活動延べ人数が計画値を若干下回ったが、市民協働で適正な花飾りの管理を行うことができた。			
	□ 遅延				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし				
	■ 維持	中心市街地の花飾りの維持管理をボランティアと協働で行うなど、市民、事業者、行政が協働で花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間の創出に努める。			
	□ 拡大				
	□ 縮小				
	□ 改善				

No.	事務事業名	活動内容							コスト(事業費:千円)								
		活動指標名	単位	令和5年度	令和6年度	令和6年度	令和7年度	令和5年度	令和6年度	令和6年度	令和7年度						
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
1	ガーデンシティみしま花飾り事業 全体事業概要 品格のある美しいまちをつくるため、中心市街地の花飾りの維持管理等を市民ボランティアと協働で行い、観光振興やにぎわいの創出を図る。	① 花サポーターみしま年間活動日数	日	46	45	48	45	17,112	15,133	14,912	17,919	令和8年度の優先度					
		② 花サポーターみしま年間活動延べ人数	人	798	764	759	764					□ A	□ B				
		③										□ C	□ D				
		令和6年度の評価	■ 計画どおり	花サポーターみしまの活動日数は、雨天中止が少なかったため、計画より上回った。しかし、1回ごとの参加人数が少なかったため、延べ活動人数は計画値をやや下回った。これは、夏季の高温や会員の高齢化が主な原因として考えられる。			また、広報やチラシ配布によりボランティア活動の周知を行い、新規に4名の花ボランティア会員が加入した。										
			□ 遅延														
			□ 進展なし														
		今後の方針性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	市内の花いっぱいの景観を維持し、品格のある美しいまちづくりを推進するため、適切な花ボランティアによる維持管理活動を確保する。												
			□ 縮小	□ 改善													
			□ 休止	□ 終了													
			□ 痞止														
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他															
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	水辺空間・公園				基本目標		快適で暮らしがいのあるまち									
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。															
施策の方向		公園・緑地・墓園の整備・管理															
令和 6 年度 の評価		<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし															
今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善															
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）								
1	公園施設長寿命化対策事業		活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
	全体事業概要		① 改築・更新を必要とする緊急性の高い公園遊具における更新数	基	3	15	7	-	30,000	30,400	30,000	0					
	本市が管理する公園の遊具や施設について、施設の長寿命化対策及び計画的な修繕、改築、更新を行うことを目的とする三島市公園施設長寿命化計画（R4.3策定）に基づき、社会資本総合整備計画（R5～R6）により施設整備を行う。																
	令和 6 年度 の評価		②						令和 8 年度の優先度								
									<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D								
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		三島市公園施設長寿命化計画は令和 13 年度まで定められているが、社会資本総合整備計画は令和 6 年度で終了したため、今後も交付金等を活用し、長寿命化を進めていく。								
	計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 實施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象														
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）								
2	公園内施設整備事業		活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
	全体事業概要		① 「公園・水辺空間の整備」の満足率	%	67.9	65	68.5	65	21,204	16,486	15,645	11,191					
	みどりと水のまちづくり課が管理する公園158箇所（都市公園60箇所「加茂緑地、水の苑緑地、楽寿園及び三島測候所記念公園を除く」及び都市公園以外の公園97箇所）及び子どもの遊び場28箇所の遊具等施設の適正な維持管理を行い、市民に安全かつ快適な公園等を提供する。																
	令和 6 年度 の評価		③ 管理人が常駐している公園の巡回点検回数	回	2	2	2	2	令和 8 年度の優先度								
									<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D								
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		R3年度に策定した、公園施設長寿命化計画及び緊急3カ年計画に基づき、安全・安心に利用してもらえるよう公園を計画的に整備していく。								
	計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 實施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしがやすいまち						
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。									
	施策の方向	公園・緑地・墓園の整備・管理									
	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし									
	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善									
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
3	公園緑地管理事業 全体事業概要 みどりと水のまちづくり課が管理する公園158箇所（都市公園61箇所「加茂緑地及び水の苑緑地を含み、樂寿園及び三島測候所記念公園を除く」、都市公園以外の公園97箇所）及び緑地35箇所の除草・樹木の剪定等維持管理を行うことにより、市民に安らぎと憩いの場としての公園・緑地を提供する。	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
		① 公園ボランティア制度覚書の締結をした団体数（累計）	団体	19	22	20	22	51, 359	48, 942	49, 866	47, 722
		② 職員による公園緑地の草刈り等実施箇所数	箇所	193	193	193	193				
		③ 委託による草刈り実施箇所数	箇所	24	24	24	24				
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	地元住民と協働による維持管理をするため、公園ボランティア制度を締結してくれる自治会を1団体増やすことができた。また、計画通り、専門業者、職員による草刈り等を実施し、安らぎと憩いの場所としての公園、緑地を提供できた。							
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	公園ボランティア制度を締結してくれる自治会を増やし、地域住民との協働による維持管理を強化していく。また、安らぎと憩いの場所としての公園、緑地を提供するために草刈り等を実施していく。							
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしやすいまち											
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。														
施策の方向		水辺環境の保全														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	専門業者による草刈等、委託者・職員による巡回点検により優先度、危険度を総合的に判断し、修繕を実施して、来訪者に潤いと安らぎを提供できた。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	■ 維持	市民、観光客等に潤いと安らぎの場を提供できるよう、水辺・親水空間の緑地の維持管理をしていく。														
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）									
	河川環境管理事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
	全体事業概要		① 委託者による巡回点検回数	回	3	3	3	3	16,303	16,743	16,048	12,096				
	水辺・親水空間である源兵衛川の散策路や大場川沿いの広場、樹木、湧水と緑を生かした親水緑地に整備された境川・清住緑地の清掃及び保守点検・修繕、樹木の育成管理等の維持管理を行い、多くの市民や訪れる観光客に潤いと安らぎの場を提供する。															
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	水辺・親水空間の緑地について、専門業者による草刈等を実施し、また、職員、委託者（シルバー人材センター）の巡回による点検により、優先度、危険度を総合的に判断する中で修繕等を実施し、観光客等に潤いと安らぎの場を提供することが出来た。				令和 8 年度の優先度									
							□ A □ B □ C □ D									
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	□ 拡大	観光客等に潤いと安らぎの場を提供できるよう、水辺・親水空間の緑地の維持管理をしていく。									
	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他				□ 緩小	□ 改善										
	計画対象		■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 休止	□ 終了										
					□ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部三島駅周辺整備推進課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	市街地整備		基本目標	快適で暮らしやすいまち									
	施策の目的	都市機能の更新・集積を進め、美しく快適で、にぎわいのある中心市街地を形成すること。												
施策の方向		三島駅南口などの都市機能の更新・集積												
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	三島駅南口における都市機能の更新や集積に向けて、三島駅南口東街区再開発事業に係る地下水モニタリングや、事業における地下水配慮対策等を確認した。また、事業の進捗に応じて広報や市HPで情報発信したほか、三島駅南口東街区 A 地区市街地再開発組合へ市街地再開発事業費補助金を交付するなど、関連事業を推進した。												
	□ 遅延													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
	■ 維持	引き続き、三島駅南口東街区再開発事業の進捗状況に応じて、地下水対策への対応や情報発信、補助金の交付など、関連事業を推進する。												
No. 1 事務事業名 三島駅南口東街区再開発事業  全体事業概要 三島駅南口東街区再開発事業の推進にあたり、地下水モニタリングや、有識者による地下水配慮対策の確認等、地下水・湧水の保全に努めるとともに、事業影響の検証や効果向上に向けて関係機関等との協議を行う。 また、事業の進捗等に応じて関連情報を発信することにより、市民等への説明責任を果たす。	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
	① 三島駅南口周辺開発地下水対策検討委員会の開催回数	回		1	1	1	1		7,238	9,407	8,951	10,305		
	② 事業に関連する情報発信の回数（説明会、広報、市HPなど）	回以上		10	10	10	10		令和 8 年度の優先度					
	③								□ A	□ B	□ C	□ D		
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	事業の推進にあたり、継続的に地下水モニタリングを実施するとともに、三島駅南口周辺開発地下水対策検討委員会を開催し、地下水調査結果や地下水配慮対策等を確認した。 また、市民向けの現場見学会や商工会議所会員向けの説明会を実施したほか、オープンハウスの実施、広報みしまや市HPでの事業の進捗、毎月の地下水調査結果公開等、積極的な情報発信に努めた。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他												
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												
No. 2 事務事業名 国・県支出金を伴う事業費補助金  全体事業概要 三島駅南口東街区 A 地区市街地再開発組合が実施する市街地再開発事業に対し、三島市市街地再開発事業費補助金を交付する。	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
① 市街地再開発事業費補助金の交付件数	件		1	1	1	1		1,436,951	1,732,000	1,030,622	2,137,100			
②								令和 8 年度の優先度						
③								□ A	□ B	□ C	□ D			
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島駅南口東街区 A 地区市街地再開発組合が実施した補助事業に対して、市街地再開発事業費補助金を交付した。												
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他													
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部三島駅周辺整備推進課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	市街地整備		基本目標	快適で暮らしがいのあるまち								
	施策の目的	都市機能の更新・集積を進め、美しく快適で、にぎわいのある中心市街地を形成すること。											
施策の方向		三島駅南北交通結節機能の充実											
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島駅南北交通結節機能の充実に向けて、鉄道事業者に対して三島駅南口東街区再開発事業の進捗状況等を共有しつつ、情報交換等を実施した。										
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、鉄道事業者に対して事業の進捗状況等を共有しつつ、情報交換等を行うなかで南北自由通路整備の可能性を模索する。										
No.	事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）			
	三島駅南北自由通路推進事業			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	全体事業概要					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	市民要望の強い中央ルート案の実現に向けて、駅周辺の再整備による人の流れや、バリアフリー等の社会ニーズ等の変化を捉えつつ、鉄道事業者との情報交換を実施し、南北自由通路の整備可能性を模索する。また、南北間のアクセス向上に向けて、移動方法に応じたその他の対策についても研究を進める。			① 国・県・JR東海等との協議回数	回	1	2	1	2	44	54	47	54
				②						令和 8 年度の優先度			
				③						□ A	□ B	□ C	□ D
				令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	鉄道事業者に対して、三島駅南口東街区再開発事業の進捗状況を示した市民説明資料を用いて事業進捗状況を共有しつつ、情報交換等を実施した。							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	引き続き、事業進捗状況等を共有しつつ情報交換等を行うなかで、県と足並みをそろえて南北自由通路整備の可能性を模索する。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部企業立地推進課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	企業誘致		基本目標	交流と賑わいのあるまち										
	施策の目的	企業誘致や市内企業の定着により、税収と多様な働く場を確保し、地域産業を高度化・活性化させること。													
施策の方向	企業立地の推進														
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	静岡県企業立地推進課や静岡県東京事務所等と連携を図り、積極的な企業訪問や情報交換を行うとともにワンストップサービスによる企業サポート等に努めた結果、3社が三島市への進出を決定した。また、ファルマバレー関連事業所家賃等助成事業費補助金、サテライト進出事業費補助金を活用し、関連企業9社（新規1社、継続8社）に対し支援を行った。												
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	継続して積極的な企業訪問を行い、設備投資需要や用地情報等を把握し、優良企業の誘致を図っていくほか、助成金等自動診断システム（Jシステム）等を活用する中で既存企業の定着支援を図っていく。												
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
1	国・県支出金を伴う事業費補助金（企業立地推進課）	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 初予算				
	全体事業概要	① 企業立地事業費補助金交付件数（H18年度からの累計）	件	20	20	20	21	0	0	0	447,200				
	企業立地事業費補助金														
	企業誘致を促進し、地域産業の高度化及び経済の活性化を図るため、進出企業に対し、用地取得費及び市民新規雇用の経費の一部を支援する。														
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	積極的な企業訪問や用地情報交換を行うとともに「ワンストップサービス」による企業サポート等に努めた。企業への訪問件数は605件、企業からの相談件数は207件に達した。その結果3社が三島市へ進出を決定した。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	② 今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も継続して、積極的な企業訪問を行う中で、企業情報や用地情報を収集しマッチングを図っていく。既存企業の定着支援を図るためにも、積極的な情報収集を行う。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		令和4年度より導入した国県及び市の助成金等を容易に診断できる「助成金等自動判断システム（Jシステム）」をさらに周知し利用を促進していく。											
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
2	市単独事業費補助金（企業立地推進課）	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 初予算				
	全体事業概要	① ファルマバレー補助金交付件数（H24年度からの累計）	件	10	12	10	13	12,188	12,500	9,046	12,107				
	ファルマバレー関連事業所家賃等助成事業費補助金														
	ファルマバレー・プロジェクトを推進し医療健康産業を集積するため、関連企業の誘致を推進する。														
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	ファルマバレー関連事業所家賃等助成事業費補助金…医療健康産業の集積を促進するため関連企業2社（継続2社）に対し補助金を交付した。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	② サテライトオフィス補助金交付件数（H29年度からの累計）	件	12	9	13	10	令和 8 年度の優先度						
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		ファルマバレー関連事業所家賃等助成事業費補助金…多様な働き方や働く場を確保するため、サテライトオフィス等を開設した企業7社（新規1社、継続6社）に対し補助金を交付した。											
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止										ファルマバレー関連事業所家賃等助成事業費補助金…多様な働き方や働く場を確保するため、サテライトオフィス等を開設した企業7社（新規1社、継続6社）に対し補助金を交付した。			

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部企業立地推進課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	企業誘致		基本目標	交流と賑わいのあるまち													
	施策の目的	企業誘致や市内企業の定着により、税収と多様な働く場を確保し、地域産業を高度化・活性化させること。																
施策の方向		企業立地用地などの確保																
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	企業や地権者と情報交換等を進める中で、民間遊休地の確保に努めるほか、令和5年度までに実施した新産業用地開発可能性調査等の結果をふまえ、令和6年度に徳倉地区及び梅名安久地区において、既存の産業集積拠点の区域を拡張する方針を決定し、市都市計画マスターplan等の上位計画に反映した。																
	□ 遅延																	
	□ 進展なし																	
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	産業集積拠点として既に上位計画に位置付けている西間門新谷線沿道地区や令和6年度に拡張した産業集積拠点での新たな産業用地の創出に向け、今後のスケジュールや手法等について関係機関との協議を通じ検討を進めていく。																
□ 拡大																		
□ 縮小																		
□ 改善																		
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）										
1	企業立地推進事業  全体事業概要 企業や金融機関などへの訪問と定期的な情報交換を行い、企業誘致を積極的に推進する。三ツ谷工業団地に続く産業用地開発の検討を進めるとともに、企業の産業用地に対する需要を把握する。	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算						
		① 企業等を訪問した件数	件	469	200	605	200		7,199	1,311	1,177	1,286						
									令和 8 年度の優先度									
		② 企業等から相談を受けた件数	件	190	200	207	200		□ A	□ B	□ C	□ D						
		③ 令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	感染症による制限等が解除され、年間を通じて積極的に企業や金融機関等を訪問し情報交換等を行った。 企業や地権者と情報交換等を進め、民間遊休地の確保に努めたほか、令和5年度までに実施した新産業用地開発可能性調査等の結果をふまえ、令和6年度に徳倉地区及び梅名安久地区において、既存の産業集積拠点の区域を拡張する方針を決定し、市都市計画マスターplan等の上位計画に反映した。														
				■ 遅延														
				引き続き積極的に金融機関や企業を訪問し、情報交換を行っていく。 産業集積拠点として既に上位計画に位置付けている西間門新谷線沿道地区や令和6年度に拡張した産業集積拠点での、新たな産業用地の創出に向け、今後のスケジュールや手法等について関係機関との協議を通じ検討を進めいく。														
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	産業集積拠点として既に上位計画に位置付けている西間門新谷線沿道地区や令和6年度に拡張した産業集積拠点での、新たな産業用地の創出に向け、今後のスケジュールや手法等について関係機関との協議を通じ検討を進めいく。											
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象					□ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部都市整備課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	土地利用		基本目標	快適で暮らしやすいまち																
	施策の目的	自然環境と都市的環境との調和を図り、秩序ある計画的な土地利用によるまちづくりを推進すること。																			
施策の方向		適正な土地利用への誘導																			
1	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	測量標整備事業は、3級基準点の設置を実施しなかった。 地籍調査事業は、箱根山地区を事業計画通り実施した。																		
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	測量標整備事業については、公共基準点の配点密度が低い地区に3級基準点の設置を行う。 地籍調査事業は、箱根山地区を事業計画通りに実施する。大場地区は新規工区の設定に向けて情報収集を行なう。																		
2	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）												
	測量標整備事業			活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算							
	全体事業概要			①	3級基準点設置点数		点	—	0	0	3	1	11	1	0						
	市内全域に1~2級基準点を整備し、測量の骨組みを構築した。さらに地籍調査実施区域を中心に3級基準点を約200mの間隔で配点整備する。																				
	令和 6 年度 の評価			②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		令和 6 年度は3級基準点の設置を実施しなかった。														
							令和 8 年度の優先度														
							<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D														
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		公共基準点の配点密度が低い藤代町地区に3級基準点の設置を行う。															
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																			
3	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）												
	地籍調査事業			活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算							
	全体事業概要			①	実施済換算面積（箱根山地区）		k m <sup>2</sup>	0.51	0.38	0.34	0.36	35,714	14,294	12,493	16,789						
	国土調査法に基づき、毎筆の土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、その結果を地図及び簿冊に作成する。その成果を登記所に送付することにより、登記簿及び地図が更新される。				実施済換算面積（大場地区）		k m <sup>2</sup>	0.005	0	0	0.16										
					実施済換算面積（川原ヶ谷地区）		k m <sup>2</sup>	0.006	—	—	—										
	令和 6 年度 の評価			②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		大場地区、川原ヶ谷（緑ヶ丘）地区ともに、計画に基づき実施した。 箱根山地区は国土調査費補助金の割当率が要望額の85.6%だったため、予定より作業工程を減らし実施した。														
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		箱根山地区は計画に基づき実施する。 大場地区は新規工区の設定に向けて情報収集を行う。															
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																			

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部都市整備課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	市街地整備		基本目標	快適で暮らしやすいまち									
	施策の目的	都市機能の更新・集積を進め、美しく快適で、にぎわいのある中心市街地を形成すること。												
施策の方向		無電柱化の推進												
令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	(都) 南町文教線ほか1路線において、電線共同溝整備工事に着手した。電線共同溝設備工事設計施工業務委託、道路改良工事、支障物件移設補償は、溶岩掘削の影響により年度内完了が見込めず、縦越明許としているため、早期事業完了に努める。												
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き電線管理者、道路占用物件管理者及び県と連携し、円滑に電線共同溝整備を完了させ、事業の進捗に努める。												
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）							
1	無電柱化事業	全体事業概要 三島駅南口東街区再開発事業及び主要地方道三島停車場線（一番町工区）無電柱化事業に合わせ、周辺市道の無電柱化事業を実施する。 南町文教線ほか1路線 三島駅南口交差点～東海道線ガード下（L=240m） 市道愛染院祇園線ほか1路線 愛染の滝北側及び東側（L=100m）	活動指標名 ① 南町文教線外無電柱化整備率（累計事業費/総事業費） ② 市道愛染院祇園線外無電柱化整備率（累計事業費/総事業費） ③	単位 % %	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算		
										28,529	337,755	269,885	514,928	
										令和 8 年度の優先度				
										□ A	□ B	□ C	□ D	
										(都) 南町文教線ほか1路線において、電線共同溝整備工事を実施した。電線共同溝設備工事設計施工業務委託、道路改良工事、支障物件移設補償は、溶岩掘削の影響により年度内完了が見込めず、縦越明許とした。令和5年度縦越明許の施工計画策定業務委託は令和6年6月末に完了し、電線共同溝設備工事設計施工業務委託及び支障物件移設補償は令和7年3月末に完了した。				
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等) ■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	令和 6 年度 の評価 □ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし		(都) 南町文教線ほか1路線及び（市）愛染院祇園線ほか1路線において、電線共同溝整備、各占有者への受委託を実施する予定である。令和6年度縦越明許の電線共同溝設備工事設計施工業務委託、道路改良工事、支障物件移設補償については、令和8年3月完了予定である。									
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部都市整備課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち															
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。																		
施策の方向		幹線道路網の整備																		
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	(都) 下土狩文教線は、令和6年度末に全区間の整備が完了した。(都) 谷田幸原線(徳倉工区)は、令和7年度事業完了に向けて、道路改良工事及び支障物件移設補償を実施した。(都) 谷田幸原線(徳倉第2工区)は、用地買収が開始され、早期工事着手に向けて用地権者との交渉を進めた。なお、(都) 谷田幸原線(徳倉第2工区)について、取付道路改良工事、物件補償調査業務、物件移転補償が繰越明許のため、早期事業完了に努める。また、各道路団体とともに国土交通省や関係機関に対し要望活動を行った。																		
	□ 遅延																			
	□ 進展なし																			
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	(都) 谷田幸原線(徳倉工区)は、令和7年度に事業完了出来るよう道路改良工事を実施する。(都) 谷田幸原線(徳倉第2工区)については、用地買収を進め早期工事着手出来るよう努める。(都) 三島駅北口線は、次期工区に事業着手できるよう関係機関との協議を進める。また、各道路団体と協調し、国土交通省や関係機関に対する要望活動を行っていく。																	
□ 拡大																				
□ 縮小																				
□ 改善																				
No.	事務事業名	活動内容				コスト(事業費:千円)														
1	東駿河湾環状道路建設事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算									
		① 期成同盟会による要望書提出回数	回	10	8	9	8	36	43	23	33									
		②																		
		③																		
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	東駿河湾環状道路整備促進期成同盟会ほか4団体の活動に参加して要望活動を行った結果、成果指標を達成した。																
			□ 遅延																	
			□ 進展なし																	
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	東駿河湾環状道路整備促進期成同盟会ほか4団体と協調して国土交通省や関係機関に対する要望活動等を行っていく。																
			□ 拡大																	
			□ 縮小																	
			□ 改善																	
			□ 休止																	
			□ 終了																	
			□ 廃止																	
No.	事務事業名	活動内容				コスト(事業費:千円)														
2	谷田幸原線建設事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算									
		① 谷田幸原線徳倉工区整備率(累計事業費/総事業費)	%	95.3	98.1	98.6	100	162,252	215,011	346,016	77,612									
		② 谷田幸原線徳倉第2工区整備率(累計事業費/総事業費)	%	1.6	3.1	3.7	7.6													
		③																		
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	令和6年度は徳倉工区において、道路改良工事及び支障物件移設補償を実施した。徳倉第2工区において、用地買収を開始し用地権者と交渉を実施した。なお、徳倉第2工区の取付道路改良工事、物件移転補償調査業務及び物件移転補償が年度内完了が見込めないため、繰越明許とした。令和5年度繰越明許は徳倉工区において、信号機移設工事を令和6年4月末に完了し、徳倉第2工区において、道路詳細設計業務等を令和6年11月末に完了した。																
			□ 遅延																	
			□ 進展なし																	
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	令和7年度は、徳倉工区において、道路改良工事を実施する予定である。また、徳倉第2工区においては、土地開発公社による先行取得買戻しを4件を実施する予定である。																
			□ 拡大																	
			□ 縮小																	
			□ 改善																	
			□ 休止																	
			□ 終了	令和6年度繰越明許である徳倉第2工区の取付道路改良工事は令和7年9月、物件補償調査業務を令和7年12月、物件移転補償を令和8年3月末までに完了させる予定である。																
			□ 廃止																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

		令和 6年度 事務事業評価表（個票）		課名	都市基盤部都市整備課		作成日	令和 7年 8月 1日				
概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち							
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。										
	施策の方向	幹線道路網の整備										
概要	施策の方向	幹線道路網の整備										
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	(都) 下土狩文教線は、令和6年度末に全区間の整備が完了した。(都) 谷田幸原線(徳倉工区)は、令和7年度事業完了に向けて、道路改良工事及び支障物件移設補償を実施した。(都) 谷田幸原線(徳倉第2工区)は、用地買収が開始され、早期工事着手に向けて用地権者との交渉を進めた。なお、(都) 谷田幸原線(徳倉第2工区)について、取付道路改良工事、物件補償調査業務、物件移転補償が繰越明許のため、早期事業完了に努める。 また、各道路団体とともに国土交通省や関係機関に対し要望活動を行った。									
概要	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	(都) 谷田幸原線(徳倉工区)は、令和7年度に事業完了出来るよう道路改良工事を実施する。(都) 谷田幸原線(徳倉第2工区)については、用地買収を進め早期工事着手出来るよう努める。(都) 三島駅北口線は、次期工区に事業着手できるよう関係機関との協議を進める。 また、各道路団体と協調し、国土交通省や関係機関に対する要望活動を行っていく。									
	No.	事務事業名	活動内容		コスト(事業費:千円)							
3	三島駅北口線建設事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	全体事業概要		① 三島駅北口線次期工区整備率(累計事業費/総事業費)	%	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	谷田幸原線及び池田格線と接続し、三島駅と新東名長泉沼津ICや国道1号及び国道246号などの広域連携軸を結ぶ道路であり、三島駅の交通結節点機能を高め、都市機能の充実を図る。 起点: 文教町1丁目(三島駅北口広場) 終点: 徳倉(県道三島裾野線) 延長: 2,040m(長泉町区間470m含む) 代表幅員: 20m・18m			0	0	0	0	13,011	0	0	0	
									令和 8 年度の優先度			
									□ A	□ B	□ C	□ D
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度は、次期工区の事業認可取得に向けて準備を進めた。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	令和7年度は、次期工区についての公安委員会等関係者協議を行い、事業認可取得に向けて準備を進める予定である。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										
4	No.	事務事業名	活動内容		コスト(事業費:千円)							
	下土狩文教線建設事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	全体事業概要		① 下土狩文教線整備率(累計事業費/総事業費)	%	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	三島市の中心市街地を取り囲む都市内主要幹線道路の一部に位置付けられた道路で、三島駅北口と市北部方面とのアクセスを円滑にすることで、三島駅の交通結節点の機能の強化を図る。 起点: 文教町1丁目(長泉町行政境) 終点: 文教町1丁目(県道三島裾野線) 延長: 574m 代表幅員: 21m(2車線)			99.0	100	100	—	5,733	109,710	222,021	0	
									令和 8 年度の優先度			
									□ A	□ B	□ C	□ D
	令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度は、主要地方道三島裾野線との交差点改良工事等を実施し、土地開発公社先行取得用地の買戻しを行い、令和6年度末に全区間が完成した。 令和5年度繰越明許費である道路改良工事2件及び土地開発公社先行取得用地の買戻しは、令和7年3月に完了した。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 ■ 終了 □ 廃止								
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	防災・減災対策				基本目標		安全・安心に暮らせるまち									
	施策の目的	地震・水害などの自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、被害を最小限に抑える対策を講じ、災害に強いまちをつくること。															
施策の方向		急傾斜地などの危険対策の推進															
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	県と連携を図り、崩壊対策工事等を実施するとともに適切な維持管理に務めた。															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	今後も引き続き県と市で連携し事業を進める。															
1	No. 事務事業名			活動内容						コスト (事業費 : 千円)							
	急傾斜地崩壊防止事業			活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 初予算			
	全体事業概要			① 急傾斜地崩壊危険指定箇所 (累計)	箇所	32	32	32	32	35,221	64,801	15,773	81,501				
	三島市内の急傾斜地崩壊危険区域における土砂災害を未然に防ぐため「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき、静岡県と連携をとりながら、急傾斜地の崩壊防止施策の建設・維持管理を行う。				箇所	29	29	29	29								
					箇所 (累計)	1	1	1	1								
	令和 6 年度 の評価			■ 計画どおり	市施工の谷田眠り久保地区については、急傾斜地崩壊対策工事を実施したが、県費補助の増額補正にともない、年度内の完成が見込めず繰越となった。 県施工の谷田押切地区については、早期完成に向け、県と連携し事業を推進するとともに、県の沼津土木事務所と合同で急傾斜地の指定を受けた箇所のパトロールを実施した。												
	事業区分			□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	市施工の谷田眠り久保地区については、用地買収及び工事を引き続き実施する。県施工の谷田押切地区については崩壊対策事業推進のため県を積極的にサポートする。また、引き続き、沼津土木事務所と合同で急傾斜地の指定を受けた箇所のパトロールを実施する。							
	計画対象			□ 縮小	□ 改善	□ 休止		□ 終了	□ 廃止								
2	No. 事務事業名			活動内容						コスト (事業費 : 千円)							
	国・県建設事業に係る負担金			活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 初予算			
	全体事業概要			① 県・市が整備した急傾斜地崩壊対策工事施工完成箇所 (累計)	箇所	29	29	29	29	100	8,000	14,700	12,000				
	静岡県建設事業等市町村負担金条例に基づく、急傾斜地崩壊防止事業に伴う事業費の市町村負担金				箇所	1	1	1	1								
					箇所 (累計)	1	1	1	1								
	令和 6 年度 の評価			■ 計画どおり	県施工の谷田押切地区については、崩壊防止事業に着手したため、地元調整も含め、県のサポートを行った。												
	事業区分			□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	谷田押切地区については、崩壊防止事業促進のため、引き続き、県を積極的にサポートする。							
	計画対象			□ 縮小	□ 改善	□ 休止		□ 終了	□ 廃止								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	防災・減災対策				基本目標		安全・安心に暮らせるまち														
	施策の目的	地震・水害などの自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、被害を最小限に抑える対策を講じ、災害に強いまちをつくること。																				
施策の方向		水害対策の推進																				
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	各事業ともに計画どおりに事業が進展し、出水期の迅速かつ適切な内水排除体制強化や安全確保対策に寄与した。 水害対策として、桜川・御殿川の浚渫事業を推進するとともに、護岸整備など計画どおり事業を推進した。																				
	□ 遅延																					
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																					
	■ 維持	水害による被害を最小限に抑えるよう、今後も計画的に事業を推進していく。																				
1	No. 事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）												
	河川管理事業			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度									
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算									
	全体事業概要			① 水位センサー及び監視カメラの設置数（累計）	基	14	18	18	20	8,535	8,101	9,491	8,216									
	台風や集中豪雨等により増水した河川の洪水被害を最小限に防ぐため、関係機関、地元自治会（水防団等）、と連携し、排水機場・樋管操作等を行うとともに、内水排除体制強化のため、水位センサー及び監視カメラの設置や排水ポンプ車の出動体制確保を行う。																					
	令和 6 年度 の評価			② 排水機場・樋管操作業務 委託契約箇所数	箇所	16	16	16	16	令和 8 年度の優先度	□ A	□ B	□ C	□ D								
	今後の方向性 (改善措置等)			③ 排水ポンプ車操作訓練回数	回	0	2	0	2	令和 8 年度の優先度	□ A	□ B	□ C	□ D								
2	No. 事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）												
	一般河川整備事業			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度									
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算									
	全体事業概要			① 普通河川改良延長（累計）	m	32,754	32,726	32,825	32,866	91,376	67,258	84,825	99,835									
	豪雨による洪水被害を軽減するため、準用河川・普通河川・一般排水路等の改修を実施する。																					
	令和 6 年度 の評価			②						令和 8 年度の優先度												
										□ A												
										□ B												
	今後の方向性 (改善措置等)			③						□ C												
										□ D												
	令和 6 年度 の評価			■ 計画どおり		地元からの要望による浸水対策や護岸整備として、委託や工事を計画を上回り実施した。																
	今後の方向性 (改善措置等)																					
	事業区分					■ 維持																
	計画対象			■ 実施計画査定対象		□ 拡大																
	□ 行政改革対象					今後も継続して事業を進める。																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	防災・減災対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち								
	施策の目的	地震・水害などの自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、被害を最小限に抑える対策を講じ、災害に強いまちをつくること。											
施策の方向		水害対策の推進											
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各事業ともに計画どおりに事業が進展し、出水期の迅速かつ適切な内水排除体制強化や安全確保対策に寄与した。水害対策として、桜川・御殿川の浚渫事業を推進するとともに、護岸整備など計画どおり事業を推進した。										
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	水害による被害を最小限に抑えるよう、今後も計画的に事業を推進していく。										
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）						
3	河川維持管理事業  全体事業概要 市が管理する普通河川の流水を適切に維持するよう河川内及び調整池・貯留施設の障害物除去、土砂等の浚渫を行い、河川機能の維持に努める。	① 河床等堆積物の除去（浚渫業務） ② 河川断面を阻害する草木の伐採（緊急委託） ③	令和 6 年度 の評価	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算
				4,810	6,880	4,858	5,680						
				令和 8 年度の優先度				□ A	□ B	□ C	□ D		
				令和 6 年度 の評価				維持修繕事業では、市内普通河川を良好な状態に保つため、計画的に浚渫や樹木伐採を実施した。					
				事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 改善 □ 終了	維持修繕事業では、桜川、御殿川の浚渫を実施する。また市内の普通河川を良好な状況に保つため、護岸の修繕や河川断面を阻害する土砂の撤去、倒木処理などを実施する。					
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち																										
	施策の目的				安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。																										
施策の方向	幹線道路網の整備																														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	西間門新谷線では若干の遅れはあるものの、その他については計画通り事業が推進した。																													
	□ 遅延																														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																														
	■ 維持	今後も継続して事業を進める。																													
令和 6 年度 の評価	□ 拡大																														
	□ 縮小																														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善																														
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）																			
1	国・県建設事業に係る負担金（土木課）	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算																				
		① 境川改修に伴う橋梁工事 進捗率	%	83.1	94.3	92.1	100	66,592	74,946	23,775	71,834																				
		②																													
		③																													
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	境川改修に伴う橋梁工事は、上部工が完成し、橋はR7.3に開通したものの、開通を優先したことにより、R6に一部着手予定であった仮設迂回路の撤去が間に合わなかった。																											
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他																												
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																												
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）																			
2	西間門新谷線建設事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算																				
		① 道路整備延長（累計） 計画延長×累計事業費/ 総事業費	m	524	566	543	625	106,471	108,394	111,379	331,509																				
		②																													
		③																													
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	交付金の内示に合わせ、道路改良工事と用地買収等を実施したが用地交渉に不測の日時を要し、一部繰越した。																											
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他																												
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち																		
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。																					
施策の方向		生活道路の整備																					
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	錦田大場線や橋梁修繕について、繰越が生じたがその他については計画どおり事業を推進した。																					
	□ 遅延																						
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																						
	■ 維持	今後も継続して事業を進める。																					
令和 6 年度 の評価	□ 拡大																						
	□ 縮小																						
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善																						
No.	事務事業名	活動内容																					
1	一般市道整備事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算												
		① 一般市道改良延長 (昭和51年からの累計)	m	145,192	146,230	146,255	148,030	318,771	395,754	332,460	627,495												
		②																					
		③																					
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	地元からの要望による道路、側溝、舗装改良等を実施するとともに、老朽化した歩道橋の修繕工事を実施した。																			
		□ 遅延																					
		□ 進展なし																					
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	今後も継続して事業を進める。																			
		□ 拡大																					
		□ 縮小																					
2	錦田大場線道路改良事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算												
		① 道路整備延長 (累計) 計画延長×累計事業費/総事業費	m	757	820	767	-	33,095	153,880	133,466	0												
		②																					
		③																					
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	物件移転補償や工事を実施したものの、用地交渉に日時を要したため、計画どおりの進捗とならなかった。																			
		□ 遅延																					
		□ 進展なし																					
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	令和 7 年 12 月の工事完了に向けて事業を進める。																			
		□ 拡大																					
		□ 縮小																					
		■ 改善																					
		□ 休止																					
		□ 終了																					
		□ 廃止																					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち																												
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。																															
施策の方向	生活道路の整備																																
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	錦田大場線や橋梁修繕について、繰越が生じたがその他については計画どおり事業を推進した。																															
	□ 遅延																																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																																
	■ 維持	今後も継続して事業を進める。																															
今後も継続して事業を進める。	□ 拡大																																
	□ 縮小																																
	□ 改善																																
No.	事務事業名	活動内容																															
3	文教町幸原線道路改良事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	コスト (事業費 : 千円)																					
		① 道路整備延長（累計） 計画延長×累計事業費/ 総事業費	m	365	386	370	412	23, 405	17, 885	10, 125	135, 715	令和 8 年度の優先度																					
		②										□ A □ B □ C □ D																					
		③										令和 8 年度の優先度																					
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	交付金の内示に合わせ、用地の交渉を進めるとともに工事等を実施した。																													
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他																														
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後も継続して事業を進める。																													
No.	事務事業名	活動内容																															
4	一般橋梁整備事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	コスト (事業費 : 千円)																					
		① 橋梁の修繕件数（累計）	箇所	34	44	40	50	183, 180	312, 302	179, 588	391, 765	令和 8 年度の優先度																					
		② 道路定期点検における点 検橋梁数	箇所	44	43	50	94					□ A □ B □ C □ D																					
		③										令和 8 年度の優先度																					
		令和 6 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	橋梁修繕については、工法の検討に日時を要したため、沢地大橋の修繕工事が繰越となった。 橋梁点検については、令和6年度に50橋の点検を実施した。																													
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他																														
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後も継続して事業を進めるとともに、国の補助金内示率が上がるよう積極的に要望を行っていく。																													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち											
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。														
施策の方向	安全な道路の維持管理															
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	各事業ともに計画どおりに事業が進展し、適正な市道管理を行うことができた。													
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	市民意識調査では歩道や生活道路の整備に関する不満率が毎年上位となっているため、今後も市道パトロールを強化し、緊急な修繕にも適切に対応していく。														
No.	事務事業名		活動内容								コスト（事業費：千円）					
1	市道管理整備事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
	全体事業概要		① 道路台帳の修正件数	件	36	50	22	50	10,255	11,900	11,022	23,618				
	市道管理の適正化や市民への道路情報提供サービスのため、平成28年度より道路台帳システムを運用している。道路改良等により生じた変更等に係る道路台帳等のデータ更新等、内容を一層充実させていく。				27	27	26	27								
	令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		・道路台帳の修正について、令和6年度に修正があった22箇所を修正した。 ・交通量調査について、26箇所で実施した。											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)		・道路台帳について、令和6年度は50橋の点検を完了させた。 ・交通量調査について、今後も道路管理者として交通量を把握する必要がある箇所の調査を継続していく。											
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象														
No.	事務事業名		活動内容								コスト（事業費：千円）					
2	市道維持修繕事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
	全体事業概要		① 道路不良箇所の修繕（緊急修繕）	件	398	400	425	400	197,103	155,752	218,033	164,064				
	安全で円滑な道路交通を確保するため、道路巡回や市民からの通報、地元からの要望等により、舗装や側溝の修繕、交通に支障が生じる樹木の伐採、道路清掃など道路機能の維持に努める。				37	40	43	40								
	令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		自治会要望、市民通報、通常の道路パトロールに加え、道路上を侵している樹木等のパトロールを行い、寄せられた情報に迅速に対応し、市道を適正に管理した。											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)		市道等の安全、安心な通行を確保するため、市道パトロールを一層強化し、破損箇所等を早期に発見するとともに、自治会要望や市民通報も含め、修繕を迅速に実施していく。											
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち							
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。										
施策の方向		安全な道路の維持管理										
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各事業ともに計画どおりに事業が進展し、適正な市道管理を行うことができた。									
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	市民意識調査では歩道や生活道路の整備に関する不満率が毎年上位となっているため、今後も市道パトロールを強化し、緊急な修繕にも適切に対応していく。									
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）				
	三島駅前広場等管理事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	全体事業概要 街中がせせらぎ事業の一環として整備をした三島駅南口広場の中央池及び市役所前のポケットパークの維持管理を実施し、良好な状態を保つことにより観光の拠点としての役割を担う。				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
			① せせらぎ施設の清掃	回	2	2	1	2	2,380	57,534	1,517	2,070
			②						令和 8 年度の優先度			
			③						□ A	□ B	□ C	□ D
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	せせらぎ施設の清掃と点検を実施するとともに、定期的な巡回により清掃を実施し、適正な管理を行った。							
					街中がせせらぎ事業の施設を適正に管理するため、せせらぎ施設の清掃と点検を実施し、観光の拠点として良好な状態を保つ。							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止								
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部水道課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	上水道		基本目標	快適で暮らしやすいまち														
	施策の目的	将来にわたり、安全でおいしい水道水を安定的に供給すること。																	
施策の方向		安全な水道水の供給（安全）																	
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	安全・安心な水道水を供給するため、水質検査計画に基づき定期的な水質の検査を行うとともに、毎日の水質監視を実施した。また水道施設についても、定期的な保守点検を行うことで、設備機器等の不具合の早期発見による予防修繕等により、経費削減に努めることができた。																	
今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も、水質検査計画及び水道維持管理指針に基づき、安全な水道水を供給できるよう維持管理に努める。																	
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）							
1	安全な水質の管理	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
		① 水質測定管理業務	日	366	365	365	365		0	0	0								
		③																	
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	水質検査計画に基づき、定期的な水質の検査を実施するとともに、毎日の水質監視を行ったことにより、安全な水の供給が確保ができた。															
			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	安全・安心に水道水が利用できるようにするために、水質検査計画に基づき、定期的な水質の検査を実施するとともに、毎日の水質監視を行う。また、水源から給水栓に至る全ての工程に起り得る危害事項についても継続的に監視する。															
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性（改善措置等）	令和 8 年度の優先度															
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ A □ B □ C □ D															
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）							
2	安定した水道水の供給を行うための施設維持管理	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
		① 計器監視業務	日	366	365	365	365		0	0	0								
		③																	
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	定期的な保守点検を行った結果、施設機器等の不具合の早期発見による予防修繕や、効率的な施設運転により、施設の長寿命化及び、経費削減を実施することができた。															
			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	老朽化している各施設の維持管理については、保守点検を実施することにより、対応修繕となる前に予防修繕ができるよう心がけ、施設の延命化につながるよう努めるとともに、施設運用の効率化を図ることにより、更なる固定経費の縮減を目指す。															
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性（改善措置等）	令和 8 年度の優先度															
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ A □ B □ C □ D															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部水道課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	上水道		基本目標	快適で暮らしやすいまち													
	施策の目的	将来にわたり、安全でおいしい水道水を安定的に供給すること。																
施策の方向	災害に強い水道の構築（強靭）																	
	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	赤王山低区配水場配水池の耐震補強による耐震化は困難であることが判明したため、実耐用年数（73年）を踏まえた更新による耐震化を進めて行くこととした。一方、応急給水訓練については、計画どおり実施した。															
	今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も継続し三島市水道ビジョンの事業実施計画に基づき耐震診断を実施し、耐震性能が確保されていない施設については、耐震補強等の耐震化対策を実施して行く。また、応急給水訓練についても、年1回実施していく。															
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
1	大規模地震に備えた施設整備	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算							
	全体事業概要 南海トラフ地震などの大地震に備え、耐震整備が未完了の配水池などの整備や、老朽化した水道管の更新を行う。	① 耐震化を実施する配水池容量	立方メートル	0	900	0	4,200	0	0	0	0							
		②																
		③																
	令和 6 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input checked="" type="checkbox"/> 進展なし	赤王山低区配水場は、耐震診断の結果、耐震性能は確保されていなかったが、配水池における杭基礎の耐震補強は困難であるという結果から、耐震補強工事は実施しなかった。将来的には更新による耐震化を進めて行く。															
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他																
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
2	災害に備えた体制整備	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算							
	全体事業概要 災害発生時における水道施設箇所について、早期復旧と応急給水体制の一層の確立を図るために、各種マニュアルに基づき、応急給水体制の強化、訓練などを行う。	① 応急給水訓練	回	1	1	1	1	0	0	0	0							
		②																
		③																
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和 6 年度は、市の総合防災訓練に併せて 1 回（末広配水場）実施した。															
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他																
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部水道課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	上水道		基本目標	快適で暮らしがやすいまち							
	施策の目的	将来にわたり、安全でおいしい水道水を安定的に供給すること。										
施策の方向	水道事業運営の持続（持続）											
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和6年度の決算においては、給水収益の減少率が0.95%と前年度(1.03%)より改善し、有収水量は前年度比1.11%減となったが、減少率の鈍化が確認された。費用については、電気料金の高騰、物価高騰による資材等の価格の上昇などから増加した結果、前年度と比較すると利益は減少したが、引き続き、純利益を確保することができ、収益減少率の改善や減少ペースの緩和といった成果を踏まえ、適切な事業運営を行っていると言える。									
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	人口減少と節水機器普及による水道使用量減少という長期的な課題に対し、効率的な設備管理と業務効率化によるコスト削減を推進することで財政基盤を強化し、経営指標の維持に必要な財源を確保する。具体的には、老朽管の更新計画を着実に実行し、令和7年度に策定する「管路更新計画」に基づき、優先順位を明確化し、基幹管路からの計画的な更新を進めることにより、漏水リスクの軽減と安定供給の確保、ひいては有収率の向上と、安定的な経営基盤の確立を目指していく。										
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）		
1	水需要減少に対応した水道事業運営	活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
		実績			計画	実績	計画		決算	当初予算	決算	当初予算
		全体事業概要 将来にわたり、安定した水道事業が継続できるよう、「三島市水道事業及び公共下水道事業審議会」の審議を受けるなどして、常に適正な水道料金のもと水道事業経営がなされているか検討する。	①	三島市水道事業及び公共下水道事業審議会への経営状況の報告	回	2	1	1	1	0	0	0
			②									
			③									
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		令和6年度は、10月に審議会を開催し、令和5年度の決算状況報告を行った。							
			<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了	今後についても、引き続き、毎年、審議会を定期的に開催する。必要な場合には、臨時会も開催して、審議会委員への事業運営に対する理解を深めるよう努める。							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)									
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部下水道課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生活排水		基本目標	安全・安心に暮らせるまち														
	施策の目的	生活排水処理による河川の水質保全を図り、安全で快適な生活環境を確保すること。																	
施策の方向	公共下水道事業の経営																		
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	下水道供用開始済区域内の未接続世帯に対し戸別訪問を実施し、水洗化の促進に取り組んだ。また、市ホームページや広報みしまを通して各種補助金の啓発を行った。																
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	戸別訪問による水洗化の指導や、市ホームページ等による啓発に併せて、各種補助金の交付を行うことにより、公共下水道への切り替えを促進する。																	
No.	事務事業名	活動内容									コスト（事業費：千円）								
1	公共下水道への切替え促進	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度								
	全体事業概要 文書や戸別訪問などによる水洗化の指導、ホームページや広報みしまなどによる啓発、併せて各種補助金の交付により、公共下水道への早期切り替えを促進する。			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算								
		①	浄化槽廃止に対する補助金交付件数	件	43	50	23	50	0	0	0								
		②	水洗化指導件数	件	350	350	301	350	令和 8 年度の優先度										
		③							<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C								
	事業区分	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	下水道供用開始済区域内の未接続世帯に対し戸別訪問を実施し、水洗化の促進に取り組んだ。また、ホームページや広報みしまで各種補助制度の啓発を行った。															
		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了	戸別訪問による水洗化の指導や、ホームページなどによる啓発に併せて、各種補助金の交付を行うことにより、公共下水道への切り替えを促進する。															
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象	<input type="checkbox"/> 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部下水道課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生活排水		基本目標	安全・安心に暮らせるまち								
	施策の目的	生活排水処理による河川の水質保全を図り、安全で快適な生活環境を確保すること。											
施策の方向	公共下水道の整備												
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	「三島市公共下水道事業計画」に基づき、公共下水道の計画的な整備を進めた。また、施設の長寿命化のための改築工事を実施したが、内容の見直しが必要となったものに関しては、次年度に実施することとした。										
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	「三島市公共下水道事業計画」に基づき、公共下水道の計画的な整備を進めるとともに、未整備地区の下水道整備を行う。また、「三島市下水道個別施設計画」に基づき、管きよ、終末処理場、ポンプ場施設の定期的な点検、改築、修繕を行うとともに、施設の長寿命化、耐震化を効果的かつ効率的に実施する。											
No.	事務事業名		活動内容								コスト（事業費：千円）		
1	公共下水道事業の推進		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算		
	「三島市公共下水道事業計画」に基づき、各地区的公共下水道の計画的な整備を進めるとともに、未整備地区の下水道整備を行う。		① 下水道普及率	% %	85.3	88.1	85.5	88.6	0	0	0		
	令和 6 年度 の評価								令和 8 年度の優先度				
	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		「三島市公共下水道事業計画」に基づき、公共下水道の計画的な整備を進めた。										
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	「三島市公共下水道事業計画」に基づき、公共下水道の計画的な整備を進めるとともに、未整備地区的下水道整備を行う。								
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											
No.	事務事業名		活動内容								コスト（事業費：千円）		
2	公共下水道施設の維持管理		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算		
	管きよ、終末処理場、ポンプ場施設の定期的な点検、改築、修繕を行うとともに、施設の長寿命化、耐震化を効果的かつ効率的に行っていく。		① 改築工事の件数 (ストックマネジメント)	件 件	3	8	13	8	0	0	0		
	令和 6 年度 の評価								令和 8 年度の優先度				
	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		施設の長寿命化のために改築工事を実施したが、内容の見直しが必要となったものに関しては、次年度に実施することとした。										
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	「三島市下水道個別施設計画」に基づき、管きよ、終末処理場、ポンプ場施設の定期的な点検、改築、修繕を行うとともに、施設の長寿命化、耐震化を効果的かつ効率的に実施する。								
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部下水道課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生活排水		基本目標	安全・安心に暮らせるまち													
	施策の目的	生活排水処理による河川の水質保全を図り、安全で快適な生活環境を確保すること。																
	施策の方向	災害発生時の対応																
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を実施した。															
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を進めるとともに、避難所にマンホールトイレを設置する。															
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
1	災害時の適切な生活排水の処理  全体事業概要 大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を進め、避難所にマンホールトイレを設置する。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度							
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
		① マンホールトイレ設置避難所数	箇所	1	0	0	0	0	0	0	0							
		② 耐震化工事延長	m	390	400	453	400	令和 8 年度の優先度										
								□ A	□ B	□ C	□ D							
		③						大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を実施した。										
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を実施した。														
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を進めるとともに、避難所にマンホールトイレを設置する。												
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部生活排水対策室

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	防災・減災対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	地震・水害などの自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、被害を最小限に抑える対策を講じ、災害に強いまちをつくること。													
施策の方向	水害対策の推進														
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施設の機能停止を未然に防ぐため各施設の保守点検を実施し、施設の機能維持に繋がる修繕等を実施した。												
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	市街地の浸水を防ぐための雨水排除を目的とした都市下水路施設（竹ノ下ポンプ場・大場ポンプ場・梅名ポンプ場・各都市下水路・谷田樋管・小磯川樋管）について、保守点検等を計画的に実施する。また、「都市下水路個別施設計画」に基づき、機器の更新や長寿命化を計画的に実施する。												
No.	事務事業名	活動内容							コスト（事業費：千円）						
1	都市下水路維持管理事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
	全体事業概要	① 雨水ポンプ施設の点検・試運転回数	回	5	5	5	5	15,812	21,573	25,795	20,839				
	市街地の浸水を防ぎ、雨水排除を目的とした都市下水路施設（竹ノ下ポンプ場・大場ポンプ場・梅名ポンプ場・各都市下水路・谷田樋管・小磯川樋管）の保守点検等を計画的に実施する。														
									令和 8 年度の優先度						
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施設の機能停止を未然に防ぐため各施設の保守点検を実施し、施設の機能維持に繋がる修繕等を実施した。							<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	都市下水路施設（竹ノ下ポンプ場・大場ポンプ場・梅名ポンプ場・各都市下水路・谷田樋管・小磯川樋管）について、保守点検等を計画的に実施する。										
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了											
No.	事務事業名	活動内容							コスト（事業費：千円）						
2	都市下水路整備事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
	全体事業概要	① 改築工事件数	件	1	2	2	2	55,864	60,000	36,739	143,000				
	市街地の浸水を防ぎ、雨水排除を目的とした都市下水路施設（竹ノ下ポンプ場・大場ポンプ場・梅名ポンプ場・各都市下水路・谷田樋管・小磯川樋管）の機器の更新や長寿命化を計画的に実施する。														
									令和 8 年度の優先度						
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	「都市下水路個別施設計画」に基づき、竹ノ下ポンプ場 3 号主ポンプ機械設備改築工事及び竹ノ下ポンプ場受変電設備等電気設備改築工事を契約し、令和 7 年度へ繰越明許した。また、令和 5 年度からの繰越明許とした竹ノ下ポンプ場 4 号主ポンプ機械設備改築工事及び竹ノ下ポンプ場ゲート設備等電気設備改築工事は、令和 6 年度内に完了した。							<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	市街地の浸水を防ぐための雨水排除を目的とした都市下水路施設（竹ノ下ポンプ場・大場ポンプ場・梅名ポンプ場・各都市下水路・谷田樋管・小磯川樋管）について、機器の更新や長寿命化を計画的に実施する。										
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部生活排水対策室

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生活排水		基本目標	安全・安心に暮らせるまち																
	施策の目的	生活排水処理による河川の水質保全を図り、安全で快適な生活環境を確保すること。																			
施策の方向	公共下水道未整備地区の生活排水処理																				
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	公共下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進した。また、下水道事業計画区域内の未整備地区のうち、地理的条件や地下埋設物などにより下水道整備が困難な場所への合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進した。併せて、補助金に関して市ホームページや広報みしまに掲載し、合併処理浄化槽設置の啓発を行った。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	公共下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進する。また、下水道事業計画区域内の未整備地区のうち、地理的条件や地下埋設物などにより下水道整備が困難な場所への合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進する。																			
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	国・県支出金を伴う事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算										
	全体事業概要		①	補助金交付件数		件	19	25	15	16	7,420										
	浄化槽設置事業費補助金 生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽の設置に要する経費の一部を支援する。																				
	令和 6 年度 の評価		②	■ 計画どおり	公共下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進した。また、補助金に関してホームページや広報みしまに掲載し、合併処理浄化槽設置の啓発を行った。																
				□ 遅延																	
				□ 進展なし																	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③	■ 維持	公共下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進する。																
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 拡大																	
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算										
	全体事業概要		①	補助金交付件数		件	4	3	1	3	2,092										
	浄化槽設置事業費補助金（市単独補助） 生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、下水道事業計画区域内の未整備地区的うち、地理的条件や地下埋設物などにより下水道整備が困難な場所への合併処理浄化槽の設置に要する経費の一部を支援する。																				
	令和 6 年度 の評価		②	■ 計画どおり	下水道事業計画区域内の未整備地区的うち、地理的条件や地下埋設物などにより下水道整備が困難な場所への合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進した。また、補助金に関してホームページや広報みしまに掲載し、合併処理浄化槽設置の啓発を行った。																
				□ 遅延																	
				□ 進展なし																	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③	■ 維持	下水道事業計画区域内の未整備地区的うち、地理的条件や地下埋設物などにより下水道整備が困難な場所への合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進する。																
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 拡大																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部生活排水対策室

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生活排水		基本目標	安全・安心に暮らせるまち																										
	施策の目的	生活排水処理による河川の水質保全を図り、安全で快適な生活環境を確保すること。																													
施策の方向	し尿・浄化槽汚泥の処理																														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	日常点検等により機器等の異常を早期に発見し、異常が軽微な内に修繕等を実施することで、重大な故障による機能停止の発生を防いだ。																													
	□ 遅延																														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																														
	■ 維持	市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を安定的に処理するため、衛生プラントが機能停止とならないよう機器等の異常を早期に発見し、重大な故障に発展しないよう保守点検等を行う。																													
1	No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）																				
	衛生プラント整備事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算																				
	全体事業概要		① 改築工事件数	件	0	0	0	0	0	0	0	0																			
	し尿処理施設である衛生プラントは、市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を処理することを目的とした重要なインフラ施設であり、安定した処理の実現にむけ、計画的に機器の更新や長寿命化を実施する。																														
	令和 6 年度 の評価		②	□ 計画どおり	令和 6 年度は予算措置なし。																										
				□ 遅延																											
				■ 進展なし																											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	本事業はインフラ施設のファシリティマネジメントに基づき実施するものであるが、都市下水路整備事業を優先させることと、機械電気設備の状態を考慮して一時的に休止する。																										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小																											
2	No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）																				
	衛生プラント管理運営事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算																				
	全体事業概要		① 緊急停止（施設機能不全）に伴う受入停止日数	日	0	0	0	0	69,299	81,605	75,016	82,121																			
	市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を処理する衛生プラントで安定した処理を行うため、機器等の異常を早期に発見し、機能停止を伴う重故障に発展しないよう保守点検等を行う。																														
	令和 6 年度 の評価		②	■ 計画どおり	日常点検等により機器等の異常を早期に発見し、異常が軽微な内に修繕等を実施することで、重大な故障による機能停止の発生を防いだ。																										
				□ 遅延																											
				□ 進展なし																											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を安定的に処理するため、衛生プラントが機能停止とならないよう機器等の異常を早期に発見し、重大な故障に発展しないよう保守点検等を行う。																										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小																											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部教育総務課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち																	
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子ども親も地域とともに育つ環境をつくること。																				
施策の方向		子どもの健やかな育ちへの支援																				
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	令和5年度から指定管理者制度を導入したことにより、利用時間の拡大や夏季休業中の昼食の提供、英会話教室やスポーツ教室の開催など、サービス向上と丁寧な情報発信により安心して利用できるよう指定管理者と連携を図り運営を行った。																				
	□ 遅延																					
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																					
	■ 維持	指定管理者制度の導入により支援員の確保につながり、充実した運営体制が確立できた。今後も継続して支援員の確保とサービス向上に向けた接遇・マナー研修、認定資格研修等のサポートを行っていく。																				
1	No. 事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）													
	放課後児童クラブ整備事業			活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
	全体事業概要			① 公設児童クラブの支援の単位数	支援の単位	27	28	29	28	0	4,320	3,094	0									
	年々高まっている放課後児童クラブのニーズに対応し、また、国の面積要件（児童ひとり当たり1.65m <sup>2</sup> ）を確保するため、放課後児童クラブの整備を行い、児童の安全な生活の場の確保と健全な育成を図る。										令和 8 年度の優先度											
											□ A □ B □ C □ D											
	令和 6 年度 の評価			②							令和6年度は待機児童が生じていた山田小学校の余裕教室を簡易改修し、夏季休業中限定で開所した。また、令和7年度以降待機児童が見込まれる長伏小および坂小についても簡易改修を行い受入れ可能人数の拡大を図った。											
	事業区分			③							令和 6 年度 の評価											
	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他										■ 計画どおり											
	計画対象			今後の方向性 (改善措置等)							□ 維持 ■ 拡大											
	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										□ 緩小 □ 改善											
2	No. 事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）													
	放課後児童クラブ管理運営事業			活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
	全体事業概要			① 放課後児童支援員・補助員数	人	92	95	103	95	194,329	209,178	193,689	210,113									
	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に市内の公設放課後児童クラブにおいて適切な遊びと生活の場を提供することで健全な育成を図ることを目的とする。また、開所時間、開所日数の拡大や支援員を確保していくため、令和5年度から、指定管理者制度による民間事業者の運営をはじめた。										令和 8 年度の優先度											
											□ A □ B □ C □ D											
	令和 6 年度 の評価			②							■ 計画どおり											
											□ 遅延											
	事業区分			③							□ 進展なし											
	計画対象										□ 維持 ■ 拡大											
	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他			今後の方向性 (改善措置等)							□ 緩小 □ 改善											
	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										□ 休止 □ 終了											
	□ 廃止										□ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部教育総務課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育	基本目標	未来につなぐ人材を育むまち	
施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。				
施策の方向	小中学校における教育力の向上				
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	電子黒板および教員の校務用パソコンの適切な配置、「GIGAスクール構想」による1人1台端末の効果的な活用を促す環境整備により教育のICT化を推進した。			
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	文部科学省の掲げる「GIGAスクール構想」を進め、引き続き安定した学校のICT環境の維持を実施する。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	
1	教育DX推進事業	① 電子黒板の教室への設置率	%		100	100	100	0	192,364	190,811	206,793			
	全体事業概要  小学校児童の情報活用能力の育成、小学校教員の情報教育の指導力・授業力の向上、情報セキュリティの向上、コンピュータ活用による事務の軽減のため、コンピュータ及び周辺機器の環境整備を図る。また、文部科学省が掲げるGIGAスクール構想を実現するため、市内14小学校の全児童が情報端末を持ち活用する環境の整備と、校内ネットワークの高速化を図る。	② 児童へのタブレットパソコン配備率	%		100	100	100	令和 8 年度の優先度						
		③						□ A	□ B	□ C	□ D			
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	文部科学省が掲げるGIGAスクール構想にもとづき、市内小学校の全児童が1人1台端末を持ち活用する環境の整備と、各教室への電子黒板の設置を行った。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	引続き安定した学校ICT環境の維持を実施する。											
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止										

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	決算	当初予算	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	
2	教育DX推進事業	① 教室への電子黒板整備率	%		100	100	100	0	101,432	99,659	101,105			
	全体事業概要  中学校生徒の情報活用能力の育成、中学校教員の情報教育の指導力・授業力の向上、情報セキュリティの向上、コンピュータ活用による事務の軽減のため、コンピュータ及び周辺機器の環境整備を図る。また、文部科学省が掲げるGIGAスクール構想を実現するため、市内7中学校の全児童が情報端末を持ち活用する環境の整備と、校内ネットワークの高速化を図る。	② 生徒へのタブレットパソコン配備率	%		100	100	100	令和 8 年度の優先度						
		③						□ A	□ B	□ C	□ D			
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	文部科学省が掲げるGIGAスクール構想にもとづき、市内中学校の全生徒が1人1台端末を持ち活用する環境の整備と、各教室への電子黒板の設置を行った。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	引続き安定した学校ICT環境の維持を実施する。											
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部教育総務課		作成日	令和 7年 8月 1日				
概要	施策名	幼児教育・小中学校教育			基本目標	未来につなぐ人材を育むまち						
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。										
施策の方向	教育環境の整備											
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	三島市学校施設長寿命化計画に基づき施設整備を実施した。									
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	三島市学校施設長寿命化計画に基づき、安全かつ快適な教育環境の整備に努める。									
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）			
	各小学校施設補修整備事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
					① 小・中規模改修実施棟数	棟	2	1	2	6	496,069	397,271
	全体事業概要 劣化状況調査の判定を基準とし、三島市学校施設長寿命化計画を定め、各小学校の状況に合わせた補修整備を行う。		② 北上小長寿命化改修工事進捗率	%		60	60	40	令和 8 年度の優先度			
			③					□ A	□ B	□ C	□ D	
			令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	北上小学校の長寿命化改修工事（Ⅰ期）を実施し予定通り完了した。 西小学校屋内運動場及びトイレの改修工事を実施し予定通り完了した。							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	北上小学校の長寿命化改修工事（Ⅱ期）を実施する。 東小学校の増築工事（Ⅰ期）を実施する。 中郷小学校の長寿命化改修工事を実施する。							
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										
	No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）		
各小学校トイレ改修事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
				① トイレ改修工事実施棟数	棟	2	0	0	4	64,207	0	0
全体事業概要 老朽化している校舎トイレについて、床をウェット式からドライ式に、大便器を和式から洋式に改修する等の改修工事を実施する。		②					令和 8 年度の優先度					
		③					□ A	□ B	□ C	□ D		
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	実施計画なし。								
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	今後も、三島市学校施設長寿命化計画に基づき、トイレ改修を進めていく。							
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部教育総務課		作成日	令和 7年 8月 1日											
概要	施策名	幼児教育・小中学校教育			基本目標	未来につなぐ人材を育むまち													
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。																	
施策の方向	教育環境の整備																		
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	三島市学校施設長寿命化計画に基づき施設整備を実施した。																
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	三島市学校施設長寿命化計画に基づき、安全かつ快適な教育環境の整備に努める。																
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）											
3	各小学校受水槽更新整備事業	全体事業概要 受水槽は重要なライフラインの一つである給水の心臓部であるが、老朽化が進んでおり、架台等の腐食による劣化も見受けられるため、更新目安の時期を超過し、老朽化した受水槽を更新する。	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
					①	受水槽更新工事実施件数	件	1	0	0	1	0	0	0	0				
					②														
					③														
															令和 8 年度の優先度				
															<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D	
					No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
4	各中学校施設補修整備事業	全体事業概要 劣化状況調査の判定を基準とし、三島市学校施設長寿命化計画を定め、各中学校の状況に合わせた補修整備を行う。	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	今後の方向性 (改善措置等)	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
						①	照明LED化工事実施棟数	棟	0	0	0	4	99,212	495,265	479,810	270,325			
						②	小・中規模改修実施棟数	棟	1	0	0	4							
						③	錦田中長寿命化改修工事進捗率	%		60	60	40							
																令和 8 年度の優先度			
																<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
						事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託	<input type="checkbox"/> その他										
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象	<input type="checkbox"/> 行政改革対象																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部教育総務課		作成日	令和 7年 8月 1日					
概要	施策名	幼児教育・小中学校教育			基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。											
施策の方向	教育環境の整備												
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	三島市学校施設長寿命化計画に基づき施設整備を実施した。										
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	三島市学校施設長寿命化計画に基づき、安全かつ快適な教育環境の整備に努める。										
No. 5	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
	各中学校トイレ改修事業 全体事業概要 老朽化している校舎トイレについて、床をウェット式からドライ式に、大便器を和式から洋式に改修する等の改修工事を実施する。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
				① トイレ改修工事実施棟数	棟	0	0	0	4	0	0	0	0
		②											
		③											
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	実施計画なし。									
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後も、三島市学校施設長寿命化計画に基づき、トイレ改修を進めていく。									
		計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止									
		No. 6	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
各小学校給食室空調設備更新整備事業 全体事業概要 給食室の空調設備については殆どの学校で設置から15年を経過し、老朽化が進み、故障が頻発している。給食の衛生管理上からも空調設備は必須であることから、空調機器の更新工事を行う。			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
	実績				計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	① 空調更新工事実施件数				件	0	0	0	1	0	0	0	0
	②												
	③												
	令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	実績なし。									
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	老朽化している空調設備については、今後も計画的に改修していく。									
	計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部学校教育課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。													
施策の方向		小中学校における教育力の向上													
施策の方向	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	小中学校における教育力の向上を目指し、「心の教育」を推進するため、自分事として考える道徳教育の推進や、各校において「命を考える日」の充実を図るなど、様々な工夫を行なながら事業を実施した。また、特別支援学級には指導員を、小学校1年生の学級等には学校支援員を配置するとともに、各中学校への「校内支援室」の設置を進めるなど、児童生徒へのきめの細かい教育の実現に向けて施策を推進した。加えて、教員を対象とした各種研修を実施し、1人1台端末の効果的な活用や、児童生徒が主体的に学ぶ授業づくりの方策を探るとともに、特別な支援が必要な児童・生徒のための専門知識の習得等も行った。												
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	これまでどおり、「心の教育」を柱として推進するとともに、確かな学力の育成、生徒指導・特別支援教育の充実、安全教育に焦点を当てた「命の教育」の推進を図っていく。また、三島市教育振興基本計画をもとに、事業を実施することを通して、小中学校の教育力の向上を図る。さらに、「令和の日本型学校教育」の姿である『全ての子供たちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現』に向け、GIGAスクール構想を推進し、教員のICT活用指導力の向上を図る。												
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
1	三島市育英奨学金貸付事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
		① 奨学金の貸付人数	人	36	46	31	47		16,081	22,418	12,236	17,920			
									令和 8 年度の優先度						
									□ A	□ B	□ C	□ D			
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	今後の制度の継続性を考慮し、新規貸与者については予算の範囲内で募集定員の上限を設け、選考委員会を設置した。応募者が上限以内であったが選考委員会にて審査基準に基づき選考を行い、申請者全員が承認された。また、滞納者には毎月の督促を実施し、返済を促すことにより、返済につながったケースもある。											
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後も制度の継続性を図るために、返還金の歳入額の範囲で貸与が行えるよう、適正な審査のもと選考を行っていく。また、滞納者には引き続き毎月の督促を実施し、連帯保証人も含め個別に連絡をしていく。											
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
2	特別支援学級指導員配置事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算			
		① 特別支援学級指導員の配 置人数	人	18	19	19	19		44,001	55,639	54,226	63,366			
									令和 8 年度の優先度						
									□ A	□ B	□ C	□ D			
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度は、錦田中学校への特別支援学級（自情）の開設に伴い、指導員を1人増員した。											
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後も、児童生徒一人一人に目の行き届いたきめ細かい教育を目指し、特別支援教育の充実を図る。											
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部学校教育課		作成日	令和 7年 8月 1日			
概要	施策名	幼児教育・小中学校教育			基本目標	未来につなぐ人材を育むまち					
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。									
施策の方向	小中学校における教育力の向上										
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	小中学校における教育力の向上を目指し、「心の教育」を推進するため、自分事として考える道徳教育の推進や、各校において「命を考える日」の充実を図るなど、様々な工夫を行なながら事業を実施した。また、特別支援学級には指導員を、小学校1年生の学級等には学校支援員を配置するとともに、各中学校への「校内支援室」の設置を進めるなど、児童生徒へのきめの細かい教育の実現に向けて施策を推進した。加えて、教員を対象とした各種研修を実施し、1人1台端末の効果的な活用や、児童生徒が主体的に学ぶ授業づくりの方策を探るとともに、特別な支援が必要な児童・生徒のための専門知識の習得等も行った。								
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	これまでどおり、「心の教育」を柱として推進するとともに、確かな学力の育成、生徒指導・特別支援教育の充実、安全教育に焦点を当てた「命の教育」の推進を図っていく。また、三島市教育振興基本計画をもとに、事業を実施することを通して、小中学校の教育力の向上を図る。さらに、「令和の日本型学校教育」の姿である『全ての子供たちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現』に向け、GIGAスクール構想を推進し、教員のICT活用指導力の向上を図る。								
No. 3	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
	学校支援員配置事業  全体事業概要 低学年時における円滑な集団生活への適応を支援するため、また、特別な支援を必要とする児童・生徒を援助するため、学校支援員（介助員を含む）を配置する。	活動指標名 ① 学校支援員への研修 ② ③	単位 回	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
								78,886	106,902	104,897	123,787
	令和 8 年度の優先度										
						□ A	□ B	□ C	□ D		
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	低学年時における円滑な集団生活への適応支援や、普通学級に在籍する特別な支援を必要とする児童・生徒を援助するため、56人の学校支援員（介助員を含む）を任用した。						
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	令和7年度は、学校支援員の数を維持するとともに、介助員配置事業委託を実施し、学校生活において介助が必要な児童を支援する。小中学校の通常学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒は増加傾向にあるため、状況に応じて学校支援員の増員を検討するとともに、人材の確保と質の向上に努めていく。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち											
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。														
施策の方向		多様な学習機会の提供														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	各種講座の参加者や施設利用者が増加するなど、活動に活気が戻りつつある。 新たに北上公民館の日曜祝日開館を試行的に取り入れ、利用者需要調査を実施した。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	■ 維持	時代のニーズにあった事業展開を実施し、新たな施設利用者、講座受講者の獲得を目指す。 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業や活動を大切にしながら、新たなテーマを取り入れた事業展開を行う。 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を強化するとともに、多様性に対応できる講座の開設を目指す。														
令和 6 年度 の評価	□ 拡大															
	□ 縮小															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善															
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）									
1	生涯学習事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
		① マナビー学習（出前講座）回数	回	6	12	6	12		52	86	51	67				
		② ハロー教授バンク 活用件数	回	14	10	22	10									
		③														
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	マナビー学習は申込団体が固定化するなどして、回数の増加がみられなかった。 また、ハロー教授バンクについては活用件数が着実に増加している。								令和 8 年度の優先度				
			□ 遅延									□ A □ B □ C □ D				
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
			■ 維持	□ 拡大	マナビー学習については今後周知促進を図り、講座開講数と参加人数の更なる増加を図る。 また、ハロー教授バンクについては現状を維持し、引き続き活用してもらうよう周知を図る。											
		計画対象	□ 縮小	■ 改善												
			□ 休止	□ 終了												
2	生涯学習推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
		① 生涯学習まつり参加人数	人	3,356	3,900	3,424	3,900		72	53	48	17				
		② 生涯学習功労者表彰者数	人	4人 1団体	5	6人 1団体	5									
		③														
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	生涯学習功労者表彰及び生涯学習まつりを計画どおり開催した。												
			□ 遅延													
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
			■ 維持	□ 拡大	引き続き生涯学習まつりを通じて市民関係団体の発表や相互交流の場を創出するとともに、幅広い世代の来場者数増加を目指し、関係各課との連携による新規分野の参入や、駐車場の混雑緩和を図る。											
		計画対象	□ 縮小	■ 改善												
			□ 休止	□ 終了												
			□ 廃止	また、生涯学習功労者表彰については、予算や候補者の人数等を考慮し、今後の開催方法を検討していく。												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部生涯学習課		作成日	令和 7年 8月 1日									
概要	施策名	生涯学習・青少年			基本目標	未来につなぐ人材を育むまち											
	施策の目的				誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。												
施策の方向	多様な学習機会の提供																
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	各種講座の参加者や施設利用者が増加するなど、活動に活気が戻りつつある。 新たに北上公民館の日曜祝日開館を試行的に取り入れ、利用者需要調査を実施した。														
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	時代のニーズにあった事業展開を実施し、新たな施設利用者、講座受講者の獲得を目指す。 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業や活動を大切にしながら、新たなテーマを取り入れた事業展開を行う。 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を強化するとともに、多様性に対応できる講座の開設を目指す。														
No.	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）								
	成人教育事業			活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
				全体事業概要 教養講座等の開催による団体の資質向上支援や団体相互の情報交換、連絡調整を図り、活動の推進支援を行う。（令和 6 年度に女性団体支援事業より組み替え）	① 団体が教養や資質向上を図るため、開催した講座への参加延べ人数	人	68	480	507	480		184	278	206	237		
					② 市内団体の情報交換や知識や親睦を深めるために実施した事業の回数	回	2	6	6	6							
					③												
				令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	活動指標である参加人数について計画どおりに事業展開ができた。生きがいや仲間づくりのきっかけとなるような場や幅広く学ぶ機会を提供することができた上、受講生からの満足度も高評価を得るものとなった。											
					事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	社会情勢や参加者アンケート等を判断材料とし、市民の関心に訴えかけることができるよう多种多様なテーマ設定や事業周知方法を検討し、新たな受講生層を開拓できるよう推進していくたい。									
						計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	<input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了									
				No.	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）				
家庭教育事業			活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
			全体事業概要 家庭教育機能向上を図るため、未就学児、義務教育期の児童・生徒を持つ保護者を対象に、「幼児期からの家庭教育セミナー」「小中学校家庭教育学級」「幼稚園家庭教育学級」「スマイル子育て講座」「夏休み子ども遺伝学講座」を実施する。		① 主催講座 回数	回	9	6	8	6		408	545	333	407		
					② 主催講座 参加人数	人	184	170	167	170							
					③												
			令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	小中学校家庭教育学級は講座回数、受講者ともに減少したが、幼稚園家庭教育講座は講座回数、受講者が増加し、幼児期からの家庭教育セミナーは、今年度より通年での開催とし、定員に満たなかったものの、受講者からは高い評価をいただいた。また、スマイル子育て講座についても、多くの方に応募いただき、満足度の高い講座を開催することができた。夏休み子ども遺伝学講座は定員以上の申込みがあり、多くの子どもたちが受講した。											
					事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	小中学校家庭教育学級と幼稚園家庭教育講座について、年度ごとの増減はあるものの各学校から家庭教育担当者の依頼があるため、引き続き継続していく。また幼児期からの家庭教育セミナーについては今後も通年での講座とし、単発での参加者も受け、講座参加者の増加を図っていく。スマイル子育て講座についても、引き続き、親子に关心を持っていただけるテーマを検討していく。									
						計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	<input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了									

\*決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部生涯学習課		作成日	令和 7年 8月 1日								
概要	施策名	生涯学習・青少年			基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的				誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。											
施策の方向	多様な学習機会の提供															
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	各種講座の参加者や施設利用者が増加するなど、活動に活気が戻りつつある。 新たに北上公民館の日曜祝日開館を試行的に取り入れ、利用者需要調査を実施した。													
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	時代のニーズにあった事業展開を実施し、新たな施設利用者、講座受講者の獲得を目指す。 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業や活動を大切にしながら、新たなテーマを取り入れた事業展開を行う。 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を強化するとともに、多様性に対応できる講座の開設を目指す。													
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）							
	リカレント教育推進事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
					① リカレント教育推進会議	回	1	1	1	1		234	773	724	695	
			② リカレント教育ホームページのアクセス数	件	860	100	538	150								
			③ みしま教養セミナー講座回数	回		2	2	2								
			令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	資格取得を目指す成人を対象に学習場所として生涯学習センターの夜間施設提供事業の継続実施、リカレント教育推進会議の開催、また、リカレント教育講座を委託事業として実施した。											
			事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	今後も継続して、資格取得を目指す成人を対象に夜間施設の提供を進める。また、新規事業として人生100年時代に呼応したリカレント教育に取り組む市民を応援するため、専門知識やスキルを学ぶことができるよう、教育機関や民間団体と連携し実践的な教育講座を開催する。									
			計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												
			No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）				
公民館事業		活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
					① 公民館自主事業参加者	人	1,621	1,500	1,287	1,500		2,607	2,594	2,193	2,417	
		② 公民館自主事業参加者満足度		%	96	90	93.4	90								
		③														
		令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	参加者数は計画に達しない結果となったが、満足度が計画を上回ったことは評価できる。参加者数に関して令和5年度はそれ以前に新型コロナウイルス感染状況による利用制限がかかっていたことに対する反動があったとは思うが、今後安定して参加者数を増やすためにも魅力的な事業を企画・開催していく。											
		事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	今後は、利用者のニーズを的確に把握し、より魅力的な事業を企画・開催し、参加者数及び満足度の向上を図っていく。									
		計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部生涯学習課		作成日	令和 7年 8月 1日								
概要	施策名	生涯学習・青少年			基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。														
施策の方向		多様な学習機会の提供														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	各種講座の参加者や施設利用者が増加するなど、活動に活気が戻りつつある。 新たに北上公民館の日曜祝日開館を試行的に取り入れ、利用者需要調査を実施した。														
	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 進展なし														
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	時代のニーズにあった事業展開を実施し、新たな施設利用者、講座受講者の獲得を目指す。 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業や活動を大切にしながら、新たなテーマを取り入れた事業展開を行う。 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を強化するとともに、多様性に対応できる講座の開設を目指す。														
<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小															
<input type="checkbox"/> 改善																
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）							
7	箱根の里事業  全体事業概要 箱根西麓の豊かな自然の中で、多くの市民に多面的な野外活動等の体験の機会を提供する。		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
			①	主催事業の実施件数	件	12	11	12	11	510	635	526	855			
			②	主催事業参加人数	人	616	414	824	414							
			③													
			令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり	新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行されたことにより主催事業の参加者数については令和 5 年度よりも増加している。 主催事業については、参加者アンケートに基づいた活動内容を行うことで、参加者ニーズについて対応できた。										
			<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 進展なし												
			<input type="checkbox"/> 改善													
			<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 終了												
			<input type="checkbox"/> 廃止													
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託	<input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	<input type="checkbox"/> 拡大	使用者の様々なニーズに対応するため、主催事業を継続するとともに、ボランティアによる施設整備を行い、学習成果（野外活動スキルや協調性）のアウトプットの機会を設けることで箱根の里の利用価値を高める。									
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象	<input type="checkbox"/> 行政改革対象	<input type="checkbox"/> 改善		<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 終了										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部生涯学習課		作成日	令和 7年 8月 1日					
概要	施策名	生涯学習・青少年			基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的				誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。								
施策の方向	学習環境の整備・充実												
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	包括管理委託の導入により施設管理及び修繕が的確に実施された。 老朽化により法定点検などで要是正の指摘が多くなってきたため、計画的なメンテナンスに努める。										
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	各施設とも建設から数十年を経過し老朽化による設備の修繕が多くなっているため、ファシリティマネージメントに基づく大規模改修や空調整備を計画的に実施する。										
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）				
	北上文化プラザ管理事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
					① 北上公民館利用者数	人	33,501	32,000	37,419	32,000	22,099	24,474	24,447
	全体事業概要		② 施設貸出回数	回	2,554	2,500	3,019	2,500	令和 8 年度の優先度				
									③	□ A	□ B	□ C	□ D
									令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	利用者数も貸出回数も当初計画より上回った。北上地域の生涯学習ならびに地域コミュニティづくりの拠点として、施設使用団体、公民館学級、教室でそれぞれ活発な活動を行えるよう施設運営を進めた。		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	地域における生涯学習の推進及び地域の公民館として住民とのつながりを深めるよう、引き続きより良い施設運営を進めていく。								
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象			□ A	□ B	□ C	□ D					
	No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）			
箱根の里施設補修整備事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
				① 箱根の里の修繕件数	件	1	5	1	5	1,182	208	1,156	1,432
全体事業概要		② 箱根の里の施設整備件数	件	0	1	0	1	令和 8 年度の優先度					
								③	□ A	□ B	□ C	□ D	
								令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	緊急に必要となった修繕については、利用者の安全確保のため早急に協議をし行った。日常点検業者との連携を行うことで早期の対応を図った。			
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	施設使用者に対し安心安全なサービスを提供するため、施設に支障が発生した場合は、随時対応をしていく。								
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象			□ A	□ B	□ C	□ D					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。										
	施策の方向	学習環境の整備・充実										
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	包括管理委託の導入により施設管理及び修繕が的確に実施された。老朽化により法定点検などで要是正の指摘が多くなってきたため、計画的なメンテナンスに努める。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	各施設とも建設から数十年を経過し老朽化による設備の修繕が多くなっているため、ファシリティマネージメントに基づく大規模改修や空調整備を計画的に実施する。									
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
5	生涯学習センター管理事業  全体事業概要 三島市民生涯学習センターは、教養文化の発信基地として市民の学習機会や情報の提供を行っていく。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
				① 施設管理に係る委託業務の集約化（指定管理の検討を含む）	件	2	1	1	1	49,835	82,259	96,052
		令和 6 年度 の評価	② 施設の利用者数	人	78,043	100,000	81,926	100,000	令和 8 年度の優先度			
			③ 生涯学習センター運営委員会	回	2	2	1	2	□ A	□ B	□ C	□ D
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	施設管理に係る委託業務の集約化は目標を達成した一方で、施設の利用者数及び生涯学習センター運営委員会開催回数については未達成となった。しかし、利用者数の増減をみると、昨年度から増加しており、新型コロナウイルスの流行による利用者数の落ち込みが、年々回復しているとみられる。									
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	令和 5 年度より導入された包括管理委託業務に伴い、特に当センターの修繕に關し當課の実施方針を定めるなど、適宜適切な対応ができた。施設利用者については、引き続き利用者が快適に使用できるよう施設内環境を整え、市民活動等の活性化及びさらなる利用者数の増加に努める。センター運営委員会については、建設的な議論ができ、生涯学習センターの運営についてより焦点をあてて会議を行えるよう努力する。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち						
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。									
施策の方向		社会教育活動の活性化									
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画どおり各事業を進めることができた。さらに、開催した全ての事業において出席者より高評価を得ることから、社会教育活動の活性化に寄与することができた。								
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	学校・家庭・地域連携協力推進事業では、全市立小中学校区で協働実施本部を設置した。引き続き学校や地域と連携し、活動やボランティアの協力を拡大できるよう支援していく。また、女性団体支援事業においては、学級生高齢化による個々の学級生及び学級全体の活動力低下等から参加者の減少等の懸念は続くが、積極的かつ主体的に活躍できる女性団体としての意識向上を目指し、事務局として学級運営や各学習の支援に努めていく。								
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）				
1	学校・家庭・地域連携協力推進事業  全体事業概要 学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで子どもを育むため、学校と地域住民との橋渡し等を行う実行委員会を各学校において、連携・協働して様々な活動を行うとともに、家庭の教育力向上を図る。	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
				① 地域学校協働本部実行委員会開催回数	回	95	80	98	80	5,341	5,530
		② 家庭教育支援事業実施回数	回	43	30	53	30	令和 8 年度の優先度			
		③ 家庭教育支援事業講座参加者満足度	%	100	90	99	90	□ A	□ B	□ C	□ D
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 6 年度は各校での教育活動が年間計画どおりに行われたため、各事業についても予定どおり実施でき、満足度も 99% と高評価を得ることができた。							
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	保護者や地域住民のニーズに応えられるよう、事業を計画どおりに進めていきたい。また、個別相談のニーズが高まっていること、利用しやすさが重要視されていることがアンケート結果に表れているため、学校外でのアワトリーチ型支援を充実させ、より多くの方が利用できるように努めていく。						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年				基本目標		未来につなぐ人材を育むまち									
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。															
施策の方向		青少年の健全育成															
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	各事業を計画どおり進めるとともに、実施事業において、より対象者の関心が高い研修内容等に設定するなど工夫しながら事業を進めたことにより、目標値より高い満足度を得ることができた。青少年相談事業においては近年の不登校児の増加に伴う相談件数の増加に加え、相談内容の複雑化・多様化に対応するため、タブレット端末によるチャット方式での相談対応や相談員のスキルアップ研修を実施した。児童センターにおいては、対象年齢や保護者の興味関心が高い講座を実施するなど、より利用者が参加しやすい講座の実施を図った。															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	青少年育成事業は対象者の関心が高い研修内容を設定し、青少年健全育成研修の充実と将来の指導者となる人材の育成を図る。青少年相談事業は、不登校の児童生徒に係る相談案件が増加しているため、相談室の役割が大きくなっていることから、相談員の研修や関係機関との連携を促進する。児童センターは、主催講座のほか、協力団体との連携により、健康増進・情操を豊かにする講座を実施していく。															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大																
	□ 縮小																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善																
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）											
1	児童センター事業	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
		利用者数		人	22,742	20,000	20,724	20,000	11,746	14,885	14,390	17,027					
		単発講座開催回数		回	7	10	7	10									
		単発講座参加者数		人	276	300	211	300									
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり	新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ扱いとなる中で、利用者数については計画値に到達し、徐々にではあるが、コロナ禍前の状況に戻りつつある。単発講座においては感染症対策をしながら概ね計画通り開催することができた。												
		□ 遅延															
		□ 進展なし															
		令和 6 年度 の評価		■ 維持	引き続き積極的に各種事業を開催するとともに、安心・安全に利用できる場の提供を行うため、衛生管理の徹底に努める。												
		□ 拡大															
		□ 縮小															
2	市単独事業費補助金	今後の方向性 (改善措置等)		□ 改善													
		□ 休止															
		□ 終了															
		□ 廃止															
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）											
2	市単独事業費補助金	活動指標名		単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算					
		交付団体数		団体	2	2	2	2	520	520	520	520					
		三島市子ども会連合会小學生加入率		%	24	20	19.7	20									
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり	2 団体に対し、児童健全育成のための事業費の一部を補助し、その活動を支援することができた。												
		□ 遅延															
		□ 進展なし															
		令和 6 年度 の評価		■ 維持	今後も補助金の交付を継続するとともに、団体が児童の健全育成のための活動を継続、発展していくよう支援していく。												
		□ 拡大															
		□ 縮小															
		□ 改善															
		□ 休止															
		□ 終了															
		□ 廃止															
		今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持													
		□ 拡大															
		□ 縮小															
		□ 改善															
		□ 休止															
		□ 終了															
		□ 廃止															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部生涯学習課		作成日	令和 7年 8月 1日						
概要	施策名	生涯学習・青少年				基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。												
	施策の方向	青少年の健全育成												
3	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各事業を計画どおり進めるとともに、実施事業において、より対象者の関心が高い研修内容等に設定するなど工夫しながら事業を進めたことにより、目標値より高い満足度を得ることができた。青少年相談事業においては近年の不登校児の増加に伴う相談件数の増加に加え、相談内容の複雑化・多様化に対応するため、タブレット端末によるチャット方式での相談対応や相談員のスキルアップ研修を実施した。児童センターにおいては、対象年齢や保護者の興味関心が高い講座を実施するなど、より利用者が参加しやすい講座の実施を図った。											
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	青少年育成事業は対象者の関心が高い研修内容を設定し、青少年健全育成研修の充実と将来の指導者となる人材の育成を図る。青少年相談事業は、不登校の児童生徒に係る相談案件が増加しているため、相談室の役割が大きくなっていることから、相談員の研修や関係機関との連携を促進する。児童センターは、主催講座のほか、協力団体との連携により、健康増進・情操を豊かにする講座を実施していく。											
No.	事務事業名			活動内容				コスト（事業費：千円）						
4	青少年相談室事業			活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
	全体事業概要			① 面接相談延べ人数	人	2,978	2,000	2,913	2,000	10,657	13,650	13,221	15,950	
	多様な青少年問題への対応として、青少年が心身ともに健やかでたくましく成長することを願い、これらのケアを図るために面接相談や電話相談と、非行を未然に防ぐための補導活動を関係機関との連携のもとに実施し、家庭・学校と地域が連携し、青少年の健全育成事業を推進する。			② 電話等相談延べ人数	人	579	1,000	398	1,000					
				③ タブレットによる相談延べ人数	人	2,558	2,000	2,938	2,000	令和 8 年度の優先度				
				令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	不登校傾向の児童生徒数は上昇傾向にあるため、青少年相談室の役割が大きくなっている。今後も上昇傾向は続くのではないかと予想される。				□ A	□ B	□ C	□ D	
5	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	面接相談、電話相談及びタブレット端末を用いた相談を活用し、さらにメールによる相談、24時間悩み相談をすることができる場所があるということを周知していく。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												
No.	事務事業名			活動内容				コスト（事業費：千円）						
6	少年育成事業			活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
	全体事業概要			① 少年育成事業開催回数	回	43	46	43	46	1,515	2,954	2,115	2,190	
	小学生、中学生、高校生を対象に、野外活動や教養講座等の体験を通して自主性、実践性、協調性、思いやりの心、忍耐力など社会の中でたくましく生きる力を培い、心豊かな少年育成を図各種事業を行う。			② 少年育成事業参加延べ人數	人	1,419	1,476	1,239	1,476					
				③ 少年育成事業参加者の満足度	%	96.0	80	91.0	80	令和 8 年度の優先度				
				令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	青少年健全育成研修の充実と将来の指導者となる人材の育成に努めるとともに、少年育成事業の参加者からも目標値以上の満足度を参加者から得ることができた。				□ A	□ B	□ C	□ D	
7	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き対象者の関心が高そうな研修内容を設定し、教育効果の高いと考えらるる事業の立案を行う。また、中学生を対象としたリーダー育成事業について、令和 7 年度は、研修回数及び宿泊研修の宿泊日数を増やして実施し、さらなる青少年の社会教育の場を設けるよう努める。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 7 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年				基本目標		未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。																
施策の方向		青少年の健全育成																
5	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各事業を計画どおり進めるとともに、実施事業において、より対象者の関心が高い研修内容等に設定するなど工夫しながら事業を進めたことにより、目標値より高い満足度を得ることができた。青少年相談事業においては近年の不登校児の増加に伴う相談件数の増加に加え、相談内容の複雑化・多様化に対応するため、タブレット端末によるチャット方式での相談対応や相談員のスキルアップ研修を実施した。児童センターにおいては、対象年齢や保護者の興味関心が高い講座を実施するなど、より利用者が参加しやすい講座の実施を図った。															
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	青少年育成事業は対象者の関心が高い研修内容を設定し、青少年健全育成研修の充実と将来の指導者となる人材の育成を図る。青少年相談事業は、不登校の児童生徒に係る相談案件が増加しているため、相談室の役割が大きくなっていることから、相談員の研修や関係機関との連携を促進する。児童センターは、主催講座のほか、協力団体との連携により、健康増進・情操を豊かにする講座を実施していく。															
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）						
5	中学生の主張大会事業	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度						
	全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	令和 8 年度の優先度						
6	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	①	中学生参加率	%	38.5	26	36	26	207	127	126	128				
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		②	来場者数	人	74	80	91	80	令和 8 年度の優先度			□ A □ B □ C □ D				
6	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	主催者・来賓、各学校に早期に案内したため、来場者数は計画値を上回ることができた。また、各中学校に早期に募集通知し、応募を呼びかけたことで、中学生参加率については目標を達成することができた。															
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	広く作品募集をするため、早期に各中学校に対し周知を行い、引き続き応募者の増加を図っていく。また、一般市民の来場を促せるよう、開催方法の検討や周知を強化する。													
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）						
6	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度						
	全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	令和 8 年度の優先度						
6	青少年健全育成団体等が行う青少年健全育成事業に係る事業費に対する補助金 「ボイスカウト伊豆地区補助金」 「ガールスカウト三島地区連絡協議会補助金」 「青少年健全育成会補助金」	今後の方向性 (改善措置等)	①	交付団体数	団体	3	3	3	3	2,083	2,083	2,083	2,083					
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	②						令和 8 年度の優先度			□ A □ B □ C □ D						
6	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	団体が青少年の健全育成のための活動を継続、発展していくよう、事業費の補助を行った。															
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	③	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も補助金の交付を継続し、団体が青少年の健全育成のための活動を継続、発展していくよう指導していく。													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部図書館

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	図書館		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち														
	施策の目的	市民の教養を高めるため読書の普及とともに、知識と情報の拠点として、多様な資料・情報を収集・保存・提供を行うこと。																	
施策の方向		図書館機能の充実と利便性の向上																	
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	貸出点数等の図書館利用は全国的な傾向と同様に減少しているが、図書館講座や、市役所各課と協働するなどした企画展示は非常に好評だった。また、非来館者へのサービスとしてホームページの充実を図った。特に図書館の外でのサービスに注力し、学校等への訪問やセット貸出等、非常に多くの事業を行った。																	
	□ 遅延																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
	■ 維持	館内サービスの質の向上と共に、館外サービスの充実を図る。																	
1	No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
	図書館事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
	全体事業概要		① レファレンス協同データベースにおける自館データへの参照数	件	15,390	9,500	—	10,000	78,259	87,461	83,871	94,588							
	誰もが利用できる地域の情報拠点として、高度化・多様化する市民の資料ニーズに応えるため、図書・雑誌・視聴覚資料等を収集・管理し、図書館資料の充実を図る。読書普及および図書館活用を推進するため、収集した資料や情報を活用し、レファレンスサービス等の様々なサービスを行う。																		
	令和 6 年度 の評価		②	■ 計画どおり	国立国会図書館のシステム不具合によりまだ統計数字が提供されていないため現在のところ実績値不明（8月頃提供予定）														
				□ 遅延															
				□ 進展なし															
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大														
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善														
2	No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
	図書館電子情報推進事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算								
	全体事業概要		① データベース契約件数	件	4	4	4	4	1,403	1,468	1,462	1,491							
	従来の図書資料に加え、書籍から得ることができない情報を提供するため、データベース等の電子資料を併せたサービスを行うハイブリッド図書館を推進する。																		
	令和 6 年度 の評価		② ホームページで検索できるデジタル化した地域資料の記事号数	号	2,514	2,526	2,520	2,538											
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 計画どおり	地域資料専任者を配置できていないが、ホームページで検索可能な地域資料の記事号数は継続して増やしている。														
				□ 遅延															
				□ 進展なし															
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 拡大																
	□ 縮小										令和 4 年度にデジタル田園都市国家構想推進交付金等を活用して導入したデジタルアーカイブを市民がさらに利活用できるよう、検索用キーワードの入力を継続していく。								
	□ 改善										電子書籍の配信サービス等についての情報収集を続け、適切な導入のタイミングを計る。								
	□ 休止																		
	□ 終了																		
	□ 廃止																		

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部図書館

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	図書館		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち											
	施策の目的	市民の教養を高めるため読書の普及とともに、知識と情報の拠点として、多様な資料・情報を収集・保存・提供を行うこと。														
施策の方向		読書普及・図書館活用の促進														
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	令和4年度にデジタル田園都市国家構想推進交付金等を活用して導入したICタグによる図書館管理システムにより、利用者の利便性が向上しただけでなく、蔵書点検作業のスピードアップを図ることができた。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし	令和6年度より、絵本のまち三島事業を開始、他課の連携事業に講師として出向いたり大通り商店街まつりに出展するなど、図書館の外でも様々な機会を捉えて周知を行った。														
	■ 維持	これまでの図書館の絵本に関する知識や経験の蓄積を活かし、新たなイベント「生涯学習センターまるごと絵本まつり」を開催するほか、読書普及のための事業を実施していく。また、図書館の外での事業も積極的に推進していく。														
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
		図書館利用促進事業	活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度			
		全体事業概要	① 自動貸出機利用率（人数）	% 実績		69.4	58.9	70.3	60.0	1,620	1,817	1,735	2,108			
		令和4年度に全面的に資料のIC管理を導入、自動貸出機等10閑連機器によって、利用者サービスの向上、業務の効率化を実現した。同時に導入したデジタルアーカイブにおいて地域資料を広く一般に公開するため、劣化が進んでいる地域資料のデジタル化業務を進めている。デジタル技術を活用し、今後も利用者の利便性向上を図ることについて調査研究を重ねる。														
		令和 6 年度 の評価														
		今後の方向性 (改善措置等)	② デジタル化資料数（1誌、1紙、1タイトルで1点とカウントする）	点 実績		51	52	51	53							
		事業区分							令和 8 年度の優先度							
		計画対象							□ A	□ B	□ C	□ D				
		令和 6 年度 の評価	③	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		令和4年度にデジタル田園都市国家構想推進交付金等を活用してIC技術を使った図書館管理システムを導入した。自動貸出機等の導入によって利用者の利便性を図ることができ、さらには図書館職員が外へ出て活動する機会を増やす体制づくりができた。										
		事業区分				自動貸出機利用の補助を継続する。窓口での対面の対応を希望する方にも丁寧に対応していく。										
		計画対象				□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他										
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）								
2	絵本のまち三島推進事業（図書館）	活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度				
	全体事業概要	① ブックスタート事業参加割合	% 実績		70.5	66.0	53.8	67.0	0	2,284	2,247	1,840				
	絵本の力を活用することで、すべての市民のウェルビーイング実現を目指す「絵本のまち三島」を推進する。図書館がこれまで蓄積してきた資料や知識、経験等を活かし、従来からの図書館事業と併せて、絵本作家による講演会の開催、絵本に関する展示の拡充、他課支援等を行う。															
	令和 6 年度 の評価									令和 8 年度の優先度						
	今後の方向性 (改善措置等)	② セカンドブック事業参加者割合	% 実績		75.4	70.0	81.3	71.0								
	事業区分							□ A		□ B	□ C	□ D				
	計画対象							□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象								
		令和 6 年度 の評価	③ 絵本関連事業の満足度	% 実績		70.0	87.2				71.0					
		事業区分						□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他								
		計画対象						□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部文化財課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。													
施策の方向		郷土資源の保護・継承													
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	三島囃子の活動が平常に戻ってきたため、次世代への継承活動に対して支援を継続した。また、地元住民が主体となって行われる地域の伝統行事の取材を行った。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	地域の文化財に関わる団体の活動や担い手の育成を支援するための事業を引き続き継続していく。													
1	No. 事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）						
	市単独事業費補助金		活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
	全体事業概要		① 通例祭事への出演回数（通例は地域祭り、三嶋大祭りの2回）	回	実績	2	2	2	2	117	117	386	117		
	県指定無形民俗文化財である「三島囃子」の保存、後継者育成及び各方面への技術指導を通じてその発展に努めている「三島囃子保存会」の実施事業に対して補助金を交付する。				計画										
					実績										
	令和 6 年度 の評価		②		計画					令和 8 年度の優先度					
	■ 計画どおり				遅延					□ A	□ B	□ C	□ D		
	□ 進展なし				進展なし	三嶋大祭り、天神社祭典での演奏を実施した。練習、道具の作成、山車の清掃、子供や中高生への指導などの活動が行われた。									
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	③	■ 維持	□ 拡大	三嶋大祭りや地域の祭りに合わせて保存会の活動が継続できるよう、また、後継者の育成が進むよう、支援を継続する。								
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 縮小	□ 改善									
2	No. 事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）						
	歴史的風致維持向上計画推進事業（文化財課）		活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
	全体事業概要		① リーフレット作成	種類	実績	2	1	0	1	3,132	3,691	3,323	4,565		
	地域に埋もれている文化遺産の掘り起こしと調査、とりまとめを行うとともに、地域で歴史や文化を調査・継承する歴史研究会の調査結果をリーフレットへまとめる編集補助及び刊行を実施する。				計画										
					実績										
	令和 6 年度 の評価		②		計画					令和 8 年度の優先度					
	■ 計画どおり				遅延					□ A	□ B	□ C	□ D		
	□ 進展なし				進展なし	令和 7 年度に第 2 期計画を作成するにあたり、地域の行事の取材を行った。また、民俗学の専門家と第 2 期計画及びリーフレットの作成について協議した。									
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	③	■ 維持	□ 拡大	令和 7 年度には第 2 期計画を作成するほか、今後も地域の歴史研究会などと協力して、文化遺産の掘り起こしを進めていくため、伝統行事等の取材を行う。また、2 期計画作成に合わせて事業の実施方法を見直す。								
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			縮小	■ 改善									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部文化財課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち														
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。																	
施策の方向	文化財の保護・保存																		
	令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	市内の文化財（遺跡、古文書、石造物等）の調査について、計画通り進めることができた。																
	今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	文化財保護法に則り、遺跡等の保護に努める。																
No.	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）										
	市内遺跡発掘調査等事業			活動指標名 届け出に対する処理	単位 %	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算						
	全体事業概要 周知の遺跡内における宅地造成・住宅建築等の各種開発事業に伴い、確認調査を行う。					100	100	100	100	6,836	9,147	10,223	8,874						
										令和 8 年度の優先度									
										<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D						
				令和 6 年度 の評価 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和 6 年度 の評価 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	開発に際して必要な試掘・確認調査など29件を実施した。また、県への届出が必要な事案を処理した。													
						開発に伴う試掘・確認調査の件数が増加しており、他の業務を圧迫する傾向にあるが、文化財保護法の規定に則り遺跡の保護に努める。													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託	<input type="checkbox"/> その他															
No.	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）										
	文化財管理事業			活動指標名 進捗率（耐震診断完了20%、設計・協議完了60%、工事完了100%）	単位 %	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算						
	全体事業概要 市内の文化財の管理を行うほか、三ツ石公園内鐘楼（時の鐘）の耐震事業を行う。					20	20	60		3,019	2,964	2,991	841						
										令和 8 年度の優先度									
										<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D						
				令和 6 年度 の評価 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和 6 年度 の評価 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	三ツ石公園内鐘楼（時の鐘）の耐震診断を実施した。													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託	<input type="checkbox"/> その他		耐震診断の結果、コンクリートに劣化がみられることから鐘楼下への立ち入りを禁止している。地元町内会や商店街等関係機関と協議し、今後の方向性を決めていく。													
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象	<input type="checkbox"/> 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部文化財課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。										
施策の方向		文化財の保護・保存										
令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市内の文化財（遺跡、古文書、石造物等）の調査について、計画通り進めることができた。									
今後の方向性（改善措置等）		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	文化財保護法に則り、遺跡等の保護に努める。									
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
3	文化資源把握活用事業  全体事業概要 館蔵古文書・民具の整理・調査や市内石造物の調査をボランティアと協働で行い、その成果を、報告書等を通じて広く公表していく。また館所在資料のデジタル・アーカイブ化や、散逸・消滅の危機に瀕する民間・学校所在資料の調査・把握を進めることで、地域資料を次世代へ確実に継承していく。	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算	
		①	石造物調査着手地区数	地区	3	1	1	1	140	389	403	339
		②	所蔵古文書仮目録（300点程度）作成数	件	1	1	1	1	令和 8 年度の優先度			
		③	館外文化財（資料群）の所在調査着手件数	件	9	2	7	2	□ A	□ B	□ C	□ D
		令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	①について、新谷地区に新規着手した。石造物調査の成果を『三島の石造物 4 長伏・御園』として刊行した。 ②について、『的場贊川家文書仮目録（7）』として刊行した。 ③について、小学校 4 件、個人宅 3 件の資料調査を実施した。								
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	地域資料の所在地と所有者の確認を進め、計画的に調査を実施する。								
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部文化財課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。													
施策の方向		文化財の環境整備と活用													
令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり	文化財保存活用地域計画を作成した。 郷土資料館で文化財を活用した企画展、教育普及事業を実施した。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	文化財保存活用地域計画に沿って各種事業を展開していく。 郷土資料館での文化財の活用を継続する。													
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
	史跡山中城跡維持管理事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
	全体事業概要		①	維持管理活動日数	日	207	207	207	207	22,518	41,114	41,294	30,707		
	国指定史跡山中城跡は平成18年に日本百名城にも選定され、郷土の誇る文化財として良好に維持保存していくため、公園内の樹木刈込みや張芝の手入れ等、維持管理を行うもの。			災害復旧完了箇所数	箇所		3	3	3						
										令和 8 年度の優先度					
			③							□ A □ B □ C □ D					
	令和 6 年度 の評価			■ 計画どおり	継続的に実施している芝生の手入れ、雑木雑草の除去等の史跡の維持管理を実施した。 災害復旧工事（三ノ丸法面、排水路設置、田尻の池北側法面）を実施した。										
				□ 遅延											
				□ 進展なし											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後も安全面や周辺地域への配慮、景観の維持に努め、史跡を次世代へ継承すべく、適正な維持管理を継続していく。また、災害に強い史跡とするための復旧工事を進めていく。									
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善										
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
	向山古墳群整備活用事業	活動指標名	単位	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 6 年度 実績	令和 7 年度 計画	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度 当初予算				
	全体事業概要		①	委員会開催回数	回	1	2	2	2	374	600	1,029	3,100		
	向山古墳群の史跡としての価値と魅力を高め、市民の史跡に対する意識の醸成や観光誘致につなげるため、国指定史跡を目指すとともに、景観保全を図る。														
										令和 8 年度の優先度					
			③							□ A □ B □ C □ D					
	令和 6 年度 の評価			■ 計画どおり	16号墳の草刈り業務を実施した。県指定である向山古墳群の国史跡への指定を目指し、16号墳の発掘調査、現地説明会、向山古墳群調査整備検討委員会を開催した。専門家である委員から発掘調査に関する指導や国指定に向けた課題の指摘を受けた。										
				□ 遅延											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	草刈りなどの維持管理を行うほか、国史跡指定に向け、検討委員会からの指導に従い、発掘調査や現地説明会、文献等の調査を進めていく。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 6年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部文化財課		作成日	令和 7年 8月 1日				
概要	施策名	文化財	基本目標	未来につなぐ人材を育むまち								
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。										
	施策の方向	文化財の環境整備と活用										
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	文化財保存活用地域計画を作成した。 郷土資料館で文化財を活用した企画展、教育普及事業を実施した。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	文化財保存活用地域計画に沿って各種事業を展開していく。 郷土資料館での文化財の活用を継続する。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
3	文化財保存活用地域計画作成事業	活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
		実績							決算	当初予算	決算	当初予算
		計画										
		実績										
		計画										
		① 計画の策定		1	0	1	1	0	4,598	2,342	1,982	0
		②							令和 8 年度の優先度			
		③							□ A	□ B	□ C	□ D
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 6 年 12 月に国からの認定を受けた。地域計画について市HPや文化庁HPにて公開している。							
		事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	作成した計画を基に各種事業の実施に取り組んでいく。							
4	郷土資料館企画展示事業	今後の方向性 (改善措置等)		□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 ■ 終了 □ 廃止								
		活動内容				コスト（事業費：千円）						
		活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
		実績							決算	当初予算	決算	当初予算
		計画										
		実績										
		計画										
		① 講座、講演会等主催事業 の開催		回	63	35	54	35	6,880	8,394	7,382	7,430
		② 館資料データベースへの 登録件数		件	455	200	339	200	令和 8 年度の優先度			
		③							□ A	□ B	□ C	□ D
		令和 6 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	①について、民具整理作業と古文書剥離作業を新規に立ち上げたため、計画を大きく上回る実績を上げた。 ②について、事前調査済みの寄託資料を登録したため計画を上回る実績を上げることができた。							
		事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	①について、ボランティアと協働で着実に実績を積み上げていく。 ②について、計画に則り登録を進めていく。							
		計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部文化財課

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち									
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。												
	施策の方向	文化財の環境整備と活用												
	令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	文化財保存活用地域計画を作成した。 郷土資料館で文化財を活用した企画展、教育普及事業を実施した。											
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	文化財保存活用地域計画に沿って各種事業を展開していく。 郷土資料館での文化財の活用を継続する。											
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）							
	郷土資料館管理運営事業		活動指標名	単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要		① 開館日数	日	314	300	303	305	3,362	3,863	3,934	7,099		
	資料の保存環境を維持し、来館者の安全を確保するため、郷土資料館の適切な維持管理に努める。設備の保守、修繕を行う。													
			③						令和 8 年度の優先度					
									□ A	□ B	□ C	□ D		
			令和 6 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	今年度は 2 年に 1 度の燻蒸作業により、1 週間休館した以外に災害等による臨時休館が無く、計画通り開館することができた。									
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	資料の収集と保存、研究を推進するとともに、来館者の安全を確保し、施設の管理運営に努める。							
	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象			□ 縮小	□ 改善								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

## 令和 6年度 事務事業評価表（個票）

課名 議会事務局議会事務局

作成日 令和 7年 8月 1日

概要	施策名	広報・広聴		基本目標	共に創る持続的に発展するまち								
	施策の目的	必要な行政情報を市民にわかりやすく伝え、広く意見を聴き市政に生かす、市民に開かれた行政運営に取り組むこと。											
施策の方向		広報・広聴活動の充実											
令和 6 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	市議会だよりについては、令和6年度は議長賞を受賞した児童・生徒の絵を表紙に掲載し、多くの市民が手に取り、市議会への関心を高めてもらえるような議会広報となるよう努めた。また、本会議のインターネット中継及び録画配信については、市民メールやLINE等SNSにおける本会議開催情報の発信と併せて周知を図った。訪問者数や閲覧ページ数は減少したものの、当日のLive中継を中心に視聴人数が増加となった。今後もLINE等SNSや議会だよりを中心に、市議会ホームページや議会中継の周知を図っていく。										
今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	市議会だよりについては、令和7年度からは表紙に公募による三島の風景の写真を掲載することとし、誌内でも写真を多く使い、内容も更に分かりやすく読みやすい内容となるような誌面作りとする。 本会議のインターネット中継及び動画配信については、引き続き市民メールやLINE等を通じて周知を図り、市民に対してより開かれた議会となるように努める。 市議会ホームページについては、今後も迅速な情報発信に努める。										
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）						
1	議会情報提供事業  情報公開の推進及び説明責任の確立のため、議会情報を広く提供する。	活動指標名		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
		市議会だよりの発行回数		回	実績	5	4	4	4	5,087	5,296	5,197	5,601
		市議会本会議の年間映像配信率		%	計画	100	100	100	100	令和 8 年度の優先度			
		①			実績					□ A	□ B	□ C	□ D
		②			計画								
		③											
		令和 6 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	市議会だよりは、表紙を児童・生徒が描いた議長賞を受賞した絵画にして親しみやすさを持たせ、より多くの市民が目を通し、市議会への関心を高めてもらえるような議会広報となるよう努めた。本会議のインターネット中継、録画配信及び市議会ホームページは、市民メールやLINEでの本会議開催情報の発信と併せて周知を図り、市民に対し積極的な活用を呼びかけた。配信映像の視聴者は令和5年より増加した。									
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	市議会だよりについては、掲載事項や文章表現のみならず、表紙等のレイアウトにも工夫を加え、より市民に手にとってもらえ、誰にでも分かりやすい記事となるよう努める。本会議のインターネット中継、録画配信及び市議会ホームページについては、引き続き議会だよりや市民メール、LINEを通じて周知を図り、市民に対しより開かれた議会となるよう推し進めていく。								
		計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。